

## 自由記述

### はじめに

本調査の最後に（１）この調査について（２）教育体制について（３）授業料免除・奨学金制度について（４）大学の施設・設備について（５）大学生活全般について、の５項目を自由記述という形式で質問し、それぞれについて、基本的に原文のまま掲載しました（質問に対する事実誤認等の場合も含む）。１つの記述で複数の内容について（例えば図書館・メディアセンター・生協等の利用時間について）言及しているもので、文章が切り離せないものは各項目に重複して掲載されている場合があります。

また、上記以外の個別項目の中での自由記述にかかるものについては、（６）各項目として基本的に原文のまま掲載しています。

### 目次

（１）この調査について	1
（２）教育体制について	9
（３）授業料免除・奨学金制度について	22
（４）大学の施設・設備について	30
（５）大学生活全般について	44
（６）各項目	50

<女子学生のみ> 学内施設（トイレ・更衣室等）への要望

<女子学生のみ> 勉学・研究において何らかの区別を感じたかどうか

<女子学生のみ> 就職活動において何らかの区別を感じたかどうか



## (1) この調査について

- 「B. 学内施設の利用について」に関して、いつのことについて聞かれているのか（入学してからか、今年度のことか）が分かりません。利用度の選択肢についても選びにくい（一度だけ利用したことがある場合に選べる選択肢があると助かります）。
- 「G. 進路について」は進路未決定者を前提としており、既に進路が決まっている身としては非常に答えづらい。
- 「生活費の状況について」が書きにくかった。奨学金、保険等は親の管理下にあるため0とした。
- 「無作為抽出」といいながら、履修登録の場で渡すのはどうかと思います。
- 5分で書けると言われたけど、5分で終わるような量じゃない。Webで回答できるほうがいい。
- C11で海外留学について質問しているのに、留学に興味がある人間が実際に留学行ったかを聞いていないし、もし行っていないのならその理由を聞くべき。
- M04 → 1週間の平均なのか、1日での最大なのか、何を聞かれているか分からなかった。J → 全員が下宿しているわけではないのだから、この質問は自宅から通っている人にも配慮して作ってほしい。
- N01・N02の質問がどのような経緯で出てきたのか明らかにしてほしい。
- N03の事を知らなかったので知れて良かったです。ありがとうございます。
- P15のM04で、インターネットの使用時間は1日なのか、1週間になのか分からないなど、質問の意味がとりにくい箇所がいくつかあった。
- あまり必要なような項目がいくつかあったので、その分を減らしてほしい。
- アンケートが長すぎる。複数人に分量を少なくして実施すべき。
- アンケートに立派な冊子を作るのはもったいないので、インターネットでの回答にする方が良い。
- いい紙を使ってますね。
- 良いと思います。
- いいと思う。
- 意義があると感じられた。
- 意見を参考にしてくださいのなら、とてもよい試みだと思います。
- いたって普通のアンケートだと思います。
- 一度、わざわざ昼休みに取りに行ったのに、教務も昼休みだった。1回生は物理系校舎での授業が少なく、授業が多く入っている人は、なかなか取りに行けない。郵送にするか、いつでも用紙は取れるようにしておくべきだった。また、取りに行く期限が10月末までで、提出期限も同じというのも改善すべきだと思う。
- 一部の質問項目に関して、対象者について疑問を感じた。
- 今まで存在を知らなかった。

- 色々なことの改善につながるのであれば、とても有意義な調査だと思う。
- インターネット上での実施のほうがよいのでは。（集計の簡易化、迅速化のため）
- インターネットの使用時間に関しては、直接時間を書いてもらうほうが良いと思います。
- 多い。
- 多い。
- お金ください。
- 面白いので今後も継続するべき。このような形で学生等の意見を調査することは、非常に意義があり重要。
- 回答欄に数字を書くのではなく、選択した数字を○で囲む方が回答者には楽だと思います。
- 夏期休みに実家に1ヵ月ほど帰省していたので、生活費等は少し低くなっています。
- 各項目、説明をより詳しくして頂ければ、より正確かつ具体的に解答できると思われます。
- 学生からのお願いを伝えられる機会は少ないので、非常に有益だと思います。もっと大々的に実施しても良いと思います。
- 学生支援改善のためアンケートを行う事は良いと思う。
- 学生生活実態調査が行われていること自体は良いことだと思います。集計結果を大学運営のために有効に利用していただくことを望みます。
- 学生生活の充実のためにこういう調査が行われていることは、うれしく思います。
- 学生全員に配布した方がより精密な調査になるのではと思います。粗品はタオルがよかったです。残念。
- 学生の意見が反映されうる機会があるのは素晴らしいことだと思います。
- 学生の意見を取り入れることは、ある意味「生の声」が聞けるわけだから非常に有意義である。無論、全てを取り入れる必要はないが、もっと大々的に、より多くの母数サンプルを採取した方が良いのではないかと。
- 学生の意見を取り入れるのはいいことだと思います。
- 学生の意識を知る上で有効だと思う。
- 学生の声を聞くのに良いと思う。
- 学生の生活実態を把握し、設備や環境の改善につながればいいと思います。
- 学生の生活実態を把握しようという取り組みは大切だと思う。この調査が有効に活用されるようお願いしたい。
- 学生の生活を把握するのは大切な事だと思う。
- 学生を知ろうとする感じがして、いいと思う。
- 書く内容が多く、大変だった。
- 頑張って下さい。おつかれさま。
- 義務化して、多くの学生の意見を集めてもいいと思います。
- 義務だったんですか？
- ギャランティーがほしい。
- 京都大学の実態を把握する上では必要だと思う。

- 京大ホームページに掲載されたときに見てみたい。
  - 金銭についての調査で、家計簿をつけていない人はどうしようもない。家の収入はプライバシーに関わる。
  - 限なく選択肢が用意されているので、スムーズに回答できた。
  - クラスからできるようにしてほしい。
  - クラス等で回答できるようにしてほしい。
  - 詳しく書かせていただいて、自分の生活を振り返るきっかけになったかなと思います。特に建設的な意見を書くことができたわけではありませんが、宜しく願い致します。
  - こういったアンケートに協力的な人は、比較的生活実態のよろしい人が多いように感じます。自分はさておき。決して鵜呑みにすることのなきよう…。
  - こういった形で学生の意見を聞こうとして下さる態度はとても良いと思います。改善のために、強いて文句を挙げるなら、一つは選択肢が適切ではないと思われる設問が(D10・M04…期間がよく分からない。H07…答えたくないという選択肢もあった方がいいのではないか)あることや、調査の回答者数を絞って記名式のアンケートにした方が、より強い考えを持つ者の意見がはっきりと見えてくると思うことなどが挙げられます。
  - 高校生の頃この調査結果をHPで見て、面白かったです。
  - こうして学生生活の実態を調査した結果を見れるのは、自分にとってプラスになることだと思います。(自己の生活の改善への意欲など。)
  - 項目が多くて、時間的負担が大きい。そのわりに何かしらの見返りが無い。
  - 項目は多いが、要望を伝えられる点は良い。
  - 声が反映されるとうれしい。
  - 個々のデータに対しては無理でも、複数回答が寄せられたものにはちゃんと反映していただきたい。あとは、もっと不満点などは自由に書ける欄を用意すべきかと。正直書き足りない部分もあるので。
  - 答えがしにくい(答えたくない、という意味でなく、答えにどう書いていいのかわかりにくい)項目があって、困りました。(D、Gなど)
  - こたえにくい。
  - 答えにくいものが多い気がする。
  - 答え易い設問が多く、回答者に対する配慮が見られました。J01は面倒でしたが…。余談ですが、謝礼があるものだと勘違いしていました…。
  - 答えるのが大変。
  - このアンケートに対し、そこまで身が入らない。
  - この調査がどのような形で生かされているのか、分かりやすくアナウンスしていただきたいです。
  - この調査でどのように反映され、改善されるのかがよく分からない。これを書く時間、労力が存在する事を踏まえて、改善をすすめて欲しい。
  - この調査で何か変わるのか分からないけど、何かに役立
- てくれたら良いと思います。
  - この調査のように、意見が記述できるようになっているのは良いと思う。
  - この調査用紙の配布方法についてなのですが、私の学部では僅かな人数分しかない用紙を、授業の教室に来た人から順に受け取っていくという方法でした。この方法だと、授業に遅れてくるような不真面目な学生にはこの調査用紙は行き渡りません。京大生全員を調査する事が出来ないのは仕方ありませんが、それならばできるだけ京大生全体を網羅できるようにするべきだと思います。
  - この調査を現実に活かしてほしい。
  - このような調査があることを知らなかった。やるからには結果の公開をもっとアトラクティブなものにして、認知度を上げるべきだと思う。
  - このような調査があるとは知らなかった。学生の率直な意見や生活の実態が知られるという点で有意義だと思う。
  - これからの生活の参考になる。
  - これで改善されることあるの？
  - 今後も調査を続けてほしいと思いました。
  - 今後も続けていくべき。
  - 最初はめんどくさいとも思ったが、自分の生活や考えを見直すことが出来て良かったと思う。
  - 支出入をふり返ることができてよかった。
  - 自宅で生活しておりますので、自分一人という単位で生活費を算出できませんでした。申し訳ありません。
  - しっかり今後に反映してほしいです。
  - 実際にこの調査でより良く改善されるのであれば、是非続けていけば良いと思う。
  - 質問が多い。
  - 質問が多くて大変でした。役に立てば嬉しいです。字が汚いので、読み辛かったら申し訳ないです。
  - 質問が多すぎる。
  - 質問が思っていたよりも多かった。
  - 質問項目が多すぎる。
  - 質問項目が多すぎる。集中力に欠け、最後の方は有益な回答が得られない。
  - 質問項目が少し多すぎる。
  - 質問の意図が不明なものが多い。
  - 自転車のマナーに関する質問が誘導尋問のように思えた。C08における選択肢の⑧はカリキュラムの問題ではなく、個人の問題だと思うので、選択肢に入れるべきではないと思う。
  - 自分以外の学生の生活の様子が分かるので、役に立つ。
  - 自分が知らない施設が学内に多くあることが分かって、面白かった。
  - 自分でも把握していないことがあって、答えるのに少し戸惑った。
  - 自分の生活を改めて見直す機会になって良かったです。
  - 自分の入学してからの生活を振り返って見直すいいきっかけ

けになって良かったです。

- 謝礼が欲しい。笑。
- 謝礼希望。
- 謝礼ください。
- 謝礼とかあったら進んで協力するのに。
- 宗教勧誘のことなど、このアンケートをするまで忘れていたが（つまり他人に言う内容でもないかなと思ってたが）、このアンケートを見て折角なので書こうと思った。他人に言うほどでもない（人によっては「他人に言えないほど深刻」かもしれない）内容についても質問されているので、率直に書いてよかったと思った。
- 集計、頑張ってください。
- 収入・支出について書くのが非常に面倒。
- 収入・支出は大きく変動するので書きづらかった。自分の回答が何かお役に立てるなら嬉しいです。
- 授業で配って答えてもらうようにしたら、総数が増えるはず。回答数が少ないと、答える人は比較的まじめだったり、性格のかたよった人にもみ聞くことになる。
- 正直に書きました。
- 正直面倒だし、やる価値を見出せない。やっていること自体知らなかったし、やるのであればもっと告知すべき。これによって何がどう改善されたのかをはっきりと開示してもらいたい。
- 女子学生への質問項目があり、女子に配慮してもらえているようで好印象でした。女子の意見をしっかり汲み取り、改善などにつなげてくださればと思います。
- 女子学生向けの質問があるのは基本的には理解できるが、「B02」だけは意味が不明。設問者のジェンダー理解の底が知れる。
- 女性限定の質問を用意すること自体がセクハラだと思うのですが、あなたどう考えますか？
- 進路希望の理由に、好きなことを仕事にしたいという純粋な理由が項目に含まれないのは良くないと思う。生活費の状況など、答えづらい質問が多かった。結果として適当に答えざるを得なかった。
- 進路に関する選択肢が異様に偏っているのではないかと感じた。研究職か就職かという二択で調査する意図しかないなら仕方ないが、就職と一括りにしてよいものか疑問である。（自分の場合は公務員志望なので関係ないが）
- 少し細かい気がします。（収入、支出のとこ等）
- 少し長すぎるので、全て丁寧に答えようという気が起きません。
- 少し量が多い。
- 生活費についてが、細かすぎる。
- 生活費については、憶測でおよその額です。
- 生活費の調査が細かすぎる。
- 生活を見つめ直すことができ、有意義だった。
- 性差別（区別）問題を女子にしか問わないというのは、どうなんでしょうか。

- ぜひ各方面の改善に役立ててほしい。
- 全員に配布しないのは正解だと思う。
- 選択肢が多く、答えやすかった。
- 選択肢が不足している部分があると思われる。
- 粗品でペンっていうのはいいです。
- それほど負担にはならないため、実施することは良いことだと思う。
- 存在を知らなかった。大学1回生の方にもこの調査を行っているのか不明。
- 大学に入ってから自分を、改めて普段より客観的に（一定の尺度で）振り返る、よい機会となりました。
- 大学の設備や施設等を改善するにはとても良いと思うし、その改善でより良い大学生活が送れるようになると思う。
- 大学への感謝を表すために、きちんと回答しなければいけないなと思った。
- 大変でした。
- 大変分かりやすいアンケートです。“生活費”を除いて、容易に回答できました。
- 多数派の意見を取り入れるのは良い事だが、アンケートよりは目安箱的な制度を取る方が効果的だと思う。
- ダルイって。
- 短時間ででき、よいアンケートだと思う。
- 男女差別なのではないか。長い。
- 単独でURLを表記するよりも、QRコードと併記した方が良いのではないか。
- 調査結果を大学側が真摯に受け止め、今後の運営に反映させることが必要。
- 調査対象となっている人数が少ない気がする。
- 調査データの用途が気になる。サンプル数が恐らくそれほど多くないので、“学生の声”として学生の行動範囲と活動の幅を制限することを正当化するのに用いられるのでは、と若干不安が残る調査でした。
- 調査なので仕方ないと思いますが、少し問の数が多いように感じました。もう少し簡潔なものだったら、非常に答えやすかったです。
- 調査の結果を基に、学生生活がよりよいものになれば、いいと思う。
- 調査の種類が多すぎる。
- 調査はいいと思うし協力したいけれど、電子媒体であれば（入力楽で）お互いにとっていいと思う。ありがとうございます。
- 調査をすることは良いことだと思った。
- 超面倒。
- ちょっと長かったです。自宅生で親に甘えているので、金銭的なことが分かりません。
- 都合のよいように考えず、きちんと対処していただきたい。
- 提出期限があるようだが、いつかわからない。クラススを利用したインターネット上の調査はできないのか、番号手書きの今の調査では効率的でない。経費的な面から見て

- も。
- できる限り、この調査の結果がいかに活かされたのかを公表してほしい。
- どういう風に活かされるのかわかりたい。
- 特に面倒ではなかった。しかしこれ以上質問の個数を増やしてはいけないと思う。
- とても興味深い。
- とにかく質問の量が多く、回答に大変時間がかかった。
- どの程度の人数を対象にしているのかわからないが、多くの人数でやるべきだと思う。
- 長い。
- 長い。
- 長い。
- 長い。
- 長い。
- 長い。生協の調査とテーマがかぶっている。
- 長かった。
- 長かったです。
- 長く結構細かく問われたので、時間がかかりました。その分、意見が反映されることを期待しています。
- 長すぎるよ。
- なかなか考えることのないものもあったので、いい機会だった。
- なぜオレか？と思ったが、学部みんなぼかった。安心。
- なぜこの時期なのか疑問ではある。3月や4月の方がいいのでは。
- なぜ私が選ばれたのかわからない。
- 何か粗品をもらえると嬉しい。
- 何かの授業の最後などに配布してもよいかもしれない。
- 何年か前にも受けた気がする。
- 何の役に立つんだろう、と思う。学生よりは院生が答えた方が、得られるものが大きいかもしれない。
- 任意なのか、強制なのかわからなかった。
- はっきり言って、無作為選抜でないことが気に掛かる。何度もなく教務課を利用している為、用事の折に「時間があれば…」と言われ、手渡された。ランダムに学生番号が何かで抽出すべき。
- 非常に意義のあるものだと思う。是非、この結果を活かして学校の改善をしてもらいたい。
- 必要かもしれないけど、めんどい。
- 必要な調査だと思う。
- 暇つぶしになりました。
- 表面的な感じだった。
- 踏み込んだ内容まで訊くんだなと思いました。
- ホームページなどで広めたらよいと思います。
- ボールペンありがとうございます。
- 僕が4回生で就職が決まっている事もあり、回答しにくい項目があった。
- 母体が少ないのでは？
- 本場に不満のある学生にこの調査が行われているのか疑問。
- マークシートにしてほしい。
- まとめたデータを示してくれるならばためになるものだと思う。何%の人間に与えられているかわからないが、その人たちにメリットが何かあればよい。
- 無作為抽出で調査に参加させられると、正直損した感じがする。全員参加させるか、何らかの特典がないとやる気がおきない。
- メールに、この調査についての主旨と調査元の情報を掲載していただき良かったです。
- 面倒臭い。あまり意味がないと思われる。
- 面倒ではあるが、必要だと思うので、もっとインセンティブをつけて続けてほしい。
- めんどくさい。図書カードくらいつけるべき。
- 申し訳ありませんが、項目が多すぎます。40分かかるアンケートは疲れます。
- もっと大々的に宣伝した方がよいと思います。教務課に寄るまで知らなかった。
- もっと大人数を対象に実施してもいいと思う。就職や進路に対する不安を伝える一つのいい手段だと思うので、これからも続けて欲しいです。
- 役立ててもらえたらいいと思います。
- 役立てられるならとても有意義だと思う。
- 有意義かはわからないが、集計を待つ。
- 有意義だと思います。
- 有意義だと思います。
- 有意義だと思う。
- 有益だと思う。
- 友人と同時に渡されたので、似たような生活を送っていると思う。片寄った結果が出る気がする。
- 友人と共に渡されたが、ランダムで抽出できているのか疑問。質問内容は良いと感じる。
- 郵送の場合、自費というのは不満だった。インターネットでの回答なら多くの学生が参加すると思う。
- 良い試みだと思います。
- 良い粗品がほしい。
- よいと思います。
- 良いと思う。
- 良いと思う。是非このアンケートを活かしていただければ幸いです。
- 要望が真剣に検討されるのであれば、有意義であると思う。
- ランダムにやるより強制にした方が量も正確さも増すと思います。
- 量が多いです。
- 量が多かったです。
- 分かりやすく書きやすかった。
- 質問内容がどうかと思う。パソコンを使う時間がどれくら

- いか、など日によって変わるでしょう。
- 「J. 生活費の内分け」は、正確な金額を把握していなかった。
  - 「学生支援のあり方を具体的に検討する」とあるが、既存の「あり方」とは、どういったものなのかを知りたい。其れが不明なので、調査の目的がわからない。
  - 1ヶ月平均の値にするところなど、一部読み違いや分かりにくい設問もあったが、大きく見て分かりやすい調査でした。
  - C11とC12の質問について、海外留学の希望関心が無い人に関心が無い理由として「～に不安、おそれがあるから」という事を尋ねるのは、論理が通じないと思いました。関心があるけど「～に不安がある」なら意味が通じると思えます。
  - I01の質問の自宅の定義が、実家からなのか今住んでいる所なのか、わからなかった。(質問は実家であると考えて回答。)
  - PC上で入力できれば便利だと思う。(インターネットで回答、或いは入力したものを印刷。)
  - web上のフォーム入力とかだと、楽で嬉しいです。
  - WEBページから回答出来るようにすると便利かもしれません。
  - アンケート結果が活かされれば嬉しいです。
  - アンケートの項目が思いの外多かったです。
  - アンケート用紙に上質な紙を使用していて、もったいない気がする。
  - 活かして頂ければ嬉しいです。
  - 一昨年の調査にも選ばれました。何度も受けるのは面倒です。
  - 今更4月～9月までの収入などあまり覚えていないし、教育関係の支出は、教科書が必要であろう4月は多く出るが、以降ほとんどないのにまとめることができるのだろうか、などという点で、無意味さが否めない。
  - 上手い事役立ててください。
  - 鉛筆で書くべきか、ボールペンで書くべきか分からなかった。
  - 親の年収など、知り得ない人もいるであろう項目がある点が気になりました。きちんとサンプリングになっていない可能性もあるような気がします。
  - 回答者が少ない理由を考えてもいいかもしれない。
  - 回答の選択肢が大まかなので、質問によっては答えにくかった。
  - 回答欄がどこにあるか分からない(2ページ目を見ると分かるが)。
  - 学生から大学へのフィードバックを行う機会は普段ほとんどないので、このような調査は重要だと思います。分量も見た目ほどには多くなく適切でした。ぜひ役立てていただきたいと思えます。
  - 学生生活の把握に役立つなら協力したい。
  - 学生と大学間でこのような情報交換が行われることはあまりないので、非常に有効だと思う。
  - 学生の意見が反映されていくのであれば、こういった調査は是非今後も行って行くべきだと思う。
  - 学生の意見を大学運営に生かす為の良い試みだと思うので、続けられたいと思います。
  - 学生の声を聞くことは重要であり、この調査によってより充実した環境になる事を望みます。
  - 学生の要望がフィードバックされるこの調査は、大変有意義だと思う。
  - 学内公報等で結果を周知させて欲しい。
  - 可能ならWebにしてもらいたい。
  - 紙ではなくWEBでやればいいのに…とは思いますが。
  - 記述式でもやって頂いただけありがたいですが、PCから入力できるようになると助かります。
  - 強制選択のいずれにも当てはまらないものがいくつかあった。
  - 京大のHPに載っているのを見た事があります。
  - 金銭面の調査が“面倒”でした。
  - 結果を有効に役立ててほしい。
  - こういった調査をして、それに基づいて教育制度や施設・設備などが改善されれば、素晴らしいことだと思う。
  - 項目が多い。
  - 項目が多い。
  - 個人名を確認する割に、立ち入った事を聞き過ぎるのは。
  - このアンケートで新たに知った事(N03)があったので、少し得した気分になりました。
  - この調査が実際にどう活かされるのか、分かりにくかった。
  - この調査が設備等の改善につながるなら、良いことだと思う。
  - この調査によってどのくらいの改善が見込まれるのでしょうか。
  - この調査によってどのような改善がされるか、オープンになるといいですね。
  - この調査により、何か変化が起こる事を期待します。
  - この調査の存在について今まで知らなかったなので、結果等をもっと効果的に開示してほしい。
  - この調査はすごく良いと思います。是非改善して欲しいです。
  - この調査をきっかけに、大学生活がより良いものになるとありがたいです。
  - 字が小さくて読みづらい。
  - 支出の内訳は書きたくなかった。
  - 支出の欄が分かりにくくて書きにくかった。
  - 自宅通いの自分としては、答えにくいものも多かった。バイトしてなかったら、道楽学生のレッテルを張られたような気分。
  - しっかり意見を反映してもらい、後輩達へ繋げて欲しいです。

- 実態を知ることが重要であると思う。
- 質問事項が分かりやすく、回答しやすかった。今回の調査では触れられていなかった項目で、盗難についてのアンケートがあっても良いのではないかと思います。一番よく耳にするのは傘の盗難ですが、被害が少ないからと報告せずに終わっている場合が多いようです。盗難にあった場所などのアンケートもあれば、防犯等に役に立つのではないのでしょうか。
- 若干、答えにくい質問（選択肢が限られている、どれにも当てはまらず、その他欄もない等）が多かった様に思います。
- 女子学生だけの記述欄は必要なのでしょうか。
- 女子学生に限定して記述させる欄が沢山見られたが、男女平等だの女性の地位向上だの述べる前に、そもそも教育体制全般について色々書きたい事がある。女子学生限定の記述欄はそのままにして、他に全員が記述できる自由記述欄を設けてほしい。正直女子に限定されると書き辛いこともある。
- 女子学生のみ、という記入欄が目立つのは良くない気が。
- 数字を記入するのではなく、チェックできるような調査の方が楽だと思う。
- 少し項目が多いように思います。
- 少し設問の回答幅が広いものがあるような気が。(例えば、学部からいる人は、いつの時点から考えたらよいのかなど。)
- 少し面倒。
- 少し量が多いです。
- 生活実態の調査について、十分な質問を用意できていると思う。
- 生活白書でのアンケート結果を受けて、どのような改善が行われたのか、もっと情報を発信した方がいいのではないのでしょうか。
- 積極的に意見するきっかけがなくとも、率直な意見を述べられて良いと思う。
- 設問に知らない言葉があったりして、少し戸惑った。(設問 M)
- 前期の内に行って欲しい。
- 粗品がほしい。
- 粗品に期待します。
- 存在を知らなかったのもっと告知をすれば良いと思います。
- 大学院生を対象とした質問項目が少なすぎるように感じました。
- 調査依頼が教員から学生への直接依頼では、学生の特徴にバイアスがかかってしまうのでは？(授業に休まず出席している学生の方が、依頼される可能性が高いと思います。)
- 調査が何故必要で、この結果がどのように反映されるのか、今いち良くわからない。似たようなアンケートは学校側から受けているので、一括してもらいたい。ペーパーでやるより web で答えられるとラク。異なるキャンパスに通う学生に同じ設問をするのもどうだろうか。桂の学生が宇治の施設を利用すると思いますか？
- 調査結果が一体どのようにして役に立っているのか、興味がある。
- 調査結果が学生生活改善に繋がっている様に思えない。
- 調査結果を基に改善されるという事なので、意義はあると思います。
- 調査項目が多く、面倒。真面目に回答している人がどれくらいいるのかと思う。
- 調査を行い、改善して頂けるのは良いと思う。
- 調査をもとにトイレが改装されたりするのであれば、続けて欲しいと思います。
- どことなく偏りのある選択肢、質問だったように思える。
- 図書カードとかで褒美がもらえたら、もっとやる気が出る。
- とてもめんどかった。
- どれだけの人が対象となっているのか知りたい。パソコンの方が楽でよい。提出しに行くのが手間。
- どれ程の意味があるのか、わからない。
- 長すぎです。
- 長すぎます。もう少し短くして、母体数を増やした方が良いと思う。もっと調査を反映して欲しい。
- 何か特典でもつけないと、みんな適当にすると思う…。それでは調査の意味がない。
- 何かの訳に立てば良いなあと思います。
- 入学して 1、2 年の学生を対象を絞った方が良いと思う。長く在籍していると慣れてしまうため、良いアイデアが出てこないと思うから。
- ネットでできたら嬉しい。
- パソコン、インターネットを用いず紙で調査を行うメリットは何でしょうか？特にアルバイトなどは、同じ人物の学生生活の中でも大きく変化するものなので、無作為抽出も必要ですが、同じ人物の経時変化も追う必要があるのではないのでしょうか？
- パソコンでの記入にすべき。
- 非常に手間がかかるもので、わずらわしさ故に正確なアンケート結果が得られないように感じる。
- 負担も大きくなく、有意義なのではないか。
- 不満があれば吸い上げ、その不満を改善する施策につながるのであれば、有意義だと思います。
- ページ数の割に問題数が苦になりませんでした。
- 本学に通う人用の為、遠隔地のキャンパス(私の場合は霊長研)に通う人のアンケートは参考になるのか、少し疑問を感じました。それぞれのキャンパスに合わせる等の工夫が必要ではないかと思いました。
- 本調査がどのように反映されるのか、明らかにして頂きたい。一学生としてではなく、学生の代表として学生の声を記述したつもりだ。しかし、実態調査として終わり、改善に向うのか疑問である。



- マークシート式にすればどうでしょうか。 量が多すぎて困る。
- マークシートの方がデータの処理がしやすいのではないかと感じました。
- マークシートや、web で回答するようにした方が効率が良いのでは？
- 満足度だけの評価では改善方法が不明になると思うので、そこへの自由記述欄があってもいいかと思いました。(カンフォアについて、などの細分化されたもの。)
- 面倒臭かった。
- もう少し、睡眠時間とか健康に関する調査があるのかと思った。
- 問題のある部分に関して充実させて欲しい。
- ややめんどです。
- 要望を書けるような欄や、現状について思うことも書けるので、充実したアンケートだと思いました。
- 過去の調査で何をどう反映したのか、などを簡単で良いから最初に資料としてまとめてほしい。回答のモチベーションに大きく関わってくると思うので。また、自由記述は各項目毎に設けるべきではないのか。最後にまとめてだと、何を書いてよいか分からなくなる。細かい事だと、MO4は「1日あたり」という記述がないと答えられない。
- 自身の学生生活を省みる良い機会だと感じた。
- 「入学後」という表記が多いが、京大の学部出身者にとってはいつからを指しているのか分からない。1回生からなのか、今の院生からなのか。
- B. 学内施設の利用満足度の中の項目に、“わからない”を入れるべき。メディアセンターは一度利用したが、特別にした事はなく、プレゼンテーションを見て、少しPCを使って入力した事しか覚えていない。
- L03の質問はなぜ「生協食堂をほとんど利用しない人」に限っているのか？いつも利用しているが、不満はある。
- MDの場合、実情に合わないです。
- web入力。
- いいですよ。
- 院生の実態を把握できるような内容ではなかったですね。  
あと、遠隔キャンパス通学者などの実態も、もう少し考えたほうがよいのではないですか？
- インターネットでの実施で良いのでは。
- ウェブアンケートでも良いのではないかと考えた。
- 回答しやすい質問であった。
- 各学生の時間を割いている以上、きちんと対応してもらいたい。
- 学生の、大学に対しての意見を伝える良い機会であるので、さらに大々的に頻度を上げて実施してほしい。このような調査を行っていることを知るの、一部の学生のみだと思う。
- 学生の意識（勉強やサークル活動、大学の取組 etc に対する）についても調査、公表をしていただければと思います。(学生の意識レベルの変化(低下)を近年感じます。)
- 学生の生活を改善させる為に必要なことであると思う。
- 学部から修士以上へ進学した者にとって、C、D、Gの設問は学部入学時 or 在籍時を想定したものなのか、現過程入学、在籍を想定したものなのか、回答に困った。
- 学部生、修士、博士の3つの課程毎に設問内容を変えてみては？
- 過去にこの調査の結果から何が変わったのか、示して欲しい。もし何も反映されないのであれば、時間の無駄。
- 紙のムダなので、インターネットを活用してはどうか。
- 紙媒体で行うメリットがない。集計作業等、人手がかかり、非効率である。
- 結果を公表してほしい。また、公表した結果を学生・教員が知れるように工夫してほしい。アンケートご苦労様です。
- 結果をふまえて、改善をして、成果を報告してほしい。
- こういった調査があること自体知らなかった。自転車に関しては是非改善できるように手を尽くしていただきたいと思います。
- こういった調査での自由記述について、どれくらい反映されるのかと気になる。
- 項目を絞るべきではないか。
- 今年の1月まで社会人をしており、4月に編入学をしました。正直に記入しましたが、通常の学生と立場が少し異なる為、参考にならないかなと思いました。
- このアンケートから女性への配慮が見られるが、なんとか子供を持った女性研究者がのびのびと研究できるような環境を作って欲しい。このアンケートでそのような動きが高まる事を期待しています。
- この調査が今後の学生生活の改善に役立てばいいと思います。
- この調査が実際にどのように還元されているのかを、明確に提示していただけると有難いです。
- この調査の結果、どこに改善すべき点があって、具体的にどのようにした(する予定な)のか、もっとわかりやすく公開してほしい。
- このような調査があるのを初めて知った。ホームページに掲載されるといっても、そもそも頻繁に大学のHPを見る訳ではないので忘れてしまいそう。メール etc で URL 等を通知すれば、多くの人に見てもらえるのでは。
- 質問の多くは学部生向けだったが、大学院生(博士)向けの質問もあるべきだと思いました。この調査自体はやり易く、良いと感じました。
- 社会人ドクター向けには質問項目を変えた方が良いと思います。
- 社会人にやらせないで下さい！
- 集計するのに都合の良い作りになっていて、記入しづらい。
- 女性限定の記述を求められましたが、施設・大学そのものは男性向けに形成されているということで、対応する為に

意見を集めようとしていることなのだろうかと思図を考えました。

- 数字で答えたものの統計的処理よりも、各人の要望や主張を汲み取る事に重きを置いて欲しい。
- 少しでも皆様の学生生活改善に役立てばうれしいです。
- 生命科学では多くの博士過程の学生が規定年数内で卒業できない。もちろん自分の問題もあるが、教授（指導者）が学生の書いた論文を長期にわたって見ないなど、指導者側の問題も多いように思う。学生の経済的な状況も考えてほしいし、第3者が各研究室の状況をチェックする必要があると思う。学生から何か相談に行くのは、精神的にきつい所があるので。
- 設問の想定している対象が、もっと若くて、社会的にも成熟していない者とされているので、（学部と、大学院一しかも医学研究科までも同一の質問としているあたり）苦笑を禁じ得ませんでした。医学部は職業専門学校、医学研究科はさらに別、と考えなければ、だいぶ違うと思います。
- 大学院（医学）は、医師がほとんどであり、他学部と比較する意味が薄い。（十分な収入がある。）
- 大学院生に対する調査としては、少し答えにくい項目が多かった。
- 大学院生向けの項目も増やして欲しい。
- 大学院と学部学生ではかなり生活様式が異なり、また特に医学部大学院は他学部大学院と異なる部分も多く、一律な調査で得られる結果の有効性に疑問を感じる。
- 大学生の調査には適しているが、一般社会生活後に大学院に進学する様なケースがほとんどの、医学部大学院の実態調査とは、内容がかけはなれている部分が多い。
- 大変でしたが、役立てていただけたらと思います。
- 抽象的でどう答えて良いかわからない間が多い気がした。
- 調査回数が多すぎる。項目が多すぎる。意見を言いたい人が自由に書ける方式で良いと思う。
- 調査結果がどのように反映されたのか、広く広報してほしいです。
- 調査してもらった方が良いと思う。
- 調査については有意義なので、継続的に調査して欲しい。
- データとして外れ値になり、あまり参考にならないのでは。
- どの程度反映されるのか疑問。
- どのような形で学生生活にフィードバックされているのか、具体的に報告して欲しい。わざわざ結構な数の設問に時間をかけて回答するのは大変である。
- どのように利用されるかに興味があります。
- 長い。
- なぜ女子学生だけの回答欄があるのか。
- なぜ男子学生のみが答える欄がないのですか？ Web上で処理できるようにして下さい。学生の意見に頼るのではなく、ちょっとは自分達で考えてください。変える力があるのに何も考えない人はいらぬので辞職して下さい。学校を良くするためのアンケートを良くする必要があります。

る。

- ネット上 or PC でアンケートに答えられるようにしてほしい。手書きではなく。
- 年に1度は行ってほしいと思う。
- 番号を選ぶ形式なので、自分の答えが無かったりして少し気持ち悪かったです。
- 非常に長い。
- 本学だけでなく、附置センターにもアンケートして下さりありがとうございます。
- マークシート形式にした方が記入も集計も楽ではないでしょうか？
- 面倒である。質問の仕方が公平でない。
- めんどくさい。
- めんどくさい。
- もう少し悪い紙を使ってこの冊子を作っても良い気がします。
- 網羅的ではあるが、やや散漫な印象を受ける。しかしそれは、調査の趣旨からしてやむを得ないことであろう。
- 有効利用してもらえるといいと思います。
- 要望を反映してほしい。
- わざわざ意見を送ろうと思わないので、このような機会は我々学生はとってもありがたい。
- 過去の調査結果を見たが、回収率が非常に低いのが気になった。ページ数を減らす、授業などで配布しその場で書いてもらうなどの工夫をすべきだと思う。収入・支出を千円の位まで書くなど、細かく確認の必要な項目はできるだけ少なくした方が良いと思う。←選択肢にするなど。
- 質問内容を、学部生と大学院生（修士・博士）で変えた方がいいように思う。
- 女子学生のみ回答する質問があるのはおかしいと思う。男性が、女性は優遇されている（例えば、能力が劣っていたとしても女性が採用される）と感じる状態は、長期的には女性の活躍の妨げになると思うから。
- あまり意義がないと思います。
- 学生の意見を教育にとり入れようとする試みは良いと思います。アンケートの中で答えにくい箇所が数ヶ所あり、回答項目が多いところがありました。
- これがどの程度反映されるのかを事前に知った上でなければ、書く際にあまり細かく記述する気にならない。
- 社会人で家庭をもっており、普通の学生さんと違う生活なので、答えにくい質問が多かった。
- 是非、改善へとつなげて頂きたい。
- 長いです。
- 何のための調査で、これがどう生きてくるかが不明。無作為で選んでも学生の抽象的な意見等に過ぎず、利用しにくいと思う。理系、文系、学部生、院生で顕著な違いが出てくるものと思いますが。
- パソコンで出来るようにして…。
- ページ数が多かったからです。

- もっと母数を増やして、いろんな人の意見をとりいれてはどうですか。

## (2) 教育体制について

- (特に工学部は) 共通科目の数学を非常勤講師の方に教わる場合が多く、総じて質が低い。学部で2回生で基礎が習得できないまま進級していつている感がある。
- 「C08. 入学・学業について」でも書きましたが、もう少し受講できる授業数を増やしてほしい。(学部、特に2回生時)
- 「自学自習」は良いと思う。
- 「自由」の中でやりたいことができる。学問に集中できる。それが京大だと思う。特別な存在でありつづけてほしい。
- 「求めよ、さらば与えん」といった態度はいかかなものか。もっと積極的にお知らせをしてほしい。
- ・語学教育はより厳しく体系的に行えば良いと思う。・文学部教務課の仕事の質が悪い。特に今年前期にあった大規模な履修登録関係の事務ミスは、文学部生として憤りを感じざるを得ない。
- ・一般教で色々な分野に触れられて良い。・法学部に卒論がないのは、大学生としてどうかと思う。ロースクールとの兼ね合いもあるだろうが、せめて希望者にくらい指導してほしい。
- ・留学に関する理解が特に欠けているように思います。派遣する立場としては、もう少し学生に、国内のカリキュラムにも配慮した体制をとってほしいですし、留学先での、派遣先での学問に対してもう少し幅広い裁量を認めてほしい(成績評価面で)。受け入れ側としても、KUINEPの授業は、留学生らにとって必ずしも満足の行くクオリティのものを提供していないと思います。・法学部の期末試験を受けなければ一切単位が認められないシステムは、柔軟性に欠けると思います。また、授業も事前にレジュメをネット上にアップロードしたり、PPTを多く利用する、双方向的な形態で学生全員に授業の参加を求める熱意や工夫があつてよいと思います。
- 1、2回生のうちに専門以外の分野の授業を取れるのはありがたい。自分の教養を広げられるし、大学での勉強の仕方をこの時期に身につけられる。
- 1つの教室であまりにも多人数が授業を受けることを避ける為に、多人数の講義は分けて行うなどの対策がほしい。
- 1年時から学部の専門にかかわる講義を必修にしてほしい。(ゼミナール系)
- 1回生の時から専門科目を増やして欲しい。
- 2回生での授業数と3回生での授業数が大きく違い、忙しさにギャップがありすぎると思う。
- 4回生(6回生)での負担が最小限になるようなカリキュラムを組んで欲しい。
- 90分という授業時間という長さによって、学生の集中力が途中で下がったり、締まりのない授業になってしまったりしている気がします。一般教養の「物理学実験」ですが、教科書の最後についているレポート表紙しか使用を認められていません。教員が教科書を学生に必要以上に買わ

- せようとしているようにしか思えません。
- B 群の単位の選択に幅が欲しい。
  - KUINEP 授業数を増やしたり、質を上げるなど充実させてほしい。卒業科目として認定する KUINEP の授業数を増やしてほしい。国際交流科目を増やしてほしい。交換留学の人数枠を増やしてほしい。応募しても選ばれなかったことが複数回ある。
  - KUINEP と一般教養の英語講義の授業が酷いです。教授が英語でかなり苦勞されています。教授の厳しい選抜を是非お願い致します。授業が理解できません。
  - KUINEP を見直してほしい。
  - TOEIC 対策授業があると嬉しい（前期・後期と）。
  - あまりに数学・物理の講義が難しく、夢が一つ潰れました。
  - アメリカの優れた高等教育を積極的に見習えばよいと思う。
  - 改めてふり返ると、一般教養科目でしっかりと記憶に残ったものが少ない。必須単位数を減らして、もっと一つの講義に集中できるようにしてほしい。（やる気の無い学生が増えるだけの可能性のほうが高いので、そこまで心から望んでもないが…）
  - いささか講義で理解の追いつかないところがあります。
  - 一般教養の先生の質が低すぎる。高校までの学習内容とのギャップが大きい。指導要領の変化に対応できていない。単位の認定基準が甘すぎる。（質の低い先生が単位を認定することにより、学生に学力がついていないことをごまかすから。）
  - 一般教養はある意味面白い授業がたくさんあるのですが、A 群 20 単位の縛りがきつくて、思うがままに好きな科目を取るのが困難でした。もっと一般教養の必要単位が少なくてもいいと思います。（文系学生にとっては B 群がキツイらしいです。）
  - 今で十分満足している。
  - 今のままの自由な雰囲気のままがいい。間違っても管理教育にしないでほしい。通っていた高校が随分管理教育の徹底したところだったが、いつも抑えつけられているようで疲れてしまうし、のびのびできないので、あまり良いところはないと思う。人をつぶす可能性が高い。
  - 今より実際の研究に際した教育内容が必要だと思う。
  - いらぬ授業が多い。
  - 英語教育がずさん。単位の取りやすさなどは関係なく、教員が普段どういう授業をするかが問題。自分が書いた教科書を使って満足したり、高校以下の授業をする者がいる。
  - 英語教育の拡充を希望します。英語科目ももっと専門的・実用的でないと、本当に日本人は英語を使えないせいで色々損をしているし、これからはもっと致命的になると思う。
  - 英語の授業がおもしろくない。英 I A、I B。
  - 概ね満足。拘束し過ぎない今の状況が良いのでは。そんなに縛りがなくても、勉強する人はどんどんしている。（理学部では。）
  - おおむね満足しています。
  - 同じ授業なのに負担が違いすぎるのが本当に嫌です。どうかして下さい。特に語学。不公平だと思います。ゆるい先生は何を考えているのですか。厳しい先生は何を考えているのですか。大学側からの統制を加えてほしいものです。
  - カウンセリングセンターや進路相談などの担当の先生はいるが、全体的に認知度も低く、利用しにくい。気軽に利用できるようにしてほしい。
  - 課外授業がもっとあって欲しいかな、と。百聞は一見に如かずと言いますし。
  - 各カリキュラム毎に大きな問題はありますが、前提知識として、別の講義の内容を踏まえた講義は一般に難易度が跳ね上がるので、講義間の難易度 gap を埋めて、連続的に難易度を上げて欲しいです。
  - 各授業に関するもっと詳細な連絡を密に行って欲しい。（KULASIS に載っていないのに休講になっている授業があったり等。）
  - 学生・職員共に、もっと大学での勉学の在り方について考えるべき。
  - 学生がコピーしたレポートを教職員が単位として認めると、その教職員まで罰するなど、教職員の負担を増やすようなことはやめてほしい。学生のコピーは断じて許されるものではないが、それへの対応に労力を費やしたために講義や研究等に全力を注げず、教職員の知的パフォーマンスの低下につながるような脅迫的な政策は廃止してもらいたい。
  - 学生個々人の意欲は学校側から喚起させられる事はほぼ無く、自分次第である為、メリット・デメリット双方が存在すると思う。
  - 学生参加型の授業やワークショップがもっとあれば、選択肢が増えて良いと思う。留学生との交流する場をもっとオープンにしてほしい。
  - 学生に手とり足とり教えるつもりがないのなら、それでもよいと思う。
  - 学風はとても好きです。生徒もですが、教授も自由な雰囲気です。
  - 学部間での差が大きすぎる。
  - 学部毎の連携が悪く、他学部の授業で特に資格のために必要な授業を取ろうと思っても取れないことがあり、仕方ないから諦めたり、無理に何とかしている人が多いと思います。
  - 学部生の早い時期から、自身の専攻に興味を深めるような演習授業（講義よりも学生自身が自発的に参加できる授業）を増やすとよいのではないかと。
  - 学部によってクラスで履修登録ができなかったり、シラバスを見ることができないことに不便を感じたことがある。統一（できればクラスで一括管理の方向で）していただけると嬉しい。

- 学部の勉強は楽しいです。1回生の時、取りたい般教がクラス指定とかぶりまくっていて受けられなかったのが悔しかった。
- 学科によって単位の取りやすさが違いすぎる。
- 科目が多すぎて何を選べば良いのか迷う(特に全学共通科目のA群)。高校で歴史や地理の勉強を十分しなかった為、人文、社会系の科目で苦勞する事があったが、これは自分でどうにかすべき事かもしれない。
- カリキュラムについて、説明が不十分だと感じることもある。もっと周知を徹底して欲しい。また、シラバスの内容と実際の授業の内容が大きく異なる授業がいくつかあるので、改善して欲しい。あと、今年から冬期休暇が短縮されるが、いかがなものか。
- カリキュラムにもう少し余裕を持たせてほしい。
- カリキュラムはもう少し考え直してほしい。
- 基礎を丁寧に確認できる機会がなく、方法からすべて学生任せだったことが高校から異なっており、戸惑いました。(あくまで個人的な感想で、必ずしも手取り足取りするのが良いことも考えていません。)
- 疑問点などを教授に質問できる場が少ない。
- キャップ制(法学部)は不要だと思う。法学部の教務窓口の態度を改善してほしい。
- キャップ制はいつまで続ける気なのかを知りたい。もう関係ないのでどうでもいいが。
- キャップ制をもう少しゆるくしてほしい。冬休み短くなりすぎだと思う。
- 教育体制等の意見等を言う場がほとんど無い為、この調査はとても貴重な場になっていると思う。教育体制は私自身、ほぼ満足しているが、教室の収容人数に対する履修人数をもう少し考えて欲しいと思う講義もある。
- 教育のレベルが高いため、特に法学部では留年率が4割という状況になってしまっているのは、大学で教育を施すという目的から離れているのではないか。
- 教育も、総人のように教職科目を1回から取れるようにしてほしい。教科の科目(英語)の文学部科目を3回からしか取れないのは何故なのか。
- 教員側のクラスの利用の徹底。教職科目をとることや、再履修を配慮した時間割。
- 教員たちがもう少し学生たちの理解度に興味を持ち、それに応じて授業のレベルをフレキシブルに移動させてもらいたい。少々学生を過信しすぎている傾向が見られる。
- 教員によって声が小さかったり、ぼそぼそと話す方がいて、聞きとれないです。
- 教員の教育に対する意欲に差がある。
- 教員の通知は、クラスと授業連絡メールの両方で行って欲しいです。
- 教員や職員の方の負担になるかと思いますが、もう少しだけ専門科目の授業回数を増やしていただけるとありがたいです。
- 教科書に書いてあることをまとめつつ、そのまま授業してくるのではなく、もっといろいろなつながりを教えたりしながら、授業してほしい。
- 教授が予告無くいきなり休んで、それを補講で補うのはどうかと思う。
- 教授の趣味のような授業は聞く気になれない。
- 京大=自由という校風が薄らいできたように感じます。
- 京大だけは本当に自由で縛りのない大学にすべきだと思います。
- 京大の学風が表れているのでこのままでもいい。
- 京大らしさが出ています。
- 京大らしさを失いつつあると思います。これから京大がどう社会に対応していくのか、注目しています。
- 京都大学の教育体制に学生の方が合わせていくべき。学生のくだらない意見をいちいち反映させていくほうに無理がある。
- 京都大学の教育体制はすこぶる良い。
- 教務の存在があまり機能していない。
- 教養の講義についてですが、1、2回生向けの実習やセミナーを増やすべきだと思います。また、“単位の数”ではなく、“個々の授業への参加の質”を評価するような制度が望ましいのではないのでしょうか。
- クラスでのお知らせが、多くなりすぎて見にくい時がある。
- クラス指定などの科目について、履修条件が厳しい(他の講義では代替不可など)のに対し、選択の幅が狭められているように感じる事が多々あります。(選択したい全科目の時間が、年間を通して空きがつかれない、など。)
- 経済学部で2回生で取れる専門科目のセクションが乏しいと思います。取りたい科目がないので、専門の単位を就活等で忙しいことがわかっている3、4回生に持ち越してしまっているのが現状です。
- 研究室と実習が忙しすぎるので、もっと就活をしやすいカリキュラムにしてほしいです。
- 現状で満足しています。
- 工学部工業化学科の2回生前期には、もう少し専門科目の授業を増やした方が良いと思う。3回生での負担が重すぎる。
- 工学部工業化学科のカリキュラムが疑問です。3回生で実験が始まってから、途端に忙しくなるので、それならば2回生のうちからもっと専門科目を組み込んでおいた方が、学生も実験に集中できると思います。
- 工学部生が教職職を取りやすいように、学部間でカリキュラムを調整してほしい。
- 工学部専門科目が午前中にあることがほとんどなので、ばらけさせて欲しい。実験や実習の単位について、かなりの時間と労力を必要とするのに、単位数が少ない。
- 工学部の地球工学科には「院試免除」のシステムがあるようだが、どれくらいの成績をおさめれば道が見えてくるの

- かなど、具体的に示してほしい。単に「いい成績をおさめなさい」だけでは不親切すぎる。真剣に考えている人間の中にはいるだろうから。
- 講義が下手な先生が多い気がする。(自分の喋りたいことを喋って満足、みたいな。)
  - 高校のころの方が良く学べました。大学は濃度、密度が低いです。
  - 高校物理から大学物理への導入ができていない。物理工学科といえども物理が苦手な人間もいることを、教授という職業について給料をもらっている以上気付くべきであり、直して欲しかった。
  - 高校まで勉強してきたが、大学の勉強とは違いすぎて、大学に来た時、どのように勉強すればいいのか本当に分からなかった。(今でも正直わからない。)今でも大学に来て一体何だったんだろうと思っている。私が欲張りなだけかもしれないが、大学入学した際に、先生や先輩とコネクションを持つ機会、何でも気軽に相談できる機会があればよかったなあと。
  - 講師の中に、声が極端に小さく前の席に座っても聞き取りづらかったり、黒板の字が汚く解読できない人がいるので、改善してほしい。
  - 校風が自由すぎて、だらける生徒が多いと思う。
  - 声の聞き取りづらい教授はちゃんとマイクを使って欲しい。
  - これで改善されることあるの？
  - 今年度の冬休みが短すぎる(授業日数が足りないなら後期の開始を早くする方が良い)。学部で大事な科目と教職免許の為に必要な科目で、時間が重なる事が多いのがしんどい。
  - 最近、京大の自学自習を重んじる風潮が失われてきている気がする、少し悲しいです。
  - 最近締め付けがきついです。医学部の臨床実験のレポートを「手書き」にするのは時間のムダなので、廃止するかパソコンを認めていただきたいです。
  - 最近はあるようだが、もっと一回生や二回生で TOEIC や TOEFL 対策の授業があればよかった。
  - 最低限の専門性を学生に身につけさせるため、ある程度体系立てられたカリキュラムを用意すべきである。
  - 自学自習はとても大切だと思うが、ある程度引っ張って欲しかったら良いのに、と思う。(例えば、国試対策など。)
  - 自学体制が重要。
  - 時間割を詰め込みすぎなので、もう少し分散させて欲しい。
  - 試験中カンニングしている人がいっぱいいます。
  - 試験の日程は必ずクラスで公開されるようにしてほしい。語学のテストが主に受けられなかった。
  - 自主学习でいいです。
  - 自主性(サポートの中で)がもっと発揮できる場であって欲しい。
  - 自主的な授業外の勉強をサポートする体制をつくってほしい。
  - 自身の学習意欲が不足している事も問題であるが、学生全体に意欲不足が感じられる。
  - 施設は本当に充実していると感じる。(他の学部は知らないが。)
  - 自分の学部には不満はありませんが、他学部の友人たちが楽に単位を取得したり、キャップ制がなかったり、試験が2週間くらい早く終わったりするのは嫌だなと思います。入学して初めて分かったことですし、同じ京大生で何故こんなに差があるのだらうと思います。
  - 自分の好きな科目を自由に取れて良い。ただ、墮落してしまう学生が多数いるのは残念。
  - 自由でいいと思います。
  - 自由度が高い。
  - 自由な学風はよいと思います。しかし、学生の意欲を刺激するようなおもしろい授業を増やしてほしいです。
  - 自由な気風で良いと思います。
  - 自由な教育方針とはいえ、少し自由すぎる部分があると思う。
  - 自由なところは好きですが、自由すぎて目的を見失いそうになります。
  - 自由に学ばせて頂いた。今後も今のままでいてもらいたい。
  - 授業以外で先生と会う機会をつくる。縦のつながり。
  - 授業時間が少し長く、集中し辛い。
  - 授業中に喋っている生徒に漏れなく注意するぐらいはしてほしい。自由すぎるくらいがある。
  - 授業で声が小さい先生がいる。マイクを使う等して対策をして欲しい。席によって黒板が見にくくなるのをなんとかして欲しい。
  - 授業内容がつまらない。
  - 授業に行かない人が増えてくるのは少し気になる。
  - 授業によっては生徒があまり来ず、クラブ活動をしていると授業は休んで当然という雰囲気がある場合もあり、少し残念な気がするがあります。カリキュラム上、授業時間がとってあるならその間は、出席等を成績に反映するなど、もっとあってもよいかという気もします。
  - 授業の検索を時間や群で分けるのではなく、“分野”で検索できるようにして欲しい。本当に！
  - 授業の質をもっと上げて欲しい。
  - 授業の受講者の数に関わらず、様々な授業を提供し続けて下さると嬉しいです。
  - 授業はほんとに学びたい人しかおもしろく感じないのに、意味なく必要のない授業を受けさせる点については改善してほしい。
  - 授業や就活、全てにおいて自由。学校に縛られないけどサポートも無いところが京大の特色で、いいところだと思います。
  - 宿題をしっかりと出して、それをちゃんと管理すべき(TA

などを利用して)。勉強の基本は家庭学習（自学自習）。毎回の授業の内容に生徒が追いついていないので、一方的な授業になっている。

- 出席をとる科目を増やしてほしい。
- 上回生科目の履修制限や二重登録の禁止を無くして欲しい。
- 正直、期待はずれ。自由の名のもとに放任し、学生のやる気も感じられない。院は他の大学に行くかもしれません。
- 諸外国のように週1ケタで済む、卒業可能なカリキュラムにしてほしい。
- 親切ではないし、教員の中には明らかに授業をしたくなさそうな人がある。自ら学ぶ場なので別にそれでもいいと思うが、一般教養を担当する教員ぐらいいは選択した方が良くと思う。
- 進路選択に対するサポートをもう少し充実させてほしい（法学部）。資格取得における対策なども。
- すばらしい先生もたくさんいるが、人間としてどうかと思う教員も多い。
- 全学共通科目で、卒業に必要な単位として認められない科目が多すぎる。（理学部）
- 全学共通科目と学部学科との連携を強固にしてもらいたいです。
- 全学共通科目のクラス指定科目に関してなのですが、同じ科目でも教員によって難易度に差があるように思います。自分で選ぶ科目に関しては自己責任ではありますが、自分の意志で選べない科目で有利・不利が生じるのはよくないように思います。
- 全学共通の教養科目と学部専門科目の講義内容のつながり、統一の方針がほしい。専門科目間でも同様。学生にどこまで前提知識があるのか把握している教員がほとんどおらず、何度も同内容の講義があったりして時間の無駄だと思う。あと、他学部の科目の正規履修をもっと容易にしてほしい。
- 先日、教授に授業中「我々はボランティアで教えているわけであり、本当は研究したい。好きで教えているわけではない」と言われた。そう思うのは自由だが、生徒にそれを言うのはどうかと思うし、そんな人に教わりたくない。
- 先生が自己満足で授業やっている感が半端ない。生徒の成長を望んでいる様子はない。一日のノルマをこなしているだけな感じ。学生は授業に何も求められなくなった。自分で教科書買って勉強するだけ。そうでない先生も多くいるが、それ以外の先生に授業料を払っているのが馬鹿らしい。
- 先生方が授業を聞く学生に合った（理系なのか、文系なのか、何回生なのかなど）講義を展開し、学生が興味を持ってくれるように工夫してほしい。学生一人一人も何かを得たいと思って授業に出ているが、つまらない授業が多い気がする。
- 先生ごとの、京大の教育に対する考え方に差異がありすぎて、戸惑う事がしばしばあります。教授を始めとする研究者

ともっと語り合う機会がほしいです。いろいろな考え方があることを理解して、お互いに分かり合うことができる環境を作れば、自ずと学生の意欲も向上するのではないのでしょうか。

- 先生によって差がありすぎると思う。
- 先生の声が聞こえず、本来ならおもしろいのになにもわからないことが多々あるため、改善してほしい。
- 専門の授業でもっとレポートを増やせば、やる気が出る。
- 総合人間学部の主専攻単位のうち、他学部・他学系の授業で認められる単位数を増やしてほしい。
- 卒業必要単位が多い。
- それぞれの専門領域でもトップレベルの先生が教えて下さっているので、特に不満や要望はありません。
- 大学側が学生を型にはめ、どんどん管理していく方向が強まっている事に反対。大学が学生の面倒を見る必要は全くない（学生は勝手に育つし、育たない者は辞めさせればよいだけ）のに、世間の流れという尻馬に乗せられて、私学みたいな環境を構築している事は、本当に残念に思う。
- 大学は教育を受ける場ではなく、自ら学ぶ場。教育体制について、特に興味はない。
- 大講義室の講義だけでなく、少人数制の授業をゼミ以外にももっと増やしていただきたいです。自分の意見を発表する練習や、他人の意見を参考に物事を考えるなどの授業があったらいいなと思います。
- 体制自体に問題ないと思うが、一部の体育系のサークルの連中が、昼間から勉強もせず外で馬鹿騒ぎしているのには心底耐え難い。大学には勉強したい者のみが来れば良いのだ。それは単位を取るために授業に出るべきというのとも異なる。大学は決して、本来職業訓練所などではない。いつから日本の大学というのはこれほどまで大衆化が進んでしまったのか。
- 他大の友人と話をして、京都大の1年生のカリキュラムが独特であることを知りました。2年生での専門科目が非常に楽しみです。
- 単位以外でも評価等をしたほうが良いと思う。単位を取ることが目的になっている人もいるし、学ぶ意欲がわきにくいと思う。
- 単位だけとるために、いわゆる「楽勝科目」の情報が横行している今、果たして全学共通科目を受けさせる意義があるのでしょうか。まじめに受講したい人が人気の科目（たいていは楽勝科目）に落選した話を聞くと、何かおかしいのではと思います。
- 抽選等で後々に影響が出ることを何とかしてほしい。授業に出る気がない人が受かり、やる気のある人が落選するのは納得できません。多くの抽選で落選し、必要単位を取れず、後にシワ寄せがいく場合、非常に困るので。
- 使わない教科書が多い。
- ディスカッションを増やしてほしい。
- 出ていく学生の質を維持できるような教育体制が必要。今

- がベストな状態とは思えない。入るのが難しくても出るのが楽なら無意味。
- 転部がもっとしやすいといいと思う。また、学部間での(他学部のものの)専門分野の受講をもっとしやすくしてほしい。
  - とても良いと思います。
  - とてもよいと思います。
  - 整っていると思う。
  - どんどん般教等で厳しい科目が増えているのが嫌。どんなに甘くても厳しくても、興味があれば行くし、嫌々出席の為に行っても周りが面倒な思いをする。もう少し自主性を大切にさせて欲しい。
  - 夏休み、春休みを少なくしてでも、冬休みを長くしてほしい。実家に帰りにくい。
  - 夏休みが2ヶ月程度あるのに、冬休みが1週間は短すぎる。年末年始に帰省などがあるので、夏休みを少し短くして、その分を冬休みにまわしてほしい。
  - 夏休みが長すぎなので、夏休みを減らしてその分を前期の途中や年末年始にあてて欲しい。年末年始は休みが短すぎて実家に帰らない人が多い。年末年始くらい実家に帰るべきではないかと思う。
  - 日本の大学は勉強しなくても卒業できると言われている。我々学生にとって、それは大いに良いことだが、これでは世界的競争力が付くわけがない。これは京大だけでなく、日本の大学全体の問題だと思う。
  - 入学すぐに目指す分野ごとに推奨される授業の選び方、特に語学の相談が出来る場がほしかった。あったのかも知れないが、わかりにくかった。
  - 熱意を持って教える先生とそうでない先生の差が激しいと思う。特に、専門科目など受けざるをえない講義で熱意のない先生に当たると、生徒側の対応は限られると思う。
  - 熱心に指導して下さり、交流をもちかけて下さる先生方もいらっしゃるのですが、独学では理解できないような内容でも単調に授業を進めるだけで、学生に理解を促すようなことのない先生方がいらっしゃるのも事実です。
  - 農学部の2回生のカリキュラムで、2回生配当の授業が少なく、3回生配当が多くなっています。あまり授業数に差がないようにしてほしいです。
  - 話している言葉が全く聞き取れない先生がたまにいるのを、どうにかしてほしい。
  - パワーポイントを使う機器の使い方もめないで。他大の先生が多くて、オフィスアワーや質問などがしにくい。
  - 半期につき15週の授業を必ずしも確保する必要は、ないと感じている。そのために冬休みが短くなると、遠方に実家のある者は帰省ができなくなる。
  - 半期の終わりに毎回授業に対するアンケートが学部から配られるが、意味があると思えない。まったく改善される気配がない。テストの時間割が詰め込まれすぎていて、十分に勉強できない。
  - 比較的教室の前方でノートをとっているにもかかわらず、黒板がみえない、声が聞き取れないのはやる気がうせる。
  - 非常に放任的な感を見受ける。教育機関であることも認識していただきたい。
  - 普通。
  - 文学部はもっと早くから(回生が若いころから)ゼミ等を取り入れてほしい。
  - ペダンチックな教員が多すぎる。
  - 編入学の際、他大学での専門科目も認定していただきたい。そうすればよりゼミに専念できる。
  - 法学部生としての意見ですが、法律科目の勉強(専門)を1回生の時から出来ていれば、今(公務員試験にむけて勉強しているのですが)もう少し楽なのかなという気がしています。
  - 法学部のキャップ制ですが、あまり効果がないと思います。学生の自学自習を促しているのであれば、年間にどの授業を取るかの限度は厳格にしくなくてもよいのではないのでしょうか。
  - 法学部は他学部と比べ単位取得が困難である。そうした差が何故あるのか理解できない。また、救済措置もないので、どうにかしてほしい。就職活動を理由に追試が受けられないのも納得できない。
  - 放任主義に憧れて来たが、怠けている自分に腹が立つので、そういう人を奮い立たせるべく何かしてほしい。
  - 他学部の授業へ参加できる障壁をより低くしてほしいです。
  - ほとんどの教員(全てではない)に、教えようとする意識がないように感じる。自分の思っていることをただ授業でしゃべるだけでは、学生はついていけない。
  - 本当に興味があった授業なのに、「楽勝科目」との噂で人数があふれ、受講できなかった。履修抽選もただランダムにやるのではなく、やる気ある人を通してほしい。
  - 本当の意味での“自由な学風”が残り続けるなら、何でも構いません。
  - 真面目に授業しすぎ。
  - 周りの京大生を見ていると、何も勉強せずに遊んでいるとか、授業に出ずに単位だけ貰おうとしている人がちらほらいるから、一生懸命やろうと思う気持ちが萎えてしまう。全体的に緩すぎるのではないだろうか。
  - 満足しています。
  - 満足しています。
  - 満足です。
  - 見通しや目的(カリキュラムの)をもっと学生に明確にして欲しい。連絡手段がインターネットに依存している事や、授業課題もパソコンが必要であるのに、大学のネット環境の使用時間がPM7:00やPM9:30までというのは困る。入学時とは進路の希望が変わった際のサポートが薄い、編入がしにくい。もっと早くから進路の相談や解決法を考える場がある。進路相談をする教員の知識が薄い。



- 昔の京大にもどってほしい。
- 難しいことは教育学部にまかせます。
- 難しすぎてついていけないわりに、あんまり理解できてないのに学年があがっちゃう…。
- もう少し、講師に任せてみたほうがよいのではないか。
- もう少し、部活等も続けやすいカリキュラムになればなあと思う。(看護3回の実習等。)
- もっと、1～2回生の学生と研究室の距離を縮めてほしい。  
個人でネットを使っても、得る情報は限られ、今の勉学がどう役に立つかわからない。
- もっと教員に質問しやすい制度、雰囲気作りが必要だと思う。
- もっと強制的に勉強させるくらいにしてほしい。
- もっと再履修をしやすくすべき。
- もっと自主性を重視する体制に戻して欲しい。自分なりの学生生活を実現できる「自由な校風」が、今は失われているように感じる。堕落を許すのではなく、個人の自主性を押し潰さない為にも、「自由」は必要なのではないだろうか。
- もっと自由な体制がいい。
- もっと授業を簡単にしてほしい。
- もっと授業を工夫すべき先生はいると思う。
- もっと早めに危機感を持たせるべき。
- 薬学部6年制度は始まったばかりで、手探り状態なことはわかりますが、あまりに臨床にそぐわないカリキュラムだと思います。アメリカなど海外のカリキュラム等を参考に、もっと練ってほしいと思います。今のままでは基礎研究ばかりが重要視され、臨床研究は軽んじられているように感じます。
- 薬剤師の国家試験や就職へのサポートがあると助かります。また、先輩の進路状況などが詳しく知りたいです。
- やや不満である。
- ゆるい授業と厳しい授業の差がありすぎる。質の悪い学生が集まるともう最悪。
- 良い。
- よくできていると思う。
- よく分からないが、悪くはないと思う。
- 理学部が学期終了後の成績開示が遅すぎる。他学部はA群などと同時公開なのに、理学部は次学期の頭。
- 理学部だからかもしれませんが、勝手に研究者になると決めてかかっている教授が多いのは残念です。将来像にあわせてより柔軟に教育を考えていただきたいです。特に、自分のような就職組を見下すようなことがあってはなりません。
- 理学部物理専攻ですが、カリキュラムと授業の内容には少し不満を覚えます。例えば講義と演習が噛み合っていないとか…。後輩の為に改善を希望します。
- 履修すべきとされている科目が1～2回生(主に1回生)でとる専門科目と時間がかがっているのです、かぶらないようにしてほしい。
- 履修登録をしていない科目の授業資料をクラス上で手に入れられるようにしてほしい。時間割の都合上登録することのできなかつた科目についても、独自にレジュメ等を手に入れて学習できるようになるとありがたい。
- 留学・休学といった学生の選択肢を広げる制度を、より使い勝手の良いものにしてほしい。それを自分が怠けるために使う者が出てくる者もいるだろうが、それも自己責任だと思う。
- 留学制度の拡充。
- レポートを出しても、出しっぱなしにする教授が多すぎる。最低限返却し、出来ればコメントなどももらえないと、学習効果が薄すぎる。これは日本の大学全体の問題。
- わかりやすい授業を心がけてほしい。中には自分本位な先生もいて、生徒を見ていない。
- 私の学科だけかもしれないが、一応、研究の基礎と応用をつなぐような授業がもう少しあってもいいような気がする。
- 私の所属学部(学科)は、研究者を育てようという気持ちが薄いと感ぜられた。研究者である教員に、教育を徹底せよ、と言いたい訳ではない。学部生も教員の薫陶を受けられるよう、専門のゼミを学部低学年から開講して欲しい。(ポケゼミ不要。)
- 私は医学部医学科の1回生です。医学部は1回生のうちから基礎医学生物学や医学概論など、医学の事も学べる点はよいのですが、1回生のうちに一般教養の単位が大方そろってしまうと、2回生ではとても暇になるようです。そうなるのなら、3回生以降で学ぶ専門を2回生に前倒ししてやってあげば、後で余裕ができるのではないのでしょうか。
- 私は経済学部生ですが、1回生の入門演習の単位は必須にした方がよいと思います。
- 私は総人所属です。一般教養科目の中には専門科目として認められる科目もあり履修したいのですが、よく抽選で落とされます。私にとっては専門科目ですので、優先してほしい。
- 悪くないと思う。
- 教育には力を入れないでほしい。
- 工学部所属だが、1回生での専門が少なすぎ、逆に2回生での負担が多い。たしかに基礎科目の履修が前提となっている科目が多いのは事実だが、それならば1回生で一般教養を終わらせるような組み方が良い。本格的な専門が始まり、加えてB群科目が残っているのでは、十分な勉強時間がとれない。加えて、卒業単位や配属(卒論着手)条件の限定が厳し過ぎる。それが2回生に集中しているのだから、なお悪い。ろくに時間もとれず追いたてられ、良い成績どころか単位すら危うい状態で、3回生から卒論に進んでいくための基礎学習が満足に身につくとは思えない。
- 私は医学部の人間健康科学科なのですが、はじめの学部選

択で医学部としか選択がありませんでした。 医学科と人健科では校舎もカリキュラムも全く違うのに、同じ選択肢である事が気になりました。 それ以外は満足です。

- 法学部のテスト実施期間には、そろそろ我慢が出来ない。堪忍袋の緒が切れまっせ。
- 「教育」と言っている割に修士学生に対して「研究者」としての課題が押し付けられることが多く、学費を支払うのに困難なくらい研究に時間を費やすのはおかしい。もっと教授達は、研究費の使い方などを考えるべきである。
- 一部の研究室で、学生に対する教員の数が不足している。特に私が所属している研究室では、学生が 30 人以上に対して教員数は 2 名であり、教員が疲弊しており、十分な指導を行えないのではないかと感じることもある。各研究室で、教員と学生の数が適当な割合に改善されることを期待します。
- 一生懸命学ぶ気がある学生なら 4 年も必要ないと思う。確かに教養は必要だと思うが、ダラダラしすぎてる。
- 一般的に学部卒での就職活動の始まる 3 回生から 4 回生にかけての時期以前に、研究室生活がどのようなものか経験できれば良かったと、修士で就職活動しながら思っています。
- 今の研究室には満足しています。
- 今のままで十分。
- 英語授業の積極的導入。できれば、全授業英語で。
- 概ね満足している。
- 海外に行きたい。
- 化学系の学部で数学科目を充実させるべきであると感じた。 一般教養の一部科目で、単位認定が甘すぎる。
- 学生間での勉強会が盛んで、望ましい状態だと思います。
- 学生の自主的な研究活動を促進し、またそれを可能にする環境が整っていると思います。
- 学生のレベルが下がっているというが、学生が学問に興味を持てるように、人的インフラの整備（施設、設備としての環境だけでなく）にもっと取り組んでほしい。カリキュラム等に関するコントロールを強めるのは、必ずしも学生の興味拡大（学生レベルの向上）にはつながらないと思う。
- 学生部のとき 1、2 回生と 3 回生との授業数のギャップに戸惑った。
- 学部時代から 6 年間京大で学んできたが、カリキュラムや学ぶ機会の豊富さには非常に満足している。特に入学後、1 年次に受講するポケゼミはとても価値があった。その一方で、教員の質には疑問を感じる。確かに優れた研究者だが、教員としての能力、講義への意欲が低いし、その重要性も感じていない。
- 学部では、教員との繋がりを感じにくい。 1 年ごとにカリキュラムの変更が行われているようだが、例えば留年した学生に対する説明が不十分等、カリキュラムに関する学生への周知が乏しいのではないかと思います。
- 学部のカリキュラムが、実際に研究をはじめるときに必要な

知識をカバーできていないと思う。具体的には、分子生物学や免疫学の講義をもう少し増やしてほしい。

- 学部の教育は改革が必要だと思う。勉強をまともになくても単位が簡単にとれてしまうのは、どうかと思う。
- 学部の授業に関して、単位はもっと簡単に集まるようにした方が、社会への適応が進み易いのではないかと思います。卒業だけを難しくすれば良い。入学はこのままにしておく方が良い。国から補助を貰っているお返しに、国に対して批判的な機関であるべきに思う。「自由な校風」はいつまでも貫かれるべき理念と思う。
- 学部の段階からもっと英語を「読み書き話す」練習をすべきだと思います。英語の絶対量をもっと増やすべき。
- かつてのように緩やかな（柔軟な）体制に戻してほしい。
- 教育者の数が不足しているように感じました。
- 教育体制とは直接関係ありませんが、京大生には尊大な感じの人が多くのように見えます。尊大になるにはそれなりの個人的理由があると思いますが、それだけでなく、授業中に繰り返される先生方の発言も、入学後の人格形成に影響していると思います。「日本社会を背負うリーダーとして責任を持つ」意識を根付かせることは大切だと思いますが、「日本社会を背負わない人」を勝手に想定し、見下し、選民的になっていると思います。社会に出た後、このような人々は周囲に相当迷惑をかけていると思うので、京大における教育課題の一つだと思います。
- 教育体制より、研究成果を上げた方がいいと思う。
- 教員が怠慢すぎると思う。例えば海外だと、一週間に一度、ミーティングが義務付けられている国もあるそうだが、京大の院の場合、それがいい加減すぎる。いい加減な教員には処置を施すシステムが必要だと思う。
- 教員に自由に任せているように見受けられることがありますが、もう少し何か、講義の「目的」みたいなものを統一してもよいように思いました。
- 教員によって授業等の“質”のバラつきが大きすぎる。ある程度、学部や研究科毎に一貫した指針を持って、やってほしい。
- 教員の数が多くて、丁寧に指導していただいているので、特に言うことはないです。
- 教員のやる気がない！！
- 教授が忙しすぎる。もっと職員を増やすべき。生徒が指導を受けられないのは、教職員が多忙すぎることに起因している。このままでは学力の低下は避けられないです。
- 教授から、価値観の押し付けと捉えられるような、権威的な態度を感じることもある。学問の自由が保障されているのか、疑問を感じた。
- 教職の専修免状の対象授業を増やす等、資格系を充実させて欲しい。同年代が社会に出て働いていると考えると、真面目に研究していても学生である自分に、引け目を感じてしまう。
- 京大の伝統とはいえ、放任すぎるので不安になる。

- 京大は暇、というイメージで、外部から語られることは遺憾である。もう少し教育に力を入れたら良いのではと思う。
- 京都大学に来て良かった。研究が楽しい。ただ、私は他学部出身で、京大の学部生の講義や課外授業を受講したいと思うが、大学院生に対する学部生の講義のアナウンスがないのが少し残念に思う。
- クラスと紙での授業登録が混在していたり、人数制限のある科目は1号館で登録しなければならなかったり、といった統一性の無さを解消してほしい。また、教職科目と学部の専門科目が被りやすい事も、できれば改善してほしい。
- グランド設備を良くしてほしい。
- 研究室での教育体制がずさんである。研究意欲を維持するのに困難を感じることもある。
- 研究室内部での教育体制は、いってみれば各部屋任せであり、外からは全く見えない。つまり、放置状態であっても、研究室訪問等では分からない。何らかの監視・評価体制があっても良いと思う。
- 研究室に缶詰状態になり、過労でぶっ倒れることがあった。
- 研究室の配属を3回生からにして、今よりも多くの研究室へ配属させた方が良いと思う。
- 研究者を育てる環境が出来ていない。教員は学生に研究のやりがいを分からせるように、また助成金など経済的にもサポートするシステムを求め。
- 現状に満足している。
- 公務員試験を参考にした、一般教養科目の選定。
- 個人的には満足しています。
- この大学の院の授業は、週に1度とまとめられているので、宇治から北部に通う者としては助かっています。ただし、授業が終わる前にバスの運行が終わってしまい、毎回電車代がかかってしまう。授業もしくはバスの時間を考慮してほしい。
- 指導教官の先生を始め、魅力的な先生が多く、授業に満足しています！
- 自発的な学生が多く育っていると思います。
- 修士の授業について、1回生の前期で、ほとんどの人は10コマ以上とるようなカリキュラムで、1つ1つの授業の負担も学部比べて重かったので、研究との両立が困難でした。
- 就職やキャリアに関する事を、早い段階で充実すべき。
- 自由過ぎた。
- 自由なのは良いと思うが、迷ったり悩んだりした場合の相談窓口を充実させ、周知してほしい。
- 自由の学風という伝統を尊重してほしい。
- 授業回数が多すぎる。
- 授業が多すぎて研究をすることができないので、もう少し授業を減らすか、出席しなくても単位がとれるようにしてほしい。また、学会や外部の研究施設を使うせいで授業を休まざるをえない時があるが、その時の出席に対する统一的な対応をしてほしい。(例えば、どうやっても欠席な授業もあるが、レポートでよいとするものもある。)
- 授業時間を90分から60分に変更して欲しい。授業で習う大半のことは教科書で独学すれば得られるし、90分間じっと授業を聞くのは苦痛である。また、出欠チェックを行うのには反対である。授業自体にそれほど価値があるとは思えない。
- 授業に関して、内容は満足しているが、大学院に入ってから選択の幅が極端に狭まったように感じます。結果、興味のあまりない分野や知識の乏しい分野の授業を受けて苦労することが増えました。
- 授業方法をもっと工夫してほしい。授業のうまくない教員にあたった場合、クラス指定でも同内容の別の教員の授業に変えられるようにしてほしい。
- 授業を受けた学生のアンケート結果、声を、次年度の授業にフィードバックし、評価できる仕組み。先輩の評価が履修登録の参考にできる仕組み。
- 受講生の人数に合わない教室を利用している講義や、学生に理解させようという意志が感じられないような講義がたまに存在するので、改善した方がいい。
- 上回生でも留学しやすいカリキュラムにして欲しい。実験や研究室など、毎日学校に行かないと卒業できないカリキュラムになっているので。
- 少人数の授業(ゼミのようなもの)を増やして、学生同士が議論できる場を設けて欲しい。
- ゼミばかりではなく、講義もある程度は必要であると思う。
- 専攻学問を体系的に学べるようにしてほしい。今のままでは勉強しなくても卒業できる人がたくさんいる。あるいは、したくても上手に知識を得ることが難しい。コマ数や試験制度をそろえるのには反対。出席より中身、が京大じゃないですか？
- 専攻に関わらず、将来のことを考えると、経済の授業をもっと増やすべき。
- 先生方は放任主義の人が多く感じる。
- 選択の幅が狭く、興味の無い授業を受けさせられる。
- 総人でも、学部3回生ぐらいからゼミに所属するようにしたらいいのではないか。
- 大学院生向けの授業もシラバスはネットで見られるようにしてもらいたい。分厚い紙では分かりにくい。
- 大学院の授業の半分には意義を感じられない。そして、もっと自由に留学できる研究室、カリキュラムを作って欲しい。(留年しなくても留学できるよう。)
- 大学の授業(=研究)の基本スタイルである、論文を調べて読む、自分で論文を書くということについて、私を含め、学部4回生で研究室配属されるまで、知らない人が多いです。学部の講義では期末試験による成績評価がされるものが多いですが、論文を読んでレポート提出+発表による成績評価を行う講義を増やし、研究室に配属された際につまずく学生を少なくしてほしいです。

- 単位の取得が簡単すぎる科目が多い。やる気のない学生を作る原因になっている。授業の質を下げるので、追い出して欲しい。
- 担当教員に細かく、教えて頂いております。
- 丁度良いゆるさだと思う。
- テストによる授業は、過去問を友人間で手に入れられるかの違いで単位取得に差ができてやすく、授業に出なくとも単位が取得できてしまう一方で、授業に出てもとれないという状況は、あまり良いと思えません。
- 手取り足取り面倒を見てくれるのは大学の義務ではないと思うので、今のままで良いと思います。
- 特にありません。ただ、これ以上授業評価（出席、試験）等を厳しくしない方が良いと思います。理由は、昔からの伝統である独学、自活の風潮が崩れつつあると思うからです。
- 特に不満はありませんが、もっと面白い講義があっても良いと思います。サンデル教授のような…。
- 図書館利用について、予約者がいなければ貸し出しをもっと延長できるようにしてほしいです。（研究で常に長期間必要な本が多いので。）
- どのような教育体制にしようとするか勉強に励む奴は励むし、遊ぶ奴は遊ぶ。したがって、このまま「自由」な学風を貫いたら良いと思う。ただ、就職対策は1年生の時から受けられる様にして欲しい。（SPI等ではなく自己分析とか。）1年生の段階で自分を見つめ直し、これからの4年間をどう過ごすかを考えさせる事は、とても大切だと思う。
- 年末年始の休みはもっと必要。
- 比較対象が無いので何とも言えないが、教員に委ねられている部分が大さだと思う。（同じ名前前の講義でも、先生が違えば全く違う内容になる。）
- 必須科目が前期にかたよっていて、前期に取れないと後期いくら頑張っても留年、などのバランスの悪さ、頑張り甲斐の無いカリキュラムは改善してもらいたい。
- 必要取得単位数を減らして欲しい。もっと研究に集中したい。
- 部局により教員一学年比率の平均が違っている事がある事に感じるので、選んだ部局により教育環境が異なってしまう不平等になる、という事が無くなれば良いなと思います。
- 方針、努力は認めるが、自分には合っていない。自分が合わせなければならぬ、とは理解しているが。
- 放任が過ぎる。
- 他学部・研究科の講義を聴講したいので、シラバスや時間割がKULASIS等で、一括して見れるようにしてほしいです。
- 他研究科の授業が取りにくい（自専攻との兼ね合い）。就活との両立がしにくい（実験等）。カリキュラムの意図が不明確。
- ポストドクの就職難に対処するつもりがあるのかないのか。
- 満足。
- 満足しています。
- 満足しています。
- 満足している。
- むしろ昨今の改革に不満がある学生が多いと思います。私立等に迎合する必要はないし、現総長のやり方には疑問を感じます。
- もっと「考える力」を養うような授業が良いと思います。ディスカッション形式等、自分の意見を伝える場を必須科目で設けても良いのではないのでしょうか。
- もっと多くの授業が卒業単位になればよいのではと思います。理学部では一般教養のB郡は指定されたものしか認められませんでした。B郡や他学部の授業も認められれば、優先的に興味ある授業を取って、知見を広められるのではないのでしょうか。時間割は2限目に授業が集中することが多かったので、分散させてほしいと思います。
- もっと外国語教育を充実させて欲しいと感じました。3・4回生、修士・博士向けの英語の授業等も、あっていいと思います。
- もっと広い講義室がほしい。立って受けるのは…。
- もっと難しくても良いのではないかと思います。
- もっと留学制度を充実させてください。
- 問題ないと思う。
- 良いと思います。
- 良いのではないのでしょうか。
- 良くも悪くも伝統的だが、カリキュラムが時代遅れと感じる事もある。
- 履修登録をKULASISから出来るようにしてほしい（農学研究科）。指導教官が多忙な為、指導教官の印鑑をもらえない可能性がある。
- 留学生（中国人）ばかりの研究室に所属してしまい、ここは本当に京大か？と思うくらいレベルが低い。留学生の比率に制限を設けた方がよいかも。もちろん留学生のみの研究室の存在意義の重要性も理解している。）
- 留学生の大学院入学をもう少し厳しくすべき。たまにレベルの低い留学生がおり、ゼミでの扱いが難しい。（特に語学面）
- 留学をもっと積極的に促すべき。
- 私は教育論者ではないのでよく分かりませんが、人間的に自分は成長しているので、十分良い環境であると思われる。
- 学部生の講義ではほんのさわりしか扱っていない為、その後の研究室分属や進路について、具体的に考えづらい。
- 京都大学として受入留学生を増やし、また派遣留学生を増やすような支援体制がより充実してほしい。
- 教員間で授業や指導に差がある為、直した方が良いと思う。
- 研究室に配属されて2年目になるが、まともに教授にとりあって貰えた事がないと感じる。教授という職を私は教育者として見てはいないので、ある程度諦めてもいるが、

こちらは授業料を必至で納めている身なので、もう少し面倒を見てもらえないか。一人で三人も面倒を見るのは大変だし、優先順位が生まれてしまうのも分かる。だからといって、それを甘んじて受けるほど従順になるつもりはないです。無理なら無理と言って他に対策しやがれ。複数人で担当しているように見せているが実際何の協力体制もできていない。政治家のパフォーマンスのようだね。

- 研究活動や人事に馴れ合いがまかり通っている印象を受ける。研究の質は厳しく客観的に評価されるべき。書類、制度が煩雑。実態と合っていないが為に誤魔化して書く事がある。
- 1コマ90分は長い。50分で週2コマの方が学生側には勉強になると思う。留学した時、(アメリカ、学部3回時)は週2コマで50~60分(日ごとに異なる)で非常に学習しやすかった。ただアメリカの大学の教員の充実度から考えて日本で同様に行うのは難しいという事はよく理解できる。
- ①教員の質・モラルハラスメントについて。 こういった話題はあまりしたくないが、例を挙げないと説得力に欠けるとするため、将来の学生のためにも、私個人の経験に基づいて、いくつか例を挙げて説明しようと思う。 i) 教員が、科学的なディスカッションが出来ない。自分が与えた研究テーマであるにも関わらず、実務レベルの話(実験データ等)を何度丁寧に説明しても理解できない・記憶できない。「しようしない」のではなく、残念ながら、「できない」とか思えない。明らかに論理が破綻している事を、平然と主張し続ける。毎回、発言内容を一転させる。あまりに回数を重ねると、「ただ単に、学生の発言を否定したい」だけとしか思えない。 ii) 操作が非常に煩雑な実験において、大腸菌 O157 の臨床株 (100 菌体以下で、致死感染が起ころうる) を、実験手技のことについて、私が「(実験の目的は損ねないように) 毒素を産生させないよう、簡単な分子生物学的対策をとってはどうか」や「せめて、クリーンベンチ内で扱う」ように提案しても、一切耳を貸そうとしない。 iii) 教員が自ら研究テーマを与えておきながら、「面白いテーマは、学生にはさせない」といった発言をする。 iv) 研究室内で、必要以上にルールを作りたがる。不注意でルールを守れなかった場合、事前に口頭で注意することなく、研究室のメンバーに一齐に「厳重注意」のメールを配信し(一日に複数通)、吊るし上げにすることで、人をコントロールしようとする。時には、教員同士がお互いに落ち度のつつき合いをしており、見ているだけで気分が悪くなる。 上記はごく一例である。残念ながら、一部の研究室では、メンバーのエネルギーの大半が、こういった非生産的な人間関係に費やされており、研究の大きな妨げになっている。「人間関係に悩むのも勉強だ」という次元を超えている。もちろん、全ての教員がこうだと言っているわけではないが、こういったケースは実際にある。また、当の教員も無意識のうちにしまっている事もある

だろう。

- ここで私が何を言いたいかというと、日常生活において、どういったことがモラルハラスメントに相当するのかを、理解しておく事は重要ではないだろうか、ということだ。京大としても、ハラスメントへの注意を喚起していると思うが、フランスの精神科医マリー=フランス・イルゴイエヌの、世界的に高い評価を受けている著作『モラル・ハラスメント 人を傷つけずにはいられない』は、私達の理解を大きく助けると思う。これまでに私は、京大内で2つの実験科学系の研究室に所属したが、いずれの研究室でも、そこで日常的に行われているモラルハラスメントは、しばしば、この本の中で紹介されている「職場でのモラルハラスメント」のレベルのとどまらず、「家庭でのモラルハラスメント(より悪質)」のレベルに達している。そして、それが学生の研究意欲や健康状態に与えている負の影響は計り知れない。 ②外国人教員の増員。 京大の国際化を図ろうというのなら、留学生の数を増やすのではなく、海外から優れた研究者を招き、教員として積極的に採用すべきだと思う。他の先進諸国と比べても、日本の大学において外国人教員が少ない事は、周知の通りである。教育現場では、一人の教員が一度に多数の学生に影響を与えられる。多様な国籍、言語、考え方、バックグラウンドを持った外国人教員を迎え入れる事ほど、効率的に国際化を促進できる方法はないと思う。また、日本人の適応力は素晴らしいと思うので、学部生の頃から、授業等において英語でコミュニケーションをとらなければならない環境を作ってやれば、英語力は必然的に向上すると思う。外国人教員を増員すれば、ただでさえ厳しい国内でのアカデミック・ポストへの就職は更に難しくなるだろうが、彼らも交えて公正な競争をすれば、日本の研究アクティビティーはますます向上し、結果的に学問全体の利益につながると思う。
- 医学医学科の大学院生でおそらく、週平日5日とも大学で研究で出ている人はかなり少ないと思う。(アルバイト etc による。) 受講する(できる)講義もほとんどないので、同一の学費を支払わないといけなは納得がいかない。
- 医学研究科医学専攻においては、そもそも「教育体制」というものがないように思います。
- 医学部の4年間での PhD 取得率もう少しあげてほしい。やる気なくなる。 仕事多すぎ。院生増やしてほしい。院試で落とさないで。
- 一般企業とは違い、旧態依然とした体制が未だ存在し、様々な活動の妨げになっていることにびっくりした(他科)。
- 今のままで満足している。 全寮制には反対である。
- 院生向けに、論文の書き方講習等があると、良いかもしれない。
- 英語教育の拡充をお願い致します。
- 英語教育のカリキュラムを強化すべきだと思います。エッセーライティングやディベート等、国際舞台で渡り合うための知識・技能がこれからは誰にとっても必要。

- 英語で行われている授業に関して、時々先生の英語がわかりづらく感じる。
  - 学生と教員、また教員間の距離がもう少し近ければ良いと思う。(教員が忙しいため、など理由はあるのだろうが、より良い教育環境を目指すには必要な事と思われる。)
  - 学部時代に、大学院生活についての知識を得る機会が欲しかったです。
  - 勝手に勉強する学生が少ないので、もっと色々な分野に触れる機会を増やし、特に新入生に周知してほしい。直接学部に関係するもの以外にも、例えばカルチャースクールのようなものでも良い。 大学を就職予備校にはしないでほしい。
  - 頑張ります。
  - 教員が担当会議・事務仕事の量を減らして、教育や研究に集中させてほしい。今の教員は自身の研究をする時間がなく、新しい研究成果をあげることが難しい。このことが、学生が最先端の学問にふれる機会をなくしている。
  - 教員の数を増やしてほしい。
  - 教官の中には学生の指導力(授業の方法や話し方、あるいは研究内での指導)などに問題がある方も少なからずおられると私は思いますし、友人にもそう思っているという人は多くいます。
  - 教官を生徒が評価できるシステムを導入してほしい。マークシートでも構わないので、生徒が教官を評価できるようになると、いいと思う。
  - 教授が忙しすぎて、学生の研究にそれほど関わっていない。個人のやり方なのか、制度上の問題なのかは分からないが、改善すべき。
  - 研究室を越えての交流、授業があればうれしい。
  - 現在は、入学時希望とは違う研究内容をしており、研究対象となる症例の蓄積も進んでいないので、学位が取れるかどうか非常に不安であり不満。附属病院の医師業務に費やす時間が長く、研究に充てられる時間は限られている。
  - 現状で満足している。特に研究室の設備については非常に満足している。この状況が続くようにしてほしい。
  - 講義・研究指導のいずれにおいても、個人的には特別不満を感じない。十分な教育体制は整っていると認識している。
  - 広範な領域の講義があり、専門知識、教養双方を深めることができました。
  - 語学教育の充実。学部生必修の第2外国語とかではなく、院生など向きの実用英語等。もちろん各キャンパスで実施。
  - これまで通りで構わないと思う。
  - 最近、授業回数等を中心に、束縛がかつてよりきつくなってきているという話を聞く。それによって自由の校風が失われてしまわないか心配である。
  - 就職対策は、学部生向けのはあるかもしれないが、院生向けのものがない。
  - 自由な研究を尊重する学風を維持してほしい。
  - 自由な校風がいいのでしうし、このまま買ってもらえ
- ばと思います。
  - 自由に、自分の思うとおり出来るので、とても良い。他学部などの研究会をもっと知りたい。
  - 自由に研究させてもらえているので、不満は無いです。研究費が十分でない為に不安や制限もありますが、自分で何でもやる力が付くとも思いますので、ポジティブに周りの人を見習って集中できています。
  - 授業料免除→学振を受けている学生は半額免除になるが、その中には裕福な家庭の人もいる。もっと家庭状況を踏まえた上で、免除対象を決めてほしい。もっと全額免除を増やしもよいと思う。 奨学金→規定年数を過ぎると、奨学金がもらえないのは厳しい。多くの学生が博士課程を規定年数で取得できないのは大学側の問題もあると思うので、大学側から補助などがあってもよいと思う。
  - 所属学部、研究科においては、常に改善すべく努力がなされており、今後も期待したい。
  - せっかくの合成・生物化学専攻なのだから、合成系の人にも分かるレベルの生物系の授業があると良いな。
  - 専攻・研究室等により、教員や学生の偏りがある。例えば、ある研究室や分野の教員のほとんどが、又は学生のほとんどが、他大学出身である等。京都大で優れた指導を受けるため地方から来た学生にとっては、やや不満であり、教育のレベルや質を、学内でできる限り均等にしてほしい。
  - 専攻によって留学生の人数が大きく異なる。留学生が研究室に1人でもいれば、もっと英語に対して壁を感じなくなると思う。 国際的にも魅力のある大学にして欲しい。(教員が授業や会議等で忙しすぎて、研究する時間が取れていないように見える…。)
  - 大学院(特に博士課程)の授業体系は、そもそも講義があまりないので、必要を感じない部分が多くあります。また、殆ど講義もないのに入学・授業料が学部生と同じなのは、経済的に圧迫される院生が増える一因となっていると感じることがあります。
  - 大学院教育の主眼が自主的研究におかれていると感じる。学術や社会活動に有用な、体系立った授業や短期セミナーを拡充して欲しい。
  - 大学院教育をより体系化してほしい。現状は教授の個々の裁量に任されており、必ずしも研究活動に有効な教育が行われていない。また、研究室・専攻の閉鎖性が教育活動に支障をきたしている。既得権益に固執する村社会のような状態なので、抜本的な改革を望む。
  - 大学院で講義もないのに、授業料が高すぎる。(国立の意味なし。)
  - 大学院での教育には改善すべき点が多いように思う。研究室での研究活動は満足しているが、「単位のためだけ」の講義が博士(課程)でもあるように思える。
  - 大学院では、研究者を育てる教育を作り上げるべきではないか。ある程度、教員と一緒に仕事をして見習うような期間が必要。

- 大学院なので、放任なのはそれでいいかもしれない。
- 大学院に関しては満足しています。学部の頃は、もっとたくさんTAの方がいて欲しいと思っていました。質問コーナーがもっとあれば助かります。
- 大学院の授業が充実していない。学費に見合った授業量が確保できていない。研究室の学生数に対して、教員が不足している？！
- 大学院の所属コースのみでなく、学部横断型の講義コースを設定して欲しい。またその周知をメールで行って欲しい。特に大学院で支払った学費は、大学院生には全く還元されていないと感じる。
- 大学院への入試がとても簡単であり、能力・やる気共に（個人的ではあるが私の）基準を満たしていない学生が毎年入学し、そのまま修士号を得て卒業していく。この現状は京都大学のブランドを傷つける上に、一部のやる気のある学生にも迷惑だと思ふ。
- 転学(科)が当たり前になってもよいと思う。ボランティアか留学が必修だと、行きやすかったりします。
- 特に理系では、なぜか大学院に行くのがあたり前という空気があるが、就職する上で特に有利でもなく、入ってから後悔している人間が非常に多い。もっと2回生ごろから就職に関する意識を高める教育、指導をすべき。その上で進学か就職かを決められるようになってほしい。
- 場合によっては、放任主義が学生にとってマイナスになっていると感じる事がある。
- 古くさい。
- 私は博士後期からの入学なので、指導教官のことしか分からないが、満足している。学部から京都大学の学生は、自主性があまりない人が多いと感じる。教員は雑用(?)が多くて大変そうなので、秘書さんなどをきちんとつけて、教育・研究をちゃんとしてほしい。
- 宇治キャンパスではあまりセミナーが開催されていないので、吉田キャンパスなどのセミナーをテレビ会議みたいなシステムで見たい。
- 講師陣が多彩で、授業も参加型が多く、細かいところに色々な工夫がみられ、大変満足すると同時に感謝しています。ただ、日本語の理解が乏しい留学生への配慮は少ない印象を受けました。
- 試験登録制度(?)のようなものが理学部にも出来ていたが、メリットが無いので廃止すべき。単位を取りたい人がいるなら、好きに取らせればよい。最近は自由の学風がどんどん腐れていっている気がします。
- 授業を担当する教員と研究に関わる教員を分けるべきだと思う。
- 授業予定が決まるのが遅いので、一年のはじめ(選択科目を決定する際)には、一年間の日程表を完成させておいてほしい。
- 大学院に入学する人の数を絞るべきだと思います。自由な環境で研究が出来るのは良いが、人によっては何らかの形でサポートや指導が必要であると思う。研究や人間関係等が上手くいかなかった時にフォローできる体制が必要だろう。また、博士後の就職について、アカポス以外も同等の価値ある職として紹介してもらえればと思う。
- 良いものは良いし、悪いものは悪い。
- 「こういう科目を開講してほしい」という学生の希望が通ると嬉しいです。法科大学院でいうと、「家族法」の科目を作ってほしいです。
- 学生が自由に勉学に励むことができる環境であることを望む。自由な学風あつての京都大学。しほりをかければその分、この大学の良さが失われているように思う。
- 学生のニーズを反映させてほしい。(法科大学院)
- カリキュラムが厳しすぎる。きちんと自分の頭で考える事ができないまま、日々の予習・復習に追われる日々が続き、精神的にも肉体的にもしんどい。
- 教授との距離が遠い。
- 公共政策大学院の授業のレベルは全般的に低過ぎるので、もっと高度な内容を扱ったり、課題を増やしたり等して良いと思う。それについていけない学生なら、初めから大学院に来るべきではないと考える。
- 支援体制の拡充。
- 時間割が重なり、とれない授業がいくつかあった。人気のもは前期後期2回にわけて開講してほしい。
- 就職について力をかけなさすぎ。もう少し対策しなければ、きちんと対策している私学に負けるのでは。大学のブランドではもはや楽に決まるとは言えないので、大学側に危機感を持って就職指導をしてほしかった。10年前の自分が学部生の時に思った事だが、今もそう大きくは変わっていないらしいので、改善してほしい。
- 出席をとってしほればよいというようなものではないと思う。自学自習できる環境の向上(図書の実装、改訂された本は早く入れて欲しい)に期待したい。
- 大学院の講義の中で、グループワークを行い学習を深めようとするスタイルが多いですが、協調性の乏しい学生もおり、意見をまとめたり討論し合うのに負担を感じる点があります。もう少し教員の方のサポートをしてほしい点があります。事実、同級生の中には自分の意見を聞いてもらえず、不快に感じたり、孤独感を強く感じ、精神的にしんどい思いをされておられます。
- ロースクール在学中だが、基本的に教員の取組みが熱心で感謝しています。
- 他学部の講義をもう少し分かりやすく調べる事が出来てほしいです。

### (3) 授業料免除・奨学金制度について

- あまり知らないです。
- アメリカでは、大金をかけて世界中から知能を集めていると聞きます。日本はただでさえ資源の乏しい（と言われている）国なので、より一層知能を売りにしていかないと国の存続に関わるのに、Fランク私学等と同様の奨学金制度なのが気に入らない。国はもっと金をかけて理系を育てないと、本当に大変なことになるという現実を、理解しているのだろうか。
- ありがたいです。
- ありがたいと思う。
- ありがたく利用させていただいています。
- 一度申請（授業料免除）させていただいたことがあるのですが、親が退職した次の年だったので、収入は退職前のものになるのかなど、少し分かりにくかったです。毎年案内をして下さっているので、いざとなったらお願いできるという安心感があり、感謝しております。
- 一般的に大学に金がかかりすぎる。
- いろいろな奨学金をまとめて見ることができそうなページ（web）がほしい。
- 院生：アメリカを見做って（学業成績に応じた）授業料免除が基本的にあって欲しい。某大学院では、博士課程の授業料は免除されると聞く。
- お世話になっております。
- お世話になります。
- 親が公務員だと申請しづらいが、実際留学などすることになった場合、奨学金があったら嬉しい。
- 親の収入と関係なく、成績で、免除や給付を受けたい。
- 親の年収に関係なく、成績が良い生徒は免除にしてほしい。返還義務のない奨学金制度を増やしてほしい。
- 海外留学、海外インターンについての金銭的援助がほしい。「海外での経験は将来への投資だから、自分で費用を出せ」という考えには反対。意志ややる気のある人間の可能性を潰すことになる。
- 拡充を希望する。 毎期授業料免除を出願しているが、半額と全額の境界が明らかにされていない為、即時の拡充は実現しづらくても基準を明示してもらいたい。
- 学生に問題がある訳ではないのに、借金が授業料免除の対象にならないのは不公平だと思う。
- 学内の関連掲示が、もう少し整理されて見やすくなると、なお良いと思います。
- 家庭環境は、親の所得しか考慮してもらえない。
- 家庭にも本人にも十分な収入があり、奨学金をそっくりそのまま貯金している学生が散見されるのですが、制度としてこれで良いのか疑問です。
- 仮定の収入制限がありますが、うちは稼ぎは多くても子どもが多いので、一人あたりにすると他の人より苦しいです。子どもの数に応じてほしい。
- 金くれ。より使いやすくしてほしい。
- 仮にも国公立の大学が、私学と授業料が変わらないのはおかしいと思う。大学の高い授業料は、更なる格差を招くのではないか。
- 期限等の展示をきちんと分かりやすくして、連絡をする等して欲しい。
- 基準が高い。
- 給付式の奨学金がもっと欲しい。
- 給付の奨学金をもっと充実させてほしい。アルバイト→授業に出ない→勉強しない、の悪循環。
- 教科書さえ受ければ問題ない。
- 兄弟が高校生以下でなく大学生である場合は、授業料補助の基準が緩和されないので、一時家計の負担となった。
- 兄弟も他の国公立大学で授業料の免除を受けているが、京大のほうが基準が厳しいように思う。
- 京都大学に限らないですが、単なる「ローン」としての奨学金でなく、「奨学金」としての奨学金制度の拡充を強く希望します。
- 京都大学の授業料免除や奨学金制度は、非常に充実したものだと思います。特に今回の東日本大震災の時は、震災後すぐに入学料免除のお知らせがホームページにアップされていて、対応が早いと思います。
- 興味はあるが、親の収入の件で得られないので、調べていない。
- 掲示板だけでなく、京大のホームページに詳しく載せてほしい。
- 下宿生も非常に多い学校なので、奨学金など学生生活を送る上での資金面の補助体制を充実させて欲しいです。
- 現行のままでも良いと思うが、より拡充させられるなら拡充して欲しい。
- 広告が少なくてわかりづらい。
- このままでよいと思う。
- これで改善されることあるの？
- これは私自身に責任があるのだが、後期の授業料免除申請の期間を確認していなかったために、申請し損ねた。しかし前期分と同様に、後期分も夏期休業中に締め切りを設けることはできないのか。試験対策に終わって申請のことなど完全に失念していたので、できれば夏期休業中に締め切りを設けていただきたい。どうか。
- これらの制度について、入学時に紙を配るなど、認知しやすいようにして欲しい。
- 実習などで学外へ行く事も多く、下宿代の他に交通費がかかり、生活が苦しい。サポートがあればありがたいです。
- 自分は親の収入が多いことを理由に奨学金がもらえない。制限の緩和を求める。
- 自分は授業料を免除していただいております。この制度に助けていただいております。国立大学の学費は安いと言っても、やはり家計にとっては大きいものでありますから、この制度は是非とも続いてほしいです。
- 自分は奨学金等をうけていないが、友人から話を聞くと利



- 子が高いなあと思った。
- 借金しなくても大学に行けるのが本来あるべき姿で、「借金システム多く作りました」は、何の解にもなっていない。殆ど何の鉱山資源も持たない日本がこれほどまでに教養に金をかけないのは、未来に対する背信である。
  - 充実していると思います。
  - 収入がそれなりにあっても、親の介護や子どもの教育費などで支出が多いので、自分自身の生活は困難なのに、奨学金が年収で決められるのはつらい。
  - 授業料高すぎ。
  - 授業料免除→每期利用させて頂き、大変お世話になっています。奨学金制度→返還不要のものは増えないのですか。
  - 授業料免除・奨学金制度の仕組みや一覧を、入学後のガイドンスで配ってほしい。
  - 授業料免除が、年収の調査対象が以前1年のものなので、これからの見込みとズレが生じる。
  - 授業料免除制度がある事を知らない人も多いので、もっと分かりやすくPRしたりすべき。
  - 授業料免除制度を、入学してからしばらくの間知らなかったのも、もっと周知して欲しかった。
  - 授業料免除などしなくても良いから、授業料自体を数十年前の水準まで引き下げてほしい。国は私立大学との格差は正などということ唱えて国立大の授業料を上げているが、国公立と私立の間に差はあって然るべきだと思う。それが高校生の勉強への熱意を持たせる一端となっているし、大学生にとっても国立大生という矜持を持つことができるから。
  - 授業料免除において、審査基準となる家庭の収入の上限を引き上げて頂きたく思います。
  - 授業料免除に関してだが、友人は父母どちらも生存しているのに全免で、母子家庭である自分は半免であるのが、よくわからない。もちろん成績を考慮してくれているのはありがたいが、もう少し家庭事情も考慮してほしい。
  - 授業料免除について。全学免除・半額免除の条件などで、経済的理由により下宿・一人暮らしをせず自宅から通学している学生への考慮をしてほしいです。
  - 授業料免除の基準がいまいちわかりません。
  - 授業料免除の基準について、収入だけではなく構成人数を考慮してほしい。
  - 授業料免除の基準をもう少しゆるくしてほしい。奨学生の利子を無くしてほしい。もしくは下げてほしい。
  - 授業料免除の書類がややこしくてよくわからないので、もう少し簡単にしてほしいです。
  - 授業料免除の審査基準を開示してほしい。ある年度を境に金額免除で通らなくなり、バイトを増やさざるを得なくなり、一度過労で倒れた。本末転倒。もしくは民間の奨学団体への複数応募を可能にしてもらいたい。来年から生活できるかが心配すぎる。
  - 授業料免除の申請書類の回収を、テスト期間中にやらないでほしい。
  - 授業料免除の判断基準をもう少し甘くしてほしい。
  - 授業料免除はかなり助かっている。返還不要の奨学金をもっと充実させて欲しい。
  - 授業料免除は非常に良い制度だと思います。ただ、この制度を知らない人が多い気がするので、もう少し大きく知らせてもいいかと思います。
  - 授業料免除を受けています。非常に助かっています。返済不要の(給与型)奨学金があれば、将来的に負担がなく安心できるのですが…。
  - 授業料を家計支持者の所得に応じて、今よりも段階的にすべきだと思います。
  - 授業料を払うのが大変で、且つ成績のそこそこ良い人がもっと奨学金を得られるようになると良いと思う。アルバイトが大変で授業にあまり出られなくなるとは、本末転倒だと思います。
  - 種類を増やすことと、その周知。
  - 奨学金制度に関する重要な事柄に関する知らせの提供の仕方が提示だけというのは雑だと思う。メール連絡や、京都大学のホームページに掲載する等の、メディアのより広い活用を望む。
  - 奨学金制度をもっと受け取りやすくしてほしい。
  - 奨学金には大変助けられています。
  - 奨学金にはとてもお世話になっています。
  - 奨学金の更新時期が分かりにくかったです。特に1回生時。2回生からは大体の時期が分かっていたので大丈夫でした。こういうこともメールでだしていただけると大助かりです。
  - 奨学金の取り方がイマイチ分からなかった。
  - 奨学金の毎年の更新届の提出の連絡を。直接知らせて欲しい。提示板を見に行かないと気付かない、というのはあまりに不便だと思う。(ほとんどの人が忘れる事になる。)
  - 奨学金もらいそこねました。
  - 奨学金を充実させてほしい。
  - 奨学金をもらえる条件が今までの成績というところが不満。去年の分だけでいいと思う。
  - 奨学金を利用しているのですが、とてもありがたく感じます。1つ意見ですが、奨学金の募集&更新は、もう少し大規模に情報掲示して下さい。是非宜しくお願いします。
  - 条件を易くして欲しいとは思う。
  - 情報を得にくいので、もっと幅広く授業料免除や奨学金制度に関して知らせて頂きたいです。十分な費用を学費にあてることができないので、奨学金や免除枠の拡充を図って頂けると大変助かります。
  - 全てをネットから申し込めるようになるべき。
  - 成績次第で学費が減免、免除されるような制度を作してほしい。その方が学生のモチベーションも上がるし、大学にとっても学生の質が上がるのではないかと。
  - 成績で判断されると、他の人に比べて賢くないので(もと

- もとが)、ちょっと苦労します。
- 成績の良し悪しで、もし授業料免除がされるのであれば、情報を提供して欲しい。(ただし、家庭の事情があってやむをえず申請せねばならない場合を除く。)
  - 成績優秀者への授業料免除などを拡充してほしい。
  - 制度があまり知られていない気がする。私も誰かからたまに聞いて、調べて初めて知った。
  - そもそも、授業料が高すぎると思います。普通の学生が、生活費に加えて50万円も払えるわけがなく、親の影響力も大きくなり、自立をさまたげる。生活に余裕があっても、学業が優秀であれば授業料免除、といった制度をつくるべき。それで、熱心に勉強する学生も増えるはず。
  - 大学院における制度を更に拡充して欲しい。
  - 貸与型の奨学金制度が多いと思う。
  - 助かってます。
  - 中長期の留学に対するJASSOの奨学金の枠を増やしてもらいたいです。
  - 手続きの簡略化。
  - 東大のように年収が低い学生の授業料を免除した方が、優秀な学生が集まりやすいと思う。
  - とても助けられています。
  - とても分かりにくく、どうすればよいかわからない。入学時にもっと説明してほしい。
  - 整っていると思う。
  - 入学時には自分が授業料免除や奨学金に助けられることになると全く予想していなかったけれど、今はこれらのお陰で京大で勉強できているので本当にありがたいです。奨学金は色んな人向けのものがばーっと掲示板に貼ってあるので、ちょっと探にくい。(今もらっている奨学金も事務の方に教えて貰って初めて知ったので。)
  - 年収400万円代でも授業料免除を受けられなかった。奨学金(第二種)でまかなうことになり、僕の借金に…。
  - 非常に助かっています。できれば入学前に詳細が知りたかった。
  - 非常に力を入られていると感じるが、もう少し手続きを簡単にしてほしい。
  - 必要だと思う。
  - 必要な人は申請できるシステムがあるのでとても良い。
  - 増やして下さい。
  - 法学部においては、大学院と学部の間で授業料の差が大きすぎる。改善すべき。
  - 保証人無しでも無利子の奨学金制度が欲しい。
  - まずは授業料を下げてください。年50万円はきつい。
  - 満足である。
  - 未来の日本の為に、もっと充実させる方がいいと思います。
  - 無利子の奨学金の範囲を広げてほしいと思います。
  - 免除額(所得年収)が実際と案内で異なる。
  - 免除してください。
  - 免除対象をもっと明確にしてほしいです。
  - 免除等は、きちんと収めている学生にとっては不利では、と思ってしまう。
  - もう少し大きく知らせてほしい。締め切りが早い。
  - もう少し掲示をわかりやすく。皆が知りやすいように。
  - もう少し奨学金制度があると(充実していると)いいと思います。もしくはもっと宣伝・告知・アピールしてほしいです。
  - もう少し増やしてほしいと思う。
  - もう少しホームページ上で詳しい情報を載せるべき。
  - もう少しわかりやすく示してほしい。数をもっと増やしてほしい。
  - もっとあると嬉しい。入試の成績上位者は半年減額など、褒賞のようなものもあって良いかもしれません。
  - もっと実施して、多くの人が制度を受けられる様にして欲しい。
  - もっとしてほしいし、もし本来多様な種類・選択肢があるなら、入学時にその旨をもっと告知してほしい。自宅通学で家賃などないとはいえ、学費・交通費・携帯の通信費・外食費・交遊費・教科書代など全て自己負担の私のような学生は、しんどいです。
  - もっと授業料免除の枠を増やしてほしい。手続きをもう少し簡便にしてほしい。必要書類が多すぎる。
  - もっと情報提供を積極的にしてほしいです。
  - もっと制度について知らせて欲しい。
  - もっと大変な人が助けられるべき。
  - もっとたくさんの人が受けられるようにしてほしい。
  - もっと手続きが簡単にならないものか…。
  - もっと増やしてほしい。
  - もっと増やしてもらいたい。
  - もっと緩く。
  - もっと利用しやすくしていただきたいです。
  - もともとの授業料が高すぎる。給付型の奨学金を充実してほしい。
  - 良い制度だと思う。
  - 良いと思う。
  - 良いと思っています。
  - よくわからない。
  - よくわからない点が多い。
  - 留学やインターンシップに返済不要タイプの奨学金があれば、すぐにも実行に移したい。
  - 留年しても結婚していて子供がいるような場合は、認めてもらえるような寛容さがあれば嬉しいと思うが、自業自得な事は認めます。
  - 利用させて頂き、非常に助かっています。
  - 利用したいと思います。
  - 利用した事が無いのでよく分からないが、当然あるべきだと思う。
  - 両親の年収を一つの指標として奨学金利子なしなどを決めるのは一つの方法だと思いますが、両親の収入が多くても

両親から援助を受けずに大学に通っている場合もあると思います。

- 連帯保証人をつけなければいけないものがほとんどのため、「本当に」困っている人に対して優しいとは思えない。
- わかりやすく提示してほしい。
- 枠や水準が不十分だと思う。
- 私は授業料免除を受けておりますが、たいへんありがたく思っております。本当にありがとうございます。
- 授業料免除について、もっと大々的に知らせてほしい。
- 奨学金の更新の知らせを、掲示だけでなく、できれば連絡をもらいたい。
- 無利子の基準を上げて欲しい。
- ・できるだけ枠を増やしてもらいたいが、特に全額免除の枠を増やしてほしい。(半免を増やすよりも) ・“留学”関連でない奨学金がとても少ない。なんとかならないか。・研究費補助のシステム等あるのならば、もっと告知して欲しい。
- ・博士課程の授業料は、全額免除にしてほしい。・修士課程も、親は退職する年齢なので、授業料減額や貸与奨学金制度をつくってほしい。
- JASSO の奨学金は毎年 2 月に延長手続きがある事を忘れて人が多い。それでふるいをかけたり、利用者を減らしているのかもしれないが、生活が成り立たなくなる人もいるので、できればもう少し大きく告知してほしい。
- 案内が分かりにくい。
- 以前は私学だった為、多くの給付型奨学金があり助かった。親の収入は割とあるので奨学金が貰いにくいのが、正直大学院となると親に頼るのは肩身が狭いし、世間的にも冷やかに見られている気がして、気持ち的に苦しい。
- いつもお世話になっています。
- 大いに助かっているが、もっと拡充できるとよいと思う。
- 多く紹介してくれるので有難い。
- お知らせ等の紙が分かりにくい。ホームページ上で、もっと分かりやすく説明してほしい。提示そのものに気付かない人も多いと思う。
- 親が年金受給者になれば半額免除は確実というのは、少しおかしいと思うがどうなのか。奨学金については、エラスムス計画という英断を成し遂げたことに改めて感謝します。
- 親からの仕送りはなく生活が苦しいが、授業料免除の申請ができない。(親と音信不通なため、書類を送ってもらえない。)
- 拡充を。
- 学費が高い。
- 学費をもっと減らしてほしい。
- 学部・研究科によって通りやすい・にくいというのがあるのならば、少しでも格差が無くなればよいと思います。(奨学金返済免除等についても)
- 家計支持者の収入が比較的多い場合でも、例えば、兄弟が

多いと家計がかなり苦しくなります。それなのに、授業料免除申請が通りにくい。

- 家庭の事情で収入・支出ともに多い場合もあるのに、収入が多いというだけで免除不許可になる、というのはあまり納得がいかない。
- 基準(成績・収入)を明確に明示していただきたいです。
- 給付制が欲しいです。
- 研究成果に対する報奨制度があればありがたい。
- 現在でも十分ではありますが、さらに充実していると嬉しいです。
- 現在よりも更に制度が増える事を期待します。
- 国立大学の授業料の無料化。
- 自営業に対する基準が厳しいように感じる。
- 自身が授業料免除を受けています。毎回思うのは、提出書類が多いなあという事です。勿論、免除を受けられることに感謝していますし、文句を言える立場ではないですが、もう少し簡略化できないでしょうか。
- 修士、博士にもなると、普通の研究者を同じ事をやっているに近い所があるので、給与が出て良いと思う。格安でも。
- 充実されることを期待する。例えば東京大学では、博士後期課程の授業料は免除されると聞いた。また、ロースクール出身の学生には給料が出るのに、修士課程から進学する学生にはその資格がないというのは、おかしいのではないかな。見直してほしい。
- 充実しているし、有難いです。
- 充実していると思う。
- 充分だと思います。
- 授業料が少し高いです。
- 授業料が高い。
- 授業料が高い。学生のアパートくらいで払える金額にするのがベスト。
- 授業料の全額免除の枠を増やして頂きたい。
- 授業料免除、奨学金を受けたい。
- 授業料免除に関して、もっと全額免除の枠を増やして欲しい。
- 授業料免除に際して、申請者の成績等も含めた審査をしてほしい。
- 授業料免除については、私が所属する学部では存在を知らない人が多い。平等に申請の期間が得られるよう、積極的に告知するべきではないでしょうか。
- 授業料免除の基準や制度に疑問を感じる。収入があっても、ローンなどで苦しい家庭もあるし、授業料免除を受けながらも大金使って遊び呆けたり、学業が疎かな者には憤りを感じる。
- 授業料免除の決定が、不公平に行われている。例えば、自営業者を親にもつ学生は、親の所得を低く申請し、授業料が免除されている。
- 授業料免除の条件が厳しい気がする。

- 授業料免除の全額免除を学部時代に受けていたが、生活水準は変わっていないにも関わらず、今では半額になった。
  - 授業料免除の枠が狭い。家計支持者が地方公務員の父一人に対し、兄弟3人が大学生(2人が一人暮らし)で、授業料の負担が大きい。高齢者の医療負担等に加え、兄弟の学費等についても考慮した基準を設けてほしい。
  - 授業料免除の枠を増やして欲しい。
  - 授業料免除はできるだけ、本当に必要としている人が受けられるようにしてほしいと思います。実家からの援助が見込めない人からみると、実家に経済力があるのに独立生計になって免除を受けているのは不公平感があるように感じます。奨学金は給付になるようにお願いしたいです。
  - 授業料免除枠が厳しすぎる。家族人数と本人の家の状態(下宿 or 自宅)だけで、提出できる収入上限ラインを設定しないでほしい。奨学金については、総合的に案内、あるいは情報がある場所をつくってほしい。
  - 授業料免除枠の拡大、奨学金の返済負担等を希望します。
  - 授業料をもっと下げて欲しい。大学院生になると授業を受ける機会も減るので、特にそう思います。
  - 奨学金制度がほぼ借金制度に化してるので、将来が不安です。
  - 奨学金制度に対しては満足しています。ただ、更新手続きの情報を見落として、ぎりぎりになって更新手続きを済ませる友人が数人いたので、奨学金に関する情報をクラス等もっと様々な方法で掲示してもらえるといいと思います。
  - 奨学金制度について、無利子・利子有の選定基準に疑問がある。ほぼ同じ成績であるにもかかわらず、友人は無利子で、自分は利子有であるのには納得がいかない。
  - 奨学金第一種取得者に対する、返還免除の人数を増やして欲しい。
  - 奨学金と言っているのに何故返さなければならないんですか？これじゃあただの借金です。
  - 奨学金無しでは生活できない学生もそこそこにいると思われるので、これからもこの制度は続けてもらいたい。
  - 奨学金の金額をもう少し増やしてほしい。
  - 奨学金の手続きについて、学生への連絡体制が十分でないと感じた。第一種奨学金の支給額について、第二種に比べて選択肢が少ない。
  - 奨学金の返還免除について、基準をより明確にしてほしいと思う。
  - 奨学金は有難い。
  - 奨学金返還免除の対象をもう少し増やしてほしい。
  - 奨学金返済免除の枠を増やして欲しい。
  - 震災対応が、わりと柔軟で助かった。
  - 少し高いと思う。
  - 生活が苦しいので、全額免除の枠をもっと増やしてほしい。
  - 世帯収入でほぼ決めてしまうのは止めてほしいです。
  - 全体が情報を得やすい環境にしてもよいのではないかと、と
- 思います。
  - 第一種奨学金の採用数を増やして欲しい。
  - 第一種の奨学金の枠をもっと増やして欲しいと思います。(学生支援機構)
  - 大学を通じて申し込む奨学金に、親の収入の基準が必要なのが疑問。親の収入があっても、学生の自立を促そうとしないのか。
  - 大変良い制度だと思っています。
  - 助かっています。
  - 助かってます。
  - 助かってます。免除の方はもっと知られるように主張した方が良いのでは？(私はあまり知らなかったのです。)
  - 父が病気のため退職せざるをえなくなったので、授業料免除を申請したが、退職金のため今年度の収入が多かったので不許可になった。確かに今年度は大きな収入を得たが、それはこれから先の生活費であるので、家計が苦しい事に変わりはない。もう少し考えてほしかった。
  - なかなか全額免除にならない。返済しなくていい奨学金の枠を広くしてほしい。
  - 博士課程の学生は、年齢的にも親に頼るのが困難な場合が多いので、授業料をなくす、給料等を支給するなどの手当が必要だと感じる。
  - 非常に満足しています。
  - 不足している。他大学に比べて明らかに不足しており、意味がない。
  - 増やして欲しい。(できれば返済義務の無いもの。)
  - 僕の場合、親からの仕送りは家賃のみで、厳しいものがある。親の収入に関わらず、仕送りができない原因がある場合は、授業料の減額を適用してほしい。(基準を下げてほしい。)
  - 母子家庭です。今の免除の方法だと私のような家庭(同居で母子家庭)は除外になり、大変きつかったです。もっと個に対応した免除方法を考えてほしかった。
  - 募集の掲示がわかりづらい。
  - 本当に困っている学生がいるので、授業料免除はもっと予算を確保してほしい。
  - 満足している。
  - 無利子 or 給付奨学金を増やしてほしい。
  - 無利子の奨学金の門戸をもっと解放されてもいいと思う。
  - もう少し、授業料免除の基準などをもっとわかりやすく公開して欲しい。
  - もう少し授業料免除の基準を下げてほしいです。
  - もう少し幅を広くしてほしい。
  - もう少し免除の条件を緩くして欲しいと感じた。
  - もう少しわかりやすく説明してもらいたい。
  - もう少し、数や額を増やす事はできないのか？せめて、学会参加費ぐらいはラボに関係なく平等に欲しい。
  - もう少し、免除者の幅が広がれば良いと思います。あと、免除になる基準がよくわかりません。

- もっと周知させてほしいです。大学院に入学して初めて申請できることを知りました。
  - もっと受給できる範囲を拡大して欲しい。加えて、一人の人が受けられる数を制限するのはやめて欲しい。
  - もっと免除の機会を増やしてほしい。
  - 元々の授業料をもっと安くしてほしい。
  - 貰える機会、額を増やして欲しい。
  - 良いと思う。
  - より充実させてほしいです。
  - 理学研究科の所にやってくる奨学金の情報が少なすぎる。
  - 利子のない奨学金を増やしてほしい。
  - 利用した事がないのでよくわかりませんが、どんな制度なのかもう少しわかりやすく広報があればと思います。
  - 両方とも無くてよいく気がする。今やインターネットで学部レベルの勉強は全て可能に思う。自分一人生きるだけなら、半日のアルバイトを続けるだけで可能。いくらでも勉強の時間は持てる。非健全者や外国人だけの補助のみ残して、教員の補充にその分を充てるべき。大学という箱と土地だけあってもしょがない。
  - 両方の制度にお世話になった。非常に感謝している。
  - 一学年終了時にテストを行い、成績順で免除や一種奨学金を優先的に受けられる制度を、学部・院に関わらず取り入れて欲しい。
  - 情報を得た者勝ちにしないようにするべき。方法はいくらでもあるだろう。
  - 親の収入に関わらず、自身の学力で免除が決まるシステムを拡大させて欲しい。
  - 返還義務の無い、本来の意味での奨学金制度を整えてほしい。特に大学院生は切実なものがあるので。確かに奨学金返済の一部免除等はあるが、実態としてよく分からないし、出る時まで分からないというのは、見通しが立たない。
  - JSPSのDCに通った学生は、独立生計を申請すれば漏れなく授業料免除となる。これではAll or Noneで差がありすぎる。
  - 医学部大学院の場合、医師として勤務後に入学することが多いため、既に30才を越えていたり、家庭を持っている方が多く、養いながらかつ自身の学費も捻出しており、病棟勤務を兼ねてもほぼ無給であり、せめて学費を配慮していただきたい。
  - 医師として診療バイトをしているので、利用できない。(本当は十分は研究時間のために減らしたいのですが…)
  - 一括で納めることによる割引制度を作って欲しい。
  - 今現在からの収入は見込めない状況であっても、昨年度の収入で免除の判断がなされるのは、正直厳しいと思います。
  - 親から仕送りをもらえない人もいる。親の収入と別の奨学金制度がほしい。
  - 親の収入に関係なく、個人の収入で制度の適用を考慮してほしい。
  - 学生側してみれば、減免枠が増えることは嬉しいが、大
- 学運営に支障をきたすようであれば元も子もない。半額免除枠を増やして、「うすく広く」のサポートをして頂きたい。
  - 学生支援機構の返還制度が変わって以来、研究者志望の院生は、とてつもなく大きな借金を抱えて社会に出ることは、本当に不安です。授業料を含めた奨学金制度について、是非再考いただきたいです、
  - 学問をするには、本当にシビアにお金が必要です。様々な制度がたくさんあるにこしたことはないと思います。宜しくをお願いします。
  - 学校の研究費の取得（特に奨学金）に年齢制限があるのがとても厳しいと思う。民間などは仕方ないが、研究したいある一定超えの年の学生も救済してほしい。
  - 厳しい財政かもしれませんが、災害や不況の時節ですので、出来るだけ授業料免除の枠を減らさないように努めていただきたいと思います。
  - 給与型の奨学金を増やしてほしい。
  - 月収20万弱の博士課程の学生から、年間52万(半額免除)の授業料を徴収するのは、あまりにもひどい！手取りの3割近くが授業料として消えるのは、最低限の精神的ゆとりのもとでの研究生生活を難しくしている。
  - 研究職に就いた者の授業料、奨学金の返還に、ある程度の負担減があったら良いと思います。今のままでは、研究者を目指す人は減っていく一方だと思います。
  - 現行のままでよい。
  - 現在、半額免除していただいて感謝しています。奨学金は日本学生支援機構の第一種を受けていますが、返済時の自分の就職状況がどうなっているのだろうか…という不安は大きいです。
  - 現在、両親の収入を基に授業料免除の可否が決定されているが、私は自家通いなものの、両親から金銭的な支援はほとんど受けていないので、その基準だけでの判断だと厳しい。支援の有無に関しても配慮していただけると有難い。
  - これは、京大というよりは、我が国の教育システムの問題だと思うが、諸外国に比べ、日本の大学院生の経済状況はあまりに悲惨だと思う。特に実験科学の学生の場合、しばしば、アルバイトをする時間はなく、研究室から経済的援助もない一方で、授業料は支払わなければならない、しかも、研究テーマ自体も、教員の決定に盲目的に従われ、自身で提案・選ぶ事すら認められない(従って、学振の特別研究員等へ応募したとしても、その学生が優秀だからといって、必ずしも採用されやすいわけではない)。また、文科省の国費留学生との間での不公平感も大きい。「日本学生支援機構の月額8万円程度の第一種奨学金を借りながら、必死にやりくりして研究に励んでいる日本人学生」がいる同じ研究室に、「一週間に2、3日、しかも2、3時間だけ、ソーシャルメディア(Facebook等)を更新するためだけに研究室へ出てくる、文科省の国費留学生」がいる、という状況では、「不公平に思うな」という方が無理があるように思う。(もちろん、ここでも、全ての国費

- 留学生がこうだと言っているわけではないが、こういうケースも実際にある。) 京大内のことについては、リサーチ・アシスタントや教務補助等について、公募情報があまりに表に出ていないように思う。また、採用の機会にも、(例えば、研究室間で) 偏りがあるのではないかと、この話も耳にする。学振のように、ある程度業績を重視し、採用の機会を公正にすべきだと思う。
- 支援を拡充してほしい。
  - 資格がある私でも高いと感じる。
  - 収入が多くても支出が多い家庭でも、免除・奨学金を得られるようにしてほしいです。
  - 授業料の免除について、範囲が狭すぎる。自営業だと、見かけの収入が多くても経費などがかかり、あまり手取りはない。そのことなども考慮してほしい。
  - 授業料免除申請に必要な書類が多くありますが、あれらの情報は正確に申請者の経済状況を反映しているとは思えません。独立生計者であっても、家庭から経済的支援を受けてるような人もいます。多額の授業料を免除するのだから、しっかりと面接した方がフェアだと思います。
  - 授業料免除等の制度は学生にとって非常に心強いものとなっている。そのような制度により、余裕を得ることで、海外へ留学すること等、計画を立てやすくなっている。
  - 授業料免除に家庭の総収入が要件としてあったかと思いますが、兄弟が社会人として働いており、家に金を入れてます。しかし、親はその金に手をつけないので、私が金銭的に楽になる、ということはないです。兄弟の人生を考えれば親の判断もやむなし、と思います。この辺りの事情を、要件で緩和していただければ幸いです。
  - 授業料免除については満足している。旧育英会の奨学金は第1種で借りているが、機関保証料が高すぎる。8万借りより、12万借りの方が利率の%が高いことが理解出来ない。
  - 授業料免除のハードルが高すぎて無意味。
  - 授業料免除の枠をもっと広げてほしい。
  - 奨学金制度については、日本人に対して厳しい。せめて無利子にして欲しい。
  - 奨学金の返還免除について、人数が少ない私達の学年では配当が得られなかった。どのセンターにもチャンスがあるように、少ない学生の所にはある程度まとめるなどして、チャンスが欲しい。
  - 奨学金免除される人数の枠を増やしてもらえると、学業へのモチベーションも上がると思う。
  - 奨学金を増やすべき。
  - 情報が入手しにくいので、よりわかりやすく公表してほしい。
  - 積極的な支援を求めます。
  - 全然もらえない。
  - 大学院博士課程の学生が授業料を払うのは、経済的に厳しいと思う。(特に独立生計者。)
  - 大変助かっている。
  - 手続きが煩雑。
  - 東京大学のように博士課程に関しては、大幅な授業料免除人数であっても良いと思う。
  - 特に現状に不満は無いが、より多くの学生を経済的に支援するという観点からいえば、可能な限りの拡充が望ましいのは言うまでもない。
  - とてもありがたく思っています。
  - 入学時にもっと詳しく教えて欲しかった。具体的には、制度を利用出来る条件や時期、大まかなスケジュール等が知りたかった。
  - 博士学生は研究室の戦力(対外発表や研究費獲得などの意味で)なのだから学費は免除したらよいと思う。返還義務のある奨学金は奨学金とは別な名前にした方がよいと思う。
  - 博士課程の授業料がもう少し安くなれば楽になると思っている。個人としては授業料の設定の再検討、あるいは免除の一層の拡充をお願いしたい。
  - 博士課程や修士課程における学費の負担が、他国に比べて日本は大きい気がする。科学技術立国を目指すならなんとかしてほしい。
  - 博士学生については、年100万円(授業料分)くらいの優遇がほしい。
  - 博士学生は本研究科では生活に困らないが、修士学生がやや収入の不足に困っているようなので、支援があればと思う。
  - 博士課程での授業料支払いが厳しい。授業がないという点からも、支払いに不満。
  - 博士課程の学生から授業料を取るのをやめるべき。或いは、少なくとも減額すべき。
  - 博士課程の授業料が高すぎる。博士課程の学生の場合、親からの仕送りなどは期待できないことも多い。もっと博士課程で学びたい人が進学できるように、授業料を免除すべき。
  - 博士課程の授業料は全員、全額免除にしてほしい。
  - 博士課程の場合、受けられる奨学金(特に給付)が少ないので、京大独自の奨学金制度や研究奨励制度があってほしい。
  - 博士課程への授業料免除の拡大を図ってほしい。
  - 博士後期課程において、授業料に見合う科目が提供されていない。必須取得単位も少なく、研究に重点をおくため、授業料の意義が感じられない。
  - 博士は授業料免除でも良いんじゃないでしょうか?
  - 返還免除枠の拡大。
  - 返済不要の奨学金制度がもっと広くあれば、より安心して研究に打ち込める。現在、学部時代に借り入れた奨学金の返済を猶予されている状態で、新たな貸与奨学金を申し込む気にならない。
  - 毎回非常に助かっています。

- 明確なアナウンスが欲しい。
- 明確な基準がわからない。同じ学研・学科であっても、異なる研究分野の学生と研究業績で比較されるのは、正直しんどい。奨学金免除に関しては、教員の積極性がどうしても必要。
- 免除・奨学金ともに、研究分野の違いが反映されていないと感じる。自然科学と人文・社会科学の研究速度や条件が異なる点は、もっと考慮に入れてもよいのではないか。
- 免除の要件が厳しいと思う。(予算上仕方が無いのかもしれないが。) 奨学金について、もっと分かりやすく周知してもらえればありがたい。(ネット上で見られる方が、掲示より便利。)
- もう少し、授業料免除の条件を見直してほしい。高級ブランド品をよく身につけていた友人が半額免除だったのに納得がいかなかったことがあった。あと、会社員でない家庭の、所得の基準額が厳しいと思う。
- もう少し学生に伝える努力をして欲しい。提示板だけだと見落としがち。提示板に関しても、もう少し整理をして、期限の過ぎたものは撤去して欲しい。どれが新たな情報なのか全然分からない。
- もう少し充実させてほしい。
- もっと周知させてほしい。奨学金の枠も少ない。授業料ももっと免除してほしい。特に博士課程で親から自立して生活したいと思っている人のことを考えるべき。
- 夜暗いのが少し不安。ごみ捨て場などがもう少し明るいとよいと思う。研究設備や機器に関してですが、どこの研究室がどのような機器を持っているとかが分かるとよいと思います。貸し借りが出来ると、研究の幅が広がります。
- 両制度のおかげで研究が続けられているので、感謝しています。
- 連絡が遅いので、早くしてほしいです。
- 分かりやすく通知してほしい。
- 枠を増やしていただければと。
- 私は博士課程で給付の奨学金をもらえず、非常にしんどかったです。(バイトに追われて授業料免除申請を忘れてしまった自分が悪いのですが…) いずれにせよ、就職後の給料も少ないので、しんどいです。
- 学内に奨学金制度があるのは知りませんでした。授業料免除は每期お世話になっています。金額的にも窓口で受付をする人も大変でしょうけど、規模が小さくならない様にして頂きたいと思います。
- 博士課程の学生は授業もなく、研究の戦力として長時間研究を行っているのに、授業料を払わないといけないというのは意味が分からない。せめて応募型の奨学金(返還義務なし)をもっと増やすべき。返還義務付きの奨学金を奨学金と呼ぶのはおかしい。ただの借金である。
- 明らかに自営業者が有利な制度。親がサラリーマンなら同程度の可処分所得の自営業については全免になり、サラリーマン家庭は不可になることがおこる基準だと思う。また、親が生計維持者であることを前提としているので、自分に子があり保育料等がかかるケースでは非常に不利と感じる。(保育料がかかるので生活に困窮しているのに、3人家族での所得水準のみを見て要件非該当とされてしまう。兄弟の学費と同様のやむを得ない出費なので、兄弟の学費と同じに扱ってほしい。)
- 拡充してほしい。
- 興味はあったが、特に調べなかった。
- 採用基準をもっと明確にしてほしい。
- 自己の貯金で当初は生活していたが、親の収入が問題となり受けられないのは、問題ではないか。一度社会に出た者への免除条件を変えて欲しい。
- 授業料は依然として非常に高いと感じる。また、奨学金についても、実質的には借金と変わらないように思えるため、利用に覚悟がいる。返済免除をもっと拡大する、授業料を安くする等してほしい。
- 授業料免除がかなり厳しい。休みなく勉学とアルバイトも思うようにできず、金銭面が厳しい。
- 授業料免除を充実させてほしいです。
- 非常に助かっている。有り難い。
- 勉学に励めば授業料が免除となる仕組みを作してほしい。親の収入の申告を求められる奨学金だと対象外になってしまうが、大学院生にもなるとあまり親の収入に頼りたくない。とはいえアルバイトする時間的余裕はない。
- 法科大学院の学費が高すぎる。
- 授業料免除に必要な書類が、複雑すぎて分かりにくいです。提出期間をもう少し延ばしてほしいです。

#### (4) 大学の施設・設備について

- 学習室 24 を、土日の深夜にも開放してほしい。・西部講堂をつぶさないでほしい。
- 教室が狭い。・法経第 5 教室の窓側のプロジェクターを直してほしい。
- 教務の方が全体的に不親切である印象を受けてしまう。無線 LAN をどこでも均一に入るようにしてほしいです。
- 自転車置き場のスペースが少なく、道に飛び出している車両が多い。附属図書館前のようなブロックがあれば、改善されると思う。・法学部棟の教室で、角度が 90 度にならない椅子がたくさんあり、不便。
- 体育館、プール等について。体育会とのかね合いが難しいとは思いますが、一般学生がほとんど立ち入れない現状は改善してほしい。西部構内、吉田寮などについて。学生自治組織があまりに不透明で、一般学生には実態が不透明すぎる。施設ごとに、大学 - 学生団体間で権利関係を明確にできたほうがよい。講義室について。空調性能があまりにも悪い講義室を改善してほしい。暑いだけでなく、人いきれで空気が悪い。(南メディアセンター地下、共南 O1、工学部 8 号館、文学部講義棟など。)
- ①図書館のウォータークーラーを節電中に止めるのはやめてほしい。毎日 100 円以下の出費が必要となるし、1 本のペットボトルが買われるまでに、ある程度の電気も使われていると思う。②なごみ以外に、喋りながら学習できるスペースがもっとほしい。③図書館に持ち込みパソコン用のスペースをもっと作ってほしい。かなり耳障りになることがある。④自転車置き場が少ない。というより、放置自転車が多すぎる。撤去をもっと徹底的にやってほしい。⑤法経本館周りの水はけが悪い。
- 24 時間自習室が素晴らしいが、部屋がくさい。22 時までにはカードキーを使って一度出て、外のトイレを使わないといけないのが不快。
- 24 時間使える図書館はいつも席取りがされていて、使えたことが一度もありません。席取り禁止をもう少し厳しく行っていただきたいです。
- 24 時間パソコン使えるところをつくってほしい。
- 24 時間勉強できる施設があるのは素晴らしいと思います。部活の自主練をしたいので、深夜まで体育館が開放されていたら良いな、或いは神戸大のように医学部体育館があれば良いのに、と思います。
- 24 時間利用できる施設を増やしてほしい。
- 3 号館 3 階のメディア設備の使用禁止を解除して欲しい。
- Box のプレーカーが落ちないようにしてほしい。
- E 地下を以前のように 24 時間開放してほしい。防犯カメラをつけてもいいと思う。そうすれば使い方の荒い人もいなくなるのでは？
- 秋になると銀杏の実の臭いが酷いので、なんとかして欲しいです。
- いいと思います。
- 良いと思う。
- 医学部学生会館について。防音と清掃をなんとかしてほしいです。音楽系のサークルは防音工事がなされるという話を受けた上で移転してきているので、大学側が最低限の工事をするべきだと思います。清掃に関しても、誰もトイレの掃除をしないので、衛生面で問題があります。
- 医学部生は、回生が上がると医学部キャンパスか京大病院しか行かなくなるので、必要なこと全てが満足に医学部キャンパス内でそろるとよいと思います。
- 飲食禁止場所が多いので、雨天の場合に、食事をとる場所などに困る。また、夏場など、多くの施設内で飲食禁止だと水分がとれないので、体調を崩すので、せめて飲むのだけは可能にしてもらいたい。
- 飲食しながら勉強、打ち合わせができる静かなスペースが少ないです。(例：お昼休みにゼミのサブグループで集まれる場所。) 図書館では飲食が禁止されているので、長時間いると不便。
- 運動施設、特にトレーニングジムをもっと充実させてほしい。
- 映画鑑賞の目的で教室を借用する機会があったが、DVD 再生の機械がない部屋をあてがわれた。お役所仕事に徹せず、そのあたりは考えて行動していただきたいものである。また、教室を何日前までに借りたらよいか、受付の人によって別の日を言い渡されるので、全員で決めるべきである。
- おおむね、良い。特に冷暖房を学生がコントロールできるところが良い。あと、トイレは、一部汚いところもあるので、改善してほしい。
- 概ね満足して使わせていただいています。伝え聞いた話で 1 つ気になったのは、子供のいる学生の友人が、女性研究者支援センターを利用していたのですが、1 年しか使えず、また、帰りの時間が短い為、実習を途中で切り上げて大変そうでした。また、大学病院に託児施設がなく、就職先として選びにくいと言っていました。予算や人員の問題で難しいこともあるかもしれませんが、是非より充実した環境を整えていただければありがたいです。
- 屋外に設置してある階段の一部がサビついたり、壁の汚れがひどい建物があり、不安になったり、みっともないと感じることがある。
- 遅くまで開いている自習室を、薬学部にも作ってほしいです。
- 改修が進んでおり、満足。
- 学外の施設よりも開店時間が短く、不便。
- 各学部棟に自販機を設置して欲しい。特に中央キャンパスは時計台付近にしかなく、不便。
- 学術情報メディアセンターを土・日・祝日も開放してほしい。
- 学食がもう 1 つほしい。
- 学食は、安くも美味しくもない。



- 学生が自由に使える空間がもっとあれば良いと思う。
- 学生がもっとフリーに使える勉強スペースがほしい。
- 学生集会所の立て替え or 西部構内の音出し棟の建設を早く行ってほしい。
- 学生寮に入りたかったが、変な宗教などと関わりを持っていると思われそうで断念した。各寮は反対すると思うが、もう少し大学側の力が強くなればよいと思う。
- 学生ロッカーの備品が元から壊れていた。机には穴が開き、ソファはボロボロ。学生ロッカーが一回生の時から欲しかった。(本学科では3回生からしか割り当てられない。)
- 学内PCの起動時間が長くて不便です。あと図書館のプリンターの数が増えると有難いです。
- 学内全域で無線LANが使えるように改善して欲しい。
- 学内のテニスコート、体育館をもっと解放してほしい。
- 学内無線LANの充実。特に総人棟や人環図書館で利用できることを望みます。図書館(附属)が土日も19時まで使用できるようになったことは、とても便利に感じています。
- 学部図書館の利用時間をのばしてほしい。
- 学部による差をなくしてほしい。
- 学部の教務掛、図書館の開いている時間が短い。図書館の中かすぐそばに、飲食できるスペースかお店を作してほしい。
- 学部の図書館(17:00閉館)がもう少し遅くまで開いているといいかな、とは思いますが。
- 学部の図書館の開館時間を早めるなど、自習場所がもっとあると嬉しいです。
- 学部の連絡事項を、重要なものは特にクラスに挙げるかメールで回すかしてほしい。特に休暇中とかは掲示を見に行けないので。
- 桂キャンパス内にコンビニが欲しいです。土日は生協も閉まってしまうので、非常に不便です。また、生協食堂自体には満足しているのですが、他にもパスタのお店(カフェ?)のようなものがあったら飽きも来ず嬉しいです。
- 桂にテニスコートをつくってほしい!!
- 桂にテニスコートを作って欲しい。
- 桂にももっとフリーの、話せる勉強スペースがほしい。桂工化図書館に新聞各紙を置いてほしい。
- 管理が難しいとは思いますが、もう少し遅くまで校舎に入ることができるようなシステムを検討して欲しいです。
- 貴大学の教育掛の方達の大半の態度の悪さ、否、愛想のなさや威圧感を感じます。確かに態度の悪い学生や、目上の方に対して失礼な学生も多いですが、そうでない学生に対しても同じような対応は、とても気分が悪いです。
- 喫煙しながら自習できる部屋が一つくらいあってもいいんじゃないかと。
- 休日でも図書館を9時から開館してほしい。
- 教育学部も早くKULASISに対応してほしいです。
- 教室内でのソフトバンクの電波が弱い。
- 教室は綺麗だし、空調もついているので良いと思う。道がやや複雑と思う。
- 京大診療所以外に、少し具合が悪くなったときに横になれる場所がほしい。
- 京大はせまいです。
- 共通155にゴミ箱を設置してほしいです。
- 京都以外の施設・設備についても、もっと宣伝してほしい。
- 京都大学瀬田般庫について。古いし、老朽化が至る所で見られる。
- 教務を土日も仕事してほしい。説明書発行機を土日も稼働してほしい。
- きれいな。
- きれいで良い。
- きれいなものも多く、整っていると思う。
- 筋トレの施設が老朽化しているので、新しくしてほしい。
- グラウンドがもう一つあったら良いと思う。
- グラウンドを整備してほしい。
- 経済学部教務掛の対応が時折悪いことがある。
- 研究室がせまい。
- 工学部がぼろい。
- 工学部のみ桂に行くので、桂が男ばかりになってしまい、それが嫌です。食堂の広さと生徒数の関係が一致していない。とりあえず、中央食堂の工事がとても迷惑。
- 講義室の環境が悪い。特に4共。掃除されているのか。ピラがプラスされると、ほんまにもうイヤ。
- 工場の目的についての説明がもっとなされるべき。自転車置き場の封鎖の理由がわからない。
- 講堂、パソコン室、休憩室など全てにおいて充実していると思います。本部の食堂を除いては。
- 構内のどこかしらで常に工事が行われているが、すべて新しくして、それも同じような建物が並んでいるのは、面白味に欠ける。外見はレトロで、中身はハイテクな感じがよい。
- 小綺麗になりすぎて、伝統を感じさせなくなりすぎた。学生が気軽に課外活動で利用できなくなったのも、学生時代の経験を spoil するもので不安。ただの社会人養成所に成り下がってしまっているのか?
- これで改善されることあるの?
- コンピューター関連の施設をもっと刷新してほしい。
- コンピューターの立ち上がり、速度が遅い。
- サークル活動をするための場が必要だと思う。僕はテニスをしているのですが、朝早くから一日中、他のサークルに場所をとられないようにコートを取り続けなければならないので、勉強等に支障をきたしている人も大勢いると思う。
- サークルで体育館がなかなか取れないので、もう少し設備や利用システムが良くなったらいいなと思います。
- サークルのためのテニスコートを何故なくしたのでしょか。
- サークルのピラが机の上にたくさんまかれているのがうっ

- とうしい。ビラの意義もあると思うが、掲示板の設置数を増やして、教室でのビラまきをやめさせる等の処置があると嬉しいです。
- サークルの部室が狭い。メディアセンターのパソコンの動作が遅い。
  - サークルボックスの利用に関して、マナーの悪いサークル（部室の外まで物が溢れ出ている等）が存在する。その取り締まりをしてほしいと思う。授業、講義のための施設に関しては、非常に良いと思う。
  - 最低限の冷暖房設備があって、飲食自由のスペースが少ないのが不満でした。学食の混雑を改善するためにも、そのようなスペースが必要だと思います。
  - 坂になっているのがちょっと嫌です。
  - さすが京都大学だなと思う。図書館の膨大な数の本を見たときはため息が出たし、自習スペースも多く、勉強を行う場としてはすばらしいと思う。食堂も満足しているし、この環境で生活できるのは嬉しい。
  - サッカーの出来るグラウンドを増やして欲しい。
  - 自習室の質をあげてほしい。
  - 施設・設備は非常に綺麗で、他大学の友人にも羨ましがられるほどです。ありがたいことと思います。
  - 施設が古いものが多い。図書館のパソコンの起動が遅い。
  - 施設関係は、地下などを利用しているところが多いですが、できれば地下よりも、日の光が取り込めるところがいい。
  - 施設によって清潔度の差が大きいのと思うので、なんとか改善して欲しい。また、すべての場所でネットがつながる環境にしてほしい。
  - 施設の開館時間の延長。食堂増やす。
  - 施設の工事が長引きすぎているように感じる。騒音も気になる。生協の施設などは利用しやすい。メディアセンターや図書館のパソコンの起動が異常に遅い。
  - 施設は全体的に綺麗であり満足している。ただ、メディアセンターのパソコンの動作の重さはどうにかならないものかと思う。最新型にして欲しいとまでは言わないが、もう少し新しい型のものにして欲しい。
  - 自転車置き場で、石に前輪をつっこむタイプのものがあるが（附属図書館周辺など）、とめにくいし、タイヤを傷つけている気がするので好きじゃない。かと言って、何もなかったら無秩序にとめられてしまうのだろうが、せめて石じゃない素材がいい。
  - 自転車置き場に、突然の雨でも安心な屋根があると良いです。置き場の数は十分だと思います。自由に利用できるスペースの拡充と、会話も自由なスペースが増えることを望みます。
  - 自転車置き場にもう少し屋根が増えたらうれしい。れおんの開館時間が延びると嬉しい。
  - 自転車など明らかに大学の人数と台数があってないし、放置されているものは一掃した方が良いと思う。
  - 自転車用のスペースが少なすぎる。
  - 自転車を並べ直すおじさんたちが、時々かわいそうになる。京大生のモラルとかマナーは悪い。
  - 閉まるの早いです。
  - 事務本部棟は「見てくれをキレイにしたい」という衝動に突き動かされている、割にはセクト主義に全く対処出来ない。
  - 充実していない点→24h 使えるところ（パソコンも）がほしい。
  - 充実しているが、講義室が古い所は改修してほしい。
  - 充実していると思います。
  - 充実していると思います。
  - 充実していると思います。これから余裕があれば拡充して欲しいです。
  - 自由にいつでも使えるスペースがあれば嬉しいです。24h スペースもいいのですが、やっぱり大学の規模から見ると小さすぎる。あと、ディスカッションするスペースとか、時間に関係なく使える場所があればな、と。
  - 十分。
  - 十分充実した施設・設備があり、満足している。
  - 十分だと思う。
  - 十分に整っていると思うので、特に不満は無く、改善すべき点はないと思います。
  - 授業の移動の際、せめて休み時間の間は、本部と吉田南の間の道路の車の量、観光客の量を減らしてほしい。特に修学旅行生は団体で列をなして歩いているので、忙しい時や急いでいる時に非常に道を塞ぐため少し迷惑で、車に関しては、いつ事故になるか不安。あと、生協の商品の価格をもう少し下げてほしい。同じ物が、スーパーに行くと安いことが多いので。
  - 祝日も食堂を開けてほしい。
  - 食堂が高い。
  - 食堂には大変満足しています。ただ、授業等により混雑時しか利用できない学生には不便なのではないかと思いません。学部（薬）の図書設備は、本の入れ替わり（新旧書物の回転率）があまり良くなく、ほとんど利用していません。また、勉強スペースとしても環境が良くありません。
  - 食堂の混み具合がすごい。夏、図書館が暑かった。節電は仕方ないが…。メディセンのパソコンをとっとも朝早くから利用できるようにしてほしい。
  - 食堂の席数などが、学生の人数に対して不足しています。工学部物理系校舎の座席に傾いているものが多く、座りにくいです。
  - 女子でも安心して入れるような寮を作るべきだと思います。
  - 女子ラクロス部と陸上部女子の部室を分けてください。違う部活同士だといろいろと不便なことがあるので。北白川スポーツ会館にクーラーをつけて下さい。夏のミーティングが暑すぎます。それから、液晶の大きなテレビを入れて下さい。

- 知らない事が多かった。
- 人健の自転車置き場の自転車の多さが気になります。朝来ても置く場所が少なく、自転車を出すのにも苦労します。  
人健の図書館を土曜日も開館して欲しい。
- スクリーンとか使いたい（個人的に）です。コピーが有料なのはともかく、印刷できる紙の枚数が限られているのが×。
- 少し汚い。改装できるものならやって欲しい。
- すばらしいと思う。
- スポーツ会館をきれいにして下さい。特にシャワールーム。体育館の近くにスポーツ会館を作ってください。
- 生協食堂や図書館などが長時間開放されており、憩いの場、あるいは自習の場として利用できるのありがたいです。各々の教室もきれいで使いやすいです。
- 生協に置いてあるコピー機の数を増やしてほしい。できれば少し安くコピーできるようにしてほしい。
- 生協の営業時間、施設の開館時間を延ばしてほしい。
- 生協のお弁当にももう少しバリエーションが欲しい。紙パックの飲み物を増やしてほしい。事務が17時に閉まるのは気に入らない。学生は18時まで授業があるのだから、18時15分ぐらいまでは開けるべき。
- 生協の利用時間を延長するか、授業のつまっている学生でも利用できる時間帯を入れてほしい。
- 石けんを設けていないトイレに、石けんを置いてください。
- 節電などの嘘。
- 設備自体はキレイでも、掃除が行き届いていない所が多い。
- 一般的に、利用可能時間を増やしてほしい。
- 専門科目でわからないところを気軽に質問できる所がほしい。数学質問コーナー的な…。
- そこそこきれいだし、満足している。
- 体育会に所属していますが、部室が最近新しく出来たサークル棟と比べて古く、やや手狭であり、利用時間も制限されているので、できたら改善していただきたいです。よろしくお願いします。
- 体育会予算をもう少し増やしてほしい。
- 体育館にトレッドミルとローイングエルゴメーターを置いて欲しい。
- 大学（吉田キャンパス本部）は東が汚く、西が綺麗。格差を無くしてほしい。
- 大学院が困らなければ良い。
- 大学と生協の連携をとってほしい。
- 大学の施設を借りたい時、どこに聞かに行けばよいのかわからない（先輩はたらい回しにされたらしい）ので、借りやすい体制にしてほしい。
- 大学の所有する研究施設や研究棟などに、学生が気軽に行って研究内容を身近に感じられるような体制を、充実させてほしい。
- 大学のパソコンでCDを焼く事が出来ると嬉しい。
- 大学のパソコンは非常に使いにくい。
- 大教室で人が密集している状態での冷房の効きが悪い時があったので、改善していただければ嬉しいです。また、法経教室の大教室の椅子が固く、長時間座ると疲れます。
- 建物が毎年キレイになっているのは良いが、同じ様な外見のつまらない建物が多く、京大のシンボルとなりえる「京大」の様な建物がない。京都らしく京大らしい、独創的建築物も、たまには建てて欲しい。
- 中央キャンパス東のスロープの車止めが、幅が狭すぎて自転車がぶつかったり、人が溜まって通れなくなったりしているので、間隔を広くしてほしい。
- 中央食堂が閉鎖しているのは手痛い。
- 中央食堂がリニューアルされるそうで良かった。念願のトイレもつくようですし。
- 中央食堂が利用できないのは不便。
- 中央食堂をもっと早く再開してほしい。
- 中央図書館の色々な施設の使い方が未だ分からないのがあります。何かわかるようにしてほしいです。
- 駐輪スペースが足りていないのは明らかだと思う。ただ、それ以上に問題なのが、マナーではあるけれども、クラブのための施設・設備に対する援助が少なく、金銭面とそれによる施設・設備の不良からくる危険性で苦労している。
- 長期休暇中に製図室が施錠されるが、できるだけ長く使用させていただきたいです。
- ちょっと古い。
- 通信環境（ソフトバンク携帯）をよくしていただきたいと思います。
- 土・日・休日の桂キャンパスは深刻な食料不足です。研究に休日は関係ありません。近くにコンビニなどもないので、生協の営業時間の延長、又はコンビニの設置を希望。
- テニスコート（サークルが自由に使えるもの）を増やして欲しい。
- テニスコートが少ない。
- テニスコートが欲しいです。
- テニスコートなどを、テニスサークル以外の一般人にももっと開放してほしい。せっかくそこにあるのに、利用できないのはもったいない。
- テニスコート増やしてください！減ったらしいですね…。
- テニスコートを拡充してほしい。大学内のプレイヤー人口に比べ、圧倒的に設備が不足していると思う。
- テニスコートをつぶして欲しくなかったし、もっと学生の声を聞いて欲しかった。
- 電波が入りにくい。特にメディセン。メディセンのパソコンが起ち上がるのが遅い。
- トイレがきれいなのは嬉しいです。附属図書館3階が、夏場は少し暑かったです。
- トイレがぼろく、汚い。トレーニングジムといった施設が多い方がよい。
- トイレ環境の充実を。現状でも満足のいくものですが、今後とも進めていただければと思います。個人的に

- は、学部図書館にも無線 LAN の設置を希望します。
- トイレなど、少し改善してほしいところもあります。
  - トイレはもう少しきれいにしてほしい。 共北 1F のフリースペースの電球を替えてほしい。
  - トイレを全てをウォシュレットにして欲しい。トイレの個室で携帯をする人がいるので、電波を遮断して欲しい。試験前の自習室 24 における席の取り合いが悲惨なので、図書館の開館時間を伸ばすか、自習室を 3 階建てにして欲しい。
  - 統一感が欲しい。
  - 同志社の方がトイレがキレイです。もう少し時間を延長して欲しいです。
  - 時々、定時よりも少し長くまで開いているという日が欲しい、と思う事がある。
  - 特に思い当たる節はありませんが、耐震性は確保してください。
  - 特にテスト期間の、附属図書館入口をふさぐ駐車自転車を根こそぎ撤去してほしい。 吉田キャンパス正門脇の自動車入口のうち、東側の（バス用の？）出入口を開放して、自転車用にはどうか。正門に歩行者と自転車を集中させるのは、正気の沙汰とは思えない。 工学部物理系校舎の男子トイレは、廊下から小便器が見える。設計ミスではないのか。
  - 特に不満は無いので、これからも継続させて欲しい。
  - 時計台など、学内の雰囲気を変えないよう守ってほしい。
  - どこかで仮眠室のような横になることができる場所が欲しい。
  - どこのトイレも綺麗！！ 薬学部に屋根付きの駐輪スペースができてうれしい。 部屋がせまい。
  - 図書館（特に学部）の利用時間を延長してほしい。
  - 図書館、食堂の営業時間を延長してほしい。
  - 図書館、食堂の利用時間の延長。
  - 図書館がうるさい。静かにさせてほしい。
  - 図書館が休日も 11 時まで開くようになったのはよいと思う。 教務、図書館などの職員の態度があまりよくない所があるのが気になる。
  - 図書館が充実していて、よく利用しております。
  - 図書館がとても気に入っている。
  - 図書館で勉強できる時間をもっと長くしてほしい。あと、トイレの個室のうち一つは和式であるべき。私のような数少ない和式派のためにも。
  - 図書館内で飲食、特に菓子パン、弁当、袋に入ったスナック菓子など、食事をしている人がとても多いので、悪質な（毎朝着いた途端に菓子パンを食べている人など）場合は利用禁止措置をとるなどしていただきたいです。また、図書館内に飲食専用スペースを設ければ、閲覧室で食事をする人が減るのではないかと思います。
  - 図書館に、新しい本（小説）をもっと置いていただきたいです。
  - 図書館に、声の大きさの限度をわかまえば少ししゃべることができる、勉強ができるスペースがほしいです。 全体的に設備はさすがだと思います。
  - 図書館に新しい本が少ない気がする。
  - 図書館の温度設定をうまくやってほしいです。難しいと思いますが…。テスト週間で人が多くなると暑くなるような気がします。寒さには着ることで対応できますが、暑いと眠くなってしまいます。教室も同様です。
  - 図書館の開館時間を長くしてほしい。また、勉強できるスペースがもう少しあると良いと思う。（蔵書は増やしてほしいので、その意味では難しいことだと思うが。）
  - 図書館の開館時間を早めれば、1 限前に利用できる。
  - 図書館の開放時間の延長をお願いします。
  - 図書館の休日の開館時間の延長を希望。
  - 図書館の蔵書量を増やしてほしい。
  - 図書館の蔵書をもっと充実させてほしい。
  - 図書館のパソコンの数の少なさ。
  - 図書館の本で、利用者の多いものは増やしてほしい。
  - 図書館の本の種類が学術に拘りすぎている。もっと一般書も置いて欲しい。
  - 図書館の利用可能時間が短すぎる。日曜や平日の夜など、附属図書館だけでも夜 0 時くらいまで利用できると助かる。
  - 図書館の利用可能時間を延ばしてほしい。現在は午前 8 時から利用できるようであるが（平日）、これを平常化してほしい。また、休日についても午前 9 時から午後 9 時くらいまで利用できるようになると助かります。（附属図書館のことです。）
  - 図書館の利用時間が拡充したことは、とてもありがたいです。ずっとそうしてくれると助かります。
  - 図書館の利用時間を延長して欲しい。土日も、24 時間自習室を 24 時間開放して欲しい。
  - 図書館の利用できる時間を長くして欲しい。
  - 図書館はよく利用させてもらっているが、たまに試験中なのに閉鎖していることがある。特に法学部の試験中は、開いてもらわないと結構困る。
  - 図書館やルネが、夜遅くまで開いているのがありがたい。
  - 図書館をせめて試験期間前・中くらいは、週末も 24 h open にしてほしいです。自分の周りの法学部生も皆、週末に図書館が早く閉まることを非常に不便に思っています。
  - 図書館をよく利用したが、医学図書館が新しくなり、綺麗で使いやすかった。
  - とても古い建物があり、補修を行わないのか気になる。また、学内のピラが景観を損ねている事がある。（特に新歓期。仕方ないかもしれませんが…。）学内の支援施設を利用することにやや抵抗感がある。利用しやすいアピールをして、敷居をもう少し低くしてもらえると助かります。
  - とても良いと思う。

- どの施設も、いつもきれいだと思う。
- 南部食堂が狭くて、その上いつも混雑しているので、席の間隔を広げてほしいです。また、席の数を増やしてほしいです。
- 南部食堂の充実を願う。
- 南部生協を大きくしてほしい。
- 人間健康科学科の構内にも、生協の学食や購買を作って欲しい。
- 人間健康科学科前の駐輪場に、他学部や駅を使用する人の自転車が、朝停める事が出来ない。盗難が多すぎる。もっと警備して欲しい。盗難だけでなく他の犯罪も起こりそうで怖い。盗撮等、ロッカールームでの盗難が起きているので不安。
- 農G人工芝の改善が早急に行われないと、ケガ人が増えてしまいます。
- 農学部グラウンドだけでなく、吉田グラウンドにもナイター照明を設置してほしい。法経館内のトイレにウォッシュレットを設置してほしい。
- 農学部グラウンドの内側の利用状況が悪い。
- 農学部グラウンドの芝化、運動部室の改善を求めます。
- 農学部グラウンドの人工芝がはがれているので直してほしい。
- 農学部グラウンドの土壌衛生が悪い。こけたために出来た傷口などが膿むほど不衛生。人工芝化等を推進してほしい。
- 農学部グラウンドの水はけが悪い。高低差があるので、水が溜まる。農学部グラウンドのBOXにエアコンを設置できるようにしてほしい。
- バイクを置く場所が非常に狭い。バイクの駐輪場の枠の中に置ける事は少ない。ずっと置いたままになっているバイクもあるのでは？(人健のバイク置場)
- パソコンが古い。
- パソコンの起動が遅い。
- パソコンの起動がもっと早くなるように改善してほしい。
- パソコンを自由に使えるスペースを増やしてほしい。
- パソコンをもっと新しいヴァージョンにしてほしいです。ロード時間が長すぎます。
- 非常に満足している。特に、昼休みの日の図書館の利用時間が11時までとなったのは、学生にすごく助かる。
- 人健をもっと大学っぽくして欲しい。
- 昼の食堂の混雑はひどい。あと、PCの起動の遅さが酷すぎます。それくらいです。
- 広くて利用のしがいがある。
- 広すぎて不便。
- プールの利用を冬でも出来るよう、室内温水化して欲しい。夏の一般開放以外はプールを利用できず、不便。
- プールを綺麗にして欲しいです。人間健康科学科内に購買が欲しいです。1つは和式トイレが欲しいです。
- 部活の施設をもう少し改善していただきたいと思う。雨漏りの工事を行った後も雨漏りがあるなど、部活動を行って
- いく上で不十分な点が多々あるので、そこらへんの学生の要望にもう少し耳を傾けてもらいたいと感じる。
- 附属図書館3Fの利用時間が22:00までなら、なお良いと思います。学部図書館の図書が貸出禁のものが多く、不便だった。メディアセンター南館の古いパソコンではマウスの調子が悪いことが多かったので、改善してほしい。
- 附属図書館など開館時間が長い、土日や金曜夜などは短くて不便に感じる、テスト期間などは延びると嬉しい。
- 附属図書館の開館時間を試行的に拡大しているようだが、素晴らしいと思う。ぜひ定着させてほしい。テスト期間に学習室24が満席になる。深夜でも利用できる施設を増やすべき。
- 附属図書館の自習室24が土日に24時間使えないのはおかしい。下宿で勉強ができない人、平日勉強がなかなかできない人にとっては、かなりつらい。
- 附属図書館を、法学部の試験が終わるまで、夜遅くまで開けてほしい。法経第4教室の壊れているイスを直してほしい。(4-139あたり。)
- 普段はいいが、試験前になると図書館などの勉強用スペースが足りなくなって困る。
- 文学部にも学生ラウンジができて重宝してます。学習室としても利用できる。文学部の情報端末室のPCが古く、空き時間に卒論等を進めるときに支障がでる(先日データが飛びました)。
- 勉強をするのにとっても適した環境であると思います。無線LANのつながり方がよく分かりません。
- 勉強会や講演会をもっと簡単に開けるよう、教室貸し出し等の支援がほしい。
- 法学部第4教室のイスの修理。駐輪スペースの確保をお願いしたい。
- 法学部図書館。学部生でも書庫に入庫できるようにしてほしい。
- 法学部の第1、第4教室が広すぎて、そのぶん人がたくさんいて、熱気がすごいです…。
- 法学部の机、座席の改善。
- 法経第4の椅子を直してほしい。体育館地下のトレーニングルームの赤い床の部分を改修してほしい。
- ボート部をもっと支援してください。
- 他学部の図書館を利用しやすくしてほしい。
- 北部グラウンドを綺麗にして欲しい。
- 保健学科の廊下が暗い。自転車置場がゴチャゴチャすぎて帰りに自転車を出しにくい。南部食堂が狭い。(一般の方が多くて座れない。)南部にもコンビニにかフェが欲しい。
- ホッケー場をつくってほしい。
- ほとんどの施設に満足している。だが、駅周辺に駐輪場を作って欲しいと思う。
- まあまあ。
- マイクの調子が悪い教室が多い。教室をもっと借りやす

- くしてほしい。
- まだボロい建物が多くて残念であるし、不安。特に公衆衛生に注意してもらいたい。
  - 満足。
  - 満足しています。
  - 満足しています。
  - 満足しています。
  - 満足しています。
  - 満足している。
  - 満足である。
  - 満足です。とくに MIAKO は非常に便利に使っています。
  - みあこネットの設定を簡略化してほしい。みあこネットの接続可能範囲を広げてほしい。
  - 無線 LAN が整備されてはきているが、不十分。せめて図書館内はどこでも使えるようにしてほしい。ジムがほしい。
  - 無線 LAN 環境をよくしてほしい。
  - 無線 LAN をもっと広範囲、せめて大学の敷地内ではどこでも使えるようにしてほしい。
  - メディアセンターの PC を新調してほしいです。
  - メディアセンターのパソコンを新しくしてほしい。動作があまりにも遅い。
  - メディアセンターのパソコンを立ち上げるのにすごく時間がかかり、イライラする。
  - メディアセンターのマウス、キーボードは、もう少し良いものであればと思う。図書館に置いてある新聞を長時間一人で持つ人がいるので、2 部ほしい。工事している箇所が多すぎる。そのため削られている駐輪スペースをどうにかしてほしい。
  - メディアセンターの PC がもう少し起動が早くなれば、助かる人がいっぱいいると思います。印刷量制限は、お金等を払えば増やせる制度にしたらどうでしょう。
  - メディアセンターのパソコンの起動が遅い。動きが悪い。
  - もう少し掃除してくれてもいいと思います。靴であがるので仕方ないと思いますが、床などが汚いように思います。
  - もう少し分かりやすいキャンパスマップがあって欲しい。授業行く時に悩む。
  - もっと学生が自由に使える教室を増やしてほしい。管理の問題上の都合もあると思うが、もっと空き教室の開放を積極的に行って良いと思う。(サークル、研究などの活動の活性化のため。)
  - もっと自習のスペースが欲しい。図書館だけでなく、他にも遅くまで開放されている施設があれば良いと思う。
  - もっと施設の宣伝をした方がよい。水泳部員として、プール解放を運営していたが、いつも来る人は同じだった。プール解放を知らない人がほとんど。これでは意味がない。
  - もっと人間健康科学科の図書館を充実させて欲しい。
  - もっと勉強しやすい雰囲気してほしいです。
  - 夜間に勉強のできる施設が足りない。学習室 24 は席が少
- ない上、24 をうたいながら月～木の 4 日間しか 24 時間開放にしていないのはいかなものか。生活リズムは人によって違うので、夜間の学習施設の拡充を強く求める。
- 夜間の大学構内でサークル活動をしています。北部構内で食堂が閉まって以降の時間、利用できるトイレがなくて困っています。学生証を使ってどこかのトイレを利用できるようにしていただけませんか？
  - 薬学図書館をもう少し広くて欲しいです。
  - 屋根付の駐輪場を増やしてもらえると嬉しいです。桂の坂が不安です。
  - 良い。
  - 良い。
  - 良いサードがあるなら、もっと公示してほしい。
  - 洋式トイレの完備。
  - 吉田南グラウンドで同時に複数の団体が活動しているのは大変危険であるため、野球場を他に確保するべきであると思う。また、ナイター設備がないのは不満である。
  - 吉田南構内にもコーヒーショップがほしい。学部生用のロッカーがほしい。SRR の空調が寒すぎるので、ブランケットの貸し出しがあると嬉しい。
  - 吉田南構内の図書館をよく利用するのですが、閉館時間をもう少し長くしてほしいです。
  - 夜も大学にいたいと思うことがあるのですが、なかなか居場所がありません。あと、医学図書館が開いてなくてショックを受ける事が時々あります。LAN が飛んでいるのはとても便利で、よく使わせていただいています。ありがとうございます。もっと広いエリアで使えたら、もっと幸せです。コピーとプリンターに少し不自由しています。
  - 理学部の施設は綺麗で良い。
  - 履修人数が教室のキャパを超えているのに授業が行われ、教室から人があふれている状態はどうかと思う。
  - 利用したことがある施設は少ないが、そこでは、みんながマナーを守って利用しており、利用しやすかった。
  - 冷暖房が不十分な施設を改善してほしい(工学部 8 号館、体育館等)。
  - 私が利用するには十分素晴らしい環境だと思います。が、やはり東大に劣る。
  - 私自身、京都大学の志望動機の一つが、研究ができる施設・設備が充実している事でした。実際入学してみて、非常に満足しています。私は 1 回生ながら研究室へ通って実験手技などを学んでいるのですが、設備がとても充実していて、いろいろな実験ができ、改めて京大に来て良かったなと思っています。
  - 体育館が暑すぎる。部室を男女別にして欲しい。講義室をもう少し長く使いたい。
  - 体育館の部屋の設備を充実させてほしい。(人数に対して部室がせまい。)
  - 農 G の更衣室を増やしてほしい。
  - 附属図書館で、開館中は 3 階のパソコン利用者が常に印

- 刷できる状態にしておいてほしい。休日に印刷できなくて悲しかった。あと、限度枚数が200って少なくないですか。1回生のうちは良かったけど、3回以上は300枚とかに出来ませんか？あと、食堂でのサークル(特にテニスサークル)のマナーが悪い！超団体なのに席取りするから迷惑。
- 附属図書館前などの自転車置場のマナーが悪すぎる。これは個人のモラルの問題でもあるが、図書館側でも何か策を講じれないかと思う。
  - 理学部3号館のスロープを利用した時に、少し危ないと感じた。
  - 冷水機、イス×テーブルが足りない。
  - ・駐輪スペースを確保して欲しい。・24時間営業のお店が京大内に欲しい。
  - 6棟4F更衣室の内鍵を可能にする事。シャワールーム設置。温水の出るトイレ手洗い(水道の事)。
  - KULASISと授業登録がうまく連動していなかった気がしたが、どうだったかしら…。
  - LAN環境。農学部総合館では一部でしかLANが使えず、不自由しています。館内全域への対応を、早急をお願いします。
  - LANの速度を改善してほしい。
  - Softbankの電波が入らない校舎が多すぎるので、改善して欲しい。
  - 一度カウンセリングセンターを利用しようとしたが、どこへ行ってもたらい回しをされているようで不愉快だった。どうせたいした悩みでもないんだろうというような高圧的な空気だった。何が相談室だって思いましたよ。
  - いつも掃除してくれる人のおかげで、綺麗で過ごし易いと思います。シャワーも欲しいです。
  - ウォータークーラーを設置して欲しい。現状では附属図書館くらいしかない。トイレの数を増やして欲しい。(和式ではなく洋式)。
  - 宇治キャンパスに、体育館を建てて欲しい。吉田ー宇治キャンパス間の連絡バスの最終バス時間が早過ぎるように思います。
  - 宇治キャンパスに体育館が欲しい。
  - 宇治キャンパスの体育施設の設置を検討して欲しい。
  - 宇治キャンパスの建て替え(改修)を進めてもらいたいです。私の研究室は未改修なので、古い配管設備等研究生活に支障をきたしています。
  - 宇治図書館の閉館時間が早い。宇治食堂は一日中開けてほしい。また、夜閉まる時間が早い。
  - 運動施設をもう少し充実して欲しいと思った。現在桂キャンパスに通学しているが、グラウンドが狭く、また浄水場に隣接している為、気を使わなければならない。
  - 概ね満足しています。
  - 学外の怪しい人が利用するのを防いでほしいです。
  - 各種施設(特に購買、図書館)の利用時間を延長してほしい。休日にも通学するので、土日祝日で開館して頂けるとありがたい。
  - 学食が高すぎる。ジムの施設が悪い。
  - 学生が自由に利用出来るスペースをもっと増やして欲しい。大学公認のテニスサークルが使えるコートをもっと増やして欲しい。
  - 学生が使用できるグラウンド等の設備が、さらに充実すればいいと思います。
  - 学生部屋のスペースが十分に確保されておらず、備品の不足が多く存在しています。
  - 学内(on Campus)で昔はバーベキューとか出来たと聞いた事があります。バーベキューの出来る場所を作って下さい。
  - 学部、研究科の図書館を土日も開放してもらいたい。
  - 学部生達の使い方が悪い。(意味不明なたむろやスケボー等)。
  - 学部の図書館が、月に一度「整理日」なるものを作って休みにしてしまうのが、非常に不満。毎月やらないといけないものなのでしょうか。あと、コピーカードの購入機を図書館にもつけてほしいです。
  - 学部やメディアセンターのパソコンは性能が悪いので、改善していただきたい。
  - 桂Cクラスターにも生協の売店が欲しい。
  - 桂キャンパス…立地以外は特に不満なし。ただ、深夜営業の店があってもいいかもしれない。
  - 桂キャンパスC棟。自転車・バイク駐輪場の整備。
  - 桂キャンパス地下実験室の整備を徹底すべきだと思う。今の状態だといつ大事故が発生してもおかしくない。また、資格を持っていないのに機械を操作するのは、大変危険であるのでやめてもらいたい。
  - 桂キャンパスに学生寮を！熊取や吉田くらいに安くなくていいから3万円/月迄で建ててほしい。
  - 桂キャンパスに住みにくさを感じる。
  - 桂キャンパスの施設が不便である。特に食堂や購買が遠く、弁当を食べるようなスペースも少ないので、カップめんを食べるなどの対策を取るようになり、健康にも影響をきたすように思う。
  - 桂キャンパスの食堂の営業時間を延長して欲しいです。(特に8~9月、2~3月の休暇期間)。
  - 桂キャンパスの周りにコンビニが無いのが非常に不便。
  - 桂キャンパスは、日曜日に生協の食堂が開いていないと飢える。日曜日に研究室に来ることも多いので、なんとかして欲しい。
  - 桂に図書館がほしい。食堂が少ない。不便。
  - 仮眠室が欲しい。
  - 規制したがっている感否めない。心情は理解できる。
  - キャリアサポートセンターの対応が大変悪かったです。もう少し現実の就職活動の現場を知る職員の方にアドバイスを頂きたかったと思います。情報も、全くあてになりませんでした。

- キャリアサポートセンター内で働いている人が、あまり支援しようという気持ちを感じられない。
- キャンパス間の移動が負担となるので、1カ所にまとめてほしい。桂の船井記念体育館でのスポーツ種目を、自由にしてほしい(非常に不満)。桂の食堂を増やしてほしい。
- キャンパスや学部間で設備の充実度に、大きな差があるように思う。
- 休日の図書館の閉館時間を17:00から20:00にして欲しいです。
- 京都自体が夜間の街灯が暗い上に、大学構内も夜間はだいぶ暗いので、物騒です。
- 教務掛、不親切。図書館司書に質問しても、分からないケースが多い。
- 教務からの連絡が中途半端。完全にKULASISなどのシステムに移行するなら、徹底してほしい。電子メールアドレスも登録してあるのだが、重要な情報なのにそちらには届かず、KULASISにも載ってない。掲示板を見てKULASIS確認せよっていうので、確認できなかったことが何回もあります。電子化するのか、掲示板なのか、はっきりしてほしい。
- 教務職員の学年への対応が酷く、苦痛を与えているとしか思えない態度をとられる。改善してほしい。
- 熊取にも生協を作って欲しい。熊取駅から原子炉実験所まで、無料送迎バスを作って欲しい。お金がかかって学生には大変なので、お願いします。
- 軽音サークルに入っていますが、活動施設的环境があまり良くないので、できれば改善してほしいです。
- 研究室が狭すぎる。大阪大学など他大の研究室を見ると、お金を多くもらってるはずの京大より広くて、驚きを憶える。
- 研究室の面積が狭く、装置の置き場に困る状況です。差しせまった問題ではありませんが、後輩のためには広がっていくことを願います。
- 現在、熊取の原子炉で研究活動をしているのですが、食堂や生協がないため、非常に不便です。特殊な場所ではあるのですが、代わりのものがあれば良いと思います。学生にしろ職員にしろ、ほとんどの人が感じていることだと思います。
- 工学部2号館(新館の方)の4階に研究室があるが、水道水が口にふくめない程不味い。配管工事をして欲しい。
- 工学部のトイレが悲惨なので、改善してほしい。人間環境学研究科棟の建物の窓を、一度でいいから内外ともに清掃してもらいたい。
- 試験期間中の、自習室としての一般教室の開放。
- 施設は整っており、綺麗であるため申し分ありません。
- 自宅生用にロッカー等が欲しい。
- 実験設備の更なる充実。無線LAN等たまに繋がりにくい。図書館の開館時間が短い(特に情報学図書館など)。
- 自転車置場に屋根があると嬉しい。
- 自転車置場を整備してほしい。銀杏をどうにかなしてほしい。夜、農場の方が暗くて怖い。あと高校生?がたまっているのも怖い。
- 自販機の充実。もっと他のところにも置いてほしい。飲食しながら学習しやすい場所があるとよい。
- 事務仕事が遅い。
- ジムやリラクゼーション施設の増設。ゴルフ場の建設。吉田キャンパスのトイレの改善。桂キャンパスくらのクオリティを実現してほしい。
- 自由スペースがもっと欲しい。
- 十分整っていると感じます。
- 順に耐震工事が進んで建物が綺麗で明るくなり、設備も新しいものが増えてきて利用しやすいです。学生が自由に待機できるスペースがもっと増えればよいと思いますが、自主ゼミ等で占領されることがあると他の人が使えないので、黒板等のないオープンな部屋がいいと思います。また、荷物を一時的に預けられるロッカーがあると非常に便利です。
- 昭和59年築という事で、校舎が非常に古い為、耐震が不安である事。
- 食堂が(特に南部食堂など)狭かったり、混雑した時間を過ぎると品切れが多かったり(特に南部食堂)等が、改善されれば嬉しいです。
- 食堂の営業時間をもっと長くして欲しい(特に夜)。購買も営業時間をもっと長くしてくれたら、沢山利用できと思う。たまに農学部図書館に行くと、職員の方が騒がしい事があるので、気をつけて欲しい。
- 食堂のメニューの改善。価格を低くしてほしい。●を見習ってほしい。
- 食堂の料金が高い。売店の開店時間を早くしてほしい。
- 書籍を全てPDF化してほしい。月数百円くらいの利用サービスにしてほしい。
- 新BOX棟(部活用の建物)が夜になると見通しが悪く、防犯上問題があると思います。
- 新歓の時期に増えるピラ。教室又は廊下に古紙回収ボックスを設置したら、もう少し教室が使いやすく美化されると思う。
- すごく便利です。
- 素晴らしい設備を備えていると思います。
- 生協関連施設の改装 or 改装をして欲しい。
- 生協購買の時間の延長や、コンビニがもう少し近くにあると嬉しい。
- 生協の食堂をよく利用するが、サービスに不満である。時間が過ぎすぎて固くなったメニューを置いていたり、値段を上げたり(最近は特に)して、学生にとっては満足できないのが現状である。特に桂キャンパスは周辺に飲食店が無いため、食堂のサービスは重要な要素なので、サービス(品質や価格)向上に力を注いでほしい。あと、メニューも増やしてほしい。



- 生命科学研究所で使われているメールサイト BIOSTUDIES が重く、使い勝手が悪い。
- 正門前は歩行者、自転車が非常に多いにも関わらず、安全柵等により十分なスペースが確保されておらず危険。バス（桂、宇治行）乗り場に自転車用のスペースが確保されておらず、バスから降りる際に自転車と接触しそうな事があるので、改善を希望致します。
- セキュリティが不十分だと思う施設が多い。
- 節電のためではあるが、廊下が真っ暗で気持ちが悪い。桂キャンパスにある体育館、ジムは利用しやすく、とてもありがたい。
- 全体的に体育施設が少なすぎる。桂キャンパスとか特に酷すぎるので、どうかして欲しい。吉田も設備が少なく利用しにくいので、改善してもらいたい。
- 体育館、グラウンド程度の大きさの自由空間等あれば、非常にありがたいです。逆に設備が充実化され過ぎ、野良猫の居住スペースがなくなっている様なので、ある程度のスペースを確保して頂きたく思います。
- 体育館のトレーニングルームが団体が混雑して使いづらい。団体の使用スケジュールを明らかにする等してもらえば、時差利用ができる。
- 体育館を増やしてより多くの人が利用出来るようにして欲しい。トイレに和式はほぼ必要ない。
- 大学院からこちらに来たのですが、他大学に比べて、とてもきれいだと思う。
- 大学生協、購買部の価格が高いし、品揃えも悪い。食堂が混んでるから購買を利用、というような消極的な選択ではなく、生協で売ってる弁当・パン・おにぎりが美味しいから利用する、ほどまでになって欲しい。
- 大学内にお金の出し入れができる ATM や銀行があれば便利だと思います。もっと運動できるグラウンドや、その他スペースが確実に不足していると思います。
- 大学の施設は、比較的新しい建物と古い建物があり、少し不満であります。予算を均等に分配をして、格差が無い様にして欲しい。LAN 環境の改善を是非お願いしたい。みやこねっとは不安定でメールの添付ファイルを送る事が出来ず不便であるし、宇治地区では全てのエリアをカバーしていない。
- 大学の施設は現在午後 6 時に閉まり、以降は学生証で鍵を開けなければならないようになっていますが、学生証を忘れて閉め出されてしまうことがよくあります。学生証だけでなく、指紋や携帯電話等でも開けられるようにしてほしい。
- 大学の設備は充実すればするほどよいが、利用方法や利用例を示して、より利用者が増えるように改善されればよいと思います。充実の設備も、利用されなかったり一部の利用者に限定されてしまう利用形態は、好ましくありません。
- 耐震工事等もやっていますが、校舎が綺麗になれば良いと思います。
- 他研究室や専攻での、資源やノウハウの共有。
- 中央食堂に代わる食堂がほしい。
- 駐輪場が少ない。自由に使える空間も少ない。学内を必ずしも綺麗に整備する必要はなく、空き地でもあればなあと思う。農学部は恵まれているが、工学部や診療所のトイレは古すぎるので、どうかした方が良くかと。
- 土日も使えるのがありがたいです。ただ、使える日やシステムがわかりづらいものが一部あると思います。例：桂の体育施設。
- 出来れば、施設の解放時間を延ばして欲しい。
- トイレを改善して欲しい。
- 特に不満はないが、単に“キレイな”校舎にする予算があるのなら、同じお金をもっと別な事に使ってほしい。大学は商業施設ではない。
- 図書が充実している点はとても満足しており、研究に取り組みやすい。
- 図書館の蔵書等充実していて嬉しいのですが、雑誌検索（cini）から所蔵確認まで手間がかかる。
- 図書館の蔵書の拡充。
- 図書館の図書の紛失が激しい所がある。
- 図書館の本の充実度には、しばしば不満を感じる。
- 図書館を 24 時間オープンにしてほしい。
- とても充実していて不満は何もない。
- 友達を話し合いをしたり、議論するスペースが少ないと思う。特に、黒板等、皆で書ける用具のある場所が少ない。個人で勉強会するスペースを作って欲しい。
- トレーニング装置を充実させてほしい。
- なぜ、網戸の付いていない窓が多いのでしょうか。エアコンを切って外気を取り込もうとしても、虫が（高層階ではハトが）入ってくるので、容易に開放できず、エアコンを継続することがこの夏多くありました。
- 日曜も生協を営業させて欲しい。
- 入学時と比べると吉田キャンパス内に案内板等が増え、施設等が分かりやすくなったと思う。
- 人数の割に狭い。自由なスペースが少ない。
- 農学部総合館中庭の喫煙場所を無くして欲しい。煙草の煙が実験室に入り、実験の妨げになる。
- ハーブムーンガーデンが 8 月 9 月と 2 ヶ月間フルに休業したのは何故なのか、理解し難い。桂は授業開講期とあまり関係ないはず。すごく困りました。
- 博物館が充実していると思います。
- プールが欲しいです。贅沢ですが…体育館の他にもちゃんとしたグラウンドが欲しい…。現在、桂キャンパスで学んでいます。桂キャンパスはムダに広くて、その割に学食が少ない。B クラスターのみとか本当に馬鹿げている。せめて購買ぐらい各クラスターに設けてほしい。本当に面積のムダ使い。今回の調査でその点が改善されることを、切に願う。
- プールはもう少し一般の学生でも使える様になれば良いと

- 思う。あとは駐輪施設をもっと増やしてほしい。それと、証明書発行機の稼働時間を今よりも長くしてほしい。
- 附属図書館で勉強している際に外からの音がよく聞こえるので、防音を強化して欲しいです。1研究室に1ツファアを備えて欲しいです。(或いは少し休憩したい時にくつろげる施設。)
  - 附属図書館の利用時間が延びていたことには驚いた。素晴らしい試みだと思う。
  - 冬、寒い教室が多い。トイレトペーパーが薄い。
  - 古い。また、建物毎に差があり過ぎる。
  - 他大学と比較すると充実している方だと思う。学部・建物による格差が大きい。
  - 他と比べると恵まれていると思う。
  - 北部キャンパスは、中央等に比べて施設が閉まる時間が早い。タリーズやカフェスペースがあるのが羨ましい。
  - 北部構内にポストがあれば便利だと思う。中央食堂工事中の為か昼の北部食道が非常に混雑している。あまりゆっくりしてられない雰囲気、少し落ち着かないのが残念だ。
  - 保健診療所の、すぐ休みになるのを改善して欲しい。
  - 満足。
  - 満足しています。
  - 満足している。
  - 満足している。時々、マウス臭がすごいのはなんとかしてほしい。
  - 満足です。
  - 無線の利用出来るところを増やしてほしいです。
  - 無駄な設備投資(例:総合研究5号館前に新設された小道等)がされている気がする。
  - もっと学食を安くしてもらいたいです。あと、メニューの数を増やしてもらいたいです。揚げ物等が多いので、野菜等のヘルシーなメニューを充実させてもらいたいです。あと、農学部グラウンドを人工芝にして下さい。
  - もっと周知していただけるとわかりやすい。今回の調査で初めて知った施設もあった。
  - 夕方6:30ぐらいになるまで新聞の夕刊を出してくれない図書館がありますが、できればもう少し早い時間に読めるようにして欲しいです。
  - 良いところと悪いところの差が大きい。
  - 良くしすぎ。もっと他に使う所はないのか。
  - 吉田-桂の連絡バスの本数が増えたことはありがたいのですが、昼間の中途半端な時間に増やすよりも朝夕に増やしてほしいと思います。特に最終が18:30と早く、もっと遅い便が必要です。また、桂キャンパスの購買部の閉店時間が非常に早く、不便に感じています。吉田キャンパスのように、ローソンなどコンビニエンスストアの出店を求めます。
  - 吉田キャンパスにはかなり古い建物がまだ多い。また、建物同士が近過ぎて通路が狭く、時間帯によっては混雑が激しい。近いうちに建物を新しくしたり、通路を広げたり、といった対策をしてほしい。
  - 吉田キャンパスの体育館等の施設が、部活動やサークルで占有されていて、一般の学生が使用する機会がほとんど無いのが辛い。
  - 吉田ばかりでなく、宇治キャンパスも、入り口だけでなく奥の方を綺麗にして欲しい。
  - 利用可能な施設・設備がわかりにくい。
  - 利用頻度の高いトイレの環境が良くない。
  - ルネでのCDの販売を再開してほしい。時計台ショップにも書籍を置いてほしい。
  - ロビーが欲しい。総合館では図書館前がそれに近いが、人が近くを歩くので落ち着かない。
  - 各学部棟に小さな売店を設けて欲しい。病院南構内の学生部は皆南部食堂に集まるので、利用したい時間帯に混んでいる事が多く、行く気にならない。
  - 学内に風呂とか作ってくると嬉しいです。銭湯的な。
  - 吉田、北部キャンパス周辺に、住みたいと思う寮が無い。
  - 吉田キャンパスの左下の端っこにある我が学部の事務は、愛想悪いし、丁寧ではない。HPの検索をしても上手く該当するページにヒットしないし、大切な情報は掲載されていない。こういう所はもっと充実すべき所。
  - 桂の船井体育館をよく利用するが、あの予約システムはいただけない。人気の夕方を予約だけして来ないなど、マナーがない。バド利用者が半面だけ予約するのも、他のバド団体と半分ずつ使ってほしい。とにかく公平に予約できるように。あと、フロアのワックスなど、管理もズサン。Bクラの食堂がヒドすぎる。見本の写真と全然違ったり、勝手にコッソリ値上げしたり、時間経って固くなっている惣菜をフツーに出すなど、いち飲食店として見ると、異常としか思えない。キャンパス内に他の出店を許すなど、競争が必要。そもそも、「生協」という甘やかされた環境が気に入らない。
  - 充実していると思います。ただ、食堂の値段がもう少し下がれば良いと思います。
  - 全体的にトイレの機能が高い。改善や修繕で道が狭くなる。百万遍の看板は邪魔なので、なくても良いと思う。
  - 存在を知らない施設が多いので、学内の施設及び関連施設(楽友会館等)の存在をアピールする機会がもっとあるとよいと思います。
  - 桂の生協施設の充実(時間等)。無理なら民間に募るなどしてほしい。努力が足りないと思う。桂の図書館の話はどうなったのですか? 学科の図書室の桂分室の充実希望。
  - 掃除はしているようだが、トイレが汚い。きちんとしてほしい。生協の拡充。薬学部周辺の環境が悪い。コンビニ等の誘致はできないか。
  - 図書館で観覧した本、コピーだけに利用して借りない本などを、わざわざ自分で元の場所に戻しに行くのが手間。

ICU 図書館のように、閲覧した後に自分で元の場所に戻さずに置いておける返却台がほしい。・英語の本と日本語の本をわざわざ分けて置かないでほしい(開架)。同じテーマの本を探したい時に面倒。

- 病院地区のアメニティが悪く、大学院生へのサービスが乏しい。・wifi 環境が貧弱すぎる。
- 福利厚生施設(温水プール、テニスコートの増面)を充実させてほしい。・研究室として利用できる面積を増やしてほしい。・生協食堂の価格が高い。複数の業者を入れて、価格競争させるべき。また、例えば「生鮮野菜の価格が上がっているのに、野菜の価格を一時的に上げる」のは分かるが、一度上がるといつまでたっても下がることがないのはおかしい。
- 生協の京大グッズをもっとオシャレにしてほしい。シャープペンにせめて京大のマークを入れてほしい。お土産としてあげたいと思うようなものが無い。学生を巻き込んでアイデアコンテストをしてはどうか。特に T シャツを作してほしい。どの大学も大学 T シャツはあるが、サイズは男女兼用のフリーサイズでパジャマとしてしか使えないものが多い。普段にも着られるような、オシャレな京大 T シャツ(勿論サイズは男女別)を作れば売れると思う。・学内でもっと節電に取り組むべきでは。または太陽光発電を行ってはどうか。・図書館サービスが前の大学と比べて不便。以下 2 点。①一度返した本は、翌日でないと続けて借りられない。②図書館に本のリクエストが出来ない。
- 10 年前より格段に良くなって、びっくりしている。
- ①京大中の至る所で、毎日のように、他大学・他研究機関から演者を招いて、面白いセミナーが開かれているが、いつ・どこで・どんなセミナーがあるのか、京大内の全部局分の情報を、一括して提供するウェブページが是非とも欲しい。日付順、専門分野別、キャンパス別、言語別などにソートできると便利。②セミナーを、後からでも視聴できるシステムがあると嬉しい。興味のあるセミナーでも、実験スケジュールや出張の関係で参加できない事がよくあるし、特に外国人演者の場合には、英語の聞き取りやプレゼンの練習の為の材料としても有用だと思う。著作権云々の問題があるなら、事前に演者に目的を説明して同意を得てから、発表の模様を DVD などに録画し、例えば、「一定期間のみ、京大内でしか見られない(図書館など)ように設定する」などの対応策が考えられると思う。今や記憶媒体の価格は下がっているのに、維持・運営費はそれほど高くつかないと思う。その一方で、このシステムが定着すれば、中長期的に見て、京大全体の研究アクティビティーの向上につながると思う。
- MIAKO のシステムは非常に使いづらい。同じやり方でやっているはずなのに出来なかつたりする。ゲストにはややこしすぎると思う。
- MIAKO はつながりにくくて、p r oxy などめんどろ。
- 以前より建て替えも進んで、綺麗になっていて良いと思う。

院生の研究室について、一部しかカードキー式になっていないので、是非横並びで設備を改善してほしい。

- 一部老朽化の進んだ建物もあるが、大体において清潔で、利用しやすい環境である。
- 今いる建物のトイレ、お願いですからなんとかしてほしいです。
- 宇治から桂の連絡バスの本数が、少なく感じる。特に昼の 3 時間目が終わったあと、宇治に帰りたくてもバスがなく、自費で宇治まで帰っているのに、時間的・金銭的にもしんどい。
- 宇治は図書館がつまらないし道路に面していない建物の中にはひどいものがあるので対応してほしい。吉田と環境が違いすぎると思う。連絡バスをもう少し遅い時間も作ってほしい。
- 運動場の拡張等(どこに場所を求めるとい問題はありますが)。現在は体育会のみが実質的に使用できる状態で、もっと学生・教職員が気軽に利用出来る場所を提供して欲しい。
- エアコンのつけ方などうるさい。机や PC、研究環境が、研究科によって違いすぎる。同じ授業料を払っているのに不公平ではないか。
- 外壁やトイレ等の施設にかかる金があるならば、例え 1 枠であっても、非常勤講師等の職を創出し、オーバードクターの支援を拡充してほしい。
- カウンセリング施設を充実させてほしい。より多くの学生、近隣の方が利用出来るように。
- 各所のクモの巣はどうにかありませんか。
- 学生が自分の PC を持ち込んで勉強できるスペースが点在していたらいいな、とは思いますが。
- 学生にも、距離を問わず車通学の許可を。少なくとも距離制限の緩和を。駐車場が少なすぎる。増やして欲しい。
- 各図書館の書庫検索の時間をもっと延長してほしい。バイト後に行きたくても閉まっているので、不便である。
- 学内のどこに何の建物があるのか分からない。更に建物の中でも、どこに何があるのか分からない。
- 桂キャンパスにおいて、自由に使える(道具の持ち込みが可能な)体育館が無いのは非常に不便です。研究室に入ると運動不足になりがちなので、それを是正する為のサポートが貧弱に思えます。
- 桂キャンパスのグラウンドが狭くて惜しい。
- 桂キャンパスは広いので、売店を増やして欲しいです。
- 休日の図書館の開館時間が短いです。
- 教室、体育館などの利用について、最近は管理が厳しくなっていて、遅くまで延長して使うことが難しくなった。文科省からの取り決めなどが色々世知辛くなっている昨今ではあるが、ここは京大らしくおらかな態度で、利用規則についての柔軟さを取り戻してほしいです。
- 共同機器の使い勝手をよくしてほしい。現在自分の科に所有していない機器を使う為に、月数万単位で研究費から使

- 用費を支払っている。
- 京都大学の LAN 環境は、外部から来る研究者にとって最悪のシステム。いちいち ID と PASSword をもらって VPN 接続するなんて、回りくどすぎる。国際学会を京大内で行う場合、大きな障害。電子ジャーナルアクセスの為に ESC-ID も、今時どうして任意の覚えやすい ID に変換できないのか謎。
  - 京都大学は非常に設備が充実しており、満足している。
  - グラウンドの駐輪スペースを増やしてほしいのと、学校関係者以外の立ち入りについて、規制してほしいです。
  - 研究で帰りが遅くなる事がほとんどなので、警備員の方の見回りを増やしてほしい。トイレは明るくしてほしい。
  - 健康維持の為に個人で利用しやすい、運動・スポーツ施設があればいいと思う。
  - 交流の場として、室内だけでなく、屋外にも芝生やベンチを設けるなどしてほしい。学内の通路などに木々は植えられているが、その他に自然を感じれる場所が少ないように思うので、可能であれば増やしてほしい。
  - 子供を生んだ女性研究者のための託児所の充実。遅い時間まで時間をとられることも多く、朝 8:00 ~ 夜 10:00 頃まで、多くの人が利用できるようにしてほしいです。
  - サークルの部室、または物置き（倉庫）が平等に分配されていない。大学がサークル活動を支援すべきとは全く思わないが、一部の活動実態の不明なサークルが立派な部室を持っている一方で、活発に活動している大会受賞実績のあるサークルが、備品の紛失（盗難）、水没に遭いながら活動している実態は納得いかない。
  - 最近の耐震工事のお陰で、綺麗な建物が増えてきていると思います。あとは共用のリラクゼーションルームの施設を充実・維持をお願いしたいです。（最近リラクゼーションルームのテーブル・イスの数が減らされました。説明ぐらいはしていただきたいものです。）
  - 最近廊下が暗い。生協行くまでの廊下が特に。
  - 自転車置場の整備。放置自転車の即時撤去。
  - 自転車の駐輪場の徹底。（それ以外の場所に停めている人が多すぎる。）
  - 自分の所属先の図書館での本の閲覧くらいは、休日でも可能になってほしいです。（大学生以上の場合）
  - 事務室（研究科）から徒歩 10 分のところに研究室があるため、掲示板を見逃すことが多々ある。クラススをもっと充実させてほしいです。
  - 十分だと思います。
  - 正直、自分の身の回りの施設についてすら、あまり把握できていないのが現状です。知っておく必要があるというよりも、知りたい時に知ることができるようにしておいて下さるとありがたいです。
  - スポーツジム、室内プールを作って欲しい。研究等のデスクワークには、運動が必要です。東大の友人は、東大内のものを使っていると言っていました。京大にも欲しいです。
  - スポーツをしたい。会に所属せずとも利用出来るとうれしいです。図書館のさらなる充実をお願いします。
  - 世帯を持つ者として、育児支援の充実があればうれしい。
  - 節電は重要だと思うが、夏季休暇中にウォシュレットを使えるトイレが少なかったため、冬にもやるなら少し増やしてほしい。
  - 大学院生も自由に利用可能な施設があれば嬉しいです。深夜実験などが避けられないことが多いので、仮眠室やシャワールームがあると格段に QOL が向上すると思います。
  - 大学側が関知しているかは知らないが、今年度から体育会系サッカー部等によってサークルの農学部グラウンドの使用が著しく制限されている。大学側は事実関係を確認して対処すべき。（「学生の自治」を理由に介入しないのは話にならない。本件について最も問題なのは、“部”と“サークル”に明らかに上下関係が在っていて、弱者の意見が全く聞き入れられない構造が成立してしまっている点である。）
  - 大学生協の食堂がせますぎる。時間差での利用を言われているが、学部生は授業があり、院生は研究（実験）の都合があるため、それほど柔軟には対応できない。
  - 耐震工事による一時移転による不便を被った経験から、当事者である教育や学生の立場から改修工事は進めてほしい。
  - 他大学と比較すれば、かなり充実している。あえて贅沢を言うならば、図書館や食堂の夜間利用・休日利用がもっと可能になればありがたいが、コスト面を考えれば困難である事は承知している。
  - 駐車が少ない。立体にするなどして増やしてほしい。
  - 駐輪場、駐車場の整備が遅れている。通学、交通の妨げとなっている。
  - 駐輪場や駐車場の設備が足りていないのではと感じます。
  - 梅雨時期の湿度が高すぎる。除湿機の台数を増やしただけでは根本的な解決にはならない。カビが生えるとかしゃみが出るので、“早急に、根本的に”解決して欲しいと思う。
  - 図書館の開館時間の延長。
  - 図書館の本を返却する際に、京大内の図書館ならどこで借りても、どこでも返せるようなシステムを作って欲しい。あちこちで借りると、返却する際に手間である。
  - 図書館の本をもっと増やしてほしい。
  - ネットが遅い。自由に使える高性能 PC の配置してほしい。図書館での貸し出し冊数が少ない。研究室が狭い。各研究室のワックスがけも、荷物などは移動するので業者の人がかけてほしい。
  - 売店、自販機、コンビニ等を増やして欲しい。
  - 博士課程の学生用のオフィスが欲しい。研究室間のへだたりなく、大部屋で博士の学生たちがオフィスを共有することで、スムーズな共同研究などの横のむすびつきを高められると思う。
  - 非常に充実していると思います。

- 病院内研究設備（建物内のトイレ etc）の改善も、大学として考えて欲しい。医学部大学院の多くは、病院併設の研究施設を利用しており、支払った学費に見合う、ハード面の拡充を希望する。
- 文系の学生は工学系程お金が掛からないと思うので、その分授業料を安くして欲しい。
- 北部キャンパスは不審者が出たり、若者のたまり場になったりと、パトロールの方々がいるにも関わらず効果が見られないので、改善して頂きたい。
- 保健診療所が、行く度に閉室になっているのを改善してもらえると有難いです。 図書館（附属）の時間延長は助かります。
- 満足。
- 無線 LAN を拡充して欲しい。
- もう少し防犯を強化しても良いと思う。部外者がノーチェックで「研究棟」に入れる現状は問題。
- よい。
- 良い女子寮がないのが不満である。医学部の為のサークルの建物を建てるなら、良い寮も建ててほしい。賃貸料も現在の寮より高くても良いので、寮の建設を希望する。
- 良いと思います。
- 理学部図書館の開室時間を、午前 9 時から午後 7 時までで延長して欲しい。
- 利用時間の延長。
- わざわざ出向かないといけないのをなんとかしてほしい。
- 全体のごく僅かしか使っていないけど、図書館は重宝しています。 最近学術雑誌の購入が削減（オンラインへの移行？）が目立つ気がします。紙媒体でもオンラインでも見られないものも時々あるので、そういうのは減らして欲しいと思います。
- 北部グラウンド西側にあるフィールドホッケーの人工芝は劣化がひどすぎるので早急に張り替えてもらいたいです。
- 常にどこかで工事をしているが、早く全ての工事を完了して欲しい。 ・近年図書館（特に附属図書館）が色々改善等されて、利用しやすくなって、とても助かっている。 ・法科大学院の建物近辺の自転車置場（百万遍、特に坂道側の門付近）を改善して欲しい。
- 図書館の書庫を自動書庫にしてほしい。 ・リターンテーブル（貸出の手続前の本を返す棚）がほしい。
- プリンターやコピーの使用制限数の拡大。 ・プリンターの数を増やして欲しい。
- 無線 LAN がすこぶる遅い。 ・土日、又平日 17:00 以降に議論できるスペース（イス・机）が少ない。
- 医学部キャンパスの中に、ベンチなど外で食事可能なフリースペースの設置。
- インターネットにつながらない教室があり、不便である。
- 開放的なことは良いのかもしれないが、大学と無関係の者が構内を公園がわりに利用したり、あるいは近道として構内を通行しているのがあまりに目立つのではないか。
- 教務課の窓口で用があり、何うと、たまたまなのかもしれませんが、“嫌そうに、忙しいのでジャマしないで”という姿勢で対応され、残念に思うことがあります。大阪大学に比べ対応は冷たいように感じました。 改善できるところがあれば変わっていただきたいです。悩んでいる学生が尋ねる窓口ではないように思いました。
- きれいになった。よかった。
- コピー機が新調されて非常に便利になりました。
- 自転車をどこにでも停めてしまっている状態なので、それを改善したい。生協や図書館に行くのに普通の軌道を通りたいです。
- 出欠席と学生証のカード読み込みにするべき。
- スペースが狭い。 個人が自由に使えるスペースを拡充して欲しい。
- 専門的な雑誌は積極的に購入してほしい。
- 他大学では全学生に PC 貸出をしていたりする。ipad や PC を貸出してほしいです。ムリだろうけど…。
- 図書館の本が古すぎて、専門書数も少なすぎると感じます。 調べものをするのに、あまり役にたちません。
- 不要ではないかと思われる工事が多い気がします。（例えばクスノキ前の整備。）
- 古い。
- 法科大学院自習室で、内側にもカードキーが必要だが、本の盗難防止との因果関係がないと思うのでやめてほしい。
- 法科大学院棟に、カフェや食堂等の施設を作してほしい。
- 法経第 4 教室の座席が壊れやすくなっており、座っている時に変なことになるか不安です。 あと、法科大学院学習室は指定席ではないはずなのに、ずっと自分の荷物を置いたままにしたり、「自分の席がとられた」と不満を言う人がいます。おかしいと思います。
- ロースクールでは、教育が法科大学院棟と法学部等に分かれているが非常に不便。棟が分かれるのは仕方ないかもしれないが、せめて隣や向かい等、近い棟にしてほしい。他の学校ではロースクール棟を新たに建てる所もある。それとの比較は出来ないと思うが、せめて移動距離を少なくしてほしい。
- ロースクール棟の中から外へ出るときのロックは不要だと思う。荷物をたくさん抱えた状態でカードでロック解除するのは困難。皆不満に感じている。資料の盗難と中から外へ出るときのロックは、関連性がないと思う。
- ロー棟の学習室の掃除をしてほしいです。また、地下の書庫の、コピーカード（大学から配布されるもの）を使うコピー機をもっと増やしてほしいです。
- 学部図書館の開館時間（特に休日）を長くしてほしいです。 食堂を増やしてほしいです（売店でも OK）。
- 法科大学院の自習室を 24 時間開放してほしい。 全ての教室の机にパソコン用の電源をつけてほしい。

## (5) 大学生活全般について

- 「自由な学風」はとても素晴らしいものなのですが、その「自由」の意味を勘違いしている学生が散見されるのが非常に残念です。彼らには、もっと京大生としての自覚を持ってもらいたいです。
- ルネ周辺に自転車の駐輪が多すぎる。体育館利用者以外も体育館前に自転車を駐輪できるよう、許可してほしい。
- 朝起きられません。充実させたいです。
- あまり有意義でない。
- アルバイトの斡旋をもっとしてほしい。
- 一般教養について興味のある人とない人で、大学生活にかなりの差があるように思う。
- 今の授業はたまに休みの日があるのですが、それよりもまとめて一気にさっさと終わらせて、冬休みを長くして（一般教養の医学英語も早めに終わらせて）ほしいです。（組織学）
- 印刷枚数が余ったら、翌年に繰り越せるようにしてほしい。
- インフルエンザワクチンを学内で受けられる様になって欲しい。
- 得るものは多かったと思う。
- 概ね満足している。
- 概ね良好です。
- 男が多すぎる。女が少ない。
- 学生に対する大学からの情報の発信が乏しく、困惑する事が多い為、改善を希望する。
- 学生の自治や、京大の学風が受け継がれていけばよいと思います。
- 学生は勉強すべき。
- 学部学科のしほりも少なく多くの友人ができ、楽しく過ごせています。
- 学部の雰囲気（自由な）にかなり満足しています。
- 課題活動に精力的に取り組み、充実した生活が出来ていると思います。
- 学校生活以外の場面（バイト、旅行など）はそれなりに充実していたが、資格取得のための授業でほとんどが埋まり、大学においては単位を取るだけの学生生活に終わりそうです。
- 桂キャンパス近くに寮があればと思う。
- 家庭教師の斡旋を、より充実してほしい。
- 家庭教師の斡旋をもっとしっかりやってほしい。学生を安く働かせて、大きなマージンを取る業者が横行しすぎている。
- 家庭の事情や経済的なところから、好きな事を全てのびのびやれたわけではありませんが、楽しい大学生活を送る事はできたかなと思います。京大に入れて、とても良かったと思っています。
- 彼女がほしい。物工は出会いが少ないと思う。
- 頑張ります。
- 喫煙・飲酒・自転車のマナーは、大学側が厳しく指導して

いくべきだと思う。

- 基本的に充実しています。
- キャンパス・メンバーズの適用対象を、他の美術館、博物館にも広げて頂きたい。
- キャンパスのキャパシティが、学生の多さに耐えられていない。（特に食堂、自転車置場）
- 休講情報もメールで知らせてほしいです。
- 教育学部教務の窓口の対応がひどすぎます（女性の方）。何とかして下さい。
- 京大に入って後悔する事は全く無い。ただ、学生の怠慢が続き、将来的に発展しない大学になる事だけは避けたい、避けて欲しいと思う。
- 京大に入って良かった。
- 京大は良い所です。つくづく。来て良かったなと思います。
- 京大は学生・教職員ともに freedom で良いと思います。京大に入って満足しています。講義はとてもクセがあったり、教える気があるのかって思うこともあります。それも含めて京大らしさだと思うので、いいと思います。
- 京大は自由な校風のままいて欲しいです。勉強せず、落ちぶれる事も良い経験だと思うので！
- 京大はすごく自由でのびのびとした学風なので、自分から主体的に動ける人は様々な経験ができると思います。逆にそうでない人は授業にも出ず、ダラダラした生活を送ることになってしまいます。
- 京都大学に入学して半年以上が経ったが、勉強・部活・バイトと非常に充実した毎日を送っている。この素晴らしい環境を生かすも殺すも自分次第だということを、つくづく痛感する日々である。
- 京都という大都市にあって、静かな雰囲気が好きです。でもやっぱり自転車やゴミのマナーは気になります。一人一人の心がけの問題なので難しいところですが…。
- 教務係をもっと利用しやすくしてほしい。（学内で情報を得たり、手続をする基本的な場として、学生が利用しやすい対応等。）
- 教務の態度や対応が不親切である人が多い。業務だけこなせば良いものではないと思う。とても不愉快。
- 教務のやっている時間を拡大しろ！昼に休むな！態度も改めろ。
- くすぶっていますが、自己責任です。
- クラスでの情報伝達はとても良いです。できれば成績開示などもクラスに移行してほしい。
- クラスのオフィスパワーの使用法、用途が不明。機能していない。他学部開講科目の開講場所が分からず、聴講できないことに少し不満を感じる。
- クラス内の担当教員との面談で、「働いてみたら分かるけど、バイトの収入なんかしている。（私がバイトも部活も頻繁に行ってるので）今は親に払わせる」と言われました。私の収入が少ない事も分かっていますが、小額でも我が家には必要なんです。世の中には貧乏な人がいる事も

知って下さい。

- 工学部なのですが、桂キャンパスか宇治キャンパスのどちらに行くことになるのかをもっと早く知ることができれば、引越しがスムーズに行えます。
- 高校の時に思い描いたものとはだいぶ違うが、それなりに大学生活は楽しめていると思う。
- 校庭で大きな音でデモをしている人が気になる。
- この4年間は何だったんだろうかと疑問に思う。
- この大学に対して、入学前の私が抱いていた期待が大きすぎたのは反省すべきことではある。なので、少し厳しい意見も書かせて頂いた。この大学生活を、今よりも良いものにしていきたい思いが私にもある。
- 細かいところで悩みや不満はあるけれども、おおむね満足している。
- 細かい要望はあるが、全体的に充実した生活を送れていると思う。この学風を後の時代まで受け継いで欲しい。
- これで改善されることあるの？
- サークルと授業の時間の兼ね合いが上手くいっている為、大学生活は充実しており、満足している。
- 最近、京大の「自由の学風」が失われつつあると感じるのですが。
- 最近彼女ができて幸せです。
- 先を見ずにただただ自治ばっか言っている人たちを、どうにかしてほしい。
- 時間がほしいです。
- 自身の学習意欲や生活に問題があると思いますが、大学全体には満足しています。
- 自転車置場が不足していると思う。
- 自転車の置き方がよくないことがあるが、整理する人がいるのできれいに保たれていると思う。
- 自転車の乗り方のマナーについて、学生に警告すべきだと思う。特に車道の逆送がひどい。危ない事をしている意識が全く感じられない学生が多い。
- 自分なりに楽しくやっている。
- 自分のしたいことを色々させて頂いているので、楽しい大学生活を送らせていただいております。
- 充実した生活を送っています。
- 充実している。
- 充実している。
- 充実していると思う。
- 就職の心配が減少すると、個人的にはありがたい。
- 自由度が高い。
- 自由に気軽に使える運動場所。
- 自由にさせてもらえる学風は気に入っています。学生を締め付ける事ない良い学風は、これからも残して頂いてください。
- 周辺地域で、学生向けのサービス等が少ない気がする。
- 授業が相当つまらない。故に勉強が独学になってしまい、大学に行く意味がわからなくなってきた。

- 授業など、学業をあまりにも疎かにするサークル等団体について、提言があればいいと思う。
- 将来が漠然としています。
- 少なくとも大学1、2回生の過ごし方を間違えました。あまりにも無駄な時間を作ってしまったので後悔しています。
- 生活は、大学云々よりも義務教育や高等学校教育、家庭教育を変革するムーブメントを起こす方が先決では？同時に、本学の入試制度も見直せば。「管理を厳しくしないと最近の学生はダメなんだ」などと言わないでよい学生を選抜する方法を模索すべき。
- 生協が大いに役立っている。
- 生協食堂が混雑し、狭く、利用しづらい。図書館を1限の前に利用したいのに開いておらず、学習室24時の掃除時間もちょうどそのあたりにするため、利用しづらい。図書館のコピー機の性能が悪い。
- 生徒同士、生徒先生間の結びつきが極めて疎であると感じた。
- せめて、クラスが同じ人とは知り合い程度になれるようにカリキュラムを組むのが大学ってのもんでしょ。文学部は人間関係がこの上なく希薄ですよ。
- 全体的に大学生活は楽しいです。
- 全体的に満足。
- 全体には満足しています。理学部に行けばよかったかも。理学部などの就職状況や研究者としての収入などを、受験生にもっと開示してくれたら嬉しいです。良いにしろ悪いにしろ、何か立脚点がないと、親の説得は難しいので。
- 一般的に、窓口の人達が無愛想。
- 一般的に満足している。ただし、できるだけ工事は夏・春休みにまとめて行うほうがよいと思う。
- 全般では恵まれた環境で学ばせていただいていると感じています。
- 総じて、大学生活は楽しいものだと感じている。
- 総人は一番いい学部だと思います。
- 卒業後きちんと就職して夢を実現できるよう、これから継続して頑張らないといけないと思います。
- 大学院生の生活を見ているが、自由な時間が少なく、収入を得られない人が多い。
- 大学生活全般には満足しています。
- 大学生活では特に不自由を感じた事はなく、とても満足しています。
- 大学生活は全体的に満足しています。
- 大学生活はとっても充実しています。中央食堂の工事が終われば、一層充実するだろう。
- 大学内で他の学部や学科との交流が全くといっていい程無いので、もう少し交流があっても良い気がします。
- 大学に入学して以来、様々なことを試しましたが、やはり京都大学は学生の意志を尊重しているように思います。他大学の友人の話を見ると、ますますそれを実感します。

- 大学に入って、京大生ってこんななんだとショックを受けた。自分があまり頑張っていないのが悪いが、もっと学生全員が日々やる気をもって学校に楽しく通う雰囲気がほしい。
- 大変満足です。
- 多少不満を感じる点もあるが、充実した大学生活を過ごせていると思う。
- 他大学で取得した単位を認定してほしい。
- 他大との交流もなく、閉鎖的に感じることもある。
- 楽しい。
- 楽しい。
- 楽しい。
- 楽しい。自由。
- 楽しい。もう少しアカデミックな生活をしてほしいかなと思う。
- 楽しいことも苦しいこともあるが、頑張ろうと思う。
- 楽しいです。
- 楽しいです。
- 楽しいです。
- たのしいです。
- たのしいと思います。
- たのしかった。
- 楽しかったし、充実していた。
- 楽しみたいね、いつまでも。
- 単位がほしい。
- 単位を取得するのが作業的だ。面白い授業が特にない。勉強に時間を費やす気になれない。
- だんだん慣れてきて、これからは自分から行動することを増やしたいと思う。
- 中央食堂を早く復活させてほしい。
- 中央食堂を閉鎖されたのは、仕方ないとはいえ不便です。
- 通学時のバスが混みすぎ。206 系統。
- テニスサークルのセレクションはなくすべき。
- トイレには石けんを置いてほしい。
- どうして事務（各学部の）の人は、あれほど対応が悪いのか分からない。改善して欲しい。
- 東大のコピーになるくらいなら、京大はつぶれるべき。
- 時計台とか楠を見る機会が全然ないので、京大生であることを忘れそうで悲しい。
- とても充実している。
- とても楽しいです。 附属図書館、めっちゃ好きです、雰囲気。
- とても満足しています。
- 友達が欲しい。
- なんだかんだ言って、この大学の自由さは好きだ。あとは、自分の頑張り次第だと思う。
- 人間健康科学科の校舎内に購買を作って欲しい。お菓子等を買に行くのになんか不便なので。
- 年末年始の休みを長くしてほしいです。
- 農学部グラウンド利用者がグラウンド付近の道路に広がっていることがよくあって、邪魔。
- バイトもしたし、勉強もしたし、楽しかった。
- 比較的有意義に過ごせています。
- 非常に充実している。
- 非常に生活のしやすい場であると思う。
- 日々然るべき講義を受け、勉学に励み、時には友人と相談し助け合い、また限られた時間で趣味にも打ち込むことのできる私は、今非常に幸福である。ただ、下宿のくせに家が遠いので、早く大学の近くに引っ越したい。
- 昼休み、一部の教職員が吉田グラウンドを使用しているのだが、使用態度が悪い。グラウンド整備など、使用するなら最低限の使用マナーは守ってほしい。
- 普通。
- 物価が高い。
- 部やサークルを 4 つ掛け持ちし、大変忙しい。勉学を疎かにしないよう努力したい。
- 冬休みが 6 日間しかないのは短かすぎる。実家が関西にない人にとっては慌しい帰省になってしまう。正月くらい家族でゆっくり過ごしたい。夏休みを 1 週間減らしてもいいので、冬休みはまとまった時間がほしいです。
- 冬休みをもっと長くしてほしいと思います。
- 法学部の休学要件が厳しすぎる。
- 法経東館前でタバコを吸っているアホを何とかしてほしい。
- 本当に自由でした。自由すぎるくらい。それによって出来なかったモノもあるけど、だからこそ出来たモノもあった。
- まあ、大量に書きたいことを書かせていただいたので、これといって特にはありません。字が汚いのは許して下さい。小生、私の意見がよりよい大学作りに生かされることを願います。
- 毎日楽しいです。 留学といふかインターンシップのようなものに行きたいです。
- マナーの悪い人が多い。附属図書館の入り口に駐輪するとか、図書館内での飲食とか、不愉快。
- 学ぶ環境は十分に整っていると思うので、あとは学生がどこまで興味を持って学ぼうとするかであると思う。
- 満足。
- 満足しています！
- 満足しています。
- 満足しています。
- 満足しています。
- 満足しています。
- 満足しています。
- 満足しています。一つ言うなら、大学内の職員さんの表情が皆少し怖いかなと（笑）。もう少しこやかに対応していただけると気持ちいいです。
- 満足している。
- 満足してます。
- 満足である。



- 恵まれているなと思います。
- もっと学生に優しくしてほしい。
- もっと敷居の低い留学制度を。(特に金銭面・履修面。)
- もっと楽なカリキュラムにしてほしいです。 彼女紹介施設がほしいです。
- 薬学部には工学部のような就職の推薦がなく絶望した。時間のあった1～3回生の時期に海外旅行や留学に行っておくべきだった。
- やる気のない学生が目立つ。もっと学生らしく勉強しないと不可にするぞという雰囲気が必要(特に一般教養科目)。
- 良い。
- 良い。
- 良くも悪くもないが、満足している授業もある。強いて言うと、クラスの結びつきがあまり感じられないのが残念。
- 理学部で「デートDV防止」冊子なんて配らないでください。わけが分からないよ。
- 留学の情報が得られなくて困っています。またクラスで、携帯で見られる内容に限られている点の改善をしていただきたいです。
- 私は京大に来て本当に良かったなと思っています。その反面で、心を病む人がとても多いので、その点どうにか出来ないかなとは思う。
- 私はこの大学の「自由な校風」に惹かれて入学し、現時点では今の状況に満足している。これからこのモットーを軸に、様々な知的好奇心をそそる企画を練り上げていただくと、よりよい大学になるのではないだろうか。
- 関東の大学以上にもっと積極的に実務家やジャーナリストなど色々な人を呼んで、シンポジウムなどしてほしいです。将来の進路について考えたり、勉強のモチベーションを高める良い機会になると思います。それから、先日大学の友人が自殺したのですが、将来の進路や悩みについてもっと親身になって相談できるTAのようなものが学部ごとにあれば良いのになと感じました。京大は自由な校風とよく言われますが、時折、学生の裁量に委ねることで、旧システムの不備を改善したり時代に即した改革を行う努力を怠っているのではないかと感じる場合があります。特に留学への配慮や、授業の履修や進路相談について、改善されたいと思います。
- 京都造形大のように、大学側から被災地などへの支援プロジェクトをしてほしい。
- 総長カレーがとても食べたいです。
- 不自由ない大学生活が送れています。
- 警備の管理がよくわかりません。以前学会で教室をお借りした際も、何時にどの扉を誰が施錠するのか分からず困ったので、正門の警備員に尋ねましたが、彼は何も知りませんでした。また、以前友人が既に施錠された建物に重要な忘れ物をしたので、どうにか入ろうと警備員に尋ねたが、同じく彼は何も知りませんでした。各建物や敷地の警備は、一体誰が管轄しているのか、なぜ分かりにくいのでしょうか。また、なぜ警備員の方々は何も知らないのでしょうか。夜に校内をパトロールしている人々は、一体何者ですか。とりわけ学会などは、その都度似た問題が発生していると思いますし、学会運営を任された方々は迷惑されていると思いますので、管理システムを明確にすべきだと思います。研究棟の付近で「音を出す系のサークル」活動を制限することは可能でしょうか。夕方になると男女の奇声や歓声や音楽やらが大変やかましく、迷惑しています。
- 文学部教務掛の対応が不親切。(パスポートを忘れたので再発行を頼んだら、台風の日にも関わらず、家にあるなら取りに戻れと言われた。最終的には発行してもらえた。)
  - ・キャリアセンターの対応が不親切。(公務員試験の相談に行ったら、職員は面倒くさそうに、この紙を見ればわかると思うだけで、積極的に説明してくれなかった。)
- 1、2回生は自由な時間がある程度確保されたカリキュラムであり、充実した生活が送れた。3回以降忙しくなるのはしょうがないと思っている。
- 忙しいです。
- 忙しくつらいこともあるが、生活全般については満足しており、社会に出てからの糧になると思う。
- 大きな不満は無く、全体的に満足しています。
- 概ね満足。
- お昼の生協は非常に混むので、数を増やすか広くするかのできると、非常にありがたいです。
- 海外の大学との交流の場を多く作る。留学プログラムの充実。費用の面で補助等。
- 学生への連絡体制が不十分であると感じる。また、クラスに対応していない学科・専攻があるのに、対応が遅れている。
- 学生への連絡方法。以前の大学では掲示板の内容は全てインターネットにUPされてました。紙を配ったり貼ったりするのは、見に行くのも面倒だし、貼られた順番などもわかりにくくて困ります。せめて、順番はわかりやすいようにこまめに整理して欲しい。
- 学部、学科、研究室間の風通しが、もっと良くていいと思う。
- 学部から6年間お世話になりましたが、大変充実していたと思います。ありがとうございました。
- 学部時代よりも修士になってからの方が充実しているし、大学の利用率が上がったが満足している。
- 学部生のうちにもっと旅行に行けば良かったと思った。
- 学問、日常生活ともに何の不自由もなく過ごすことができ、満足している。ただ就職活動等を通じて感じたのが、学生のマナーの悪さ、非常識さである。自分自身も含めて改善が必要。本来、大学生になって指摘されることではないが、京大生のマナーはあまり良くないと思う。
- 桂キャンパス近くにコンビニが欲しい。(Cクラスター付近)
- 桂キャンパスの交通の便の悪さと、日常生活をする上での不便さをどうにかしてほしい。(吉田がうらやましい。)

- 桂と吉田は遠いですよ。
- 基本、そこまで授業等に縛られる事なく、自由な時間が多いので、すごく自分の為になる大学生活を送れるチャンスが広がっていると思います。
- 基本的に満足です。
- キャリアサポートセンターの窓口はすごく丁寧でありがたいのですが、もう少し広報を工夫していただきたい。掲示板は仕方ないにしろ、web サイトにイベントをまとめたカレンダーくらいはほしい。
- キャンパス同士が遠いため、友人とのコミュニケーションが取りにくくなったり、余計な費用（引越しなど）が必要になってしまう。
- 教育体制、指導教員の酷さを語り始めるとこんな記述欄では収まらないが、基本的に設備、施設など満足している。いい所も一杯あるんだし、その良さをもっとアピールして知らしめて下さい。学費分くらいは大学を使いこなしたいので。
- 京大で良かったです。
- 京大に入学して6日目になりますが、毎日楽しく過ごさせてもらっています。
- 教務、学生支援室の窓口対応が悪すぎる。
- 教務課の方の態度。質問や要望で伺った際、明らかに不快な顔と対応をされた。特に資格に関する質問のために、相談スペース設置、窓口対応の複数設置などをして頂きたい。
- 嫌いな人間は多いが、関わらなければよく、その他については問題無い。
- グラウンドを人工芝にする事は絶対にやるべきだと思います。京大は運動する設備が他の大学に比べ不十分であるし、グラウンドの数が少ない事でサークルの活動が制限されているという問題が、実際に起きています。これはサークル活動に影響が出るだけでなく、勉強や精神的な面にも多く影響が出ると私は考えています。大学生活をより充実したものに作る為には、運動施設の充実が不可欠だと感じています。
- 研究頑張ります。
- 研究室の違いによって、予算が大きく違う場合があります。それによる、学生が使用する備品の充実度の格差を、小さくしてもらいたいです。
- 研究だけでなく、アルバイトや自らの趣味等からも様々な事を学べ、充実した学生生活を送る事が出来ていると思うので、大学生活には満足している。
- サポート体制もしっかりしていると思いますし、過ごしやすいです。
- 仕送りがなくてどうしようもないです。
- 自己責任を基本とした京都大学の学生管理は、自分にとっては快適であった。
- 自転車のマナーが悪い。
- 自分もそうだが、対人関係に問題がある人が多いと思う。その改善を考えていただけたら。
- 修士課程に進学したが、1年目の秋頃から周りも含め就職活動の話題が持ち上がっている。京大は個人で進める雰囲気なのでやや不安がある。公務員希望なので、学内で講義や説明会、面接対策がより充実してもらえれば、非常に有難い。
- 充実した毎日を過ごす事ができました。
- 充実しています。
- 充実しています。
- 自由で、時間があるところがよい。
- 自由度が高い。
- 重要事項の連絡の際、掲示で済ませるのではなく、各学生にMail等で直接連絡すべきである。
- 女性研究者、またそれを志望する学生のつながりを作ってほしい。キャリア教育の一貫に含めて欲しい。
- 生協食堂の営業努力が足りないと思っています。より低価格にするか、ボリュームを増やすかして頂けると大変嬉しく思います。
- 全体的には満足しています。設備は充実しているので、後は個人がどれだけ自分で考えて楽しくしていけるかの問題だと思います。
- 全部引くくれば、結局いい大学ではあると思う。
- 大学HPから各部局にリンク出来るようにして欲しいです。
- 大学院で研究室に所属するようになると、研究が第一で、就活に理解のない研究室もあるようです。より良い進路を選ぶために、教員や先輩の話聞くことは有意義なのですが、研究第一で就活に理解がないと聞きづらいです。
- 大学関係者の自由活発な行動が大学を活性化させる。大学の元気な人にスポットをあて、皆に紹介する場がもっとあればよいと思う。
- 大学生生活は概ね満足。ただ、院生は研究室に籠りがちなので、情報をもっと得やすいようにして欲しいのと、院生対象の企画（学外や専門外の学生と触れ合える機会）があれば、より良い。
- 大学内を自動車がたくさん通るのが怖い。夜が暗いので外灯を増やして欲しい。廊下も夜はセンサー等で点灯する様にして欲しい。
- 大学の事務室の方や、自動車用入口の交通整備をされている方に、非常に高圧的な態度を取られる方が多いことが、気になります。
- 楽しいです。この大学の学生は本当に恵まれています。
- 楽しかったです。
- 単位互換制度の充実。
- 土・日を休日とするのにひけ目がないようにしたい。
- 特に大きな不満もなく過ごす事が出来たと思う。
- 特に問題は無いですが、当大学に関係のない企業の勧誘活動、宗教の布教活動等について、若干対策をして頂ければ幸いです。
- 時計台での講演をもっと広く知らせたら良い。理学部6

号館の事務のおばさんが無愛想なので、なんとかしてほし  
い。

- 時計台のあるキャンパス→吉田南キャンパスに信号機をつ  
けて欲しいです。(車が多く、渡るのが大変な為。)
- 入学当初は、周りによくできる人たちが多くて、どうしよ  
うかと悩んだこともありましたが、できない人間はできな  
いなりに頑張れるし、楽しいです。
- 非常に満足しております。
- 昼休みに事務室も閉まっている、というのは大変不便です。  
交代で時間をずらして昼休憩を取る等、学生に負担にな  
らない方法は取れないのでしょうか。正直、非常に驚きま  
した。
- まあまあ楽しい。
- 毎日楽しく過ごさせてもらっています。ありがとうございます。  
ます。
- 満足。
- 満足している。
- もう少し学習スペースが欲しい。
- もっと将来の事についての情報が手軽に知れたら良いと思  
います。(学部生なら院の事、院生ならドクターや就活に  
ついての事。)
- 良くもあり悪くもあり、普通なので、良かったのではない  
か。
- 吉田⇄宇治間連結バスの増便あるいはサイズを大きくして  
欲しい。人数のわりにバスが小さいと思う。
- 留学をサポートする(留学前の準備から、現地での注意事  
項等の説明を含む)プロジェクトを充実させてほしい。
- 宇治キャンパスであるが故、定期券(京阪)の購入に、手  
間がかかりました。1ヶ月も買えなかったのは、正直大き  
な出費でした。
- 充実していると思う。自由な校風のおかげで伸び伸び過ご  
せ、楽しかった。
- 全体的な印象だが、ある事を事務で尋ねた時に、人によっ  
て回答が異なったり、所属する学部や研究科でも違う事を  
言われる事が多々ある。疑問に思っただけの機会に行くと、  
人によってはすごく邪険に扱われる。改善できないのか。
- 有意義に過ごす事ができた。
- ・桂キャンパスにおける JR 駅からのアクセスが悪い。●  
●●バスがなければ、大学がお金を出してでも充実すべき。  
(田舎に移転したのは大学の責任。) ・大学周辺の飲食店  
を増やす。
- 今のところ大学生活全般については、京都大学に満足して  
いる。
- 多くのことを学ばせてもらっています。
- 概ね満足している。
- おおむね満足です。
- 海外の博士課程の学生のように、もう少し金銭的な不安が  
減ればいいなあと思う。
- 学生、研究者、教員以外の大学を支える人達がかもっと必要

だと思う。事務員とか、技術員とか。雇用も、もっと長期  
できちんと出来ないと話にならない。

- 学部生として入学して以来、色々と不満を感じたりもして  
いましたが、他の大学を知るようになり、京都大学の学生  
は恵まれていると考えるようになりました。今は大学生活  
に満足しています。
- 桂キャンパスの食環境が悪すぎる。生協の独占状態。せめ  
てコンビニだけでも誘致してほしいです。
- 桂キャンパスの立地が残念。
- 可能であれば、院生の生活が安定するように、資金援助を  
お願いしたいです。お金が足りません。
- 基本的には毎日が楽しく、充実している。勿論時には問題  
も生じるものの、それらは主として自分自身の至らなさ  
によるものである。
- 京都大学での生活には非常に満足している。
- 京都大学の環境は基本的に好きです。ただ、こちらの犬  
山にいと、どうしても就職事情など遅れを取ってしま  
いがちです。
- 研究、病棟兼務、外勤(生活費のため)が重なり多忙。決  
して、研究のみに専念できているわけではない。

## 女子学生の学内施設（トイレ・更衣室等）の要望

- 10号館2階のトイレの手前から2番目のドアが、人がいない時も閉まりっぱなしになるようになっている。気味が悪いので、開きっぱなしになるようにしてほしい。
- 10号館と、現在改修中の8号館のトイレを、もうちょっと綺麗にしてほしい。
- 2共（実験等行うところ）のトイレが3、4階にないので不便。
- 3号館（工学部）のトイレを増やしてほしいです。
- 4共の1階は時々汚いです。
- 4共の水道を増やして欲しい。4共1階のトイレの水道が出にくい。
- 4共のトイレで、廊下から丸見えな構造になっているトイレが使づらい。
- 医学部構内の学生会館にシャワー室が欲しい。
- お手洗いはどこも綺麗で助かります。臨床講堂地下の（病院構内）更衣室は、ロッカーが壊れていたり少し汚いですが、自由に使用させていただいているので、特に不満はないです。
- 音姫がない所も、つけてもらえると嬉しいです。
- 音姫は必ず付けて欲しい。
- 音姫もついていて、充実した綺麗なトイレだと思います。
- 鏡はいつもキレイであってほしいです。
- 学部のトイレがちょっと暗い。
- 換気扇（特に更衣室）の設置。
- 期間の過ぎたピラ、 unnecessaryな注意書きが提示されたままになっている。トイレ自体は綺麗。
- 教育学部棟や総合研究2号館など、よく利用する所はすごくきれいで使いたくなりますが、文学部が少し臭います。きれいですが、明かりが少し暗いです。
- 経済棟1Fの女子トイレが臭いです。
- 更衣室が綺麗になってうれしいです。トイレはどこのも綺麗だし、使いやすい。
- 更衣室をもう少し設置して欲しい。
- 工学部10号館に女子トイレを増やしてほしい。
- 工学部系の建物に女子トイレが少ない。臭いが気になる。
- 工学部棟は女子トイレが少ない。
- 工学部の女子トイレの数が少ない。または、同じフロアに片寄っていることが多いので、もう少しバラバラにしてほしい。
- 工学部の女子トイレの少なさはどうかと思います。
- 工学部の建物だと、階によって女子トイレが無い場合があるので、数は多くなくても各階にトイレがあったらいいと思う。
- 工学部の建物内にトイレが少ない。狭いところがある。
- 工学部の建物の女子トイレの充実度が場所によって違うので、ある程度のラインでそろえてもらえると嬉しい

です。もう使うことはないけれど、8号館の工事後期待しています。

- 校舎のトイレにもハンドドライヤーをつけて欲しい。これから冬なので、たとえ節電でも便座は暖かくして欲しい。
- 困ったことはないですが、更衣室のドアが閉まりにくかったり、鍵まではいらぬが、しっかりと閉まる感じがなかったりするの、少し不安です。
- サークル部室が学生集会所にあるのですが、女子トイレがないので不便に感じています。
- サークル用のBOXの数を増やしてほしい。
- 自動のサンタリーボックスを設置してほしい。
- 女子更衣室にごみ箱を設置して欲しい。トイレにあるサークルのピラがずっと貼ったまま。（はがして欲しい。）
- 女子専用で手軽に使用できる更衣室があれば、便利であると思います。
- 女子トイレが少ない。
- 女子陸上部と女子ラクロス部の部室を別にしてください。
- 全てのトイレに音姫をつけてほしい。（ルネなど）
- 生理用ナプキンが販売してあれば嬉しい。
- 節電時、トイレの洋式便座に付属の音姫が使えず困った。和式は変わらず使えたので、洋式も同様に取り計らって欲しいと思った。体育館更衣室をもっと清潔にして欲しい。ロッカーもサイズが小さく、不便でした。
- 総合体育館の更衣室にクーラー（除湿機能があるもの）があれば良いと思います。
- 体育館などに部活生以外でも使えるシャワーがほしい。アメニティが充実したパウダールームがほしい。でもトイレなどは基本的にキレイで使いやすいので満足しています。
- 体育館の更衣室がせまい。トイレはとてもキレイで良いと思う。
- 体育館のサブフロアのトイレに音姫とせっけんを設置してほしい。
- 体育館の地下が、時々とても汚いときがあります。
- 男子トイレと比べ数が少なく、各階にない等不便である。部室の更衣室にエアコンがない。公認サークルなのに！
- 男子もだと思うんですけど、トイレに手洗い石鹸が欲しいです。（医学部構内とか、石鹸少ないです。）荷物掛けが高い所であって、手が届かないです。
- 地下（実験室）近くに、男子トイレしかない。緊急用シャワーとか女性用がない。
- 手洗い場の石鹸が切れている事が多い。定期的に補充して欲しい。
- トイレがきれいだと嬉しいです。あと、便座が温かい、ウォッシュレットがついてる…のは大切です。
- トイレが綺麗で良い。
- トイレが狭い。荷物をかけるところが壊れている所が多い。また、荷物をかけてもすべり落ちてしまう。すべり止めをつける、置き場所を作るなどしてほしい。
- トイレ内の荷物掛けがほとんど無くなっているの、かば

- んを置く所がない。(法学部において)
- トイレに置いてある石けんが切れたままのときがありますので、補充をしていただきたいです。
  - トイレに鏡だけ見られる場所（パウダールームや全身映るもの）が欲しい。
  - トイレに石鹸が設置されていない所がある。
  - トイレについては特に希望はなし。キレイで清潔である。総合体育館の床が汚く、また、ロッカーも下段の金網が無くなっているものがあるので何とかしてほしい。
  - トイレには石鹸を置いてある様にして欲しい。吉食にはなかった。
  - トイレにハンドソープを置いてほしい。
  - トイレにビラ貼ってあるのは何なんですか？
  - トイレの数が少ない。
  - トイレの個室の数を増やしてほしい。
  - トイレの手洗い場にハンドソープをつけてほしいです。時計台のB1Fトイレが汚い。
  - トイレのドアは外側に開いた方がいい。荷物が多いとひっかかったりする。
  - トイレの荷物掛けが壊れている所があるので（法経本館）、修理していただきたいです。
  - トイレは綺麗な所ばかりなので満足しています。
  - トイレは全体的に綺麗であり、十分満足している。
  - トイレは使いやすいし、清潔でよいと思います。(農学部棟)
  - トイレは常に清潔にしてあるので利用しやすいです。総合体育館の更衣室は盗難がないように、外部の人が入れないような工夫をしてほしいです。
  - 登録制のロッカーがほしいです。荷物を置くための。
  - 共北のお手洗いにドアがないので、音が外に漏れます。
  - なんで女子だけなんですか？ 体育館の更衣室にエアコンをつけて欲しいです。夏、暑すぎて折角着替えても汗だくになってしまいます。除湿機では意味が無かったです。
  - 荷物置場が欲しい。
  - 荷物置き場をつけてほしい。
  - ハンドウォッシュの数をもう少し増やしてほしい。荷物置ききの空間を広くしてほしい。
  - ハンドソープを完備して欲しい。
  - 一つのトイレに一つずつ和式がある必要はないと思う。
  - 不審者が出るトイレがあると聞いたので、防犯強化していただきたいです。
  - 附属図書館1Fの手前のトイレや、南部食堂のトイレの流れが悪い。
  - 附属図書館3Fのトイレにも、タオルドライをつけてほしいです。
  - 附属図書館の3階のトイレにも音姫をつけてほしいです。
  - 文学部校舎のトイレが他学部校舎のものより汚い感じがするので、もう少し改善して欲しいです。
  - 文学部のトイレが狭く暗いので、何とかしてほしいです。
  - 文学部のトイレは変な匂いがする。
  - 便座を温める機能を全てのトイレにつけてほしいです。
  - 法学部校舎の女子トイレに洋式を増やしてほしい。
  - 法学部のトイレがいつも並ぶので、もう少しトイレの数があれば良いと思う。
  - 法経北館のトイレが新しくなって、とても嬉しいです。できたら法経本館のトイレも、洋式のトイレの個数を増やしていただきたいと思います。
  - 法経第4教室近くのトイレに石けんを置いてください。
  - 保健学科の女子ロッカーは、誰も掃除をしないので汚い。ゴミ箱もゴミが溢れているし、ロッカーの上や床にジュースのバック等のゴミを放置する人がいて、とても迷惑です。あまり使いたくない。
  - ボックス棟（B棟）の女子トイレがすぐくつまっていた時期があり、使いにくかったです。
  - 満足している。
  - メディアセンターのトイレの便座が、冬寒すぎる。
  - メディアセンターのトイレの便座に保温機能をつけてほしい。
  - メディセンのトイレが温便座でない。
  - もう少し綺麗にして欲しいです。
  - もっときれいにしてほしい（全部等しく）。あと、工学部ほどの階にも女子トイレをつくってください！
  - 薬学部のトイレのお手洗いが使いにくい。水が飛び散る。
  - 吉田寮近くの学生集会所に女子トイレがないことが不便です。
  - ロッカーが臭いのは嫌です。
  - ロッカーがもう少し大きなカバンが入るようにしてもらえるとありがたい。棚をトイレに設置してもらえると嬉しい。
  - ロッカールームが狭く、汚い。盗難が多く不安。
  - 和式よりも洋式がよいです。基本的に洋式ですが、たまに和式の所もあるので。
  - 11月まで便座の温スイッチを入れないのは期間が長すぎると思います。(防災研)
  - あまり人が使わないせいか、温便座がOFFになっている所があって、冬つらかった。手を乾かすところがほしい。
  - 医学部6棟のトイレ・更衣室はいつも綺麗で使い心地も良い。よく利用して、お世話になっている。6棟4Fの更衣室は、着替え中or徹夜中に仮眠で使う事もある為、内鍵がかけられるほうが良い。また、シャワー室も必要。
  - 宇治キャンパス北4号棟のトイレ・更衣室設備を、ちゃんとして欲しい。とても古いの。
  - 宇治キャンパス内の女子トイレの数が少ないと思う。シャワールームの場所が分かりづらい。
  - 音姫の電池がよく切れている 電灯もよく切れている。
  - 汚物入れが小さくて、入れられない時がある。
  - 夏季に温便座がONになっているのを止めてほしい。座る方も不快であるし、電気代も無駄。
  - 学生部の頃、運動系の部活に所属し、毎日総合体育館を利

- 用していたが、1Fにトイレがない、シャワー室が汚い、外のトイレが汚い、更衣室およびシャワー室での盗難が多く、非常に不満だった。せめて女子更衣室と女子シャワー室にテンキータイプのオートロックキーをつけてほしい。
- 学部棟でも着替えが出来るように、トイレ個室、またはトイレ内廊下に棚を設置して欲しい。
  - 数が少ない。
  - 研究で遅くなった時、有料の宿泊施設があったらと思う。男子学生は図書館や研究室に泊まっているが、それは出来ない。
  - 現在節電の為ウォーム便座のスイッチを切っている所がある。夏はいいが、冬は冷えるので入れてほしい。
  - 現状で満足です。
  - 更衣室がある事を知らない。
  - 更衣室が欲しい。研究室に長くいると、着替えたり、男性に見られたくないことをするときの場所がない。トイレではきつい…。
  - 工学部等の施設では、トイレが各階になく不便（例えば10号館）。更衣室が欲しい（スポーツ大会等で着がえる際、不便）。
  - 女子トイレの清掃は、なるべく女性の方をお願いしたい。
  - 水道（手を洗う所）をセンサー式にしてほしい。石鹸ではなく液体ソープを取り付けてほしい。
  - 数学3号館にトイレが少ない。4号館のトイレごみ箱の中をきちんと毎日捨ててほしい。（たまに臭いので…）
  - すべての階に女子トイレを設置してほしい。
  - 節電期間も音姫の機能は残してほしい。ロッカー（特に自宅生用）が欲しい。
  - 洗面台が多いと嬉しい。（農学部総合館）
  - 総合体育館の女子更衣室やシャワーがきれいではない。
  - 掃除が行き届いていない。汚い。
  - 総人（共2、共3）の各階にトイレを設置してほしい。
  - 体育館シャワールームの床をなんとかしてほしい。
  - 建物によるが、階によって女子トイレがなかったりする（例：吉田2号館、3・4階に女子トイレなし）。できれば3・4階にも女子トイレが欲しい。
  - 男性の方が人数が圧倒的に多いので仕方ないと思うが、男性用トイレしかないトイレがたまにあったりして残念。
  - 手洗い場に髪の毛が大量に落ちていることが…。注意書きなどしてほしい。
  - 手の乾燥機は不要。
  - トイレが寒い。
  - トイレ掃除や点検の時間帯を決めてほしい。何度かトイレを利用している時に入られて、迷惑した。
  - トイレで手洗い後、手を拭く紙タオルや、温風の出る装置などを置いて欲しい。
  - トイレに音姫（流水音装置）をつけてほしい。
  - トイレに全身が映る鏡があると嬉しい。洗面台の近くにもゴミ箱が欲しい。
  - トイレに手洗い用ハンドソープを常設してほしい。
  - トイレに手を乾かす機械がほしい。
  - トイレの各個室の壁を、天井まで延長して欲しい。トイレに更衣室を設けて欲しい。トイレに荷物掛けフックを取り付けて欲しい。
  - トイレの設置数が少ない。（工学部2号館）
  - トイレの手洗い場に石鹸を置いてほしい。
  - トイレの横に更衣室があれば良いと思う。
  - トイレはウォシュレットをつけて欲しい。清掃は女性の方をお願いしたい。
  - トイレは各階にあるし、綺麗なので満足しています。
  - どここのトイレにも石鹸ぐらい置いてほしい。掃除の人がトイレのゴミを集めるのに透明な袋を使っているので、黒などにしてほしい。特にトイレのゴミは。
  - 年々改善されており、助かっています。
  - 比較的古い建物だと、トイレが汚いように思います。古いのは仕方ありませんが、虫等は入らないようご配慮頂けると有り難いです。
  - 物理系校舎の女子トイレの設置箇所が少ない。
  - 冬の節電対策で便座の温めがなくなるとしたら、結構つらいです。
  - プロジェクト総合研究一館や新しい建物にはアルコール除菌スプレーがトイレについているのに、農生棟やついていない所があるのは改善されませんか。
  - 文学部のトイレの床が汚い気がする。モップなどで掃除しているところを見たことがないので、してほしい。
  - 文学部や教育学部では女子数がそこそこ多いのに、トイレの数が少ないと感じる。トイレなどの清掃が行き届いていないような気がする。
  - 分子生物学の実験棟のトイレの入口だけ電気が自動で点くようになったが、個室の所は手動なのであまり意味がないと思う。
  - 法学部のトイレに石鹸がないところがあり、不便。
  - 北部キャンパスに更衣室があると嬉しい。トイレはいつも綺麗で満足している。
  - 北部食堂のトイレをもう少し増やして綺麗にして欲しい。冬、とてもトイレが寒いので、改修する事を含めて検討してほしいです。
  - 満足。
  - 薬学部のトイレに石けんを置いてほしい。
  - 理学部2号館5階のトイレが、たまに電気がつかないし、なかなか水が流れない事がある。改善して欲しいです。アーチェリー部の女子ボックスがイナバ物置なので、なんとかして欲しいです。
  - 利用したことがあるトイレはどれもキレイで、特に不満はありません。
  - ルネの食堂のトイレを綺麗にして欲しいです。
  - 和式のトイレの水が止まらない。
  - 院生用の更衣室の設置をお願いします。

- 宇治キャンパスのように、シャワールームや仮眠室を作ってください。
- 音姫の設置（人・環棟）。 全身鏡の設置（人・環棟）。
- トイレルに一時的に荷物を置く場所（または掛けておく場所）がない時があるので、そういうスペースを作っておいて頂けると有難いです。 ・女子トイレは建物の全階にはないのがほとんどなので、何階にあるかの表示が分かりやすいと嬉しいです。
- 新しく改修済みの建物のトイレには大満足だが、古い建物に行くと、トイレを探すのに苦労する。
- ウイルス研究所本館のトイレの掃除がほとんどされておらず、床にゴミが散らばっていたり便器にカビが生えていたりして、衛生面で問題があるので改善して欲しい。
- 改修工事で綺麗になっていて、使いやすい。
- 基本的に暗くて怖い。照明を明るいものにしてほしい。人に反応してつく照明にしてほしい。（ウイルス研新棟など）手洗い場の手洗い石鹸がないことが多い。
- 旧産婦人科棟内の研究室にいます。建物に女子トイレがたぶん1つで、とても不便できれいではありません。 他、どこかでシャワーを使用できたらうれしいです。
- 研究の関係で学校に泊まることがあるので、鍵が掛けられて男女別々のシャワー室がほしい。また、着替えはトイレでしか行けないので、棟に1つでいいから更衣室があるとよい。
- 現在のままで良いが、和式トイレは減らさないでほしい。
- サンタリー BOXの中にビニール袋を入れておいた方が、回収が楽なのではないかと案じている。
- ジェットタオルがほしい。
- 消臭剤の設置。
- 照明が暗かったり、匂いがきつい所は行きにくいので、なんとかしていただけるとありがたいです。
- 女子トイレが少ない（3回の建物の3回部分にしかない）ため遠いのがつらい。
- 女子トイレを男性が掃除して下さっているのですが、入れ替わりで入る（出る）時等は、多少抵抗があります。（最初は大変驚きました。）
- ずいぶん昔よりキレイになって驚いています。
- 清潔かつ用品の補充なども行き届いていると思う。
- 設備良好のトイレが増えて、とてもありがたいです。
- 手洗い場に液体せっけんとペーパータオルがあるといい。
- トイレ掃除の際に、中に人がいるかどうかの確認作業をもっと慎重にやって欲しい。特に男性の清掃員の場合。以前、声かけ後すぐに入ってきて、鉢合わせした事があった。
- トイレの入り口のドア（個室のドアでなく）を、内側から開くタイプにしてほしい。
- トイレは授業の教室と近過ぎて、水を流す音そのまま教室へ聞こえてしまう場所がある（総合研究棟旧工学2号館1F）。扉をつけた方がよい。それと、荷物を置けるような台が欲しい。（将来は、子連れの学生が授乳やおむつ交

- 換できる小さな部屋を、キャンパス内に作って欲しい。）
- 時計台にあるトイレが汚い。 ルネに入っているトイレも汚い、古い。
- 便座の消毒用の装置がほしいです。
- 芳香剤の設置。
- 満足しています。
- 様式トイレを増やしてほしい。
- 理学部1号館地下にもトイレを作って欲しい。
- 理学部2号館の女子トイレには、石鹸が常備されていない。外部からの客人にとっても、これはあまり良い事ではない様に思われるので、石鹸を置くように、何とかしてもらいたい。
- G棟の1～3Fのトイレには窓や換気設備が不十分で、夏場は特に臭いがこもり、不快です。
- 音消しが電池式で、よく切れていて、不便です。
- 更衣室がほしい。夏期に登校時に汗だくになり、着替えたかったのに更衣室がなく、やむなくトイレで着替えた。夏期はほぼ毎日そうしていた。
- 全てのトイレにせっけんを置いてほしいです。
- トイレ数を増やしてほしいです。（特に洋式）
- トイレにフィッシングを設けて欲しい。 ゴミ箱の蓋は自動開閉にして欲しい。 ナプキンの販売機を設置して欲しい。
- 法科大学院棟のトイレの電気がずっと切れたまま。付け替えてほしい。
- 法経の校舎のトイレにウォッシュレット等の機能をつけてほしい。
- 法経棟のトイレをウォッシュレット付にしてほしい。

## 京都大学・大学院への入学願望度（その他）

- あるいは東大でもよかった。どちらかにはどうしても。
- センター試験失敗のため
- どうしても現役で有名大学に行きたかった
- 入れると思ったから
- 浪人はいやで東大が無理そうだったため消去法的に京大にした。
- 他志望大学院と同程度入学したいと思った
- 他大学院に不合格
- 駄目なら就職しようと思った
- 入学できなければ院には進学しなかった
- 会社からの推薦
- 教授の異動により仕方なく
- 教授命令で仕方なく
- 京大関連病院で勤務していたので、そのまま進学
- 研究室が希望のところであり、大学はどこでもよい
- 実家に近い
- 条件を満たすのがここだけだった
- 人事

- 駄目なら進学しなくてもよいと思った
- 特に希望していなかった
- 入学することが当然だと思っていた
- 他の大学が駄目だった
- 前職場での推薦
- 自分の興味ある研究をしている大学の1つとして

## 京都大学・大学院への入学の動機

### (その他)

- 姉が京都に住んでいた
- 家が近い
- 家が近い
- 家が近い
- 家から通える
- 家から通える
- 家から近い
- 家から近い
- 家から近い
- 家から近い
- 家から近い
- 家から近い
- 家から近かった
- 家から非常に近い
- 家に近かった
- オープンキャンパスで行きたくなりました
- 通いやすさ
- 変わった人が多いイメージ
- 帰国生試験があった
- 基礎重視のカリキュラム（工業化学科）
- 希望研究分野があった
- 教育学部がここにしかなかったから
- 京大受験者向けセミナーに参加し、行きたいと思った。
- 京大の理学部は日本一と聞いていたから
- 京都（関西圏）という立場
- 京都大学でレベルの高い勉強をしたかった
- 京都だから
- 京都で暮らしたかった
- 京都という町そのものに憧れていた
- 京都にあるということ
- 京都に来たかった
- 京都に来たかった
- 京都に住みたい
- 京都に住みたかった
- 京都に住みたかった
- 京都に住みたかった
- 京都に住みたかった
- 京都に住みたかった
- 京都の町に憧れて
- 京都病院で生まれましたので
- 興味のあった分野を深く学べると思った
- クスノキに一目惚れ
- 経済を学びたかった
- 現役で受からなかったため、意地になった
- 研究内容
- 資格をとる事が出来る
- 自宅から通いやすい（他の国公立と比べて）
- 自宅から通える
- 自宅から近い
- 自宅から近かった
- 自宅から通学する事が出来る
- 実家から離れたかった
- 実家に帰りやすい土地
- 地元から出たい
- 地元にある
- 地元を離れてみたかった
- 出身地に近い
- 親戚が近くにいるので住めると思ったため
- 数学を究めたかった
- センター試験で失敗した
- センターの点数的に、他大の医学部医学科は無理
- 近い
- 近い
- 近かった
- 知人が在学していたから
- 直感
- 統合大学だから
- 東大だとB判C判で浪人の危険があった
- 都会が嫌だった
- 入学した後の学生の満足度が高いと聞いた
- 幅広い選択肢が欲しかった。
- 一人暮らしがしたかった
- 一人暮らしがしたかった
- 部活の環境が良い
- 雰囲気が自分に合っていた
- 文理融合の総人がある
- 他にない学部があった
- 学びたい分野があった
- 優秀な人間に出会う為
- より多くの人に出会うには、大きな大学がよいと思った
- 理学部が1学科制だから
- レベルが丁度よかった
- レベルの高い教育を受けられると考えて
- 家から通える。研究内容。
- 家から近い
- 家から近い
- 家から近い
- 家から近い
- 家から近い
- 行きたい研究室があった



- 岩間先生に憧れて
- 外部進学は面倒なので内部に
- 学振の採用人数、研究室の雰囲気、テーマに自分が合うかどうか
- 学部から京都大学だったから
- 学部で所属した研究室で研究したかったから
- 京都が好き
- 京都大学出身だったので、何となく大学院も京大にした。
- 京都に住みたかった
- 京都に住みたかった
- 京都に住みたかった
- 京都に住みたかった
- 教諭の研究が盛んであるため
- 研究施設の充実
- 研究室
- 研究内容
- 研究内容
- 研究内容
- 交通の便が良い
- したい研究が出来そうだったから
- 自宅から近い
- 自宅から通学できる
- 実家が近い
- 実家から通学できる
- 実家から遠くに行けなかったため
- 実家に近い
- 実家に近い
- 実家に近い
- 指導教員
- 指導を受けたい教授がいたから
- 自分が学びたいことを専門的に研究していたから
- 自分のやりたい研究があった
- 地元
- 周囲の人の意識の高さを求めて
- 史料が多い
- 専門性を深めたいと考えていた分野の研究室があった
- 大学院で合格したのが京大のみだった
- 他の選択肢を選ぶ理由がなかった
- 近い
- 一人暮らしがしたかった
- 勉強がしたかった
- 勉強したいものが京大でしかできないと思った
- 目標に出来る先生がいた
- 最も自分に合っている問題だった
- 立地
- 立地
- アフリカ研究が日本で最大級
- 医学博士取得のため
- 行きたい研究施設があったから
- 医局員なので
- 医局の意向
- 医局の教授に入学しろと言われた
- お金のめぐりが良い
- 会社からの推薦
- 学部が京大だったので引越したくなかった
- 学部が出身大学だから
- 希望する研究室があったため
- 教授命令
- 京大関連病院で勤務していたので、そのまま進学
- 京都という土地柄
- 興味のある研究が行えるため
- 興味のある研究をしている研究室があったから
- 業務命令
- 偶然です
- 研究室の研究内容が自分の興味と一致していたため
- 研究者になりたかったから
- 研究内容
- ここにしかない研究
- 実家から通えるため
- 実家に近い
- 指導教員、学部の講座
- 指導を受けたい先生がいたため
- 自分の興味分野に最適な教官がいた
- 自分の学びたいことが学べると思った
- 地元である
- 地元にとわりと近い点
- 出身大学なので
- 将来のキャリアプランのため
- 所属したい研究室がある
- 優れた人が周りにいるので、自分を高められる
- 専攻したい分野が優れていた
- 専門分野があった、国際的環境
- 専門分野の研究をしたかった
- 総合大学で研究レベルが高い大学がよかった
- 卒業した研究室と同じ研究室に進学したかった
- 高いレベルで研究がしたかった
- 多様な視点が必要だと思ったから
- 習いたい先生がいた
- なんとなく
- 入学したい学科があった
- 入試の際のシステムが、私に合っていると思った
- 入りたい研究室があった
- まともに研究できる場所が日本に他にあまりない
- 学びを受けたい先生がいた
- レベルの高い教育指導、環境の中、自己研鑽したかった
- 家から近い
- 学部も京大だったから
- 研究したい専門分野に適していたため

- よい学生が集まる

## 学部・学科・大学院専攻等の選択時の重視点（その他）

- 一番倍率が低そうだった
- 受かりやすさ
- 学部内でも入りやすい
- 学部の方針が気に入った
- 科目
- 簡単だったから
- 聞いた事の無い学部だった。
- 興味を持つ分野がなく、入学後細分化するため
- 合格点が低く、入学しやすい
- 資格がほしかった
- 自分の学力に合っていた
- 自分のやりたい事がいくらでも出来るように思えたから
- 受験科目
- 消去法
- 消去法
- 将来性
- 将来的に農学部は重宝されると思ったから
- 助産師が取れる
- 女子比率が高いため
- センターが足りなかった
- センターが無い
- センター倫理をうけつけてくれる学科がこしかなかった
- 得意な科目だった
- 長年の夢を叶えるため
- 名前が気に入った
- なんとなく
- 入学しやすい
- 入試科目が得意科目であった
- 入試が楽だった
- 入試が楽である
- 入試の際の実力に適していたと考えたから
- ネームバリュー
- 入りやすい
- 入りやすい
- 入りやすさ
- 幅広い就職先がある
- 幅広く学べる
- 比較的入りやすかった
- 文系・理系それぞれ専攻できる
- 文転したかった
- 偏差値がわずかに低い
- 偏差値の低さ
- 他学部の魅力を見出せなかった。
- 募集人員が多かったから

- 留学生枠が経済にしかない
- 倫理選択だったため、法学部が受験できなかった
- いい研究室があった
- 行きたい研究室
- 学部から持ち上がり
- 学部時代もその専攻だったため
- 学部の専攻と同じものを選んだ。
- 可能そうかどうか
- 国家資格の受験資格が得られる
- 試験科目
- 自分なりの研究テーマをきちんと見つけられる研究室があるかどうか
- 専門的な分野だけではなく、関連する学問も学ぶことが出来る
- 能力のある友人がいた
- 偏差値が一番低い
- 楽そうだった
- 社会人入学
- 自由に勉強できると思った
- なんとなく

## 入学時点での将来進路の決定の有無（その他）

- 社会人のため不要
- 医学部大学院進学のため、進路には関係ない
- 医局人事
- 会社からの入学
- 決まっている
- 社会人課程
- 社会人ドクターであるため、決定されている
- 社会人なので

## 学部学生の現行カリキュラムへの改善要望（その他）

- 体系的にまとめられていない。 ・出席取るとかありえない。
- ①一つのコマに取りたい授業が複数個かぶることがある。
- ②同じ科目でも教員によって内容が全く異なる。(数学)
- 2回生が暇だから、3回生分を回してほしい。
- 2回生時に取得できる専門科目が少ない
- 2回生まで講義ばかりで楽しいのかわからなかったが、3回生の実習で楽しさを覚えた。2回生までに好奇心を催す演習があるとよい。
- 2回生向けの実習・セミナーが少ないこと
- 50分授業にして、集中力低下を防ぐべき
- 9-1 教職科目を取れるように専門の時間割を配慮してほしい。9-2 再履修を想定して時間割を配慮してほしい。

9-3KULASIS で休講やレポート（講義資料）をアップしてくれない教員がいる。

- 一般教養に時間を取られすぎる
- 一般教養の先生の質が低すぎる。熱意を感じない
- 英語力が落ちる。取りたい講義が重複する。
- 演習が少ない
- 演習の授業が無い
- 教え方が下手で教科書読む方がましな教授がいる
- 同じ時限に重なる授業がある
- 同じ時限に授業が多くありほとんど選択の余地がない
- 同じ授業でも教員により違いが大きすぎる
- 同じ授業なのに負担が違いすぎて困る
- 学生の自習力が問われすぎる
- 学部間で大変さが違いすぎる（同じ京大生なのに）
- 科目の選択肢が少ない（特に副専攻）
- キャップ制の意義が理解できない
- 休暇期間（冬休み）
- 教育する気のない先生がいる。1 回目の授業から内容に入るの、選ぶ余裕がない。
- 教員が適当
- 教員毎に内容に差が出すぎている
- 教員のやる気
- 教員免許とりづらい
- 教科書通りの半調な授業
- 教授間の連携がとれていない
- 教授たちの意見の不一致
- 教授の声が小さいときがある（高分子）
- 教授の指導意欲の不足
- 教授のやる気が感じられないことがある
- 京大らしくない。選択肢が少ない
- クラブ活動との両立が難しい
- 経済学部では英語の教職が取れなくて、他学部で取った単位（合計 59）のうち 8 単位しか卒業単位に算入してもらえない。
- 研究に必要な知識を身につけるための基礎的な授業がバラバラで、体系立っていない。大学なので仕方ない気があるが、それでももう少し体系立っていてもいい気がする。
- 現状で良いと思いますが。
- 声が聞こえない、字が薄い、見えないなど意欲があっても分かりづらい授業がある。
- 採点が曖昧
- 座学が多い
- 資格取得に直結しない必修科目がある
- 実験の単位が少なすぎる
- 実務実習も研究室も、どっちつかずになる
- 実力にしていなくても単位が取れてしまう
- 実臨床に即した科目が少なすぎる
- 自分でカリキュラムを組みたい
- 社会学にゼミがない

- 弱者を救済するシステムがない
- 自由度が高い反面、複雑で卒業要件も理解し難い。
- 授業が多い時期には、部活やバイトなど他の事を続けるのが困難になる
- 授業に対する教員の意欲や努力が足りない
- 出席点は学問の習熟度に関係ないと思う
- 出席をとる授業が多い
- 助産師資格が院でしか取れない
- 進級評価が厳しい
- ゼミの形骸化
- 先生にやる気を感じない
- 専門、一般教養の選択の幅が少ない
- 専門学校みたい
- 専門科目希望
- 専門科目をとる上で履修しておくべき授業が実際には多くあるが、自由の名のもとそれがどれかとも分かりにくい
- 専門分野をより絞ったカリキュラムにすべき
- 卒業に必要な単位として認められない科目がある
- その他進路を希望しても、そちらへ進むことが困難すぎる
- タイトルと中身のちがう授業がある
- 単位上限（キャップ制）が厳しすぎる
- 単位として認定される科目が少ない
- 単位認定・集め方が複雑
- 単位を早くそろえて、3 年後期に実験まで取らなくなる学生がいる
- テスト時間割が厳しい
- 取る必要のない理解不能な学問を強制的に取らされる
- 内容がつまらない。
- 何が必要なか分からないまま受講している
- 入学前に十分な情報が得にくい
- 一般教の制度が厳しいと思う
- 一般教の単位数に上限がある
- 必要な単位数が少ない
- 複数の資格を取る学生のことを考えていない
- 法学科と政治学科に分けられていない
- 法学部のキャップ制の意味がわからない
- マル経の授業増やす。教員免許取りやすく。
- もうちょっと放任主義でもよい
- 持ち込み可のテストは勉強する気にならない
- もっと専門的で興味の湧く授業がほしい
- 薬科学科にアドバンテージを与える専門科目がない（薬学科の衰退した学科のような印象がある）
- 理学部の、語学の単位が厳しい
- 留学することが卒業に不利になりかねない
- 留学に対する積極性
- あまり体系立っていない
- 授業が少ない
- 努力しなくても単位を与えようとする。

## 大学から学生宛の望ましい情報発信媒体（その他）

- Twitter
- Twitter など
- RSS
- Twitter
- Twitter など
- 研究室への配布
- 全て
- 統一されているのが望ましい（情報が拡散しないこと）
- ML
- 学内便
- 所属研究科のオンライン掲示板のようなもの
- 必要ない
- West law
- West Law
- West law Japan
- 紙媒体

## 海外留学への希望・関心がない理由（その他）

- あまり考えたことがないから
- あまり魅力を感じない
- 今現在、留学をする必要が無いから
- 今はまだ考えていない（将来の可能性はある）
- 海外に興味が無い
- 海外にまで単位を集めるのが面倒くさい
- 必ずしも行く必要は無い
- 関心はあるが四回生で進路が決まっている
- 興味がない
- 興味がない
- 興味が無い
- 興味が無い
- 興味がない。海外よりも国内でさまざまな経験をしたい！
- 興味が湧かない
- 高額なお金を払ってまで海外で得ようと思うものがない
- 国内の方が学習に専念しやすいから
- 時間的余裕が無い
- 自分にとって必要だと感じない
- 知らない地で1人で生活する不安、孤独感
- すでに12年間海外に滞在していたため
- すでに留学したことがあるため
- するならもっと若いうちにすべきだと思う。
- する理由が特に見当たらないから
- そもそも関心がない
- 手紙が面倒そう
- 特に意義を感じない
- 特に興味がない

- 特に興味もなく、今のところ必要も感じない
- 特に魅力を感じない
- 特に留学することのメリットを感じていない
- 何を海外で学びたいか答がないため
- 日本で学びたいことが多い
- 日本にいる理由がある
- 必要性を感じない
- 必要になったら良い
- 人見知り
- 面倒
- 面倒
- 面倒くさい
- 元々海外留学に興味がない。
- 留学することに魅力を感じない
- 留学するほどの学力も熱意もないから
- 留学に行くだけの時間が取れない
- 留学に興味がない
- 今の研究室でもやれること+やりたいことが多い
- 今のところ必要ない
- 今のところ目的がない
- 海外の大学に興味がない
- 海外の魅力的な噂を聞いたことがないから
- 外国が嫌いだから
- 関心がまったくない
- 興味がない
- 興味が無い
- 興味がわからない
- 研究と両立できないため
- 時間ない
- 就業を持っているため、長期間休めない
- 大して興味がない
- 特にこうしたいという目的がない
- 特に魅力を感じていない
- ない
- 日本が好きだから
- 飛行機が落ちるため
- 必要性を感じない
- 人見知り
- もうすぐ卒業するのに留学も何も無い
- 留学が必要な学問分野でない
- 留学したからといって知識を現在の状況より学べるとは限らないと思っている
- 行く理由がない
- いろいろ
- 海外に住んだ経験上、メリットを感じない
- 会社
- 家族を日本に残すことに不安がある
- 必ず行きたいというわけではない
- キャリアパス上、適当な時期ではない

- 興味がない
- 興味がない
- 現状、留学して学習する動機がないため
- この優れた日本の何が不満か？舶来コンプか？
- 仕事をする上で時間的余裕がない
- 自身の海外渡航経験の乏しさによる不安
- 修士課程で留学していたので
- 将来の役に立ちそうだが、一方で面倒だから
- 単に興味はまだ小さい
- 日本が世界一の良い国だから
- 年齢的不安
- メリットを感じない
- やりたいことが海外でしかできないのであれば留学する
- 留学するメリットを感じない。現状の環境でもっと多くを学べる。
- 和食しか食べられない状態に近い
- 興味がない
- 興味対象が国内にあるから
- 時間がない
- 特に興味がないから
- 年齢的に早く就職したい
- 留学をしている時間がとれない、年齢的にも…。

## 女子学生向けに開講してほしい授業科目・講演会・セミナー（その他）

- 就職後、女性が受けられる支援が制度について（産休・育休、保育園など）
- 女性研究者のリレー講義で、研究生活または研究内容を聞いてみたい
- 実際どのような差別や女性特有の悩みを、先輩女性研究者はしてきたのか
- 女子力 UP 講座
- 性教育
- ハウズメントに関して

## 女子学生であることで感じる勉学・研究における何らかの区別

- 1 回生の時、化学実験等で使用した吉田南 2 号館の 3、4 階に、女子トイレがなかった。（男子のみあった。）
- あまりドクターまで行くことを薦められない（教授に聞いても）。しかし、将来出産などのことを考えると、仕方ないと思えない。
- 今のところは無いけど、やはり結婚・出産・育児をしながらバリバリに働く事は、どちらかを犠牲にしなければならないと思う。
- 今は必要に応じて区別を使いわけていただけてる（？）感じなので困ったことはないです。研究室に配属されたとき

- に、女の先輩がいないと不安になるかもしれないです。
- 京大出身というだけで、男子は将来的に女性には困らないでしょうが（実際インカレサークルに見受けられます）、女子は、特に理系なら、イメージだけで引かれます。
- 京大内にいるときは感じないが、京大以外の大学の女子と接するときに、勉強とかこれからのことに対する捉え方に温度差があるように感じられる。
- 結婚・出産・育児で研究を中断せざるをえない。
- 結婚・出産のことを考えると、このまま院に進学して幸せになれるのかと、漠然と不安に感じることがある。
- 結婚・出産のことを考慮しながら、就職・研究のことを考えなくてはならない。
- 結婚はともかく、出産育児を考えると、男性同等のキャリアアップを図るには難しい。特に育児は仕事の片手間で出来るものではなく、子どもを複数持つのは実現が難しいと思われる。
- 研究室に女子学生が他にいないので、研究に関する愚痴、悩みなどを相談しにくい。答えを求めているわけではなく、ただ聞いてほしいだけのこともあるが、男性にはそれを理解してもらえないので、結局相談せず、他では息出すしかない。
- 研究職は資格がないので、中断したあとに復帰が難しい。
- 研究に体力がついていかないのではないかと不安を感じる。
- 研究分野での女性のロールモデルが男性のそれに比べて少なく、将来像がイメージしにくいということはあると思う。
- 研究や就職の事を考えた時に、結婚・出産等の事を考慮に入れて選択すべきかと悩んだり、そのように周りから言われる事もあります。
- 工学部で何もしていなくても目立つ。
- 実験中、力仕事はできないことがある。研究室の白衣、手袋がサイズが合わない。背が届かない所がある。
- 実験等において、男子学生のようにいかないこともある。（力や身長的にも）
- 実習の検体を採取・持参する時、生理等でそれが出来なかったり、それでも採取して実習・検査しなければならない事。
- 実習の授業で男性と同様に行おうとするとセクハラになる事があって、同等の実習が出来ない。学生を被験者として授業で実践する際に、教師が男性である事から、いつも男子学生が被験者にならざるを得ない。
- 社会的に年齢を重ねた女性は、結婚・出産に不利であるという流れがあるが、満足のいく学業をするためにはどうしても年数がかかるという矛盾。研究室に寝泊りなどをしなくてはならない時の、家庭の事情。
- 出産・育児で休職せざるを得ず復職しづらい、男性と比べてキャリアで遅れをとる、という話をよく聞きます。大学院時代に、子供を産むという人生設計をする方が多く、逆に教員側は人手が足りず、「子供を産むために院に来ているのか？」と少し腹を立てているという例も耳にしました。

女性も男性も、平等に育休を取るのが義務ならば、(極端だとは思いますが) 女性としては楽だとは感じることがあります。

- 出産はやっぱり研究上不利になる。
- 出産や育児で仕事を中断せざるをえない。研修医の期間を避けようとするれば、子供を産むのは必然的に遅くなる。
- 将来結婚すべきかどうかや、相手、するタイミングなどが男性と違うので、どう考えていけば良いのか分からない。理系なので、特にそう感じる。差別、区別は当たり前のものと考えている。
- 大学院に進んで自分のやりたい仕事をするのと、いずれ子供を産んで育てていくことの両立を考えると、漠然とした不安を感じる。
- 勉強においては全く感じたことはありませんが、これから社会に出て行き働き始めると、「女子だから不利に扱われることはないのか」「仕事と家庭の両立」などに不安を感じます。そのため、京大 OB・OGの方が実際どのように働かれているのか、ワークライフバランスは確保されているのかなど、直接お話を聞ける機会をいただきたいと思います。
- 勉強や研究に時間を費やす為、十分に家事をする事が出来ない。夜は怖くて学校に居残れない。
- むしろ女性であるから優遇される場合の方が多い気がします。
- 理系研究職希望だが、女性研究者は出産・育児等でどうしても会社に行けない時期ができるので、男性に比べると採用してもらえないのではないかと、という不安がある。
- 研究室生活において、どうしても男性よりも体力が無いので、同じ量の仕事を与えられると全て男性と同じようにこなすことが難しい。
- 女性の被験には必ず女性が見つからないといけな。
- 今現在は区別を感じる事はありません。ただ、将来の事を考えるととても不安になります。自分にどんなに意志があっても、結婚・子育てと仕事の両方を選ぶ事は出来ないのではないかと。そう思うと、女性である事を不利に感じます。
- 教室・研究室で暑がりの男性が多くクーラーを入れるが、冷え性の自分にはクーラーがづらい。
- 教授に「女子だから…」と嫌味を言われる。
- 区別というか、これは仕方がない事であるが、体力的に男子学生にはかなわないと思う。朝から深夜までの研究生活は、なかなかハードだ。
- 月経困難症を抱えているが、その体調不良による欠席をスタッフに報告しづらい。
- 結婚・出産・育児で研究・仕事を中断しても、研究・仕事に影響が出ないかは大きな不安。特に就職の厳しい学問分野を専攻する身としては、就職に不利になるかどうかはかなり気になる。
- 結婚・出産・育児で研究を中断せざるをえない。

- 結婚・出産などを見据える必要があるため、将来の選択が限られている気がする。例えば、研究の中断を含め、それをふまえた準備が必要。男子が多い環境のせいか、先生からひいきされているように同じラボの人たちに思われているようで、生活がやりづらいし、嫌なことや困ったことを相談しづらい。
- 結婚による中断。就活で不利。生理による体調不良を訴えにくい。
- 結婚や出産を経験した人は、(量は勿論) 質の高い研究をしにくいという周囲の考えは多少あると思う。しかし女性へのチャンスを拡大しようという動きが高まる今の社会では、女性である事が有利になる事もあると思う。
- 研究室の学生のうち、女子学生が自分一人だった時に、疎外感を少し感じた。
- 研究室配属の際、女子学生を敬遠する研究室がある。研究室内の事務仕事など、進んで行うよう求められることがある。
- 研究で、もし育児の為に休むと、最先端についていけなくなって復帰するのが難しいのではないかと考えてしまいましたが、今現実で何か区別を感じる事はありません。
- 研究に限らず、調査やフィールドワークで女子一人では不安を感じる事もあるし、周りに気を使ってもらってしまう事を申し訳なく思う事はある。
- 子供が病気の時に大変なぐらいで、女子だからどうということはない。
- 婚期が気になる。
- 実験で重い供試体は運べない。あまり危険なことはしたくない。
- 就業を持ち、家庭もあるので、研究に時間の制約がある。
- 出産・育児による研究の中断や、それに関する考え方や感覚が、男性と大きく異なる事。
- 出産・育児をする必要があるため、博士課程に進む事に対して積極的になれない。(婚期を逃す。)
- 上司が女子が苦手なタイプの男性で、ろくに指導してもらえなかった。周囲が男子だらけなので相談できる相手もおらず、改善しなかった。工学研究科女子が、男性が多数を占める研究室にて受けるストレスは大かかれ少なかれあると思うので、それを解消できるシステム(女子部屋等)があるとありがたい。
- 女子に対する評価基準が甘い。(表向きかもしれないが。)
- 女子の人数が多い場合に、「女の子が多いから」という理由で、本来行くはずだったルートを変更して安易なものを選んでいく。あれは男子学生にとっても宜しくない。知的好奇心を最優先にしてほしい。
- 女性である事に関して不利益をこうむったことがあまり無いので、“女性〇〇”や“女性の為のキャリア〜”等のイベントが多すぎるなと感じる。逆に意識を強要されているように感じた。
- 女性と男性で生き方・考え方が違うのだから、過度に平等

に扱おうとする風潮には疑問を感じる。

- 女性は家族の都合に影響される。
- 先生が優しく嬉しい。
- 直接自分が区別されている訳ではないが、大学院生の中では結婚や身上の理由で休学・退学する女性が多いように感じ、少し不安である。
- 特に勉学、研究の面では今はまだ感じたことはありません。体力面での違いは時々感じます。
- 防犯上、夜中に実験できない。
- 他に女子学生がいらないため友人を作りにくく、気軽に勉強について相談できる相手がいない。
- やたらと（不要な）気を使われる。その結果、自分にだけ情報が入ってこなかったことがあり、困った。女性に対する配慮は必要だが、気の使い方を間違えると性別差別になると思う。公いうことの積み重ねで、女性の労働環境が良くならないのだと思う。
- 例のように結婚・出産・育児等で研究を中断する不安があります。今のところ将来の進路についても“区別”を感じる事はないですが、漠然とした不安があります。
- 海外へ一人で渡航する等、先生が行っている研究手法を性別が障害となって模倣する事ができない。不安が大きい。男性の先生が多い中、女子学生に対する関わり方に警戒心を持って接している先生がいる事。
- 研究室でフィールドワークが少ない。テーマによるとは思いますが。
- あまりない。しかし、出産後は大変そうだなと思います。
- 今の所ない。もっとも、出産・育児の場合にハンデがあるようには感じる。具体的な何らかの区別を感じたというわけではないが。
- 今のところ無いが、将来的に産後・育児と研究をどう両立させていけるか不安。
- 今は無いが、将来は少し不安。研究活動を続けたいので、産後や育児で継続が困難にならないか不安。
- 改姓時に旧姓使用できればよい。
- 結婚・出産・育児で研究を中断せざるをえない。
- 結婚・出産・育児で研究を中断せざるをえない。就職活動の時、不利に感じます。
- 結婚・出産・育児で研究を中断せざるをえないのはある程度仕方ないと思っているが、少し心配です。
- 結婚・出産時期について、考慮しないとけない。
- 結婚・出産と研究を両立させることに、難しさを感じている。
- 結婚や出産という事を考えた時、研究と家庭の二者択一にならざるを得ないのではないかと不安を感じる。やはり数年単位で場所が変わったりもするし、研究活動を中断しなければならぬから。研究活動の中断は、その後研究を第一線で行おうとする時、ハンデになってしまう。
- 研究室は男性が多い。その上、狭い世界なので、ハラスメントまがいなことは多々ありますし、よく聞きます。実際、

年齢的にも結婚や出産のことを考えることはありますが、研究を中断せざるをえないのも事実ですし、周囲の人から全て祝福される環境ではないことはよくわかりました。

- 産休の間も講義があり、救済制度がない。
- 出産・育児で研究が stop することを教授等が望まないため、望める育児休暇を実際は取れていない。（許可が下りない。）
- 出産・育児で研究を中断せざるをえない。
- 出産・育児で研究を中断せざるをえない。
- 出産・育児については考える事がある。（ただ、自分の中でライフプランをどうしようか…と考えるというだけで、教員の先生方から不利益な扱いを受けるという経験はない。）
- 出産・育児に伴う中断が生じる。キャリアアップに従って、より男性偏重社会であると認識させられる。
- 産後や妊娠中のサポートがうすい。
- 出産などの際、保育園などに預けられるのか不安。桂にも、女性センターのようなものを作ってほしい。
- 出産による休業。女子学生の、研究者としての将来性について、差別的評価する教授がいた。
- 将来、出産・育児などで研究を中断せざるを得ない状況になると思う。
- 女子学生という事で、甘く評価される事が多い。
- 女子学生は男子学生と比べて、大学スタッフから丁寧に扱われていると感じる。出産、育児での研究中断はとても気になっている。
- 女性教員が少なく、結婚・出産・育児を考えたときにロールモデルがいない。
- 大学院での研究課題について、産後などになって時間が足りなくなったら他の人にやってもらう、と上司よりなんとなく言われた。
- 男性教員の割合が高すぎであり、将来のキャリアや海外生活、結婚、セクハラなどについて相談できない。
- 男性研究者の場合、結婚によって研究活動が向上する事はよくある事だが、女性の場合負担になる事が多いように感じる。（家事・育児等の為。）
- 調査の際に、男性とは同じ作業ができない。男性の多い研究室であるため、何かと“女性”だからやらなくては、あるいは出来ない事を感じる。
- とても良い研究室に所属しており研究室内で男女差別を受けた事はないが、体力的には不利だと思ったことがある。
- 日本には未だ考えの根底に男尊女卑の傾向があると、人々の言動から常々感じている。しかし研究者の世界は実力が全てであるので、時間はかかるが、これは変える事が出来ると信じている。ただし、出産に関しては不安を感じる。研究と子供とどちらを取るべきか、判断が難しい。研究の為に諦めなくてはいけない事があるのは事実である。
- 博士課程に在学中。カンファレンスが夜遅く、育児との両立に困難を感じる。

- 美人は何をするにしても有利である。そうでなければあらゆる面で不利である。
- 例にも上げられていますが、出産で研究を中断せざるをえず、ブランクが空いてしまうこと。
- 現時点ではむしろ優遇されていると感じる。
- 就職が決まったり、研究会で評価されたりすると、“女性だから得をしている”と言われる事がある。
- 教員の先生が、出産・妊娠・育児と研究の進行について理解を示してもらえていないところがあると感じます。女性のライフスタイルの部分は、研究や勉学に怠けているとられてしまうように感じます。
- 結婚・出産のためにできるだけ早く、ある程度の勉強・研究を終了させなければならぬと感じ、焦りを感じる時がある。
- 出産で一年休学し、学業が中断した。また育児で十分に学業の時間が取れない。法科大学院では5限の授業があるが、子どもが1歳未満だと保育園で6時までしか預かってもらえない所が多く、5限に出席するのが困難。(中には小さい子は5時までしか預かってもらえない保育園もある。)子どもの病気の際には学校を休まざるをえない事も多いが、やむをえない事情と見られず私用欠席と同一の扱いをする教官もいる。女性だから、という理由ではないが、育児と両立するのは難しく、他の未婚子なし学生と比較して非常に学業に支障を来す。自分で選んだ事なので受け入れてはいるが、やはり周囲と比べ区別があると思う。
- リーダーシップを取ることを遠慮するよう、黙示的な圧力を感じることもある。

### クラブ・サークルへの加入理由（その他）

- 24時間Boxが使えるから
- 親に言われて
- 強豪私学と試合ができるため
- 高校生の時から参加していたので
- サッカーをしたいから
- 自分で作ったから
- 自分に無いものを得るため
- 自分を高めるため
- 上回生にひかれて
- 青春したかった
- 先輩に引かれて
- 専門分野の現場を知りたくて
- その競技力を磨きたいから
- 大学生生活を充実させるため
- 団体の雰囲気に惹かれた
- 中学からやっていた
- 出会いのため
- 何かに打ち込みたかったから
- なんとなく

- 日本一になりたいから
- 部活動でスポーツがしてみたかった
- 部活の先輩が素敵で良い人が多かった
- 雰囲気
- 雰囲気
- 雰囲気が良かった
- 自分たちが設立した
- 子どもの頃から続けている
- 作った

### クラブ・サークルと学業との関係（その他）

- クラブを言い訳に学業を疎かにしている
- サークル活動が学業である
- サークルもしてないし、学業もしてない
- 最近では学業のためにサークルを犠牲にしている
- 文化部はプラスだが、運動部はマイナスになっている
- 学業が忙しく参加ができない
- 学業で参加できていない
- 籍はあるが、あまり参加しなくなった。
- 学業の息抜き
- 無関係
- あまり参加できていない

### クラブ・サークルに加入していない理由（その他）

- 2回生以降は全員引退
- 学業が忙しくなったので引退した
- サークル、3年生で引退が普通なので、自然に引退した。今4年生なので…。
- 自宅生なので帰宅が遅くなる
- 社会人クラブチームに所属
- 既に引退した
- すでに引退した。
- バイトが忙しい
- 院生なので
- 院生のため。環境が整っていない。
- 引退した
- 引退した
- 引退した
- 引退した（体育会）
- 引退したから
- 引退しました
- 引退しました
- 学部4年間部活動に取り組んだので、院では研究に専念したかったから
- 学部時代体育会クラブに所属。4回生で卒部
- 学部時代に所属はしていた。それで満了した。



- 学部時代は加入していた
- 学部時代は加入していたが院は桂なので遠いし、卒業した形である。
- 学部生のとき所属していたが、引退した
- 学部のときは体育会の部活をしていた。4年で普通に引退
- 桂キャンパスから吉田キャンパスへの移動が負担になったため。
- 桂だから
- 加入していたが年齢（学年）的に卒業した
- 在籍可能期間が4年間だったので大学卒業とともに引退
- 大学院から入学すると取りにくい
- 大学院生が少ないため
- 大学院生からは入りづらい
- 大学院生なので
- 他大学から入学し、今更加入することへのためらい
- どういったクラブ・サークルがあるか知らない
- 面倒くさかったから
- 吉田まで行くのが負担
- 犬山にクラブはない
- 今はOB
- 引退
- 引退した
- 引退した
- 引退した
- 学部卒業と共に卒業
- 学部で所属していた部活を卒部したため
- 桂にはサークルする空気がない
- 加入していた（体育会系）が引退した
- 興味ない（組織自体に）
- 距離的に無理
- 研究と、それにまつわる人間関係が面白い
- 現在遠隔地キャンパスのため
- 社会人
- 社会人なので
- 大学院生だから
- 他の活動をしたかったから
- 必要ないから
- 身近にクラブ・サークルが存在しない
- ラボで加入している人はいない
- 学部生の際には加入していたが、大学院生なので時間もな  
く、また必要もないため。
- クラブ、サークル情報がどこから得られるのか知らない
- 大学院から京大になったから
- 法科大学院生で加入している人はいなさそうなので

### 中途退部した理由（その他）

- あまり楽しくない
- 忙しかった

- 引退時期になった
- 大怪我をした
- 面白くない
- 活動時間が多く、学業をさまたげ、さらに費用がたくさんいるから
- 活動内容
- クラブは4回生で引退と決められており、6年制学科生である以上、途中退部ではないが現在は退部している
- 個人的な事情で
- すでに引退した
- 卒部した
- 無理やりビールを飲ませようとする。大きい声を出させようとする。
- もう1つのサークルに集中するため
- 院生なので卒業した
- 引退した
- 院に入ると同時に引退
- 学部3回までしか在籍できない
- 学部生でない試合に出られないので、退部というか引退です
- 桂キャンパスに移ったから
- 興味がなくなった
- 大学院進学と同時に自然的に辞めた
- 中途退部ではなく引退
- 学部卒業につき

### 課外活動施設・設備の不満内容（その他）

- 2回生（以下）が自主セミナーをする部屋が限られていること
- 5-1体育館が暑すぎる（冷房を導入してほしい）。5-2体育館の片面に2コートバレーコートをはれるようにしてほしい。
- BOXつかえない
- 医学部学生会館に鉄棒がほしい
- 学生自治委員会の会議の不透明さ
- 活動場所が少ない
- 借りにくい
- 京大の学生であるかぎり、公認サークル以外もつかわせてほしい
- グラウンドが土
- グラウンドを利用できない
- スケートリンクが近くにない
- 体育館のトレーニングフロアを掃除する人を雇ってほしい
- 大学の体育館が使えない
- 艇庫なんですけど、部員数に対して部室が狭すぎる。雨漏りする。シャワー室もう1つほしい！！
- テニスコートが減った
- テニスコート数の減少

- テニスコートの取り壊しに関して意見を全く聞いてもらえなかった。
- テニスコートの優先権が、全共公認サークルではない医学部軟式テニス部に与えられていること。
- テニスコートを増やしてほしい
- 農G菌をなんとかしてほしい
- 農学部グラウンド人工芝の老朽化
- 非公認サークルがあまりグラウンドを使えない
- 必要な設備の要望を出しても要望が通らない
- 部室がない
- 部室が無く、個人の家に道具を置いている事
- 部室の配置
- 部室をください
- アメフト部の優遇ぶりは異常
- 宇治キャンパスに体育館がほしい
- 桂に学生寮が無い
- 金銭的補助がほしい。
- 使用できる条件とか、情報を知らないので使ったことがない。使えない。
- 大学外の利用施設に不満
- テニスコートの取り壊し
- 部室が狭すぎる
- 部室の与え方が不明瞭で、不公平だと感じた
- 部室やBOXがない
- ボックスが少ない
- BBQ施設など、交流の場が増えればよいと思う。
- 桂にテニスコートを
- 桂の体育館の利用制度がきつすぎる(道具を持ち込めない)
- 公認団体以外利用不可な点
- 今年度から体育会サッカー部の圧力によって農学部グラウンドがほとんど使えない状態になっている。理不尽で理解しがたい。大学側が何らかの措置を講じていただきたい。
- 知らないこと
- サークル等に入っていない・個人が自由に利用しにくい・しかたが分からない・して良いか分からない

## ボランティア情報の入手経路（その他）

- 1人で見つけた
- HP検索
- NPOのwebサイト
- Twitter
- YWCA
- 医学部の紹介
- インターネット
- オランダ留学中、現地大から
- 学部
- 学部のカリキュラム
- 学部のカリキュラム

- 学部の義務
- 学科で配布されたプリント
- 高校
- 個人
- 坂茂のホームページ
- 施設提示板
- 自治体HP
- 自分でインターネットを通じてNPO法人を見つけました
- 自分で考えてやった
- 社協のホームページ
- 宗教法人の紹介
- 奨学金団体
- 単位を取るために必要だった
- 知人、インターネット
- 中高の学校行事
- テレビ
- 部活とクラスのメーリングリスト
- ボーイスカウト
- ボランティア先のホームページ
- 薬学で
- 旅行会社のHP
- インターネット
- インターネット
- インターネット
- インターネット
- ガールスカウト・ボーイスカウト
- 学外のHp
- 活動先のホームページ
- 京都市ボランティアセンターHP
- 近所で
- 講義でお世話になった先生
- 自治体ホームページ
- 地元
- 地域回覧板等
- ホームページを見て
- ボランティア団体のホームページ
- 和歌山県のホームページ
- HP
- NGO
- TVなど
- WEB
- 以前いた大学
- インターネット
- 実家にて
- 自分を探した
- 地元地域での自治活動
- 上司から紹介
- 知らない
- 地域

- 地域の団体
- 七ヶ浜町ホームページ
- ホームページ
- 昔からやっていた
- WEB サイト
- 会社
- ネット、書籍

#### D12 ボランティア活動の内容（その他）

- PC 通信
- 外来ボランティア
- 学部の義務（病院実習）
- 京大カーブ主催の運動（だまされた）
- 京大病院受付補助
- 子供とあそぶ
- 子供と遊ぶ
- 市街地の清掃活動
- 児童福祉施設での学習指導
- 選挙
- 選挙事務所
- テニスの大会運営
- 展覧会スタッフ
- 図書館ボランティア
- 農家で援農ボランティア
- 病院
- 病院
- 病院
- 病院での受付手伝い
- 病院でのお手伝い
- 病院でのボランティア
- 病院でのボランティア
- 病院でのボランティア
- 病院でのボランティア活動
- 病院の受付補助？
- 保育
- 募金活動
- 募金活動
- 募金活動
- 薬害被害者の支援、病院ボランティア
- イベント手伝い
- 学会で来た外国人との交流
- 環境
- 子どもへの環境教育
- 自殺防止
- 児童教育
- 動物園での環境教育
- 向日市立学校での学校サポート
- あいりん地区で炊き出し
- 足長募金
- 犬の孤児院のお手伝い

- 小学校等でのステージ活動
- 地域のイベントの運営、手伝い
- 途上国援助
- 募金活動、チャリティコンサート
- 留学生向けイベント
- NPO
- 京都府外の中学校のサポート事業
- 地方自治体主催のイベント手伝い

#### ボランティアを経験しての感想（その他）

- あまり何もできなかった
- 満足した
- 役に立ててよかった
- 覚えてない
- 可でも不可でもない

#### 本学入学後における海外旅行体験者の旅行目的（その他）

- study tour
- 家族に会いに行った。
- 家族に付きそって
- 家族訪問
- 剣道の関西代表として韓国との親善試合
- 国際会議
- 里帰り
- 自分探し、多様な価値観文化に触れる
- 趣味を深める為
- 世界選手権出場のため
- 海外インターンシップ
- 外務省の交流プログラム
- 研究
- 見識を得たかった
- 就職活動
- 授業で
- 家族・友人に会いに行く
- 家庭の事情
- 家庭の都合
- 研究室訪問
- 職場下見
- プログラミングコンテスト
- 仕事
- 新婚旅行

#### 傷病の原因（その他）

- 1人で激しくこけました。
- アレルギー

- 飲酒後に転倒した
- ウイルス感染
- 過度のスポーツと勉強による睡眠不足
- 過度の練習
- サークル内でのインフル集団感染
- サークルの練習
- 自転車で転んだ
- 就職活動
- 先天性外斜視の手術をしました
- 体質
- 疲れ、栄養不足
- 疲労
- 不明
- 慢性肝炎で治療継続中
- 練習のしすぎ
- 学外での課外活動
- 季節性の風邪
- 研究室行事
- 持病
- 食中毒
- 台風のとて、逃げた猫を追いかけて、ロープにけつまづいた
- 疲労からくる喘息
- アトピー体質
- インフルエンザ
- 生まれつき（先天性のもの）
- 過労
- 持病
- 持病
- 持病（喘息）の悪化
- 食あたり
- ただの風邪
- フィールド調査中
- 子供が保育園でもらってきた病気がうつった
- 伝染病

### 傷病の主な治療方法（その他）

- ライデン大学附属病院に入院

### 健康維持目的で行っている事（その他）

- 1人1人と話をするようにしている
- 笑顔
- 駅から学校まで徒歩
- 気を張る、通学時間が良い運動です
- 筋トレ
- 筋トレ
- 筋力トレーニング、ストレッチ

- ジョギング
- 睡眠時間の確保を心がける
- 睡眠をしっかりとする
- ストレッチ
- 体重管理
- 手洗い、うがい
- 無理をしすぎない
- エレベーターを出来るだけ使わず歩く
- 筋トレ
- 筋力トレーニング
- 酒と煙草を控える
- 自転車通学
- ジムで運動
- ストレッチ
- 通学の際も片道30分を自転車に乗っている
- できるだけ歩く
- 衛生的な環境を保つ
- 実家に帰る
- 自転車で通学している
- ジョギング
- 睡眠
- 睡眠をとる
- 睡眠をよくとること
- トレッキング
- 飲酒
- 自転車で通学
- 整体

### その他の保険への加入状況（その他）

- Umi-lifeの保険
- アウトドア保健
- アフラック
- 家から入っているという保険
- 医療給付付き生命保険
- 覚えてないが、何かに参加している。
- 健康保険
- 自賠責保険
- 農協
- 入ってる事は分かっているが、名前不明
- 府民共済
- ボランティア保険
- ボランティア保険
- ボランティア保険
- 民間企業の保険
- 医療保険
- ガン保険
- 企業の傷害保険
- クレジットの付帯保険、農協の保険

- 県民共済（埼玉）
- 山岳保険
- 自転車保険
- 自動車保険
- 自動二輪の保険
- 自賠責
- 生保
- 生命保険
- 二輪保険
- 把握しきれていない
- バイク
- バイク、自賠責保険・任意保険
- 某保険会社の生命保険
- 旅行傷害保険
- 医師賠償責任保険
- 医師賠償責任保険
- 医師賠償保険
- 医師保険
- 医療保険
- 医療保険
- 親の保険に含まれる
- 海外出張のための海外旅行保険
- 会社の保険
- かんぽ
- かんぽ
- がん保険
- 勤務医賠、年金・生命保、医師会賠
- 県民共済
- 個人で健康保険
- 職場の共済組合
- 新ながいきくん（郵便局）
- 生命・入院保険
- 生命保険
- 生命保険
- 生命保険
- 生命保険
- 生命保険、医師賠償保険
- 生命保険、医療保険
- 全労災医賠償
- 大学とは関係のないもの
- 父の会社の保険
- 日耳鼻勤務医
- 民間
- 養老保険
- 両親がかけているので詳細は不明
- 一般の保険
- 個人賠償
- 生命保険
- 民間損害保険

## 悩みの種類（その他）

- アルバイト
- アルバイト
- アルバイト
- アルバイト
- アルバイト
- アルバイト関係
- アルバイト先の関係
- いかに他人に流されず自分を保って勉強するか
- 生きる意味が分からなくなった
- いろいろ
- 色々
- 学業への不安
- 学部選択について
- クラブ活動
- クラブ内での関係
- 原因不明、とにかくうつ
- 原発事故と地元の将来
- 語学
- サークル
- サークル運営
- サークル活動について
- 自分がどういう人間なのか
- 自分自身に対する悩み
- 自分の将来の進路
- 自分の性格
- 女子がいない
- 震災
- 成績
- 全部
- 体型
- 男女差別
- 友達が頭良すぎてついていけない
- バイト
- バイトでの板ばさみ
- バイトと学業の関係
- バイトの理不尽さ
- 東日本大震災
- 部活動の内容について
- 部活のこと。第二外国語のこと。
- 部活の成績
- 勉強全般
- 編入の困難
- 履修登録ミスによる留年危機
- 隣人関係による住居環境
- アルバイトと学業の両立
- 研究がうまくいくかという不安
- 研究が進まない
- 研究に対する不安

- 研究の進捗
- 子どもの体調への不安
- 指導教員との関係
- 指導教員の能力不足
- 自分の能力に関する不安
- 就業との両立
- 趣味に関すること
- 将来への不安
- 人生
- 他の院生との学力・知識の差
- 不審者に家まで来られる
- 希望しても興味のある分野に配属されない
- 研究が進まない
- 研究課題
- 研究課題の進行度合い
- 研究者としての自分の実力
- 研究者としての適正
- 研究上の悩み
- 研究全般
- 研究そのもの
- 研究そのものについて
- 研究内容、研究費がないこと
- 研究の進行状況
- 研究の進展
- 研究の進展状況について
- 研究方法が思うように身に入らない
- 仕事と研究の両立
- 社会に対する不安
- 所属研究科の空気
- 人生そのもの
- 世界情勢
- ちゃんと研究が出来るかどうか
- 学業と育児等の両立、体力的にきつく睡眠時間もとれないことからの体調の心配
- 変な人が多い

### 悩みの相談相手（その他）

- インターネット上の不特定多数
- 彼女
- 彼氏
- 基本的にあまり人に相談しない
- キャリアサポート
- 恋人
- 恋人
- 自己啓発本
- しない
- 相談していない
- 特に相談したいと思わない

- 部活の先輩
- 友人・知人
- 警察
- 大学教務
- 大学時代の友人
- 悩みを相談したいと思わない
- ぬいぐるみ
- 人に相談することで解決すると思わない
- かつての指導者
- 先輩
- 相談しない
- 相談の定義による
- 教会の先生と相談

### 現時点での進路予定（その他）

- 医師
- 医師になる
- 院に進むのが必ずしも良いのか…
- 外国大学学部留学
- 休学して他国の大学に入学
- 京大もしくは他大の修士課程に入学
- とりあえず世界一周して決める
- 働きたくない
- 法科大学院（京都大学）
- 家業を手伝う
- 現在の仕事を続行
- 就職か博士課程に進学するか
- 大学非常勤講師
- 博士課程を継続する
- 博士課程終了以降未定
- 迷っている
- PD
- 医局人事次第
- 医療現場復帰
- 海外の研究機関での研究員
- 海外留学
- 家業を継ぐ
- 研究員
- 研究員等。就ければ。
- 研究職
- 現在所属している企業に勤務
- 現状維持
- 社会人
- 就活中
- 就職するか、研究を続ける
- 職場復帰（休職中のため）
- 中退または休学を検討中
- ドクター

- 留学
- 留学（ポスドクとして）または国内の他の研究所
- 家業
- 司法試験
- 司法試験
- 司法試験受験
- 職場に戻ります
- 新司法試験合格後、司法修習
- 新司法試験受験

### 希望の職業（その他）

- アカデミック、ノンアカ問わず、研究職
- 一般企業だが職種は未定
- 関西に本社のある企業
- キリスト教神父
- 広告・出版
- 広告代理店
- サービス業
- 自衛隊
- 司書
- 児童福祉施設
- 大学教授
- どれもパツとしない
- 迷っています
- 漫画家
- 旅行会社
- 起業
- 企業等の研究職か、技術職か、行政職（公務員）
- 技術職（公務員）
- 研究職
- 出版
- 主婦
- 大学非常勤講師
- 動物園、水族館
- 病院
- 迷っている
- アフリカの国際協力系の職
- 医療
- 海外の研究機関
- 教育職（大学を除かない）
- 京都大学大学院の教員
- 自営業
- 社会人
- すでに職業は決まっている
- どこでも良い
- ノープラン
- 1や2など（出来れば学んだことをいかせるように）

### 当該の職業に就きたい理由（その他）

- 憧れ
- 安定している
- おもしろいから
- 面白そう
- 海外に行ける
- 家業である
- 興味がある
- 興味のあることを仕事に出来る
- 興味のある分野だから
- 激務でなさそう
- 高校生のときからの夢である
- 仕事場の環境がいい
- 自然の摂理を深く知りたい
- 自分がやりたいから
- 自分興味がある方面だから
- 自分自身のやりたいことがやれる
- 自分の興味
- 自分の女子気心を満たす
- 自分の好きな分野である
- 自分の適性
- 自分の病気を治せる
- 将来起業する為の知識を身に付ける
- 好きな事をしていたいから
- ストレスが少なそう
- 単純な憧れ
- 内容に興味がある
- なんとなく
- なんとなく
- なんとなく
- 人と接することが出来る
- 人の勧め
- 有名人にあえる
- いろいろルーズそうだから
- 面白そうだから
- 海外の研究者との交流
- 研究好きなので
- 自分の興味・関心が強い
- 自分の興味がある
- 親族と遠方にならない
- 世界についてもっと知りたい
- 大学院まで進学してしまったし、他に向いている職種が思いうかばない
- 常に人のために一生懸命でいたいから
- なんとなく
- 別に働きたくはないが、自立するため
- 有意義な人生を送れると思うから
- 何かを遺せる
- （高校）教師なら大きな転勤もないし、子育てしながら働

きやすい

- アフリカが好きだから
- 教える事が好き
- 興味関心が続くこと
- 研究環境が整っている
- 後進の教育、育成ができる
- 自然科学研究がしたい。おもしろいから。
- 社会人
- すでに専門職である
- 世界を相手に自分の視野を広げて活動できる
- 楽しむことが出来る
- なんとなく
- なんとなく情性で
- 人に教えるのが好きだから
- 人を幸せにする
- 元の仕事だから
- 免許があるから
- 自分が仕事内容（研究）に興味をもて、やりたいという意欲がある。
- 全国を飛び回れる
- 他にない

### 理想の仕事・職場選択時の重視点（その他）

- 多くの人の役に立つことができる
- 研究すべきと思うことを研究できる
- 様々な地域に転勤の機会がある。
- 仕事を楽しいと思える
- 自宅から遠くない職場
- 自分の興味に合致している
- 多様な人々との関わりを持てる
- ボランティア活動を行っている
- やりたい仕事を選ぶ
- 怒られない
- 子育てをしながら続けられる
- 仕事を行う上で、健康を害さない
- 十分な研究時間が得られる
- 職場が実家から近い
- 職場の雰囲気自分があいそう
- 好き勝手に出来る
- やりたいことが出来る
- 課外活動を継続できる場所にある
- 家族の近く
- 家庭を大事にできる
- 結婚・出産しても働ける
- 研究に集中できる
- 自分のペースで仕事出来る
- 社会の役に立つ仕事
- 好きなときに好きな場所のできる

- あまり遅くない時間に退社できる
- 管理職の人間の人間性
- 人から感謝される
- ワークライフバランスがみたとせる仕事。産休育休が現実的にとれるか、残業、転勤等。

### 就職する希望の地域（その他）

- 関東以西の本州ならば…
- 国内で、地域を問わない
- 国内ならば不問
- 先進国、後発先進国
- 地方
- 西日本
- 福岡市
- 海外以外ならどこでも良い
- 関西
- 京都、大阪付近 or 地元
- 京阪神地区か首都圏
- 交際相手の勤務する地域
- 国内
- 国内
- 国内であれば地域を問わない
- 出身地
- 東京～大坂間
- どこでも
- 西日本
- 九州
- 国内
- 都会
- 日本国内
- ほどよい田舎

### 女子学生であることで感じる就職活動における何らかの区別

- 男の人と比べてやはり不利なのではないかと感じる。でもどうしようもない。
- 研究方面では女性は向かない、またはすぐに辞めるだろうと思われているふうを感じる。
- 自分の扱いについて、実際に差別されたと感じた事はありませんが、男性の方が、内心は嬉しいとおっしゃっているのは耳にしました。
- 就活セミナーのような所で、男はお腹から声を出せ！女は愛嬌！と指導していた時。 そういうものなのか？と感じた。
- 就職活動中に男子学生とは異なる扱いを受けることがしばしばあった。
- 就職活動ではないが、日常において、社会人の男性に「女



- の子はどうせ仕事を辞める」と言われた。悪気はないようだったが、社会的にはまだそういった意識が根強いのかと思った。
- 就職を考えるにあたり、男女で検討の仕方の違いを感じる事はありますが、区別されていると感じる事は無いです。
  - 女子学生は、家庭事情などにより、男子学生のように一意的に仕事に専念することができない。
  - 女子なのだから、将来結婚や出産で働けなくなるまでに仕事に打ち込んでバリバリ働くべきだ、とは面接の際に言われました。
  - 男子に比べ採用されにくい。
  - 男女とも採用すると就職サイトでは書いていたのに、後日メールで女性は採用しないと通告された。大手企業の文系は営業職の募集が多く、男性ばかりで肩身が狭かった。
  - 特に区別は感じられませんでした。結婚後も続けるかについては聞かれました。
  - 複数職種で就職活動を行いました。体力の必要な職種(営業など)では男子学生が優遇されていました。
  - 募集要項には何も書いてはいませんが、実は男子優先であるという時が多い。
  - まだ就職活動はしていませんが、噂(※先輩の話ではない)を聞くと、差別は今でもあるのかなあと思う。文科省で女性は上昇できない、とか。
  - まだ就職活動をしていないが、女子ということで早期退職を見据えた採用となるのではないかという不安がある。
  - 理系なので、不利にならないか不安です。まだ就職活動はしていません。
  - 私は工学部なので、将来的にも工学系(技術職など)の仕事が向いていると思っているのですが、そういった分野はどうしても男性のイメージが強く、不安。
  - “平等”と言いつつも、結婚・出産後続けられない環境があると、説明会で感じた。
  - 扱いの異なる企業が1社のみあったが、他企業では区別を感じなかった。
  - 同じ男女比(1:1)で最初は受けていたけれど、最終的に内定者を見ると、男女比が6:1だったりする。女性が圧倒的に少ない。
  - 会社説明会後のエントリーシート記入の欄に体格(身長、体重)の項目があった会社があり、疑問を感じました。
  - 顔で選ばれる場合がある。男子のほうが優遇される。
  - 学部生の時に行った就職活動で、男子学生との扱いの差があった。また面接時などに、結婚や出産のこと、それに絡めて会社をいつ頃やめるのか、尋ねられた。同じ会社を受けた男子にはこれらのことを一切聞かず、女子だけのようだった。私が「できるだけ長く続けたい」と言うと、面接官は、「女の子は30を超えると難しくなる」と言っていた。
  - 企業が女性の採用を促進していることで、「女子」であることが評価されることがある。
  - 逆に最近、女性を求める企業が多いように感じる。そのため、扱いは良いような気がする。
  - 結婚について必ず聞かれる。男子より不利。
  - 結婚や出産で離職する可能性がある、という目で企業から見られるというのは、今も変わらないのだなと思った。
  - 結婚や出産を機に会社を辞めるんでしょ、と言われる事がたまにある。
  - 産休、育休制度については自分で気になったので積極的に調べていたが、区別されたように感じたことはない。
  - 就職活動で、男子学生の扱いと異なることが少しある。
  - 就職活動で男子学生の扱いと異なることがある。
  - 就職活動の際、面接にて“今後のキャリアプラン”について自分(女)のみ聞かれた。集団面接の他学生(男)には、そのような質問がなかった。
  - 将来、結婚・出産して家庭に入る事も一つの生きる道であると思うが、就職活動の中ではこの選択肢がタブーとされている。男女平等に気を使いすぎて、女性は出産して主婦になる道が閉ざされていると感じる。
  - 女子学生のみ予約できない事とかあった。(セミナー etc)
  - 女子はスカート、みたいな風潮はどうにかならないものか。
  - 生理休暇や産休 etc については、ホームページや説明会でも充実を謳っていても、役員クラスになると表情が曇り、口を噤む。
  - 総合職の選考で不利になったり、海外営業を「女性にはさせない」等、差別を感じる事は多々ありました。同時に、学歴の高い(院卒や国公立大卒等)女性は一般職や、いわゆる「女性向き」の仕事に就く為の選考でも不利になりやすいという事も感じ、大変悩んだ時期がありました。
  - 体力に関する質問が多かった。
  - 男子ではあまり結婚・出産を意識せずすむのに、そこまで考慮しなくてはならない事。
  - 男性のキャリアの話ばかりで、女性のキャリアの話を開ける機会が少ない。
  - 定年まで働くかどうか想像できない。結婚後、転勤できるかどうか分からない。仕事をバリバリやりながら、結婚・出産・育児ができるのか分からない。大学までと社会に出てからは、女子の役割が結構違う。
  - 年齢。
  - 服装・髪型等が、男子学生よりも厳しく見られると感じる。
  - まだ就職活動をしたことがないため、わからない。先輩や友人の話によると、質問内容が結婚願望や恋人の有無など、差別を感じることもあるらしい。
  - メーカー・金融で文系院生で“特に女子”は厳しいね、と多くの人に言われた。
  - 面接で「なぜ女性なのに理学部生なのか」と聞かれた。
  - 今のところはないが、出産後の就職先に不安はある。
  - 結婚の予定を聞かれたことがある。
  - 就職後、長く働けるかどうかを繰り返し聞かれた(長時間&長期間)。また、海外勤務しなければいけない会社の説明会では、“男子しか募集していない”と、はっきり言わ

れた事がある（金属・石油会社にて）。

- 将来は結婚して、出産して、子育てをしたいので、産休や育休の取り易い所が良い。（大手企業や公務員、中小でも理解のある所。）また、転職がない所が良い。現在、結婚を考えている人が群馬県の高校教師として内定しているので、私も群馬県で、転職がほぼ無く、産休・育休の取り易い所を探したい。
- 女子はある程度の茶髪なら許される。
- 専門科は男性の多い科であるため、受け入れる側のためらいを感じる。
- 男性の方が研究職につきやすい？印象がある。女性は結婚してしまうと業績が伸びない為？か。
- まだ活動していないが、年齢の差別は特に日々感じている。
- 面接の際、結婚・出産について意見を聞かれることが多かった。休みの後の復帰についてどう思うかなど…。
- 学部時代に就職活動をしたが、男子と女子では入り口からして全く違うと感じた事が多々ある。また企業内でも採用業務に関わっていたが、一層そう感じた。京大卒だと、総合職と一般職のコース別採用において総合職を選ぶと、女子の採用人数がそもそも少なく激戦。一般職に募集すると、何故総合職に行かないのかと聞かれ、京大卒なのに一般職に応募するのは腰掛け希望であるかの様に言われる事がある。（これらは企業の採用担当側として特に感じたこと。）
- 子供を産みたい、きちんと結婚生活を営みたい、といったことが言いづらい。仕事に専念しないタイプだと思われてしまいそうなので。
- 男性よりも就職が困難であるとよく聞く。年齢等についても、男性よりも不利に扱われる気がする。

### 主な家計支持者（最多収入者）（その他）

- 遺族年金
- いない（父は退職して年金生活です）
- 父と母
- 保険金
- 父母が拮抗状態
- 父母どちらも同じくらい

### 主な家計支持者の職業・収入源（その他）

- アルバイト
- 自営業（建築系）
- 奨学金（給付）
- 生協
- 造園業
- なし
- 外食産業
- 神主
- 自営業

- 奨学金、TA、RA
- 退職金
- 無職
- 無職
- DC1
- DC1
- アルバイト（TRA）
- 学術振興会特別研究員
- 学振
- 学振
- 学振研究員
- 学振研究員
- 学生
- 学生
- 学生、学振
- 学振
- 学振 DC 奨励金
- 学振研究員
- 学振研究員奨励金
- 研究員
- 研究員
- 研究員
- 研究奨励費
- 自営業
- 自営業、経営コンサルタント
- 奨学金
- ティーチングアシスタント
- 特別研究員
- 特別研究員
- 特別研究員
- 特別研究員
- 特別研究員
- 特別研究員研究奨励金
- 日本学術振興会、特例研究員の奨励金
- 日本学術振興会研究奨励金
- 日本学術振興会奨励金
- 日本学術振興会特別研究員
- 日本学術振興会特別研究員
- 日本学術振興会特別研究員
- 日本学術振興会特別研究員
- 日本学術振興会特別研究員（DC）
- 年金
- 無職
- リサーチアシスタント

### 通学キャンパス（その他）

- 原子炉実験所



- 預貯金の取り崩し
- 会社収入
- これまでの貯金
- 給料
- 仕事
- 貯金
- 貯金
- 貯金
- 貯金から
- 貯金から
- 貯金切り崩し
- 貯蓄
- 預貯金
- 臨時収入
- 給料
- 仕事
- 親戚、恋人
- 貯金
- 貯金取崩し
- 貯金取崩し分
- 不動産収入
- 扶養手当、自営業収入
- 自らの収入
- 預貯金

## 自身の 1 ヶ月平均支出

- NHK 通信料
- 移動費
- 親への借金返済
- 交通費
- 交通費
- 交通費
- 交通費、交遊費
- 交通費、定期代
- サークル
- サークル関係
- サークルなどに必要な金額
- 仕送り
- 自動車教習
- 通学
- 月によって①～⑦の支出をする
- 年金
- 部活
- 部活の費用
- ガソリン代
- 税金等
- その他交通費
- 年金

- バイク
- よくわからない
- 休日交通費
- 交通費、家賃
- 国民年金
- 国民年金
- 国民年金
- 借金返済
- 就職活動関連費用
- 奨学金の返済
- 生活費
- 年金
- 年金
- 年金保険
- 保険料
- 交通
- 国民年金、税金
- 社会保障費等、税金等
- 奨学金返済
- 奨学金返済
- 所得税、住民税、年金掛金、奨学金返済
- 税、国民年金など
- 税金、保険料
- 年金
- 年金、税
- 年金等
- フィールド調査費、学会参加費、国民年金
- 保険など
- もろもろ
- 家庭に渡すお金
- 交通費
- 国民年金、税金
- 国民年金、保育料
- 子供の養育、食費など（妻も含む）
- 子供の養育費
- 車の保険、生命保険等
- 住民税、交際費
- 奨学金返済
- 奨学金返済、税金など
- 生命保険などその他保険
- 生命保険等
- 税
- 税金
- 税金
- 税金、車維持費、奨学金返還
- 税金、保険料
- 税金等
- 投資信託、養育費
- 東京への交通費

- 年金、税金
- 納税
- 保育所
- 家族
- 帰省交通費等
- 国民年金、家事費、子供にかかる費用
- 保育費等、子にかかる費用

## 主なアルバイトの種類（その他）

- OA
- 赤本の原稿添削
- イベントスタッフ
- オープンキャンパススタッフ
- 音響、照明オペレーター
- 外国留学生のチューター
- 科学館、博物館
- 学習塾チューター
- 学会の手伝い
- 研究会の作業
- 研究協力（2ヶ月間）
- 研究室テク
- 高校での指導
- コンビニ
- 採点
- 歯科助手
- 試験官
- 試験監督
- 試験監督
- 実験
- 実験アルバイト
- 心理学実験の被験者
- 整骨院
- 惣菜屋の手伝い
- ノートテイク
- 発掘調査補助員
- ピラ配り
- ピラ配り
- プロゴルファーのキャディー
- ホテルスタッフ
- マンツーマン指導
- 模試採点
- モデル、テニスコーチ
- 薬剤師補助
- 薬局での調剤補助
- 予備校主催のセミナースタッフ
- 予備校で模試監督
- 寮監
- 旅館

- NEXTの講師
- 医療職
- 学会運営スタッフ
- 学会の補助
- 高校野球のスコアラー（甲子園の京都大会）
- 採点業務
- 試験監督
- 試験監督
- 週末子ども博物館スタッフ
- 宿直
- 新聞モニター
- 水泳インストラクター
- スケート教室のインストラクター
- 生活支援センター（福祉系）
- 清掃業
- 中学校相談員、療育・教育支援センター
- パン作り
- 非常勤理学療法士
- 祭り（行列）
- 模試採点
- 模試採点
- OA、非常勤講師
- 医師
- 医師
- 医師
- 医師
- 医師
- 医師業務
- 医師業務
- 医師業務（外勤）
- 医師として
- 医師として勤務
- 医療
- 医療従事
- 外来、当直
- 学外実習生
- 関連病院での外来、日当直
- 京大博物館
- 高校教師
- 試験監督官
- 実験補助
- 出版社の校正
- 私立大学非常勤講師
- 心理士としての仕事
- 診療
- 診療
- 診療
- 心理臨床活動
- 専門職

- 専門職
- 専門職
- 専門職（医師）
- 大学非常勤講師
- 他病院非常勤
- 調剤薬局、薬剤師
- 当直
- 当直、外来診療
- 図書館業務
- 非常勤医
- 非常勤講師
- 非常勤講師
- 病院、医療
- 病院外来
- 模試の採点
- 薬剤師
- 薬剤師
- 薬剤師
- 薬剤師
- サマークラーク（法律事務所）

## アルバイト紹介元（その他）

- アルバイト紹介サイト
- アルバイト情報サイト
- インターネット
- インターネット
- インターネット
- インターネット
- インターネット
- インターネット
- インターネット求人
- インターネット紹介
- インターネットの求人サイト
- 学科事務室
- クラブ
- 授業
- 出身高校からの勧誘
- 体育会を通して
- 時計台の掲示板
- ネット
- ネットの紹介誌
- 派遣会社
- 貼り出しのビラ
- 部活の紹介
- アルバイト情報ウェブサイトを見て
- インターネット
- インターネット
- インターン先

- 研究室
- 事務室
- 就職先
- 所属教室
- 大学職員
- 派遣会社
- TA、RA
- 医局
- 医局
- 医局
- 医局
- 医局
- 医局
- 医局から
- インターネット求人
- 起業
- 京都大学理学研究科
- グローバルCOEプログラム（化学事務室）
- 研究室
- 所属医局
- 先輩
- 大学医局から
- 大学からの派遣
- 民間医局
- 理学研究科、gCOE
- 入学前の勤務先

## アルバイト収入の使途・使途予定（その他）

- 交通費
- 授業料
- 定期代
- ボランティアの活動資金
- 就活費用
- 研究費
- 国民保険、住民税、健康保険
- 全て
- 全て
- 全て
- 生活費
- 生活費全般
- フィールド調査

## アルバイトをしなかった理由（その他）

- 親が禁止
- 健康上の理由
- 探す気力がない
- 自分が仕事をするのは未熟すぎるから

- 登録はしたが、仕事来ない
- 特別な理由はない
- 勉学を優先
- 面接おちた
- 面接に受からなかった
- 学業に集中するため
- 現在仕事あり
- 時間が欲しかったから
- 実験した方がよい
- 就業を持っている
- アルバイトが許可されていない
- 会社員だから
- 学業のため
- 学振で禁じられている
- 学振特別研究員
- 学振を受けており、禁止されている
- 学振を貰っているため
- 学振の規定により副業禁止
- 規約上
- 禁止されている（特別研究員）
- 契約上できない
- 研究奨励費をもらっているため、アルバイトは禁止されている
- 研究専念義務があるため
- 研究に専念したい
- してはいけない
- してはいけない規定がある（学振）
- 十分に生活できた
- できない
- 特別研究員の規定によりできなかった
- 特別研究員のため
- 特例研究員であるため、禁止されている
- 日本学術振興会特別研究員の研究専念義務があり、アルバイトが出来ないから
- やりたいと思わないし、時間もない
- 時間的、体力的に不可能、保育料の方が時給より高いので、意味がない。
- 時間的余裕がなかった
- 特にアルバイトしたいと思わなかった
- 別にやりたくないし、時間的余裕もない

## 入学後におけるアルバイト経験の感想（その他）

- 1と4の間の気分です…
- 金のありがたみを知った
- 楽しい
- 次は家庭教師が個別指導をやりたい。体を動かすのは嫌だ。
- 人の役に立てるんだと実感でき、自身が持てた

- 勉学に支障をきたした
- 友人ができた
- 経験が得られ有意義ではあったが、経済的余裕があればアルバイトより勉強に時間を回したかった。
- 人間関係の構築
- 人の役に立った
- 新たな人間関係を得られた
- 医師としてのスキルの維持
- 経験と共に、生活費を得るため
- 生活のためには仕方がない
- 必要なため（専門的技術・知識の維持のため）
- 貴重な友人が得られた

## アルバイトでのトラブルの経験

- “うつ”を経験して、3カ月の間、何も考えられず、少しも動けなかった。相談相手がいるとかいないとか、という話ではなく、ただただ消えたかった。治ってよかったと思っている。カウンセリングは、あっても受けに行くことなどできはしない。他人に言える事ではない。外に出られる時点で“うつ”ではない。クラスから、カウンセリングの予約やQandA等のページがあれば、少しは変わってくると思う。
- 18時まで授業があるとできない。
- アルバイト先で盗難被害に遭った。
- 大きなトラブルは無いが、学業との両立が難しい。
- お客様が怖いです。
- 外国人留学生のチューターとして、学生の面倒を見ている。
- 課外活動（部活）をしていると、アルバイトを探すのに苦労した。飲食を希望して探していたとき、京大生というだけで嫌がられた。
- 学業に支障があったが、減らしたり辞めたりなかなか出来なかった。夜の仕事だったので、色々嫌な思いもした。
- 家庭教師先の生徒が不登校に→事実上のクビに。
- 家庭教師の料金の決め方。（交通費を含めるか否か、含めるといくら。時給で料金を決めるか、1回あたりいくらかという風に決めるか）を、先にしっかり決めておいた方が良く感じました。
- 客のクレーム。
- 給料をちゃんと払ってもらえない。暴力をふるわれた。
- 京都大学のオフィスアシスタントとして雇用されているが、そのための申請に必要な“指導教員の確認”に関して、通知から期限までの期間が短く、教員に無理を言う羽目になった。
- 勤務時間が実際よりも短く給与明細に書かれていた。
- 契約内容の一部（就労時間）がきちんと守られず、結果的に授業時間を削ることとなった。
- 研修期間中に、研修の身であってスムーズに働けないが大きな迷惑をかけていない状況において、突然解雇され、（時

- 給 300 円×労働時間) の給料を渡されたこと。
- ゴルフフリーに無賃労働時間があるが、断れない。
  - 個人経営店だったので、労働時間等が適当に計算されている。
  - 雇用契約が正式に結ばれておらず、給与の支払いも手渡しなど、不安定な面が多かった。人間関係。
  - コンビニは早起きがつらかった。ゴミ出しで指を切って、救急車で運ばれた。
  - サービス残業。セクハラ。
  - 最初の給料日に、求人内容よりも低い時給で計算された金額を渡された。
  - 皿洗いで手が荒れました。
  - 時間をかなりとられる。
  - 試験前に休みがもらえなくて大変だった。やけどした。
  - 四条通りで客寄せをしていたところ、他店の客寄せと、客寄せの領域範囲で揉めたことがあった。
  - 実際は言われていない事を上司が私に言ったと思い込んでおり、意見の相違が生じた。
  - シフト入れないと言っているのに、しつこく入れられそうになって泣いた。
  - 自分と生徒のスケジュールが合わず、1 ヶ月に規定時間数をこなせなかった。
  - 社員さんにとっても感じの悪い人がいるので、その人のことは嫌いです。
  - 社員に給料を横領された。
  - 社員の派閥抗争に巻き込まれて退職することになった。客からストーカー被害を受けた。
  - 社会において遅刻は絶対に許されないの、いかなる理由であっても遅刻した時は怒られた。
  - 授業の予期しない延長等で、講義を途中で抜けないといけなくなった。
  - 塾講師をしていた時、塾長が問題を起こして、辞めざるを得ない状況になりました。ある意味貴重な体験をしました。
  - 上司との意思疎通に悩んだ時期有り。
  - 上司の偏見。
  - 職場の人間関係。
  - 職場の人間関係に悩んだ時期があった。
  - スケジュール管理ができず、迷惑をかけてしまった。
  - 責任者と意見が合わず、口論。
  - 大学近くの薬局でアルバイトをした時の薬剤師が性格が悪く、女の子を顔の良し悪しで区別して差別し、人間性を疑った事がある。
  - ただ働きが多い。
  - 単発のアルバイトに参加して、その時のお給料がずっと貰えてない。
  - 店長が経営難のため夜逃げした。
  - 店長とケンカをした。
  - 店長と性格の不一致。
  - 店長にいじめられた。
  - 店長に恋愛感情をもたれた。
  - 店長の奥さんにいびられた。
  - どこでもあるようですが、時間外労働をタダでさせられるのはしょっちゅうです。
  - 人間関係。
  - 人間関係が大変。
  - 働いていた店が閉店した。
  - 人が少なく、希望より多くシフトを入れられる。休みが取りにくい。
  - 部活の試合の日に、他の人が入れなかったのでバイトに行かざるを得なかった。
  - 平成 23 年 2 月から 3 月の間、居酒屋でアルバイトをしていたが、ある日突然解雇された。自分の働きの悪さ是否定できないため受け入れたが、もう少し時間をくれてもよかったのではないかと思う。
  - 迷惑な客に絡まれた。
  - 安いバイト料でこき使われる。
  - 辞めたら文句を言われて、うっとうしい。
  - 夜遅くまでやらされた。その後辞めた。
  - 臨時的シフトが早くなった時に、授業を休んだことがある。
  - 労働時間について、一悶着あった。
  - 労働に対してお金が支払われない時があった。何も言わずに社会勉強ととらえた。
  - ①社員同士の喧嘩。②休憩時間が規定通りに取れない事。
  - 4 回生の時に研究が忙しくなり、家庭教師を契約期限まで続けられなくなった。
  - アルバイト先で客にセクハラされた。
  - アルバイト先の職場での人間関係。
  - アルバイトを入れすぎて、体調を崩しそうになった事がある。
  - 飲食店で働き、社会の底辺の人達を沢山見て、社会の不公平と自由経済・資本主義の不甲斐無さを感じた。
  - おばちゃんに怒られた。
  - 学習塾でのアルバイトで、京大生以外の講師達はほぼ全員が仕事に対し無責任で、嘘を教えたり授業中大声で楽しそうに私語をしており、教室へのクレームが増え、信用を失ったと感じた。
  - 家庭教師をしていて、アホな親が多くて、困った。
  - 給料が他の人には振り込まれたのに、私にだけ振り込まれなくて、バイトに見切りをつけたことがあります。
  - 自宅のドアを開けたらバイト先の塾の生徒が偶然下校中で、自宅がバレた。
  - シフトが自由に組めると聞いていたが、実際には常にバイトの人数が足りておらず、休みにくく、学業に支障をきたしてしまっ
  - 自分のミスによるトラブル(おつりの間違い、商品の間違いなど)はありましたが、特に大きなトラブルはありませんでした。
  - 社員と、意見の相違から対立した。



- 上司との指導方針の違い。
- セクハラ。(精神異常者の)客に、言いがかりをつけられた。
- 短期だったはずが、長くやるようにしつこく言われた。
- 不当な理由で解雇された。
- 昔、飲食店で働いていました。店長が夜逃げして、バイト料をもらえなかったことがあります。
- 給与の滞納(数ヵ月後に全額受領)。
- 残業代の未払い。
- 大学するとき、客に酒をかけられた。
- ダブルブッキングしそうになった。
- 遅刻はだめよ。
- トラブルではないが、RAが今年あたったが、来年からどうやって食べていけるか不安。
- 某私立大学の非常勤講師をしているが、授業アンケートの自由記入欄に「死んだらいいのに」と書かれていて、心に深い傷を負った。
- 私の科は大学でタダ働きしなくていいので、教授に感謝している。
- 個別指導のアルバイトで、教室長の先生が指導の仕方など全く教えてくれず、不合理なことで怒る人だったので大変だった。
- 電機屋での販売のバイトで、説明不足でクレームが来た。口頭注意を受けた。

## 朝食を主に摂る場所(その他)

- アメフト部クラブハウス
- アルバイト先
- アルバイト先(まかない)
- 家から持参した弁当を教室で
- お弁当
- お弁当
- お弁当
- お弁当
- お弁当
- お弁当
- お弁当、買ったもの、バイト先
- お弁当を持参
- 学内
- 学内ショップ
- 学内でお弁当
- 学内で弁当
- 学内のベンチ
- 学内のベンチ
- 学科の製図室
- 学校で持参のお弁当
- 教室
- 教室

- 教室
- 教室
- 教室
- 教室(お弁当)
- 教室か外のベンチ
- 教室でお弁当を食べる
- 教室で弁当を食べる
- 教室やラウンジ
- 研究室
- 研究室
- 研究室
- サークルの部室
- 持参、部屋にて
- 自分で作った弁当
- 食堂を除く学内
- スーパーの弁当
- 生協購買で買い、教室等で
- 生協購買部
- 生協購買部
- 生協の弁当やパン
- 生協販売
- 外
- 手作り弁当
- どこか教室
- 中庭
- バイト先
- バイト先
- 東一条通沿い、カンフォアラ弁当
- 部活でつくったもの
- 部活動での合宿所
- 部室
- 物理系校舎
- 部の施設
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当(母が作る)
- 弁当購入
- 弁当持参
- 弁当持参



- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当
- 弁当持参
- 弁当を購入し学内で食べる
- 弁当を持参
- 弁当を持参
- レストラン
- 路上販売のお弁当
- お菓子、カロリーメイト等
- サークルのBOX
- 弁当
- 弁当

### 生協食堂を利用しない理由（その他）

- 家から持ってきたほうが安い
- 家で食べたい
- 行く時間がない
- 行くのがめんどくさい
- 衛生面で不安がある
- お金を使いたくない
- お弁当
- お弁当があるから
- お弁当持参
- お弁当の方が安くてすむから
- お弁当を作るので、必要としない
- 外出が面倒
- 経済的に余裕がない
- 研究室がキャンパス外なので若干遠い
- 時間割の関係で昼大学にいない（授業が午前のみ）
- 持参する為
- 自炊
- 自炊した方が経済的だから
- 自炊好き
- 自炊で済む
- 自炊の方が安いから
- 自分で作りたいから
- 自分で作ります
- 自分で作る
- 自分で作る方がやすい
- 自分で料理するのが好き
- 食堂が少し遠く、行くのが面倒
- 食堂まで行くのが面倒
- 少し遠い
- 節約
- 節約の為

- 節約のため、自炊する方が安い
- そもそも外食しない
- 大学にいる時間帯にほとんど食事をとらない
- 単に食堂が苦手
- 中央食堂があいていないため
- 中央食堂が工事中
- 中央食堂が閉まっているので、今は行ってないです
- 中央食堂が使えないから
- 中央食堂が閉鎖されたから
- 中央食堂が閉店したから
- 中央食堂が利用できず遠い
- 中央食堂しか利用しないが閉鎖中だから
- 中央食堂を使っていたが工事に入ったため
- 昼食はいらない
- 使う必要がない
- 作るのが好き
- 遠い
- 取っている授業が午前 or 午後のみだから
- ニーズが無い
- 場所が不便
- 必要なし
- 人から見られるのが嫌である
- 一人で行きづらい
- 一人で行きにくい
- 一人では食べたくない。友人を誘うのが面倒。
- 昼は食べないから
- 弁当を自作している
- 弁当を持参している
- 弁当を作って持参している
- 毎食学食で食べるほど、お金を持っていない
- 持ってきた方がやすい
- 吉田食堂閉鎖中
- 量が少ない
- 飽きた
- あまり清潔感がない
- 家から持参している
- 家で作るか、お弁当を作っている
- 行くのがめんどくさい
- 宇治の食堂の営業時間が短く、利用しにくい
- お弁当
- お弁当持参しているため
- お弁当をもってくるから
- 学校に来ない
- 汚い
- キャンパスにない
- 研究室で食べる習慣があるため
- 健康のため
- 工事中
- 工事中で遠くなった

- 材料の産地表示が不十分
- 自炊したい
- 自炊をするため
- 自宅から弁当持参
- 自宅で食事しているため
- 自分で作ったほうが安価
- 食堂がない
- 食堂に行くまでに時間がかかる
- 食費を浮かせたいので、弁当持参しているため
- 生協食堂がない。PRIの食堂は生協ですか？
- 節約
- 中央食堂が閉まっているし、販売しているお弁当は美味しくないのでは。
- 中央食堂がなくなった
- 遠い
- 遠い
- 遠い
- 遠いし、行く機会がない
- なんとなく遠い
- 一人で行きにくい
- 不要
- 弁当を持参している
- 弁当を持っていくので
- 他の店の方が好きだから
- 周りに美味しい店が多いから
- 面倒
- 夜に近くの食堂が開いていない
- 寮で昼ごはんが出るので利用しなくてもよいから
- 家が近いので、家で食べた方が楽
- 家から持ってきた方が安上がりでおいしいから
- 家の外に出るのが面倒
- 行く時間がない
- 行く理由がない
- 以前はよく利用した。現在は生活圏が異なる（あまり近くに行かない）。
- いろいろ
- 遠隔地だから
- 遠隔地だから
- お弁当を持参している
- 学外にいることが多い
- 学内にいない
- 金の節約
- 研究室から遠い
- 材料の原産国が、海外が多すぎる
- 時間がない
- 時間帯があわない
- 支出を削るために自炊しているのでは
- 自炊した方が安い
- 自炊の方が安くて多い、安心

- 自炊をしたいから
- 自分で弁当を作ったほうが安い
- 自分で用意しています
- 習慣
- 接客態度が悪く気分を害するので
- 節約。お弁当があるため。
- 節約のため家で済ませる
- 単に行かない
- 遠い
- 遠い
- 遠い
- 遠い
- 遠いので
- 必要ない
- 必要ないから
- 一人で生きたくない
- 一人で行くのが嫌
- 病院地区にいたので、利用しにくい（場所的に）
- 病院の方が近い
- 弁当
- 弁当
- 弁当がある（持ってきている）
- 弁当があるので食べに行くのが面倒
- 弁当持参の方が時間が自由に使え、節約、健康管理もしやすいため。
- やや遠い
- 友人と作り合うため
- 一番身近な中央食堂が工事中で、使えない。
- 経済的に外食は避けたい
- 煙草を吸えないから
- 中央食堂が工事中
- 弁当を持参している

## 自身が所有・専有している耐久消費財（含・配偶者との共有）（その他）

- 携帯ゲーム機
- 炊飯器、電子レンジ
- 掃除機、アイロン
- 電子レンジ
- 電子レンジ
- 電子レンジ、炊飯器、ケトル
- プリンター
- レンジ・オーブン
- 電子レンジ
- ドライヤー、炊飯器、掃除機
- プリンター
- ラジオ
- レンジ

- いろいろ
- 除湿機、空気清浄機
- 掃除機、電子レンジ、電動ポット
- 電子レンジ、掃除機、電話（FAX）、洋服筆筒
- 空気清浄機
- 自宅

### 耐久消費財の購入費用の出所（その他）

- 家から持ってきた
- 家から持ってきた
- 今までの貯金
- 親
- 親
- 親戚からの入学祝金
- 親戚からの入学祝金
- 備え付け
- 祖母からの合格、入学祝い
- 貯金
- 貯金（入学祝いなどの）
- 入学祝い
- 友人にもらう
- 実家から持ってきた
- 自分の給料
- 自分の貯金
- 知人から譲り受けた
- 貯金
- 貯金
- 貯金
- 貯金
- 貯金
- 貯金、派遣職員時の収入
- 貯金より
- 同居人が購入
- 人から貰う
- 人から貰った
- 人から譲ってもらった
- マンションに附属しているため購入していない
- 昔のアルバイトの貯金
- 友人からのもらいもの
- 譲ってもらった
- ルームシェアメイトの私物
- TA、オフィスアシスタント
- 以前の給与
- いろいろ
- 親
- 学部生の頃から使用
- 研究員奨励金
- 仕送り

- 自分の収入より
- 社会人時の貯金
- 社会人のときに購入
- 先輩から譲り受けた
- 独立生計となる前の家計支持者から
- 本人収入
- 本人収入
- 本人の給与
- 両親
- 仕事で得たお金
- 譲渡（譲り受け）
- 貯金
- 貯金
- 貯金（会社員時代の給料からの貯金）
- 預金

### よく閲覧するインターネットサイト（その他）

- facebook
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS (facebook、twitter)
- SNS、動画サイト
- SNS、メールなど
- SNS 関連
- SNS 系
- SNS サイト
- SNS など
- Twitter
- Twitter、mixi、facebook 等の SNS
- web メール
- web メール
- You Tube
- You Tube
- You Tube
- アニメ、動画サイト
- オンラインゲームサイト（Hangame）
- クラシス

- クラシス
- サークル関係
- 情報サイト (2ch)
- 天気予報
- 動画
- 動画共有サイト
- 動画サイト
- 動画サイト
- 動画サイト
- 動画サイト
- 動画サイト
- ニコニコ動画
- ニュース
- ニュース
- ニュース
- ニュース、天気予報
- ニュース・情報
- ニュース記事全般
- ニュースサイト
- ニュースサイト
- 部活関係
- 部活動のサイト、クラシス
- ブログ、動画サイト
- 店のデジタルチラシ
- メール
- メール、SNS
- メールチェック
- メールボックス
- メールボックス
- 2ch
- AKB、Wiki、ツイッター
- goo 路線、google map など
- G メール、Youtube
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS
- SNS、ニュース
- SNS 等
- Twitter、Mixi、Facebook
- Web メール
- アダルトサイト
- 情報サイト
- スカイプ

- ニュース
- ニュース
- ニュース
- ネットゲーム
- パソコン用メール
- ブログ
- メール
- メール、Twitter
- 留学関連
- 2ch
- Google
- SNS
- SNS
- SNS
- 買物
- 検索サイト
- 情報
- ソーシャルネットワーク
- ニュース
- ニュース
- ニュース
- ニュース
- ニュース
- ニュース
- ニュース、金融
- ニュースサイト
- ポータルサイト
- メール
- メール、ニュース
- メールの確認
- SNS
- コミュニティサイト、育児情報
- 情報収集サイト
- 生活品購入

## 本学学生のキャンパス内外における交通マナー評価（その他）

- 極めて悪い
- ゴミ同然のマナーである。歩道走行、携帯を使いながらの運転、車道の逆送、イヤホンをつけながらの運転は見ていて死ねばいいとつくづく思う。サイクリング部は人間的には問題のある人の集まりかもしれないが、交通マナーに関しては厳しく守っているので見習って欲しい。
- 最悪
- 非常に悪い
- 悪いとは思うが、一般の人よりははまだまし
- 時々悪く感じる
- 自転車の駐輪場に学外者のものが多い

- 一人ひとりでは問題ないことが多いが、多数になるとマナーが悪くなる
- マナー自体は悪くないが、自転車があれだけ多いと事故と苦情は多くなるでしょう。

## 本学学生のキャンパス内外における交通マナーの改善策または希望

- 学内通路を一方通行にする。・混雑するのは1限前、5限後及び各休み時間に限られる。吉田キャンパスと吉田南キャンパスの間の道路はこの間、自動車バイクの出入り禁止にする。逆にその他の時間は、自転車の通行を禁止する。
- 自転車と歩行者で通用口、通行可能な場所を完全に区切る。東一条通付近を自転車通行不可にする。悪質なマナー違反に厳罰を付与する。
- 2段式の駐輪施設の導入。自転車専用道路。
- 青谷先生を増やす。つまり、他の先生もそれくらい言うべき。
- 朝昼の混雑時に、南の正門を一方通行にしているせいで、自転車が滞り、一般車が通れなくなっていた。マナーは県民性の問題。苦情先がわかりやすい京大に、矛先が向けられているだけ。
- 有り余る学生のエネルギーと溢れんばかりの才能の発露が自転車のマナーという点で最悪の形で出てきてしまっているので、正直無理だと思います。
- ある程度厳しい罰則がないと改善しないと思う。
- ある程度は仕方ない。
- 一般人の車や歩行、自転車のマナーを改善。
- 一方通行にする（近隣の人も含む）。
- 移動時間が15分しかないのがほとんどだから、ある程度乱れてしまうのは仕方ない。（この間の答えになっていないくてすいません。）
- イヤホンうぜー。
- 入り口を広くする。
- 運転能力の低い人が学内に多い。
- 駅（特に河原町）周辺の駐輪施設の充実、あるいは無料化。
- 駅での自転車の放置を防止するのに、自転車置場を無料で設置する。自転車に設置できるライトを安く売る。
- 駅付近に京大専用の駐輪場を作ってください。自宅生の違法駐輪を減らすため。
- 横断歩道に自転車道がついているが、あまり役に立っていない。（自転車が歩行者道に入ってくる。）いっそ自転車専用の横断歩道をつくってはどうか。
- 改善は無理だと思う。
- 階段の多い設計に。授業の間の時間増。
- 学外公道上でのマナーが悪い（並んで走行、道路逆走など）と思われるが、これの改善は大学によるマナー喚起によって可能だとは思えない。
- 学外者以外の駐輪禁止。そもそも自転車以外のマナーも悪

い人が多いから、自転車だけ改善しようとしても意味がないと思う。

- 各自の意識改革と、徹底した教育。
- 学生数が多いので仕方がない。
- 学生専用の駐輪場を駅付近に作る。
- 学生たちによるマナーアップ運動の実施。マナーアップを訴える立て看板の設置。
- 学生に限らず、自転車マナーは非常に悪く（信号無視、無灯火、右側通行、駐輪など）、個人の意識でマナーを向上できないのならば改善する方法は思いつかない。
- 学生の数を減らす。
- 学生のモラルの問題なので難しいが、警察等の取り締まりを厳しくするなど、ある程度強制的な措置を施し、言葉は悪いが見せしめも必要かと思う。
- 学内外で猛スピードで走る自転車に、何度も恐ろしい思いをした。取り締まりの“権限”を持つ係を作り、危険走行者を自転車通学禁止処分にすべきだ。
- 学内で、2輪走るな。無灯火やめろ。
- 学内における自転車専用レーンの整備、博物館横のような柵の設置。
- 学内の通路の充実。
- 拡幅。
- 学部ごとにステッカーを作成し、貼られていないものは定期的に撤去。来客は校門の所で、一時的なステッカー（日付を書く等）を配布。
- 傘差し運転をやめてほしい。
- 学科に関係ない人の自転車がいっぱい停まっていて邪魔なので、撤去してもらいたい。
- 学校から自宅までの距離がある程度短い者には、自転車通学を禁止すべき。
- 必ず左側通行とか、電気は必ず点けるとか、百万遍では全体急がないとか。
- カナル型イヤホンをつけたまま走行している方が非常に多い。その危険さをもっと認知させてほしい。
- 可能なら、歩道の拡張。
- 規制をかけても反発するだけで、何の効果も得られないと思う。特に学生との協議なしに、一方的に決めるけるのはどうかと思う。
- 逆走の防止。呼びかけ。自転車専用レーンの設置。
- キャンパス入口での一時停止を徹底させてほしい。
- キャンパスから1km以内の所から通学している人は、自転車禁止。
- キャンパス周辺で自転車の速度制限を実施する、注意を促すポスターや看板を作る、など。
- キャンパス内でバイクや自動車が出ているので、キャンパス内を安全に歩けるようにしていただきたいです。
- キャンパスの内への駐輪を制限し、キャンパスの隅へ駐輪場を設け、徒歩での移動をすすめる。

- キャンパスの外周を走る自転車が危険だといわれていると推測する。よって、学生は学内を通るよう促すのはどうだろうか。学内に自転車道の区切りを作ったり、キャンパス間を流れやすい状況を作り出せばよいかもしれない。
- キャンパスの面積に対して学生数が多すぎる。従って、キャンパスを広く、又は移転すべき。
- 休憩時間などは学内が混んでいるから、学校の外の道を急いで通る人が多いと思う。学内をもっと通りやすくしてほしい。
- 行政の問題になりますが、京都の大通りは交通量が多く、さらにバスやタクシーがとまっていることもしばしばなので、歩道を歩行せざるを得ません。大きな通りについては歩道の拡張、あるいは自転車専用レーンがあれば少しは改善されるはず。
- 京大学内における自転車の登録と、当局の管理。
- 京大生専用道路をつくる。
- 京大生は基本的に頭がおかしいので仕方ない。
- 京都市内の駐輪場を増やす。歩道を広げる。
- 京都市の道路の狭さ、車のマナーに問題あり。
- 京都大学周辺道路に自転車専用レーンを作る、または歩道を広くする。東大路で車道を走行するのは怖く、歩行者がいても歩道を走らざるをえないからです。
- 京都は車も自転車もマナーが悪すぎる！ 小学校からの交通ルールに関する教育を。
- 京都は道が狭いから仕方ない。広くすれば良くなるのでは。
- 気をつける。基本的に歩道が狭い。
- 近隣住民と学生との話し合い。学生の声をきちんと聞いたという言い訳にこのアンケートが利用されて管理強化の動機となっては困る。何か変更する時は、無論、管理者は学生との話し合いを重視すべき。
- 苦情が寄せられているという事実を知らなかった。(もちろん想像はできるが…) 苦情内容を公開してほしい。
- 具体的に何が悪いのかが分からないので、何を改善すればいいのか分からない。
- 車の方が危ない。 駐輪場所に気をつける。
- 車みたいに道に車線引いて、左側通行を徹底させては。
- 警官だけでなく、大学職員からも音楽プレイヤー着用の人を取り締まる。
- 警察が取り締まれば良い。
- 警察官に不定期で立ち番してもらう。
- 警察官の監視を増やす。
- 警察など、取り締まる人を配備する。
- 警察などによる取り締まりの強化。個人の意識、常識の問題。また、特に近隣住民のマナーが良いわけでもない。
- 警察による厳格な取り締まり。
- 携帯・ヘッドホンを使いながらの走行は即退学にすべき。そもそも赤切符クラスの違反なのに、見て見ぬふりをしている警察官もどうかと思う。あと、総人の校舎の前によく、ブレーキなしのピストが停まっているんですが、何でいつ

までも見逃しているのでしょうか。あなたたちが取り締まらないのなら、僕が壊しに行きますよ。とはいっても、もう日本人のモラルや哲学性というか信念みたいなものが欠落していて、オワタ！という気分になります。基礎有機化学の時間に村上浩一教授が「社会のために役に立ってほしい」とよくおっしゃるのですが、近ごろ僕は「社会に対して役に立つ必要があるのかどうか」ということについてよく考えます。あくまでも僕は、現在40代ぐらいの人から上の世代に対しては敬意は持っています。しかし、中学・高校の同級生を見ていると、20年後の日本を救う気にはなれないのです。そういえば、かなり話がずれましたが、マナーの改善はもう日本人の、特に若い世代には望めないと思います。ということで、必要なのは厳罰化だと思えます。バカな法律だけに依るのではなく、大学独自の罰則規定を設けることも必要なのではないでしょうか。まだまだ書き足りません。

- 携帯電話を持ちながら運転している人達には、罰金を課した方がいいと思う。
- 警備員の積極的な指導。
- 現在、多くの人が歩道を自転車で走行してるのがその理由と考えられるが、歩道の幅が狭いためやむをえない感も。自動車があれば路上駐車して、結局車線が普段から少ないなら、端の一本を自転車専用にと。(行政という大きな枠組みで動く必要があるが。)
- 減速。
- 工事中の箇所が多く、道が狭い。
- 交通量が多く、ある程度は仕方がない。
- 交通ルールの周知。
- 公道をもっと広くすること。
- 構内に警備員を設置して、バイクの侵入を禁止して欲しい。
- 個人がそれぞれ改善するしかない。
- 個人が多少努力しても、数の効果の方が大きい。数が多ければ、その分トラブルも増えるので、仕方ない。
- 個人個人が意識すれば良いと思う。
- 個人の心がけだと思うが、狭い道を横に広がって自転車をこがれるのは大変危険。
- 個人の常識に依るところが多いので、効果的な方法はないように思う。
- このような調査やその他のアンケート、各学部の掲示等で大学生の交通マナーの悪さを知ってもらう(自覚してもらう)ことが効果的だと思います。
- これだけの学生が自転車に乗っていたら、普通にしているも多さだけで迷惑だと思う。しかし、これは仕方ないことだと思う。
- 最低限の交通ルールは守る。
- 自覚。
- 時間が迫られると焦ってスピードを出す気持ちはよく分かる。どうしても急ぐ時はいっそ車道を通ったらどうか。
- 時間に余裕を持つ事。進路変更する時は周囲を確認する事。



- 自転車では車道の右側を走らない事。
- 時間に余裕を持って移動。
  - 事故が起これば改善されると思います。
  - 自己責任としか言いようがない。
  - 自転車置き場を減らさないでほしい。十分な場所をとれば、どうにかまとまる。
  - 自転車置き場をもっときちんと整備して欲しい。バイクを置くスペースが少ない。
  - 自転車が多いことがわかっているなら、専用の通行帯を設ける、校門を広くすることが挙げられます。
  - 自転車が多い時間帯に車を通らないようにする。
  - 自転車が車道を走ることが徹底させる。歩道で歩行者とぶつかるのをよく見るが、非常に危ないと思う。
  - 自転車が車道を走れるためにタクシーのマナーも考えてほしい。正門の車止め？が原因で追突しているのをたびたび見ます。自分も注意して運転します。
  - 自転車使用者の運転技能の向上。
  - 自転車専用ゾーンを作る。
  - 自転車専用通路を作る。
  - 自転車専用通路を設ける。
  - 自転車専用道が欲しい。
  - 自転車専用道路を建設する。
  - 自転車専用道路を作って欲しいです。
  - 自転車専用道路をつくる。
  - 自転車専用道路をつくる。(キャンパス内)
  - 自転車専用道路を設けてほしい。
  - 自転車専用道をつくる。
  - 自転車専用道を作る。
  - 自転車専用の道路を設けるとかはどうでしょうか。
  - 自転車専用レーンを近隣の道路に設ける。
  - 自転車専用レーンを作る。
  - 自転車専用レーンを作る。
  - 自転車駐輪場の拡充。(駐輪された自転車が通路を塞いでしまい、余計に混雑していると思われるので。)
  - 自転車駐輪場を、安価で多く設置する。
  - 自転車通学禁止。
  - 自転車通学を禁止し、大学側が代行交通手段(バス?)を用意する。まあ、無理でしょうね。
  - 自転車通行帯の設置。 特殊京都に限っていえば、自動車のマナーが非常に悪いことも、自転車のマナーを悪くしている一因でしょう。
  - 自転車通行帯を設けるか、通行位置を決めてみる。
  - 自転車では車道を走ろうとすると、バスや自動車にクラクションを鳴らされた。自転車は原則車道を走ることが周知してほしい。できれば車道と歩道の間に、自転車専用通行帯がほしい。
  - 自転車で飛ばしすぎないようにする。
  - 自転車ではないが、キャンパス内でバイクが速いスピード

- を出していることがあり、危険。エンジンを切って、手押しを徹底してほしい。
- 自転車道があったらいいと思います。 駐輪スペースがちゃんとしてたら、邪魔にもならないと思います。
  - 自転車道を作る。
  - 自転車道を歩道とは別に設ける。きちんと自転車が通行可能な道を整備した上で、そこを通らない(車道や歩道を走る)車両は摘発して、適度な処罰を与えるようにする。
  - 自転車と歩行者の完全分離。 無償の駐輪スペースの設置。
  - 自転車に乗る人が多い割に、とめるスペースが少ない。
  - 自転車に乗れるようになってから、公道を走る。
  - 自転車にも、自動車のように入講届けを必要とさせる。
  - 自転車の往来が無秩序すぎる。
  - 自転車の学内乗り入れ禁止と共に、授業間の休み時間を15分に延ばし、徒歩でも吉田キャンパスの端から端まで移動できるように図らうべき。
  - 自転車の駐輪違反に対しては、警告の後に撤去処分してほしいと思う(事前公示は必要だが)。 法経館のまわり、自転車多すぎ!あと、歩いてるとたまに自転車にぶつかるようになる。やっぱり自転車が多すぎだし、もっとベルを使ってほしい。
  - 自転車の駐輪のマナーが特に悪いと感じるので、もう少し明確にしてほしい。
  - 自転車の駐輪マナーをどうにかしてほしい。
  - 自転車の通り道に自転車や自動車が置いてあることで道が狭くなるので、事故も多くなる。また、歩行者が広がって歩いているのも、事故の原因でもある。自転車に乗っている学生だけが悪いわけではないのでは?
  - 自転車の乗り入れ可能区間を決める。車の乗り入れ可能時間を授業中のみにし、休憩時には構内を移動できないようにする。
  - 自転車の人々にゆすり合いの精神が見られない。
  - 自転車の暴走が多く見られるので、入学後のKULASIS等の説明の際、自転車事故の危険をビデオ映像などで教えてほしい。
  - 自転車のみが通行可能な道をつくれればよい。
  - 自転車の道と歩行者用の道とでゾーンを分ける、など。
  - 自転車の量があれだけあれば仕方ない気が…。もっと自転車専用道路とかあったらいいのに。京都は自転車がほんとに多いんだしね。
  - 自転車のレーン、駐輪場(学内外問わず)が圧倒的に不足している。本部-吉田南間に、もう1ヶ所出入口が必要だと思う。
  - 自転車は、自動車から見ても歩行者から見てもやっかいな存在なので、仕方がない。苦情を言いたがるクレマーもいるのだろう。自転車に関するクラブに所属する私からすると、安全に対する自意識を高めるよう促す必要がある。
  - 自転車はこまめに一時停止すべき。自転車が車道を走るとき、後方確認を徹底。歩道は歩行者優先であることを認識

- すべき。
- 自転車は車道の左側のみ走ってよいとする。
  - 自転車は車道の左側を走行する。 広がって乗らない。  
自転車を運転する技術の向上。
  - 自転車は左側通行。
  - 自転車は左側通行を徹底させる。
  - 自転車マナー改善強化月間 or 週間を作る。
  - 自転車マナーの徹底。
  - 自転車道の整備。
  - 自転車も悪いが、細い道をムリヤリ通ろうとする車・トラックや、スピードを出しているバイク、そして集団で歩いている団体がジャマ。
  - 自転車用道路の整備。
  - 自転車用道路を設ける。
  - 自転車用の通路を設ける。
  - 自転車用の道路の設置。 自転車の利用禁止。
  - 自転車用の道路を作る。
  - 自転車用の歩道を作って欲しい。教室移動で自転車に乗って急がなければ間に合わない事があるので、出来る限り時間割を考慮して欲しい。
  - 自転車よりも自動車マナーが悪いと思います。
  - 自転車レーンの整備。
  - 自転車を禁止する！！身の危険を感じたり、当たってきても謝られず、イライラ。新入生用冊子に自転車は必需と書いた人を責めても仕方ないですが、根本的になくしてしまえばいいと思います。通学で使うのは仕方ないので、構内は歩け！って感じで。(置場の確保は、といわれると困りますが。)
  - 自転車を車道に走らせるのには大反対である。歩道では歩行者がいて危ないが、両者が注意すれば事故は未然に防げる。防げなくても軽傷で済む。一方、自転車と車が事故を起こせば、死ぬ可能性が大幅に上がるので、車道を走るよりは歩道を走った方がよい。
  - 自転車を随時撤去する。 学内に取締員を設ける。
  - 自転車を駐輪場できちんと並べない学生が多い。駐輪可能スペースを白線で囲っていたりするが、目立ちにくいので、黄色などに見たら良いのでは？ 明らかに長期間(半年以上)使用されていない自転車の撤去をしてほしい。
  - 自転車を停めるスペースが足りていないので、2 段式駐輪場を作る。
  - 自転車を停める場所が少ない。
  - 自転車をとめる場所を京都市は作るべき。 学内での車の通行はやめてほしい。無理でもせめて休み時間はやめてほしい。車が邪魔すぎて、授業に遅刻しそうです。
  - 自転車を免許制にする。
  - 指導員を増やす。
  - 氏名公表？
  - 社会の一員として責任ある行為を個人がするように、意識する。
  - 車線を区切る。
  - 車道での左側通行は、徹底した方が良いと思う。 スピードを出しすぎていると危ない。
  - 車道なのに自転車が右側通行していることがある。 学生に周知。(クラス、ポスター、メール)
  - 車道を逆走する輩を指導してほしい。
  - 車道を走りたいので、自動車の路肩駐車を取り締まってほしい。
  - 周辺環境そのものの改善。(学生だけでなく近隣住民の自転車マナーも非常に悪く、それに適応する形で学生のマナーも悪化したと考える。)
  - 授業間のインターバル(15分)を長くする。
  - 授業終了直後、自転車の大群が通路にあふれて、逆行して歩くのが危険で困難です。なんとかならないでしょうか。
  - 授業と授業の間の時間にもっとゆとりを持たせ、移動にも焦らなくてよいようにする。
  - 授業と授業の間隔をあけて、徒歩の移動を義務づける。
  - 授業の合間の時間の15分を長くすれば、その分余裕ができ、自転車の駐車にも気が回るかもしれない。
  - 小学校で自転車が車両である事を教え、マナー指導を徹底する。
  - 常識を知る。
  - 正面出口の自転車用と歩行者等の区別が曖昧で、混雑したとき通り抜けにくい。改善できるのでは…。
  - 信号くらいは守った方がよいと思う。
  - 信号は守るべしですね～。
  - 進路を塞ぐ形で歩いたり、自転車で並走したりするのはやめてほしい。また、特にキャンパス内では、自転車は歩行者に配慮した運転を心がけるべき。
  - 少なくとも自転車に乗りながらのイヤホン・ヘッドホン、携帯電話の保持をやめてほしい(切実)。
  - スピード違反を強く学内で意識させるための掲示物の作成。
  - スピード規制。
  - スピードの出しすぎ(自転車)が怖い。
  - スピードの出しすぎ、傘差し運転が危険。
  - スピードの出しすぎは特に危ないので、やめて欲しい。
  - スピードを出しすぎている人もいるので、多少スピードは落とすべき。 道に駐輪する時、歩道に残されたスペースに気を配る。
  - スピードを出し過ぎないようにする。
  - スピードを出しすぎないようにする。 ちゃんとライトを取り付けるようにする。
  - 整備員の補強。
  - 正門が、通行量のわりに狭い。
  - 正門前に信号。
  - 全員徒歩。
  - そもそも、道路(歩道)がせまい上、車道は車道で市バスが路側帯ギリギリを走っているため改善しようがない。

- 大学生にもなってマナーの悪い人間には、何を言っても効果ないだろうと思う。事故を起こしたような人間に、何らかの罰則を設けるしかないのではないかと。
  - 大学生にわざわざするのもなんですが、マナー講習をすべきだと思います。(道路の逆走、無灯火運転、歩道でのスピードの出しすぎが酷く、ぶつかりかけたことが数回あります。)
  - 大学生のみでなく、近隣の人の交通マナーも良いようには思えない。関東出身なので、関西の交通マナーに慣れない。
  - 大学の門外周辺に、自転車の通行を抑制、誘導する警備員を増員する。
  - タクシーが無茶する。
  - 多少は仕方ないと思います。
  - 多分、小さいころから家庭でしつけられてこなかったのだと思います。以前、自転車の侵入が禁止されている入口で守衛さんが自転車を止めたとき、平然と守衛さんをはね飛ばして行ってしまったのを見て驚きました。自転車の利用を禁止するわけにもいかないのでは、もうどうしようもないと思います。
  - 遅刻しそうになるから焦ってマナーがつつい悪くなるわけなので、遅刻ギリギリで焦るくらいならいっそ堂々と諦めることを間接的に推奨する。
  - 遅刻を許す。
  - チャリ規制する金があるなら、工 10 号館のトイレでも改装すべき。
  - チャリ禁止。
  - チャリ通を禁止する。
  - 駐輪需要のある所に、確実に駐輪スペースの確保。
  - 駐輪場。
  - 駐輪場が京都市は少ないので苦労している。車のマナーが悪いので、車道を走りたくてもこわくて走れません。
  - 駐輪場がもっと充実していればと思うことがあります。これはすぐには実現不可能なことですが、自転車専用帯があればと思います。
  - 駐輪場の拡充。
  - 駐輪場の数が足りない。置き方も雑なので、所謂ガッチャン的なものを導入してもよいかと思われる。
  - 駐輪場の充実。
  - 駐輪場の整備。
  - 駐輪場の整備。歩行者にも注意を促す。
  - 駐輪場の設置や道幅の拡大など、根本的に解決策をとらなければ改善は難しいように思う。学内の放置自転車をなんとかしてほしい。
  - 駐輪場を、人数に見合った大きさのものをつくる。
  - 駐輪場を大きくしてほしい。道幅を大きくしてほしい。
  - 駐輪場を確保してほしい。
  - 駐輪場を整備する。専門科目の時間割を工夫し、大通りを越える移動が少なくても済むようにする。
  - 駐輪場を増設する。なぜなら、キャンパス内の工事などで
- 止める場所が減ってから、明らかに止め方のマナーが悪くなったからである。
  - 駐輪場を作って欲しい。
  - 駐輪場を広くする。
  - 駐輪場を増やしたい。校門が狭い。段差がある。
  - 駐輪場を増やしてほしいです。
  - 駐輪場を増やす。
  - 駐輪場を増やす。
  - 駐輪場を増やす。
  - 駐輪場を増やす。
  - 駐輪場を増やす。入学時に呼びかける。
  - 駐輪場を増やす。自転車が走る場所を作る。
  - 駐輪場を丸太町につくる。
  - 駐輪場をもっと広くしてほしい。歩道がせまいので、車道を走らざるを得ない。
  - 駐輪スペースが学内により多く増えてほしい。
  - 駐輪スペースの確保。
  - 駐輪スペースの増加。
  - 駐輪スペースを増やして欲しい。
  - 駐輪場所の拡大。
  - 駐輪場所の整備。
  - 直接自分に言われなければ分からないので、人から注意してもらおうようにする。
  - チラシ等で注意を呼びかける程度で十分だと思う。何かトラブルが起きたとしても、大学生なら責任をもって対処するべき。
  - 通行方向をはっきりさせる。
  - 出入口の分散、拡大。
  - 徹底的に取り締まる。
  - どうしようもない。あるとすれば道幅の拡大くらい。
  - 道路拡張。
  - 道路拡張。
  - 道路がせまいのはしょうがないので、極力並列走行をやめて車道を走る。
  - 道路の再整備。
  - 道路の幅的に、ある程度は仕方ない事に思える。
  - 道路幅を広くする。
  - 道路を広くする。
  - とりあえず左側通行を徹底するべきだと思います。自転車が走るべきゾーンに路上駐車が非常に多いのも、自転車のマナー悪化の一因かと思えます。
  - 取り締まりの強化。
  - ない。学生にマナーを説いても無駄。仕方ない。
  - 入学時のガイダンスで注意しておく。
  - 人数が多すぎてどうしようもない部分もあるので、自転車専用の道路をつくる。
  - 人数に対して道がせまいので、混雑する時間は、気をつけても現状通りな気がします。マナーはもちろん守るべきですが、自転車通学を禁止しない限り改善は難しいのではな

いでしょうか。

- 乗り捨てられている自転車の廃棄。
- バイク危険。
- バイク危険。車を学内で走らせるのは非常に危険。
- バス停付近では特に速度を落とす必要がある。
- バスやタクシーを減らして、自転車の為の通行路を拡大すれば良いと思います。
- 罰規則。
- 罰金。
- 罰を与える。
- 東一条通（本部キャンパスと南キャンパスの間の道）を、京都大学が買収。
- 東一条通りでは大学生の移動が多いので、時間帯によって車の通行止め（特にタクシー）を行ってみるべき。
- 東山通り、今出川通りに関して、行政に掛け合って歩道を自転車通行禁止にし、車道側に自転車専用通路を設けてもらう。（朝・正午など、特に自転車の多い時間帯だけでも専用通路を設け、歩道を通行禁止にするだけでも効果的だと思います。）
- 左側通行、後方確認を徹底させる。自動車免許を取るようにする。
- 左側通行等として、進行方向別に分ける。
- 一つの原因はスピードの出しすぎだと思うので、それを改善できる方法が良いと思う。
- 人の性格上の問題もあり、無理！
- ひとりひとりが十分に注意する。
- 一人一人の意識の問題であるように思います。
- 広がって走行したり、道にたむろしたりするのをやめてほしい。
- 不可能。
- 並列走行をやめる。
- 放置自転車、違反駐輪の点検強化。
- 放置自転車が多すぎて自転車を停める事が出来ない為、無理矢理停めてしまい、邪魔になっていると思うので、放置自転車を一度全て撤去する。
- 放置自転車の撤去。
- 方法は思いつかないが、吉田南だけでも改善はして欲しい。
- 歩行者がまず我が物顔でいるために、危険な行動をしている人がいる。自転車も危険なものになっているため、歩行者側も交通に関する意識を持つことが必要。
- 歩行者もマナーが悪い場合、自転車ばかりに注意を喚起しても誰も聞く耳を持たない。お互い気をつけあうべきである。
- 歩道が狭すぎるので、自転車道をはっきり作らなければ車道への飛び出しが危険である。
- 歩道では必ず左側を走る、手押ししなければいけない所を乗っていたら罰則を与えるなど、厳しく取り締まってほしい。特に歩行者が最優先であることを徹底して教えてほしい。

- 歩道と、自転車、車道とを分けてほしい。
- 歩道は歩行者が優先。当たり前なのにそれすらできていない人が多いです。今更と思われがちですが、勉強より一般常識に割く時間を増やしてほしいです。
- 歩道を並走する自転車が危ないし、通行の妨げになる。なんとかしてほしい。
- 歩道を広くする。歩者と自転車を分離させる。
- 歩道を並走していたり、夜に点灯せずに走る自転車を減らしてほしい。また、信号無視をする人が多いのはよくないと思う。
- 本学学生に限らず、京都の自転車マナーが悪いから仕方ない。
- 本部からルネへの信号待ちで自転車がたまりすぎて、南北の往来ができないのが気になる。そこだけ空けられないものかと思う。
- 本部と南部の間の道路は道幅が短すぎて、対策のしようがない。
- マナー違反の1つにスピード出し過ぎがあると思う。その原因は授業に遅刻したくないというもの。出席をとらなければ、改善すると思う。
- マナーではないですが、駐輪場をもう少し整備してほしい。
- マナーというより運転がヘタクソ。
- マナーに関する決めごとをするから、それを破る人が増える。規律など作らず、自己責任で、自律性にまかせて行動させればよい。
- マナーについての指導や、マナーについてのポスターを掲示するなどして、注意喚起を図るとよいのではないか。
- マナーやモラルに頼るのでなく、道路の拡張や、具体的な対策をとるべき。
- 道がせまい。
- 道が狭いので、ゆすり合いの問題だと思います。
- 道中に広がって走行する行為を厳しく取り締まれば良いと思う。
- 道幅の増幅。
- 道幅を広げる。
- 道を広くする。
- 道をふさいで横に並んでゆっくり進むのはやめてほしい。
- みなで、他人に迷惑をかけないように次のことを意識すべき。「人をひかない、ひかれない」。
- ミラーの設置。門付近では押しして入退。
- 無秩序な駐輪の改善を希望します。
- 無灯火やイヤホンをはめでの運転は、注意するべき。
- 無理があると思う。
- 無理だと思います。吉田キャンパスの広さ、人数の多さのため。
- 無料の自転車置場があってほしい。車道に自転車専用道路を作ってほしい。
- もっと自転車置場など増やしてほしい。
- もっとスピード落として運転する。

- もっと周りに注意を払うべき。自転車のベルは少し鳴らせば分かる。
- モラル。
- モラル意識の問題。
- 夜間、学内に放置されている自転車の撤去。 吉田キャンパスと吉田南キャンパス間の交通整備。(門の位置が不便。) 歩行者と自転車のある程度の分離。
- 夜間、自転車のライトをつける。
- 夜間のライト点灯など、基本マナーの徹底。
- 休み時間 15 分にキャンパス移動は難しい。休み時間を長くする。
- 休み時間を少し長くし、徒歩でもある程度離れた教室の間を移動できる十分な時間を確保する。
- 休み時間を増やし、人が集まる時間をなくす。
- 幼少のころからの指導が最も効果的だと思いますが、現役の京大生に対しては、警察官を配備するや、ポスターで啓蒙するなど、やれることも多いはず。
- 横に並んで通っている人が邪魔である。車の教習と同じようなことはしてはどうでしょう？周囲の状況をよく見て運転できない人は、自転車を利用してほしくない。ついでにいうと、歩行者も無茶なことをしたり、横にずらっと並んだり、立ち止まって道に大量にたまり、非常に邪魔であることがよくある。自転車に限らず、あらゆる人に対してマナー指導をしていただきたい。
- 横に並んで走らない。曲がるときは左右だけでなく前後も確認する。
- 吉田南構内の正門のところで、自転車は進入できないが退出することはできる状態なので、退出禁止にすべき。
- 寄せられた苦情を日ごとあるいは月ごとに、目につく所に掲示する。
- ライトを点けさせる。
- ライトをつけずに走っている自転車をよく見かけます。このことに関しての警告文も見かけますが、守られていないと思います。重大な事故が起きる前に、何らかの有効な処置を取るべきだと自分も思います。
- ルールの徹底。
- ロータリー逆走する奴をなんとかしてほしい。桂は駐輪・駐車スペースのマナーが悪いが、駐車スペースのうち駐輪用に転用したものなどについて看板が一切ないせいだと思う。ちゃんと事務の方でわかりやすく掲示してほしい。
- 路上駐車をもっと取り締まる。そうすれば自転車は歩道ではなく、車道を走ることができる。
- 分からない。自分も悪いと思う。
- わかりやすい自転車置場をつくる。 校内でのみ使用する人はレンタル制度。
- わかりやすく道路に自転車用、歩行者用などと書いた上で、道を分離する。改善難しいですねー。
- 自転車は車道を走るよう徹底的に指導して欲しい。(特に百万遍～北部キャンパスまでの今出川通北側。)
- 無料の駐輪場を増やす。
- (吉田キャンパス) 自転車専用道路をつくる。(桂キャンパス) 坂道でのスピード制限。
- “多くの苦情”の内容を知らないのも、もっと積極的にアピールすべきではないかと思う。
- ・自転車専用道路を作り、申請許可された自転車のみ、付近を通行出来るようにする。 ・マナーの悪い自転車に対する攻撃を許可する。
- ・駐輪に関して：道路に対してもっと斜めに駐輪する。(道路の幅が広がる。ドミノ倒しが起きにくい。) ・走行に関して：走行する方向によって、片側に寄る。
- ・無料駐輪場の増加。 ・歩道あるいは車道を広くし、自転車を通るべきスペースの確保。
- 1、2 回生の授業間の構内移動を少なくする。専門の授業は 1or5 限にするようにして、それ以外は吉田南で過ごせるようにする。
- ①全員、構内では三輪車の乗車とする(スピード出ない)、又は徒歩。②パーク & ライドを推奨する(駐輪場確保とともに)。
- 2 列、3 列になって走らないこと。
- あきらめる。
- 意識の問題なので、考えを改めさせるようなイメージビデオを作って、授業の合間の時間で流す。(個人的に、マナーの悪い人は学部生に多い印象があるので。)
- 一列に並んで走行して欲しい。
- 今のままで良いと思う。
- イヤホンつけて走っている人を取り締まって欲しい。
- 駅周辺や大通沿いに、安く駐輪できる施設を増やして欲しい。
- 学外における交通マナーが悪いのは、街づくりが自動車中心であることが主因だと思います。横断歩道が少なく、信号付き横断歩道は更に少なく、歩行者向けの青信号点滅時間は極めて短いです。無理な横断やスピード出し過ぎの原因になっています。また、歩道は非常に狭く、歩行者の方とぶつかりそうですが、車道は車の数がとても多く、かつかなりスピードを出しており、おまけに路上駐車の車ばかりですので、怖くて車道は走行できません。また、飲食店に限らず、公共交通機関利用口付近にすら駐輪スペースがないので、歩道に駐輪するしかありません。全面的に歩いて移動できる程、京都の公共交通機関は整備されている訳でもなく、車を持っている訳でもないのに、主な移動手段は自転車を選択するしかありませんが、自動車を主人公として街がつくられている以上、マナーは悪くならざるを得ないと思います。従って、京大生の学外における自転車マナーを改善するためには、京大生が主に利用する範囲の地域における道路について、車道、自転車道、歩道を分離し、横断歩道(信号付き)を増やし、信号システムも歩行者を中心としたシステムに改善し、公共交通機関を充実させるべきだと思います。

- 各自の意識向上。 他者への思いやり、配慮。 自分さえ良ければという精神の問題。
- 学生が「周りに迷惑をかけている」という意識を持っていないのが信じられない。
- 学生が多いため、マナーが悪くなるのは必条。
- 学生がスピードを出さなければそれで良い。
- 学生に限るまいが、歩道は原則歩行者用と認識しておらず、また保険未加入ゆえに事故に対する認識、注意が薄いと思える。 人を最も動かし易いのは利害ゆえ、事故になった際の備えが必須であると周知するのモ一案。但し近隣住民にせよ学生にせよ、マナーが悪い者程その手の事に無関心、対岸の火事となるゆえ、そう都合の良い改善法があるとも思えない。
- 学生の人数が多いので、改善するのは難しいと思います。
- 学生の町と化しているので、コミュニティー全体で取りまねばならない。警察の指導は必須だが、飲食店などの駐輪方法の統一化をすべき。
- 学内外共に、道が狭い。歩車分離が全く不可能な状態である。 自転車等を禁止するのではなく、環境作りを積極的にするべき。
- 学内に自転車屋を復活させれば、夜間の不灯火の危険は減ると思います。(ライトが切れても、交換に行くのが面倒で放置してしまう為。)
- 学内に十分な駐輪スペースを作る。自転車通行禁止区域を定める。 学生が使う自転車を登録制にして管理する。
- 学内の駐輪スペースが少ない為、改善して欲しい。
- 学内の道の幅を広げてほしい。
- 学部生のキャンパス間でのチャリ移動を禁止。 まとめてどーんと大きな駐輪場を。
- 傘をさして自転車に乗るのは止めてほしい。
- 学校周辺に自転車駐輪場を新たに作るのは難しいと思うので、学校周辺のお店に行くときは、なるべく学校内に置くよう呼びかける。学校内に関しては、駐輪スペースに置いてある、あの緑色の物体をなくせば、自転車が置けるスペースが増えるような気がします。(非現実的な意見ではありますが…。)
- 桂キャンパスなのでよくわかりませんが、坂の下に大きな駐輪場があれば、下り坂でスピードを出しすぎる人が減りそう。
- 桂キャンパスの周辺では道路が暗いので、もっと電灯をつけてほしい。
- 桂御陵坂前のバス停の近くに横断歩道をつくってほしい。先生も学生も全員道路を横切っていて危ない。
- 可能であれば、自転車ゾーンと徒歩を分けて色を塗る。
- きちんとした駐輪場を設ける。
- キャンパス外の駐輪場の設置。
- キャンパス周辺の一定区画に、自転車侵入禁止区域を設置等する。
- キャンパス内では歩行者専用道路があれば良い。
- キャンパス内の自転車置き場にバイクがとまっていて、自転車をとめられない。
- キャンパス内の歩道を広くする。
- 京大周辺は自転車を利用する人が特に多いので、自転車通行帯を作るのが良いと思う。
- 京大生という事がすぐ分かる、目立つ色のステッカーを貼る。
- 京大生の自転車のマナーは悪すぎる。警察や市等と協力して、もっと厳しく取り締まるべき。
- 京都市の無料駐輪場を作って欲しい。
- 京大は学生が多く、自転車の利用者が非常に多いのだから、自転車専用道路を作ればよい。駐輪場ももっと増やすべき。なぜ自転車を観光産業にもっと活かさないのか。
- 京大はそもそも交通システムがなってないので、バスや地下鉄等を抜本的に変えていくしかない。キャンパス内の建物の配置ももう少し考えればよい。大学周りの道路を、学生以外通行禁止にすればよい。
- 許可制にする。
- 近隣住民の方の声を実際聞いたことがないため、メールや学校のサイト、月報などで定期的に聞かせてほしい。(既にどこかで見る事が出来るなら、周知してほしい。)
- 近隣住民の苦情を掲示板に出す。
- 近隣住民も人の事は言えない。
- 近隣住民も悪い。 並列走行を禁止すべき。特に4月頃の新入生が酷い。ガイダンス等で注意してほしい。
- 苦情が多く寄せられている事を知らなかったの、自分を含め周囲の学生の自転車のマナーが悪いと感じたことはなかった。私のように、自分ではマナーが悪いと思っていない学生に現状を伝えれば、自ずと改善されると思う。
- 苦情が寄せられていることをみんなに知らせる。←知らなかった。
- 警備員による取り締まり。 傘さし運転、音楽プレイヤーを聞きながらの自転車運転は極めて危険。
- 講習会等を開いて、一人一人の交通マナーに対する意識を高める。
- 構内を自転車で走っていた事を警備員に注意されても、守らない学生が多い上、何度もぶつかりそうになります。構内と、周辺の歩道は厳しく通行禁止にしてほしいです。
- 個人的な意見としては、本学学生だけではなく、京都市民(在住の人)のマナーが悪いように感じます。おそらく道が狭いというのが主な理由になってしまうように思います。また、本学学生に苦情が来る理由は、通学時間帯が重なることにあると思います。
- 個人の意識の問題であり、かなり困難ではあるが「スピードを出しすぎない」「横に広がらない」などのマナーについては、入学時のガイダンスで厳しく指導して良いと思う。
- 個人の問題なので、京都大学が何をしても無理だと思います。義務教育の見直しをすればいいと思います。
- 事あるごとに警告の掲示、アナウンスを行う。立て看板を

- 作る。(変なサークルを作って)とりあえず、苦情が多いことを知らせれば、割と頭いいので少しは改善されるかと。
- こればかりは各人の意識次第だと思う。
  - 今月上旬に自転車にぶつかりました。こちらが充分注意して歩いていたのに、背後からぶつかった。しかし相手は、人に乗物で衝突したという自覚がありませんでした。キャンパス外はともかく、せめてキャンパス内は、自転車を降りて押すことを義務付けることをご一考下さい。より深刻なキャンパス内の事故が何件か起こってから対策するのは遅すぎると思います。北門入口の歩行者専用道路を自転車が通ります。博物館から附属図書館に続く道路も、自転車が歩行者すれすれに通っていきます。大学内の景観が損なわれるという理由で、時計台周辺の自転車駐輪禁止や、新たに駐輪場を設けるよりも、まずはキャンパス内の歩行者の安全を優先して取り組んで下さい。お願いします。
  - 自転車・バイクの駐輪場を明確に設置してほしい。
  - 自転車置場の整備。
  - 自転車が左側通行で、道幅いっぱい並走しない、競技用サイクルのような高スピード走行は車道、など、京大生は認識を徹底すべき。
  - 自転車使用時には京大関係者であることが分かるように、ワッペン、ヘルメット etc の着用を義務づける。自転車の大学への乗入れを制限する。徒歩だけで大学に通う日を設定する。(被災時の帰宅の方法を考えるのには効果あり。)
  - 自転車専用通路の設置。
  - 自転車専用道の整備。 マナーについては、周知したとしても無意味。
  - 自転車専用道路と駐輪場を増やす。
  - 自転車専用道路の設置。
  - 自転車専用道路を作ったり、駐輪場をさらに増やすべきだと思う。
  - 自転車専用道路を作る。 駐輪場をもっと増やす。
  - 自転車専用道を作る。 学内講習会の開催(必修)。
  - 自転車専用の通路を設ける。
  - 自転車専用の道路 or 歩道を広く。
  - 自転車専用舗道整備。駐輪自転車の整備。
  - 自転車専用レーンを作る…。
  - 自転車専用レーンを道路に作る。 乗用車の交通マナーがとて悪く、車道の端を走れない。
  - 自転車通学を禁止する。
  - 自転車通行を禁止する。
  - 自転車で半期減点をとられなかった人には、4単位を進呈する。
  - 自転車道の整備。
  - 自転車道を作る。
  - 自転車と歩行者の道を分けて欲しい。
  - 自転車に所有者を特定できる認証シールを貼る。 自転車通行レーンを道に白線で示す。

- 自転車に大学専用のステッカーを貼る事を義務付ける。
- 自転車に乗る人の数が多い為、仕方がない。 マナーが悪いのは学内の人間だけでなく、近隣住民も同様にマナーの悪い人はいる。
- 自転車の止め方、歩行者に対しての配慮が全くない人が多い。
- 自転車のマナーが悪い。私は常に徒歩だが、授業に遅れたりすることはなかった。どうしても自転車に乗りたい人には、許可制にして、許可がなければ学内に乗り入れできないようにするなど、対策して欲しい。歩行者が優先であることを周知徹底して欲しい。
- 自転車の道を作る。その上で、交通マナーに関する啓蒙活動を行う。
- 自転車はきちんと車道を走る。
- 自転車はどうしようもない。東大路通等、自転車用通路等あればましになるかもしれません。
- 自転車は必要です。近くの人々も、大学の近くに住むなら分かっているべき。
- 自転車マナーだけではなく、それ以外の学内外マナーが欠如している(食堂の席取り、授業態度 etc)。要は人間性、モラルの欠如が原因であり、個人が意識できない限り改善するはずがない。
- 自転車免許制度導入。
- 自転車用通路をつくる。
- 自転車用通路を設ける。
- 自転車用の道を作る。
- 自転車よりも自動車が怖い。
- 自転車を決められた位置に停める。
- 自動車運転免許の取得をすすめ、交通法規について学習させる。
- 車道に自転車専用レーンを設ける。
- 授業で出席を取る事をやめれば、急いで授業に向かう人が多々減る事が予想されるので、交差点での自転車の信号無視や交通事故が減ると思われる。
- 授業の合間の休み時間に、一斉に自転車が動き出します。その時間に自動車が学内を通行していると非常に危険なので、休み時間の自動車の入校制限等をしてほしい。
- 整備員を増やす。
- せまい道でスピードを出すのが危ない。
- 専用レーン。 学内の自転車禁止。
- 速度を上げすぎない。 夜間必ずライトをつける。
- 大学から無料の通学バスを走らせ、自転車に乗る機会を減らす。
- 大学のシャトルバスを運営する。(徒歩では遠いエリア用。)
- 大学の性質上、人が一気に大量に動く。大学のすぐ傍に住宅があり、回避しづらいが、出入り口を出口専用・入口専用等にするると改善は良くなるのかも。
- 大学の通学に使う自転車に、学生番号の入ったシールを貼りつける。

- 駐輪された自転車で通路が塞がれ、通行できない場合があるので、通路の分は空けて駐輪して欲しいです。
- 駐輪場が少ないのでは。
- 駐輪場が増えれば道路へのみ出しは減るのではないのでしょうか。少し強硬な方法としては、スピードの出やすいスポーツタイプの自転車を乗り入れ禁止にすることは思いつきました。少なくとも、両輪ともにブレーキのついていないものは何とかすべきだと思います。
- 駐輪場スペースを拡大する。
- 駐輪場の確保、拡大。
- 駐輪場の整備。 取り締まりの徹底。
- 駐輪場の絶対数不足。学生の身分だと、利用料がかかると使用しようと思わないので、無料駐輪場があると便利。
- 駐輪場の設置。
- 駐輪場の不足を改善して欲しい。マナーについてはある程度本人依存。
- 駐輪場を多くの場所に設置する。
- 駐輪場を十分に確保する。 通学・帰宅時間がばらけるよう、各専攻で授業時間を変える。
- 駐輪場を増やして道も広くする。残念だが緑地を削るしかない。
- 駐輪場を増やす。
- 駐輪場を増やせばよいと思う。
- 駐輪スペースからはみ出して通行の妨げになっているので、スペースに線を引く等、通行スペースの確保が必要だと思う。
- 駐輪スペースの十分な確保。延べ面積を単純に増やすのではなく、必要箇所に十分なスペースを設けてほしい。
- 駐輪する場所を限定する。
- 駐輪場所などの設置。
- 長期間、学内に放置している自転車・オートバイの処分。
- 通用門が少なく、門の周辺が混雑しやすいので、門を増やすか拡張、整備をすると良いと思います。あと、学外でのマナー向上については、近隣住民の方が迷惑を感じるような箇所に立て看板や見張りの人等を置くとも良いかも知れません。
- 使われていない自転車は撤去すべき。
- 使われてない自転車を、積極的に撤去して欲しい。
- 出町柳や四条からキャンパスのバスを走らせる。
- どうしようもないので、自分自身で身を守る方が良いのでは。
- 当大学に限らず、これ以上の自転車マナーの改善には、当人一人ずつの意識の向上以外には、抜本的な改善方法はないと思います。
- 道徳的に解決する。むやみに自転車を撤去するのではなく、きれいに片付けるなどの対策を行う。
- 当人の意識の問題なので、改善は不可能。
- 特に、学部生の教室移動による一極集中が大きな原因だと思うので、時間割、休憩時間等を工夫すれば改善できるかもしれない。
- 特にバス停などの近くで、スピードを落とすなどの指示を徹底するなど。
- 特に百万遍から北部にかけての今出川沿いの駐輪が問題だと思いますが、これについては目の前のお店に対処してもらわなければならないのでは。
- 特に吉田キャンパスがひどい。
- 土地区画整理事業による歩道幅員の拡大。
- とりあえず、横に何人も並んで走らないでほしいです。
- とりあえず取り締まりを強化して、その上で効果的な方法を考えるほうがよい。
- 取り締まり強化。罰金←それが重なれば使用停止。
- 取り締まる。
- 取り締まる。
- 無い。学生なんぞ、その程度のモノかと。
- 何をしても無駄です。京大の方は皆さん、自分が偉いと思ってますから。
- なるべく車道を走る。
- 何回か苦情が来れば、自転車通学を(一時的に)禁止させる。
- 日本という国内事情では困難。外国のように専門道を設けるしかないと思うが、ママチャリのような高速車じゃない自転車が大半の日本では難しいと思う。
- 乗入禁止。
- バイクが危険。
- 罰則を課す。
- 東一条通りの一方通行化／学内化。 自転車通学禁止。
- 左側通行の徹底。
- 左側通行を徹底する。
- 百万遍とかで、警察官の方に、自転車は専用通行帯と通るように、などの指導をしていただきたいです。ただ、5年も経過していると、諦めの気持ちが強いです。
- 並走しているのをよく見かけるので、それはやめて欲しい。無灯火の自転車が怖い。
- 法規守る。
- 放置自転車の撤去。
- 放置自転車を点検する頻度を上げてほしい。
- 法令等の周知徹底。法改正、行政の指導等。
- 歩行者専用と自転車通行可能の出入り口(門)を分けてほしい。
- 歩道・自転車道を分けるようなペイントを道にする。少しでも意識するのでは…。
- 歩道拡張。入学時のマナー指導。
- 歩道における迷惑駐輪や、自転車の歩道通行、信号無視のマナーは悪いと思うが、改善のためには歩道拡充といった行政の政策も必要だ。歩道に植えられている樹木により、より狭くなっている箇所もみられる。
- 歩道の駐輪自転車をなくし、歩行者と自転車の通過を分離するように歩道を分ける。
- 歩道を走らせないようにしたい。



- ポリスマンが大学の近くに立っていると、とても効果的。
- 本人の自覚の問題です。大人ですから、悪いと分かっている、やっているのでしょう。
- マナー教育を行う。
- マナーというより、キャパシティの問題。大通りの東大路、今出川通り等を、通学時間帯は1車線、バス・自転車専用レーンとするなど、行政とも連携して抜本的に解決が必要。
- マナーを守らない自転車は撤去する等、厳しく対処する。
- 周りが見えていない。自己中。
- 右側通行或は左側通行が徹底されていないので、自動車が通行しにくくなっているのではないかという気がする。
- 道自体が狭いため、ある程度仕方がないと思う。
- 道幅を20mくらいに大きくする。
- むしろ大学で駐輪、駐車場が少ないのが原因。
- 無灯火運転が多い。自転車を運転しながら携帯をいじっている人がいて危ない。
- 無灯火で夜に自転車に乗る事を、厳しく取り締まってほしい。
- 無理。
- 無料の駐輪場が少なすぎる為、致し方なし。有料の所に停めて歩くというのは、現実的とは言えない。京都という土地柄を考えると、マナーだけでどうにかなる問題ではない。
- モラルの問題。効果的な方法など思いつきません。
- 夜間のライト点灯。
- 屋根つきの駐輪場を作る。
- 有料無料を問わず、駐輪スペースを拡充して欲しいです。
- よく不注意(よそ見をしながら)な自転車に乗ってる人が多く、左側通行せず、よく衝突しそうになる。
- 吉田キャンパスの周辺は全体的に道が狭く、自転車を通るのに向いていません。大学だけの問題として片付けるのは難しいと思います。
- 吉田構内限定になってしまうけれども、駐輪スペースを明確に白線で引いてもらうと助かる。違法駐輪車を早く撤去して、駐輪スペースへの認識を学生に持ってもらう事が大切かと思えます。
- 夜の無灯火運転が特に危ない。
- ライト点灯の徹底、2列走行の禁止を、不定期に監視員を立たせてチェックする。
- ライトをつける。人が多い道路では、自転車から降りる。
- 私は、自動車教習所に通い始めてから、自分の自転車の乗り方を意識するようになりました。
- 悪いが、通行量がとても多いので仕方がない面もある。
- 学内・学外問わず、駐輪場を増やしてほしい。
- 学内に、食堂以外のフード店を多数設ける!! 正直にいうと、学食がマズくて高いから、学外で食事をする人が多い。そういう人が迷惑をかけていると思う。でも、学生の人数が多くて、多くの人が外食すると、他人の迷惑になるのは必然。まず、学内の設備を整えること。それを最優先でやってほしい。
- 自転車のルール、例えば車道走行時は左側通行、夜間はライト点灯必須、傘さし運転は禁止といった事を知らない人が多いと考えられるので、講習会など周知が必要だと思う。
- 自転車専用道路、区域の設置による隔離処置。
- 自転車用通路と歩行者用通路を完全に分ける。(柵とかで。)
- 駐輪スペースをもう少し増やす。
- 駐輪場の増加。
- 東一条の交差点が信号待ちの人と通行者がクロスして危険なので、どちら側の通行を推進する等の表示をする。
- 門などを含め、自転車専用の道路を作る。
- ・近隣学生の自転車通学を禁止する。・駐車違反に罰則を設ける。
- ・交通ルールの改善。・学外駐輪場の確保。・共有自転車の設置。
- ・道幅を拡大する。・学内外問わず、自転車専用通路を充実させる。
- IDをつけて管理。
- あまりにもひどいので、改善は無理だと思う。強いて言うなら、勉強ができるだけでなく、社会性・協調性のある学生を入学させること。
- 歩く。自転車をやめる。学内巡回バスの運航。
- 違法駐輪の強制撤去。自転車運転マナーのパンフレット等による啓蒙。
- 入構付近での自転車置場の設置。学内での乗車禁止。
- 思ってもいないようなことが他人の迷惑になる、と、まず気付かないといけないのではないのでしょうか。
- 音楽を聞きながら、携帯を弄りながらの走行が特に多い。本当に危ないので、監視カメラでも設置して、罰則等も明確に定め、処罰しては? しかし学外の事についてはどう改善すれば良いのか分からない。(自転車にシールを貼らせる(認識番号つきの)、何かトラブルがあったら、その番号を大学に知らせてもらって処罰する。とかくらいしか思いつかない。)
- 学外の歩道での駐輪を、厳しく取り締まって欲しい。大変危険です。
- 各人のモラルの問題である為、大学からの指導による改善は難しいと考えます。
- 学生が自覚を持つしかないため、自転車マナーの講演会などを行う。
- 学生に限られる話ではない。一般的な交通マナーを改善しなければならぬので、大学で改善につなげられる問題ではないと思う。
- 学生に交通ルール、マナーを確認させる。
- 学生のマナーの悪さは深刻だが、学生だけでなく近隣住民もマナーが悪いと思う。改善策は道を広くすること。
- 学内(もしくは学内周辺)では押して歩くようにさせる。
- 学内移動の為に学外に出る必要の無いように、敷地内に自転車の走りやすい道を作る。

- 鴨川を越えると、途端に危なくなる。他のキャンパスに移せる人は移してほしい。
- 基本的には個人の責任なので、セミナーなどで指導するよりも問題のある場合は厳しく罰すれば良いと思う。
- キャンパスが狭いのには学生は多いから、仕方ない。
- 京大生が乗っているとわかるようにして、態度にプライドをもたせる。
- 京都大学として対策を講じる必要は無いと思います。国や京都市がマナー遵守を喚起する、罰則を強化するなどすべき。
- 近隣住民の路上駐車により、原付や自転車の交通に支障が出る事が多い。路上駐車や車の迷惑運転の改善も願いたい。
- 苦情が寄せられている、というのは初めて知りました。何らかの形で具体的な苦情が当事者に届くと良いと思われまます。
- 苦情の内容がわからない。
- 下り坂のスピードを下げる。歩道を走る。
- グレース田中の前の駐輪が迷惑。東大路の自転車用レーン(歩道)が活用されず、自転車が歩行者用の所を走るのを何とかしてほしい。(バス停のベンチは邪魔。自転車用レーンに無いほうがよい。)
- 警備員の駐在。違反者の名前を記録。道に注意喚起の看板。
- 講義を始める時間をずらす。同じ時間に通勤するから交通量が多くなり、車道を走らないといけなくなる。
- 交番前でも平気でタクシーが2列で客待ちしていたり、路上駐車が多かったりと、自動車に甘い京都の現状では、安全に自転車を走らせるのはほぼ不可能。個々にマナー向上を訴えるのもよいが、環境を変えないと根本的に無理じゃないかと。
- 個人のモラル。
- 最近の吉田の状況は知らないが、注意を喚起するようなものを見た覚えはない。
- 最近増えた警備員は高圧的な人が多く、お互いに気分を害するまでに言い争うことがある。駐輪する場所等に関して、場所が無いというのが、マナーの悪さの原因だと思うので、置きっ放しにしている自転車の早期撤去を敢行してよいと思う。
- 自転車置き場に放置されているものは、すぐに撤去。
- 自転車が多すぎて危険。
- 自転車が前を見ずに歩道をあたり前に走っているのは常識を疑います。でもそうしたことが長年あたり前のようで、なかなか変わらないと思います。
- 自転車禁止(降りて押すなら大丈夫)の区域を設ける。
- 自転車人口の多さのわりに、大学周辺の歩道あるいは車道が狭いことも問題だと思う。
- 自転車専用道路の併設。
- 自転車専用道路を作る。
- 自転車専用道路を作る。
- 自転車専用道路を作るべき。デンマークetcを参考にして。
- 自転車専用道路を歩道内でなく、ガードレールを挟んだ車道側に作る。歩道の一部に作ると、はみ出したり駐輪場代わりになる。
- 自転車専用の道路を作る等。人が沢山集まる場所では、根本的な改善は難しいと思う。
- 自転車通学の廃止。そもそもどのような苦情かわからないので、効果的な方法について議論することが不可能。
- 自転車通学を禁止する。
- 自転車と歩行者の通路を分ける。
- 自転車に記名されていれば、抑止にはなると思います。
- 自転車にシール貼付(学部、番号が分かるように)義務付け。→違反者が誰か、後で分かるようにする。
- 自転車の違反駐輪が多すぎる。どんどん撤去してほしい。
- 自転車の交通ルールが定着していないように思います。ルールを書いた紙を配布したり、全学向けのe-mailで配信するなどして、今一度確認すべきだと思います。
- 自転車のスピードを落とすように注意する。
- 自転車の速度が速い。大学周辺では自転車から下りて押すなどの対策が必要。
- 自転車の駐輪可能な区域と不可能な区域を、はっきり分けて欲しいです。
- 自転車の駐輪スペースの確保。自転車専用道路もしくは禁止道路の整備。
- 自転車の走りやすい道が公道できちんと整備されれば良い。
- 自転車のマナー、安全性に関する一般教養科目をつくる。
- 自転車の利用登録を行う。(登録に伴い自転車にシールを貼る。)
- 自転車マナーの講習会を開く。
- 自転車マナーは非常に悪い。
- 自転車用のラインを道路につくってほしい。(歩行者と車を分ける。)
- 自転車を考慮した道路の整備。
- 自転車を登録制にする。警察に取り締まってもらう。あるいは、車道を通るよう指導してもらう。
- 自転車を停める場所、止め方をきちんとする。
- 市や府と協力して、自転車専用道路を作る。
- 周囲に注意を払いながら運転する。
- 授業間の休憩時間を増やし、自転車での移動を禁止する。(学部生)音楽を聴きながら自転車に乗っているのを見つけると、自転車、または音楽プレーヤーを没収する。かなり厳しくしないと直らないと思う。
- 授業時間の分散。
- しょーもない取り締まりに時間をかけずに、警察には実質的に悪質な行為を取り締まってもらう。
- スピードをおとす。
- スピードを出さない。

- 積極的に罰する。
- 全国民の意識改革が必要。法律を作れば良い。
- 速度を落とす。
- 速度を落とせばよいと思う。
- 大学講外に駐輪場を設置すべし（有料！）。
- 大学周辺の歩道と車道の間、自転車専用道になりうる道の整備、または車道の路肩幅が拡張されると、幾分かは交通マナー改善に繋がるのではないかと思う。
- 大学付近の歩道を広くして、自転車用のレーンを設ける。
- 地下鉄が京阪が阪急の駅を京大前に作れば自転車も減って交通便もよくなり素晴らしい。
- 駐車スペースの整備。
- 駐輪場として、ちゃんとしたものを作る。屋外に駐輪するのは嫌です。ちゃんとして建物内にとめたい。
- 駐輪場に停めている時に出口が自転車で塞がれていて困る。もっと駐輪場を増やしてほしい。長期で放ってある自転車は廃棄してほしい。
- 駐輪場の拡充。
- 駐輪場の充実。
- 駐輪場の整備。
- 駐輪場の増設。
- 駐輪場の増設。道幅を広げる。
- 駐輪場の増設が必要と思われる。
- 駐輪スペース以外への駐輪を、厳しく取り締まる。
- 駐輪スペースの増加。よく京大生の通る道の拡大。
- 駐輪の為の大きなスペースがあれば改善されるだろう。
- 駐輪場所を決める。歩行者専用の道を作る。
- 駐輪マナーが悪い。大学関係者であることを示すステッカーを使用し、持主が特定できる環境を作って指導してほしい。
- 長期放置自転車撤去の徹底。
- 道路が狭く人が多いので、仕方が無いだろう。
- 特に悪いと思わない。
- 図書館付近の駐輪状況が酷い。駐輪スペースを増やす、入り口付近の駐輪を徹底的に排除する、などの対応をしていただきたい。
- とにかく自転車が危ない。
- 取り締まりを強める。
- 入場制限やシールなどの安直な方法はイミがない。
- 東一条通りに自転車用通路を作る。自転車用停止線、標識を作る。
- 一人一人の意識。駐輪場を増やす。
- 一人一人の意識向上を促す以外の方法は、特に思いつかない。
- 一人一人のモラル向上が一番の近道だと思います。
- 広い自転車道を設ける。（特に歩道が狭い道路で、実質的には厳しいかもしれない。）
- 並走しない、歩道では押して歩く、などの注意の喚起。
- 放置自転車が多いので、登録制にしてほしい。
- 他の若者達よりひどくはないが、大学周辺は数が多いので混乱する。
- 歩行者用通路と自転車用通路を分ける（学内）。外での改善は無理。一回本人が轢かれるしかない。
- 歩道への駐輪禁止。駐輪場の整備。
- 歩道を広くする。
- 歩道を広げて、自転車専用の道路を作ってほしい。バス停付近が危険すぎると思う。
- 本部キャンパスのことは知らない。宇治でも苦情が出ているのか？苦情の内容がわからないと、具体的方法もわからない。
- 本来なら大学周辺こそ自転車専用道を整備すべきなんですけどね。
- マナーが悪い学生には単位を出さない。強制留年させる。  
←これは許されないと思うが、お金をかけて警備員を配置したりするのは、やっても仕方ないと思う。
- マナーが悪いというより、自転車の利用者が多すぎるので、授業の時間帯を各学部等でずらす。
- マナー良く過ごすように心掛けるのが1番ですが、今の道路や歩道の状況では、ある程度のマナーの悪さは仕方がないのかな、と思います。私（自転車に乗らない）が困る自転車運転者は大抵大学生ではありませんし、京都全体の問題だと思います。
- 右側通行。
- 道を広げる。
- 見通しの悪い交差点でもスピードを落とさず曲がってくる自転車が、時々ぶつかる。対向する車or人がいるのに、狭い道路でも横に列をなして走行している。
- 見回りして注意を促す。自転車専用レーンなどを設置してもらおうようにする。放置自転車を減らすため無料or安価な自転車置場を市内中心部等につくる。
- 難しい。
- 免許制にする。
- 夜間のライトはつける。車道を走る。車道を走る際、逆走しない。（希望）
- 休み時間を長くする。（急いで移動しなくて良いように。特に休憩時間の自転車のマナーが悪い…。）
- ゆっくり走る。
- 横一列で自転車を運転、また無灯火で飛び出しが多い。反面、間一髪で回避する技術を持っている。男子学生より女子学生の方が反応が鈍いようだ。
- 吉田？
- 吉田キャンパス周辺の自転車マナーは酷すぎます。左側通行や歩道の自転車通行可能部分の走行を徹底すべき。
- 路地での一時停止。スピードを出しすぎない。
- 道が狭いのに、2、3台が並走するのをやめてほしい。
- ・機会指導。・入学時の教育。・罰則強化。
- 勢いよいスピードでの自転車は危ない。また、適当に駐車されると、邪魔である。

- 学内通行禁止にする。(構内 1ヶ所に駐輪場設ける。)
- 学内をバイクで走行している愚か者がいる。警備員もやる気がない、かつ態度が大きい。態度の大きい警備員の指図は聞かないと思うので、そこを改善して欲しい。
- 近隣住民のほうがマナーは悪い。
- 携帯を使いながら自転車に乗ることの危険性と違法性をきちんとPRする。また、たまにタバコを片手で吸いながら自転車に乗っている学生がいる。これについては人に危害を与える可能性のある行為なので、そのことをPRし、また見つけた時には適当なけん責を加えるべきであると思う。PR方法は学内掲示等。また、出入口に自転車を置いて通れなくなっていることがしばしばある。出入口については、地面に駐輪禁止と表示して駐輪しないようにしてほしい。(駐輪禁止区に置いたら強制撤去等のペナルティを与えて強制する等。)
- 警備員を学内に配置して、マナーを守っていない人に注意するようにしてほしいです。特に、学内でオートバイを運転するのはやめてほしいです。
- 校内でのバイク乗車禁止の徹底。
- 自転車禁止。
- 自転車で道路の右側を走るとは絶対に禁止しなければならない。非常に危険であるから。
- 自転車の置き方が乱雑で自転車の運転も危険な人がいるので、自転車専用道路を設けるとか…。学生以外の方が自転車を置けないように大学のシールを貼らせる。
- 自転車のマナーはひどい。
- 自転車マナーが良くない人を止めて、その場で指導する。
- 自転車をとめる場所の規制。
- 自動車が学内の道路(細い道路)を通行しようとしているときに、無理やり自転車がその自動車の脇を通行しようとしたりするのは止めて欲しい。危険だし、自動車が先に進めず道をふさぎ、混雑の原因となっている。
- 自分が同じ事をされた時のことを考えさせる。
- 所在者不明の自転車は処分する。敷地内の自転車乗入れを禁止する。
- 神宮丸太町駅付近の自転車マナーが悪い。禁止するより、置ける場所を設置する方がよいと思う。
- スピード管理。キャンパス内自転車禁止。
- 駐輪場の放置自転車の撤去をこまめにしていただきたい。
- 駐輪場をしっかりと設けたほうがいいと思う。
- 駐輪場を大学構内に増やし、構内での不適切な場所での駐輪や、近隣への駐輪を減らす。
- 駐輪場を増やす。(京都大学内に駐輪スペースは十分あるが、店の駐輪場がない所が多い。)
- 駐輪スペースの整備、学内関係者への利用証の交付。(1人何台など制限はつけないが、学外自転車だけ置いている人を区別する、撤去の際に役立つ。)
- 駐輪スペースを確保する。
- 入学時に電気の使用料に関する説明があった。同様に自転

車のマナーについて講習を受ける事を必須としたらどうか。自転車の登録制。

- 乗り入れを禁止するべき。
- 歩道を広くする。自転車は車道を走り、夜は照明をつけるというキャンペーン広告を、学内に掲示。(トイレ、食堂などに。)
- 門の近辺で指導する等。

## 学内で受けた宗教等の勧誘の内容

- (おそらく)聖書に関連した内容。
- (友人)図書館の前で「希望とか興味ありますか?」。(自分)家に来て、アンケートに答えてくださいと言われて、3つほど質問に答えた後、そのままサークルの勧誘に移行しました。
- (過剰な)学生運動。
- 「~の商人」と言っていたと思う。
- 「〇〇(忘れました)からきたクリスチャンなのですが~」と話しかけられたので、知人と待ち合わせがあると言い、逃げた。(附属図書館前にて)
- 「Hello! ちょっといいですか?」からのキリスト教勧誘。
- 「集まりがあるので良かったら」と言われた。
- 「あなたは、今幸せですか?」と言いながら、変な冊子を見せられる。
- 「あなたは今、幸せですか?」と最初に声をかけられたそう。
- 「あなたは今幸せですか?数値で表すと何%?」などの質問を、夕方吉田キャンパス(人環図書館の近く)で受けました。
- 「あなたは自分だけ幸せでいいのですか。世界の人々を幸せにしましょう」みたいな感じでした。NPOとか(NGO?)とは違った雰囲気で、「これを信じれば云々」とか言っていました。
- 「あなたは人生に困っていませんか。キリストが導きますよ」というようなもの。
- 「アンケートに協力してください」と言われ、宗教系サークルらしき人に15分以上話された。「学生生活に満足しているか」「尊敬している人は誰か」や、不必要に誉める言動等から危険を感じ、断わった。
- 「生きるとは何か」ということを聞かれた。後に「親鸞会」なる団体だったとわかった。
- 「今のあなたは幸せですか?」みたいな、明らかに宗教勧誘だったと聞いている。
- 「今の人生に満足していますか?」などと、サークルの勧誘にまぎれていた。
- 「カーブ」という宗教団体で、署名を求めらるふりをしていろいろ話をしてから、「実はカーブという団体なのですが、ちょっと話を聞きに来てもらってもいいですか」と勧誘するらしいです。吉田南構内に時々現れるそうです。

- 「カッコいいカバンですね。教会来ませんか？」
- 「教会でコンサートがあるので来て下さい」と言われた。
- 「教会に遊びに来て下さい」と、図書館の前で声をかけられた。
- 「京大生らしい回答ですね、是非…。」
- 「京都 CARP」というサークルに勧誘された。ボランティアサークルという言葉に騙されてしまった。統一教会の下部組織と気づくまで、活動に参加していた。彼らは京大公認サークルだとアピールしている。大学は何とか対処してほしい。
- 「人生とは何か考えたことはありますか？」的な感じで。
- 「聖書を一緒に読みましょう」という勧誘。
- 「聖書を信じますか」と聞いてきた。
- 「聖書を読みませんか？」と言われたが無視した。
- 「次の項目のうち興味のあることありますか？」と8項目くらい見せられて、連絡先を聞かれた。本当に宗教関係か分からないが、かなり怪しかった。
- 「同志社大学生」を名のる2人からの勧誘。勧誘初めはプロテスタントであるかのようにふるまっているが、どうも違うらしい。
- 「とりえず話を聞いてほしい」とどこかの教室に案内され、その団体に入る必要性をしつこく話された。
- 「何々という団体の勧誘を受けた」という話を知人から聞き、後日その団体が宗教色が強いと知った。
- 「日々の生活に満足していますか？一緒に満足した生活を送りませんか？」…
- 「ボランティアをしませんか？」と話を持ちかけられた。
- 「今、興味のあるものを選んでください」といろいろ書かれた紙を渡され、そこから精神についての話をされた。「今、あなたの学生生活に、点数をつけると何点ですか？」と声をかけられた。
- 18時頃、突然家に来た。「サークル紹介」を自称。インターホンで追い返した。・「ディスカッションの材料」と称して、「大学生生活の満足度」「尊敬する人」とかを聞かれ、サークル勧誘に転じ、チラシ見たら CARP だった。
- CARP という団体が、一人でいる時にボランティア団体と名乗ってきた。しつこかった。・韓国から来ましたと言って、キリスト教について話された。
- 講演会に誘われる。→その後の食事会で初めて勧誘とわかる。・アンケートの依頼をされる。・「1分間だけ時間を下さい」と話しかけられる。
- 聖書の中からあなたにピッタリの言葉を授けます。・今の生活に苦しいことはないですか。みたいに声をかけられる。
- 世界平和に興味はないかと言われた。聖書を読まないかと言われた。
- ボランティアサークルと称する者のアンケート(カーブ?) 一人環図書前。・片言の日本語を話す者による、キリスト教の勧誘一附図書前。
- ①「ボランティアに興味ない？」と、1人の時に、日本人に。②「キリスト教に興味ありませんか?」「一緒に唱えてみましょう」と、1人の時に迫られた。多分、留学生に。アジア系の人3人。
- 1回生の5月か6月頃に、「授業大変でしょ?」と声をかけられた。友達が声をかけられたと言っていたので分かっていたが、逆に話に乗って、途中で適当にまいた。
- 1人でいるところをボランティアサークルの名を名乗って勧誘。
- 1人で吉田南キャンパスにいと、近寄ってきて、興味等を聞かれる。
- 1人のときを狙われる。
- 2人組で「アンケートに答えてほしい」を近寄ってきた。「時間がない」と断った。また、下宿先までそれらしきサークルがアンケートに答えてほしいと訪れてまわっていたようであるが、全て断った。
- 2人組で片方が会話し、もう一方はうなづくだけの状態。生きることにについて考えようとか、平和を口文句にしたボランティア活動といったもの。1人でいるとよく話しかけられる。
- 2人の黒スーツ姿の男に話しかけられた。1人は日本人で、もう1人は台湾からの留学生とのことだった。日本人の男のほうが「彼(台湾留学生)の話聞いてあげて下さい」と話しかけてきて、その後、留学生のほうが聖書のことについて話し合おうという意味のことを英語で話してきた。彼らは少しだけでいいからとかなり推してきたが、興味がないといって断った。
- NFで教室企画に入ったら、ある宗教の勧誘をしてきたらしい。気持ちが悪い。なんとかしてほしい。
- NFのとき。1共地下1階で、幸福の科学の勧誘をうけた。
- Peace makerに入らないか。キリスト教っぽい。外国人から。
- 悪魔について。
- あなたは人生に満足していますか?
- アパートを回ってきた、アンケートと言って声をかけた、など。
- あまり憶えていないが、一人でいると、寄ってきた。
- 怪しいサークル。でも、知らない人が危ないって教えてくれた。
- 歩いていたら話しかけられて、興味がないか聞かれ誘われた。
- アンケートいいですか→ボランティアや議論に興味ないですか?…というやり方。名前はカーブとかいっていた。ウソのプロフ言って論破したら帰っていった。
- アンケートから始まって勧誘になった。
- アンケートと偽って、変なサークルに入会をすすめてくる。
- アンケートに回答した後に、メールアドレスや電話番号を聞かれたらしい。アンケートの内容は宗教をおおわせるものではなかったらしい。

- アンケートに答えた後、なぜかボランティアしようという内容。しかし団体名が有名な原理研だったので、宗教勧誘と判断した。
- アンケートに答えていたら、いつの間にか道で呼び止められて。
- アンケートに答えてほしいと言われた。
- 家に2人組がフレンドリーな感じで来た。
- 家に来た。
- 家に来て、何かを読んでいったらしい。
- 家に宗教の方がやってきて、少し話したいと言われたので断りました。
- 生き方や大学生活の送り方など説明され、最終的に入会金を取られた。
- いきなり家の扉の前まで来て、日常生活についていろいろと尋ねられた。最後に「カーブ」というサークル名を名乗り、アドレスを聞かれたが教えなかった。後で友達に話したら、「カーブ」は統一教会のサークルの一つだと聞き、宗教の勧誘を受けたと知った。
- 一日の授業終わりに教室から出ると、何故か名前を呼ばれ、勧誘を受けた。
- 一見、ボランティアサークルのような勧誘だったが、あとで人に聞いたり調べたりしたら宗教関係（オカルト？）のサークルだった。
- 一見普通のサークルを装い、GWに旅行に連れて行き、そこで親鸞の教えを叩き込むという内容と聞きました。
- 一緒に共同生活を通じて仲良くなりましょう。
- いわゆるカルトで、すぐ逃げたそう。
- 家の前までやってきて、インターホン越しの勧誘。
- おとなしそうな人に語りかけたり。学生アパートに、4・5月が過ぎた辺りから、家に直接数人で勧誘に来た。とてもうさんくさかった。
- 覚えていません。
- 思い当たる事、当てはまる事は無いが、自己や人生に関わる問が書かれたビラを見せられました。
- 主に図書館前、時計台付近で、物腰やわかそうな女性2人に突然話しかけられ、チラシ(?)を渡される。
- 女二人組で接近し、二人のうち一人(顔は割と美人)が話しかけてきて、「何かサークルやクラブは入っているのか」と聞いてくる。「はい」と答えると、(自分はテニスサークル)「テニス上手そうだね」と誉めてくる。その後、勧誘してきた。
- カーブ、キリスト教系など。1人できるときしか狙ってこない。
- カーブの勧誘で、生活についてのアンケートをされました。
- カーブのメンバー2人(または1人)に呼び止められ、ボランティア活動をしている、と紹介されたり、今の社会についてどう思うか、訊かれたりした。団体名はしばらくしてから言われた。一人できると声をかけられる。
- 開運セミナー?
- 外国人2人組が、英語でキリスト教に興味はないかと声をかけてきた。場所は附属図書館前。
- 外国人風の男に、神について説かれた。
- 学外にある施設に友人を誘導して、不快な音を友人に聞かせて洗脳しようとした。
- 学内ではないが、自分の住むアパートを訪問しに来た。ボランティア団体を名乗っていたが、団体名は、大学内の情報で宗教団体と関わっているという疑いのある名前であった。初めに大学生生活の現状のアンケートを求められ、その後、そのアンケートを基にサークル内で議論する予定だが一緒に参加しないか、と勧誘を受けた。
- 学部など、個人情報を知られた。
- 学校の近くにボックス(アパート?)があって、しつこく来てくださいと言われ、断っても連絡先を交換しようと言われる。In吉田南。(携帯を忘れました、と言って誤魔化したら、去っていきました。)
- 神はあなたを助けます、と。
- 韓国人キリスト教団体、女性2人組。
- 韓国人だという女性からキリスト教の教会での集会に誘われたり、連絡先を聞かれたりしたらしい。
- 韓国人留学生と名乗る人に「教会に来てみないか」と誘われた。連絡先を聞かれたが、断った。
- 勧誘期にうけた。
- 勧誘してきた人は、一見普通の大学院生だった。「学部の研究の一貫でアンケートとります」と引きとめられ、「入学してからこれまでの大学生生活の満足度」や、「今頑張っていること」などを聞かれた。次に「興味のある分野を選んで下さい」とボードの絵の選択肢を見せられ、その中に「幸福論」「自己啓示」などが含まれていた。さらに「今度私のサークルでサッカー体験ができるイベントがあるので、どうですか」と言われたので、「その日は用事があるので」と言い、私は逃げた。
- 聞いた話なので内容はよく覚えていない。
- キャッチ。
- 教会に来てくださいと言われました。
- 京都の街を一緒に盛り上げようと言われた。
- キリスト教。「カーブ」と名乗る団体。
- キリスト教。「少しだけ話聞いて」「教会来て」と言われる。最後にアドレス聞かれる。(外国人による。)
- キリスト教。台湾の方が英語で話しかけてきた。
- キリスト教会関係の人(韓国人と日本人)に、聖書を読むように勧められ、教会でのイベントに誘う為に連絡先を聞いてきた。時計台付近は勧誘が多く危険。
- キリスト教会でのイベントの誘い。
- キリスト教関係。聖書を読む会に勧誘された。
- キリスト教系。
- キリスト教系だったので、聖書の記述から勧誘されたが、解釈の違いについて論破した。
- キリスト教系の勧誘。台湾からの留学生だった。

- キリスト教信者の方が「少しお時間ありますか」と。
- キリスト教で「教会に来ませんか」と勧誘された。
- キリスト教どうですか、と外国人の人に言われたらしい。  
(最初は日本語わからないふりをしていて、日本語教えて、とタリーズ前で声をかけられたらしい。)
- キリスト教に加入してくださいというもの。
- キリスト教に関する話を聞かされた。
- キリスト教に興味はないか、という穏やかな勧誘だった。
- キリスト教についての説明。
- キリスト教の。
- キリスト教のイースター祭に来てほしいと言われた。
- キリスト教の勧誘。
- キリスト教の勧誘。教会の日曜礼拝の紹介だった。無害だと思ふ。
- キリスト教の勧誘。次のミサの告知をしたり、聖書を渡したりして去っていく。
- キリスト教の勧誘を2回受けました。
- キリスト教の聖書の内容を話された。
- キリスト教の布教活動で、福音書について語られた。教会のパーティに誘われた。
- キリスト教の勉強をしませんかという誘いや、魂の救済に興味はありませんかという誘い。
- キリスト教への入信を勧めるもの。
- 詳しくは知らないが、法学部の地下で受けたいらしい。
- 詳しくは存じないが、入学前のガイダンスなどで聞いていた通りの勧誘だったので、すぐわかったとは言っていた。
- 玄関まで追いかけてきた。この世界を支配している闇の存在について教えられた。
- 現在の自分の生活の満足度を聞いてきた。活動の話につなげようとした。長い間ついてきた。また、別の団体が自宅に来て、聖書について話をしようとしてきた。
- 原理研究会。大学も実態くらいは把握しているはず。総人図書館、4共前にて。
- 合格発表の際に声をかけられた。
- 合格発表の日に5人くらいに囲まれて、「入らないか」と誘って来た。
- 幸福の科学。
- サークル。
- サークル勧誘を装っていた。
- サークルにキリスト教の団体が来た。
- サークルの勧誘として。
- サークルの勧誘と見せかけて、吉田南キャンパスで1回生を狙って声をかけているが、宗教団体ということを知っていたので断りました。知らなければサークルと誤解してしまうかも…。
- サークルの勧誘を装って、最初は宗教のことを隠しながら、入ってから徐々に引き込まれる形。
- サークル入らへん？
- 最初はサークルの説明と言われて教室に連れて行かれ、自

- 己啓発の話に始まって、悟り云々の話をされた。入学シーズンに一般のサークル説明と見分けがつかず、ついて行ってしまった。強くは勧められなかったのに、何とか途中で帰ることができた。
- 最初は団体名(CARP)を明かさず、相手の関心のあることなどを聞き出し、そのことについて会話をする。次第に打ち解けてきた時点で、実は自分達は社会活動やセミナーを通し自己を高め合う団体だと明かして、説明会に誘い出そうとするもの。
- 最初はボランティアの話でしたが、最終的に「国を作る」とか言われて意味がわかりませんでした。カルトかなと思ったので、連絡先は教えませんでした。
- 最初はやさしく接しておいて、どこか密室的なところへ連れて行かれる。
- サッカーしないか?→聖書の勉強しない?と発展した。
- さる原始力発電所事故で汚染された水を清めるために、呪文を唱えながら水に祈りましょう。
- 幸せについて聞いてくる。
- 慈善団体を装っていた。
- 自宅に来てアンケート(生活に関するもの)を渡し、後日エホバの証人についての講演の案内が届いた。
- 自宅の玄関先で勧誘された。
- 親しくしていた人間から、某S学会に入信していることを打ち明けられ、その後何回かS学会の行事・S学会出身者のセミナーに誘われた。全て拒否し、現在は接触がない。
- しつこい。
- しつこかった。
- 自転車を停めた次の瞬間、親しげに話しかけてくる。無論、無視させて頂きましたが。
- 自転車をとめている場所に来て、出口側を妨ぎ、日頃の活動を話した後に、一度参加しようかと誘われ、翌日、一緒にご飯をたべようとしつこく誘われた。断ったが、メールアドレスを教えるまで解放してもらえなかった。
- 自分の今の生活に関する満足度を100点満点で採点させ、点数に拘らず宗教への加入を勧めてくる。吉田南構内の共北付近で遭遇。確か昼でした。
- 社会を変えよう、としつこかった。
- 宗教系のサークルが下宿を訪ねに来た。(ただし宗教系とは名乗らず、後で自分で調べてわかった。)2、3の質問の後、説明会をやるので来ないかと誘われたが断わった。しつこくはなかった。
- 宗教サークル?だったらいいです。
- 宗教団体の集会への参加を誘われた。連絡先を伝えてしまい、半年間に渡り、月に一度電話がかかってきた(着信拒否設定により、解決)。
- 宗教ではないが、怪しげな英会話教室。
- 宗教というか、心理系の勧誘を受けました。
- 宗教という確信はないが、怪しいグループへの勧誘を受け

たらしい。あっさり断ったと聞いた。

- 宗教等の勧誘かは断定できなかったが、良い話を聞いて学ばないかと誘われた。不審に思い、この勧誘は何なのかと聞いたが、一切所属を名乗らなかったため、結構ですと断わった。
- 宗教の簡単な紹介。
- 宗教まがいのサークルへの勧誘。
- 就職説明会があるから行こう、と言われ、行ってみると宗教の会合だった。
- 就職説明会と偽って連れて行かれたらしいです。
- 授業で仲良くなった人に、ある時「集会に行こう」と誘われ、行ってみると宗教の集会だった。参加者の前で自己紹介させられた。
- 食事中に勧誘を受けたいらしい。
- 食堂でお茶を飲んでいたら、外人の男女がやってきて、急に聖書について話しかけてきた。
- 新歓期に半ば強引なもの。
- 新歓でサークル勧誘と見せかけて、勧誘された。
- 新歓で説明会に行ってしまった。「カードを引いてください」とか言われた。
- 新歓の時に、チラシを配る学生に混ざって突然声をかけられた。「こういう事思ったことないですか」と言われ、“死のうと思った”“孤独だった事がある”とか書かれたボードを見せられ、「興味があったら向こうの方で話し合いをしているので参加しませんか」と言われた。すごく不自然だったのできっぱり断わったら、大丈夫だった。
- 人生など抽象的な問題について、皆で勉強しよう！
- 人生について考える勉強会に誘われた。
- 人生の目的に興味があるかとか聞かれた。
- 親鸞会の学生下部組織から、同じ人に2回、別の人に1回、紹介のプリントが内容盛り沢山で、馬鹿げていると感じた。「あいさつ運動」もしているらしい。
- 好きな色を聞かれ、そこから人間分析をされかけた。
- 好きな数字は何ですか？と聞かれた。
- すぐに聞くのを断りました。
- すぐに断ったのでよく分からない。
- 聖書が下宿のポストに入っていた。
- 聖書の文言を記したパンフレットを手渡され、「少しでも時間が欲しい」と言われた。断ったらそれ以上の勧誘はされなかった。
- 聖書を一緒に読みましょうと誘われた。また、ピラももらった。
- 聖書を読む会の勧誘。留学生らしき女子学生2人に連絡先を尋ねられた。
- 全学連に入らないかと誘われた。
- 全学連の熱い勧誘。
- 全学連の組員から、JR 福知山線事故に関するデモの参加を呼びかけられ、直接来てくれないかと声をかけられた。
- その団体がどのような活動をしているのかを、しつこく説

明された。

- 大学公認と称するサークルに勧誘された。
- 大学内で1人である時に声をかけられ、何か聖書の内容になぞらえて色々質問され、語られた。
- 大学入学時に、サークル勧誘の1つとして。
- 台湾からきたキリスト教徒を自称する2人組の女性が、水晶球を置きませんかと言ってきた。
- 台湾から来たというキリスト教信者の同年代の女性2人に、後日食事をしようと誘われた。
- 他大の女の子2人に。宗教というか、キリスト系？のイベントがあるからと、誘われた。あと、年のいったおばさんにも。それは本当に怪しい感じで、この章だけ読ませて下さいと言って本を読んでくれた。でも、両方ともしつこい勧誘ではなかった。
- ただただめんどくさく、うざかったらしい。
- ダミーサークル。
- 団体名を名乗らず、活動内容（ボランティア）について説明。こちら側の情報を異常に引き出し、誉めた後で落とし、必死に勧誘しようとしていた。
- 地球を救いませんか？
- 中国人が「時間はありますか？私たちは布教の為に…」という感じでした。
- 直接的なものではないが、カルトサークルから2人組で呼びとめられ、15分ほど一方的な説明をされた。
- ちょっと話を聞いてみないか？と言ってアンケート形式の紙を見せられ、少しでも興味のあるものがあれば今その話をしているからとサークルの部室、又は文学部の借教室へ誘われた。
- チラシを渡された。
- 統一教会。（ボランティア団体と称して。）
- 統一教会。サークル新歓の時。
- 通りすがりのところを声をかけられ、英語で宗教の説明を受け、同時通訳の方もいた。
- 図書館前で声をかけられ、10分程度説法を受けた後、パンフレットらしき物を渡された。
- 図書館前で自転車をとめている時に話しかけてきたそうです。
- 図書館前で勉強会サークルの勧誘を受けたが、話を聞くうちに、本当の自分に瞑想を通じ出会うことを主な活動としている、という話を受けた。
- 突然思想を語り始めた。
- 突然近づいてきて、「キリストに興味はありますか？」と尋ねられた。無視したら、立ち去っていった。
- 突然話かけられ、何事もない内容から宗教の話に移っていった。
- とりあえず、人の話を聞かずに自分の話ばかりしてきた。
- とりあえず誉められるらしい。
- 何人かのグループ（外国人を含んでいる事もあった）で話し掛けてきて、「～等に興味はありますか？」と言ってパン



- フレットを渡そうとする。断わればそれ以上は追ってこない場合が多かった。
- ニコニコして近づいてきて、ついて行ったら宗教関係の勧誘だったと聞いた。
  - 入学当初、ビラを配りながら、「学校生活について期待していること、考えていることを語り合いませんか」と、声をかけられた。
  - 激しい勧誘。
  - 初めはサークルの顔をして。行ってみたら宗教系だったと。
  - 初めは宗教的色彩を出さずに勧誘するが、入ってからすぐに合宿などがあって、そこでかなり強引な勧誘をされるらしい。
  - 話しかけられたのみで、内容はあまり覚えていない。
  - バプテスト教会？台湾から、韓国からの留学生から話を聞いた。
  - パンフレットを持って食堂前で声かけ、2～3人で囲まれた。
  - 比較的良心的だった。
  - 久しく会ったことのない高校時代の知り合い（≠友人）から、メールで熱烈に宗教系サークルに誘われた。バイト先の社員から、選挙前に勧誘された。
  - 一人で吉田南を歩いていた時に、男性1人女性1人の方が寄ってきて、勧誘されたことが3回ほど。入学手続きの日に、ケーキをおごると言ってお誘されたことが1度。友人（女）も似たような勧誘を受けたそうです。
  - 一人の所にそれっぽい団体（京都大学新聞に似た団体など）と称して近づいてくる。
  - ビラ配りしている人からのキャッチ。
  - ビラとともに本を渡されたのみ。
  - ビラにまぎれて聖書を渡された。
  - ビラを配って、とりあえず足を止めさせようとする。
  - 昼休みの教室で、○月○日に集会があるから来てみないかとしきりに誘われた後、メールアドレスを要求されたが断った。
  - 福音を信じますか。神を信じますか。
  - 附属図書館の前あたりで、外国人に話しかけられたらしい。
  - 二人組の男女から休み時間中に声をかけられ、資料を見せられて勧誘を受けた。吉田南、総人図書館前。
  - 普通に教会（プロテスタント）のイベントに誘われました。親孝行したら良いことがあるという宗教に誘われました。
  - 普通の女の2人に、新歓のときにヘンな絵を見せられて、何が一番印象に残るか、とかを聞かれました。後に、宗教だと知りました。
  - 普通のサークルを装った勧誘だった。以前に友人から情報を得ていたの、宗教だと分かった。
  - 普通のサークルを装って構内で声をかけられた後、説明会に行った。
  - 普通のサークルを装って声をかけてきた。
  - プロテスタントの集会のお誘い。
  - 文化系サークルを騙る。
  - 平和について考えるサークルという名目で、勧誘された。1回目は学内だったが、後日アパートにまで勧誘に来た。
  - 勉強会、研究会というものを行うらしい。
  - 勉強会と称して勧誘。
  - 勉強は好きですか？哲学や宗教については？
  - ベンチに座っていたら、知らない女性に話しかけられ、宗教論を説かれた。
  - 帽子かぶったおばさんが一回。男女のペアでルネで声かけられたのが一回。何回か声かけられたが、ガン飛ばしたらびっくりされたので、それ以来ない。エホバの証人なら下宿にたまに来るけど、居留守かX-JAPANを大音量でかけたら帰ってくれる。
  - 訪問。
  - ボランティア活動をするという名目で誘われた。
  - ボランティアサークルだと言ってきた。
  - ボランティアサークルと名乗って、活動内容をあいまいにしたまま勧誘をしてきた。（自分も友人も同じケース）
  - ボランティアサークルと名乗る統一教会の青年部の男女2人から、1人でいるところに声をかけられました。
  - ボランティアサークルと見せかけた怪しい人々。ピースメーカーと名乗っていた。一人で歩く人に話し掛ける。
  - ボランティアサークルを名乗って家に来た。
  - ボランティアサークルを名乗って連絡先を聞かれた。しつこく電話がかかってきた。
  - ボランティアの勧誘のような形で言い寄ってくるが、最終的には話が宗教活動の様な方向へ傾いていく。
  - ボランティアをしてみないか、と言われた。
  - マレーシアかタイかなんかのおばさん（英語）と、日本人の女の子（通訳者）の2人組で、聖書がどうのこうのって言ってましたが、逃げてきました。
  - マンションの郵便受けに入っていた。学内でビラを配っていた。
  - ミッション系の学生に話しかけられ紹介されたが、興味がない旨を伝えると、特に執着せず去っていった。
  - むしろ学内ではないですが、東大路沿いでよく「あなたは聖書の～という言葉を知っていますか」という話しかけをされました。こっちはバイトで忙しいので、話しかけて来んじゃねえよ。頭おかしいんじゃないか！むかつく～！
  - メールのメルマガ。
  - ものすごく褒められて、勧誘された。
  - モルモン教、カトリックの方に、「こんなのがあるんですが興味はありますか？」と言われました。こちらの考えを話したら、普通に「ありがとうございました。」と立ち去っていかれました。
  - モルモン教の勧誘だった。
  - 友人から聞いていた宗教サークルの名前だったので、すぐに逃げた。

- 友人のような雰囲気話しかけられ、教会に誘われた。
  - ヨガサークルの新歓に行ったところ、勧誘を受けた。
  - よく覚えていないが、韓国系の方々の集いだったと思います。
  - よく知りません。
  - よくわからないことを言い出しましたが、矛盾点を突いたら黙りこくりました。
  - 吉田南構内、人環図書館前にて、「アンケート」と称して現代社会の問題点や尊敬する人間等を聞かれ、「一緒に人生の目的を考えませんか？」と誘われたことがあった。
  - 吉田南構内で、2人組に話しかけられた。内容は「今の自分に満足していますか」などという質問だった。話を聞いていると活動内容が不明快だったため、恐らくカルト系のものだと思う。
  - 夜8時に「カーブ」という宗教団体が家を訪ねてきた。
  - ラミネートされた紙を見せられて、「ラフとか興味ありますか？」って聞かれた。
  - ルネで、「聖書を買え」みたいなことを言われた。
  - ルネで、外国人の方と日本人の方がキリスト教らしき宗教の勧誘をしていた。
  - レクリエーションをする団体だと言われた。4共付近、自宅の計2回勧誘を受けた。
  - 連絡先を尋ねられた。
  - 「あなたは幸せですか？」と話しかけられて、宗教の説明をしていた。(逃げた。)
  - 「学校生活が充実しているかどうかのアンケートに教えてください。」と聞いてきた。
  - 「神の力を感じませんか？」と言われて断った。「イエスの教えで世界を救いましょう！」と言われて、丁寧に断った。
  - 「教会へ来ないか？」というもの。
  - 「聖書に興味が無いか？」と友人が誘われた。(後に入教。)
  - 「生と死について一緒に考えましょう」と言われた。
  - 「京大公認サークルだから」「宗教じゃないから」とサークルのボックスに連れて行かれた。顧問の先生もいたが、哲学かと思ったがやってる内容は宗教(「これを知れば人生の意味が〜」等)だった。ちなみに、新入生向けの情報冊子にも載っていた。
  - 人環図書館前で、夜道で声をかけられた。・時計台ショップの中で声をかけられた。キリスト教系?名札みたいなのをしていた。外人と日本人の2人の女性。)
  - 11月祭中に「サビダダメレモン」を名乗る使徒が来襲し、布教活動を店内で行い始めました。純真な女生徒が1名あわや入信するところでした。
  - 1回生の初めの頃、サークルの勧誘と見せかけて宗教の勧誘を受けたらしい。
  - ①サークルを装ったもの。②パーティーへの勧誘(週末は必ず居ます…)
  - 3月の入学前に勧誘活動を行っており、精神的な生きが
- いについて学ぶ活動とのこと。サークル名は明かさず部屋に誘導された。その際こちら1人に対して向こうは2人で行動し、他のサークルのビラが受け取れない状況だった。サークル内の集会は2回同じ内容を行うからどちらか参加するように、という風に言われた。ネットで勧誘手法について調べたところ、宗教サークルのようだったので脱会。
  - Hello, I'm from Taiwan.と、明らかにキリスト教系の人間から声を掛けられた。法経本館近くには、土日になるといつも統一教会?系の人が出て、韓国語習いませんかとかわれる。
  - NFで。心理テストという名の勧誘。
  - 歩いていたら呼び止められ、死について意見を求められた。
  - 一年生の入学手続きの日、「こちらで学年生活に関する案内をしている」と言われ、半ば強制的に教室に連れて行かれた。「古典を考える会」というサークル名だった。
  - 一緒に聖書を読みましょと言われた。
  - いわゆる普通の勧誘です。
  - 大川隆法先生の本を配られた。
  - 外人にハロウィンパーティーに誘われた。場所は中央食堂や百万遍。
  - 学園祭のときに心理テストをしたら、帰りに「幸福の科学」の本を数冊もらった。
  - 学生運動への加入。
  - 学生らしき人に「こういうのやってます」ということをビラと共に言われた。
  - 学内ではないが、下宿に怪しい学生が来た事があった。ドアは開けなかった。
  - 学内道路上で、留学生らしき人から声をかけられた。
  - 学内の道で声をかけられ、部屋に連れて行かれた。
  - 学部1回のガイダンスの場で、ガイダンスの中で。
  - 紙芝居の様なものを見せてきた。
  - 韓国人に教会の礼拝やイベント、コンサートに来るように誘われた。取り締まりしづらいのは分かるが、しつこく、対応も面倒なのでやめさせてほしい。
  - キャンパス内で外を移動中、二人組に声を掛けられました。他に用がありすぐ話を切り上げたので、詳細は聞いていません。
  - キャンパス内で優しそうに話しかけてきた。
  - 教会に来ませんかという勧誘でした。
  - 教会に出席してください、との勧誘。
  - 京都大学入学手続の日(学部時代の)、経済学部のエリア辺りで大々的にゼミサークル?のような団体勧誘活動を行っていた。入部前に学生からお金を取っていたし、悪質だと思う。
  - キリスト教。
  - キリスト教。「教会へ来ませんか？」という内容のもの。聖書。
  - キリスト教関係で、韓国人からの勧誘。勧誘してきた人は、京大文学部の人らしいです。教会で集会があるから来てほ

- しいと言われました。
- キリスト教系でした。道で話し掛けられた。
  - キリスト教の勧誘。
  - キリスト教の勧誘の人（韓国人と日本人のペア）がキャンパス内で「上智大からわざわざ来たんですけど…」と話し掛けてきた。（同じ日に4ペアに勧誘された。）
  - キリスト教への勧誘。
  - キリスト教への勧誘。または聖書を一緒に読まないか、という内容。
  - キリスト教への勧誘を中国人留学生より受けたが、忙しい時で急いでいたためすぐ断ったので、詳しいことは聞いていない。
  - キリスト系の宗教の勧誘。コリアンの女性2人で、宗教名は伏せて、パーティーがあるので来てほしいと言われ、断ったら聖書の内容を一緒に読まされそうになった。
  - 近隣の清掃をするサークルだと聞いて、体験に行ったら、宗教系のサークルだったと聞いた。
  - 広告などの配布。
  - 幸福の科学。映画（幸福の科学作成）のモニターをしてほしいと言われた。断りました。
  - 声をかけられ、冊子を説明させてもらえませんか、と言われました。キリスト教系だったと思います。
  - サークル勧誘と称して、住所や氏名を聞かれた。
  - サークルに扮した勧誘。
  - サークルに扮して入部させられようとした。
  - サークルの勧誘だったが、宗教に関連してるもののようで、適当に返事していたら500円請求されたが断った。
  - サークルの勧誘を装って、宗教の勧誘であった。
  - サークルの新勧を装って。
  - 死後の世界に興味はあるか？
  - しつこかったと聞いた。
  - しつこく教会へ来るよう誘われた（キリスト教系、韓国）。アドレスを聞かれ、早く帰りたくて、つい教えてしまった。（その後変更。）
  - 宗教（キリスト教）の勧誘。
  - 宗教がどうかわかりませんが、「京都から革命を起こそう」と繰り返す人達に声をかけられ、電話番号を聞かれそうになりました。メディアセンター南館の前、3年前くらいの話ですが…。
  - 宗教関係の本を配られ、セミナーへの参加をうながされた。
  - 宗教団体である事を明かさず、公認サークルと称して勧誘を受けた。（数ヶ月経ってから、自分で気付いた。）
  - 宗教ではないが、左翼系サークルの人が、氏名・住所・電話番号を記入する署名を求めてきて、断ってもしつこく勧誘された。しかもサークルの勧誘が禁止されている入試前日のことである。（その人は禁止を知っていたが無視していた。）
  - 宗教の勧誘だったという確実な証拠は無いが、学部入学して間もない頃、サークルの勧誘と言って部屋に連れていかれ、意味不明な質問、演説（神を信じるか、など）をされた。
  - 正体を明かさず、アンケートと称して声をかける。
  - 食堂で女の人2人組に声を掛けられて、「聖書を信じますか？」と聞かれた。特に危害はなかった。普通に話して別れた。
  - 女性2人から、北部キャンパスで勧誘された。キリスト教だった。
  - 女性2人組、東洋系、片言日本語、キリスト教。聖書を見せられ、突然説明が始まる。
  - 女性3人組によるキリスト教関連の勧誘。すぐに断った。
  - 新歓時期に、他のサークルに紛れて行っている話を聞いた事がある。他に、サークルの先輩から勧誘された友人もいる。「就活セミナー行かないか？」と誘われてついでに行ったら、宗教施設に案内されたいらしいです。
  - 人環総人図書館前で、ボランティアのグループを装っていたり、将来の日本を考える会(?)を装って、説明会参加を促された。
  - 新入生（4月上旬頃でまだ左右も分からない）をたくさん捕まえてはその場で金を徴収し、後日集会に参加させるといったものでした。僕の場合は文学部棟の一教室に連れて行かれて、有り難い話を長々と聞かされました。
  - 新入生歓迎のイベントとしての勧誘。
  - 親鸞会のサークルの勧誘を受けた。（生きる意味を考える、等と言っていた。）
  - 数人で話かけてきて、しつこくねばる。
  - すぐに断ったので内容は覚えていません。
  - 聖書、一緒に読みませんか？
  - 聖書を渡される。
  - 大学入学した間もない頃に、北部キャンパスで勧誘にあった。急いでいたので、勧誘だと分かった瞬間、早々に断ってその場を去った。
  - 大学の1教室を利用して「人生について考えてみないか」と、合格手続きの際に勧誘された。
  - 台湾から布教に来たという内容。
  - 台湾人がキリスト教の勧誘。「ご飯を食べに行きましょう」って感じ。
  - 中国系学生によるキリスト教勧誘。
  - 通常のサークル活動を装い勧誘しているが、話が進むと部屋に連れこまれ、哲学的な話になり、おそらく自分たちの正当性を主張しようとして、私の意見を論破しようとしてきた。断っても外までついてきて、携帯の連絡先を聞こうとしてきた。
  - 通常のサークルと見せかけて、入部した途端宗教の信仰を強制する。
  - 統一教会系団体の勧誘。アンケートしている風を装っている。
  - 特にN06の質問についてですが、他の大学がどんな風なのか分からないので答えられません。ですが個人的に不満はありませんし、大学が好きです。

- 土曜や日曜に、韓国人の美人な女の子が2人組で構内を歩いている。適当な女子学生に声をかけ、日曜に精華大？であるミサ（キリスト教）へ誘う。自分はこれまでに3、4回声をかけられた。
- 奈良の建物に連れていかれた。長い話を聞かされた。
- 入学時に講義室に誘われ、そこで長時間話を聞かされた、と友人から伝え聞いた。
- 入学直後、サークルの勧誘っぽく。
- 入学当初の土曜に、サークル集合場所（クスノキ前）に向かうところを呼び止められて、数人に囲まれた。
- 入学時、大学生らしき女性が、「あなたは今の生活に幸せを感じますか」と声を掛けてきた。とてもしつこくて、歩きながら200mぐらいついてきた。
- はっきりと団体名は言わずに、説明会として話を聞いたら、いきなり登録料のようなものを請求された。(たしか千円。)
- パンフレットを貰った。
- 百万遍の交差点で2人の男性から話しかけられました。見て見ぬ振りして、早歩きで進んで回避しました。
- ピラを配って、話しかけられた。
- ピラを貰った。
- 2人組でパンフを持った男女から勧誘を受けた。何度か会った後に合宿に誘われ、その後本格的な活動が始まるようだ。
- プロテスタント系の教団。東京から、日本人と韓国人の学生らのグループで京大キャンパスに来て、勧誘活動をしていらしい。特別しつこいというような印象は無かったので、勧誘の方法自体には問題を感じなかった。(その時は。)
- ボランティアサークルとした団体に受けた。
- ボランティアサークルを建前とした勧誘。ネットで注意団体として挙げられていたので回避した。友達は入会までしたが、合宿と称したセミナーを受け、怖くなって退会した。
- 毎年春先に、夜になるとサークル名を名乗らないサークル団体の勧誘が下宿にやってくる。見た目は普通。男一人に女一人。宗教的なサークルか不確定だけど、怪しい。
- モルモン教。
- モルモン教。スーツの2人組が話しかけてくる。すぐ分かるようになった。
- モルモン教の勧誘。幸福の科学の勧誘を受けた。後者は学祭中だった。
- 吉田キャンパス内のベンチで一人で座っていたら、男女2人組に勧誘された。一通りの説明をうけたあと「興味がない」と伝えたら、チラシだけ渡されて去っていった。
- 寮内で騙すような形で勧誘されたらしい。バレバレだったらしい。
- 路上で話しかけられた。
- 左翼系。共産主義の主張。デモへの参加呼び掛け。
- 部屋へ誘導、資料等を見せられる。
- 文化祭で友人が来た時にとある出し物に入ったら、最終的に宗教の勧誘をされた。
- 「"幸せ"とは何だと思えますか？」「あなたは幸せですか？」といった質問を受け、紙芝居のようなものを見せられた。
- 「大学において有意義な生活を送る為の方法をお伝えします」と入学時に。本当に宗教だったのか分からないが…。
- ・韓国人のキリスト教勧誘。サークル（宗教）。
- ・モルモン教：英語に興味ありますか？・統一教会（とはいわずにサークル名を名乗って）：社会活動に興味ありますか？
- 11月祭に出展していた。
- 2人組。心から信じているまっすぐなバカと、事情を把握した上で話を修正していく上役という印象。
- Utah州の正立教会（？）
- 家に案内の人が来た。話は聞かなかった。
- イベント（アカペラコンサート）へ誘われた。韓国人と日本人の2人連れでの勧誘であった。
- イベントサークルだと最初は説明されたが、活動内容をよく聞いたら宗教だった。
- 意味不明な勧誘。
- おそらく統一教会系のカルト宗教ではなかったかと思う。サークル活動の勧誘に偽装し、吉田キャンパス近くの民家へ案内された。説明を受けたが怪しいと感じ、一回の説明が終わったところで帰った。
- 表向き、サークルだったらしい。
- 学内で話しかけて来て、勧誘者が主張を延々と述べていた。
- 学内の路上で、面識の無い留学生から宗教団体のイベントに参加するよう誘われた。
- 学部1回生（京大）で、8年前の事になりますが、宗教系のサークルに知らずに数ヶ月、加入していた事がありました。(宗教系とわかり、すぐに連絡を絶ちました。) 具体的な目的、活動内容、ひいてはサークル名すら、あまり表に出さず勧誘してきます。
- 学部生の頃、夕方、掲示板の前で話しかけられた。断ると次の人へ行っった。
- 学部生のとき、COAP（？）という団体からアンケート→勧誘。
- 学部入学試験の合格発表の日に、自分が何者なのかを名乗らずに、学内のある部屋に通されてサークルの説明をされた。サークルに入るのは断ったが、その後そのサークルが宗教団体のものである事を、知人・ネット上で知った。
- 学部入学時に、親鸞会のいわゆるダミーサークルのメンバーによって文学部東館の講義室に連れて行かれた。「人生について」の長話をされた後、勉強会に参加するよう言われ、電話番号を要求された。
- 学部の入試合格発表時に、サークル勧誘という形で。
- 勧誘を受けたが論破したとの事。親鸞会であつたらしい。
- 教会イベントへの勧誘。
- 興味の有無を尋ねる程度。
- キリスト教系の教会への勧誘。
- キリスト教系の人から呼び止められて、10分ほど聖書の

- 話を聞かされたが、「忙しい」と断るとすぐに開放された。
- キリスト教っぽい宗教。留学生らしき数人に集いに誘われた。
  - キリスト系のもの。教会へのお誘い。しつこかったのでイライラした。学部の前でつかまった。
  - 口頭アンケート。(宗教勧誘と知っていたので、最初に断った。)
  - 構内で声をかけられ、宗教系のサークルに誘われた。
  - 声をかけられただけ。
  - こちらでお茶しませんか、みたいな。
  - サークル勧誘と装ってきたり、講習会の案内といってパンフレットを渡された。
  - サークルの勧誘と同じ。
  - サークルを装って勧誘。
  - 最初は宗教の話をしませんが、例えば半年後ぐらいから少しずつ、宗教に触れる機会を増やされる。
  - 自宅に来られました。(学生時代)
  - 宗教系の映画のチケットを渡された。
  - 宗教サークルのたまり場となっているアパートの一室に連れられ、数時間入会するように説得してきたとのこと。自分自身も、サークル部屋までは行ったことはないが、来るように勧誘されたことがある。
  - 詳細は知らない。
  - 信号待ち時に声をかけられた。
  - スポーツや食事会などに誘って仲良くなってから、「聖書」を一緒に読むというもの。別に強制的な勧誘や金銭のトラブルは無かったし、信仰の厚い人たちが害はなく、宗教だからといって排斥する必要はないと思った。
  - 聖書について語られた(カトリック)。逃げたら追ってこなかった。
  - 創価学会。数珠を買えという内容。
  - 大学(学部)入学時に、教室にて講義のようなものを聞かされた。
  - 大学に入学してすぐ、サークルのようなものに勧誘された。
  - 知人に11月祭で「見せたい展示がある」と内容を言わずに連れて行かれたら、宗教(カルト)だった。
  - 統一教会。
  - 統一教会の勧誘。
  - なれなれしく話しかけられて、当該宗教の説明をされたそうです。
  - 入院患者様にピラを渡された。
  - 入会したサークルが宗教がらみのものでした。表向きは全く別の看板を掲げていた。
  - 入学したてに。怖くはなかった。
  - 入学したてのころ、サークル勧誘を謳って建物に連れていかれた。
  - 反原発基地左翼による嘘と間違った情報を、無理矢理聞かせられた。
  - 非常によいと思います。大学生活に対する不安などを伝え

- る機会はほとんどないので。
- 道で声をかけられた。
  - ものみの塔。
  - (法学部に入学した時)法学部生の入学ガイダンスと言われてついていったら、教室の中で数人に取り囲まれて自己啓発の必要性を延々と語られ、なかなか解放してもらえなかった。
  - 「キリストについてお話ししたいのですが」と声をかけられたので、断った。
  - 〇〇をやるので少し覗いてみませんか、という形で声かけ。
  - 簡単なアンケートに答えないと勧誘。必ず2人組。10月に附属図書館で1度、どこで調べたのか自宅に来ることも何度かあった。・体育館前歩道。男2人組。教会のミサに参加しないかと勧誘。
  - 2人組の外国人に英語で話しかけられた。
  - 相手方の用意した冊子を元に一緒に声を出して読むように言われる。
  - 映画上映会のチラシを配っていたが、実は宗教団体のダミーサークルだったらしい。
  - エホバ関係だったと記憶しています。
  - 学祭の出し物(心理テスト等だったかと思う)の説明にかこつけて教義を語られた。(ただし10年程前の学部生時代のこと。)
  - 勧誘を受けたという事実しか知らない。
  - キリスト教関係。
  - サークル活動を装い、親密になるに従って脱退できなくなり、考え方も染まっていくというものであった。
  - サークルを装った宗教の勧誘。
  - 知りません。
  - 総合図書館前で、Koreanらしき人が、宗教勧誘とって話しかけてきた。すぐ手で制止した。
  - 大学祭のときに教室に連れて行かれ、「気」を体におくるので体験してみないかと言われた。
  - 統一教会(?)系の人で、聖書を読みますか?というようなもの。
  - ミサに参加するようにとの勧誘。
  - 聖書を渡されそうになった。

## 大学への要望・期待

- PCの新調
- 学生自治組織の不透明な権利の解消
- 学内にSubwayなどの価格が手軽な店が欲しい。タリーズは高いので
- 危険な団体の撲滅
- 教育学部の事務の女性の態度の改善
- 京大らしさ(昔ながらの)をまもってない。俗世的にならない

- 教務の態度
- 教務窓口の対応
- 講義室の環境の改善
- 講義での学生評価方法の見直し
- サークルがグラウンドを自由に使えること。
- 自主ゼミが出来る部屋の拡充
- 宗教サークルの追放
- 授業料値下げ
- 授業料の高さ
- 授業料免除を充実させてほしい
- 睡眠の取れる施設がほしいです。
- 卒業単位を減らす
- 体育館内の清掃、硬式野球部部室の拡張
- 大学の教職員への態度
- 単位発表や配属発表が次セメスター開始ギリギリの遅い時期に行われることの改善
- 冬期休暇の延長
- 夏のクーラーの温度制限は今後一切設けてはいけない
- 部活動の施設拡大
- 不明瞭なお金の動きについての釈明
- 保健所が休診が多く、授業とかぶっていて利用しにくい
- メディセンのマウス
- 留学協定校の増加
- 留学制度を充実させる
- 留学に関する情報や支援の拡充
- 留学に対する積極性
- ①独立行政法人化して、しんどいことも多かろうと思いますが、自由の学風を支える運営を守ってください。②学費が高い。
- 桂に一般的な図書館が欲しい。化学系図書館には教科書が無く、論文誌ばかりだ。桂の食堂の夜のメニューが乏しい。
- 桂に図書館がほしい
- キャンパス内の自転車交通ルールの厳格化
- 教員の補充
- 教務事務員の質の向上
- 教務職員の態度
- 近年の、実を上げることが重視する風潮にくみせず、自由の校風を守ること
- 研究等、夜遅くに実験するときに見えるレストスペース
- 校舎の改修
- 国際交流
- 国際交流やインターンシップ制度の充実
- 個人ロッカー
- 事務職員の態度
- 事務の学生への態度。ほとんどの人は親切だが、一部モラルのない人がいる。
- 事務の高慢な態度の改善
- 事務の人の態度の悪さ、ホームページの充実
- 就学時間の設定
- 授業料
- 授業料の減免、博士課程学生の授業料をなくす
- 授業料の低減
- 食堂の人の勤務態度
- 節電中もウォシュレットをつけてほしい
- 全部
- ソフトバンクの電波環境の改善
- 長期休暇の確保（研究が出来ない）
- トイレや廊下の清掃
- 何もしないこと
- ネットでの情報の出し方
- （低所得者に対する）授業料免除
- いろいろ
- 宇治キャンパスでもいろいろな申請手続きが出来るようになってほしい
- お金がかかる
- 学生数を減らし質を向上させて欲しい
- 学生の取締り強化。図書館の深夜開放。博士学生への交流の場提供。
- 学費が高い
- 桂キャンパスにおけるシャワー設備
- 教員のレベルの向上。教員が実際に研究に取り込める時間が少ないと思う。
- 研究員の増員
- 研究室の増加
- 健康管理、学生にもきちんとした健診を
- 交通アクセス
- 授業料（特に大学院）の減額
- 授業料・入学金の縮小
- ソフトバンクの電波、アンテナの設置
- 大学院生が外来診療やポリクリの指導に忙しく、研究に十分な時間を割けないので、外来やポリクリの duty を減らしてほしい。（医・博士課程）
- たまに大学構内で中高生が長話をしている
- 男性休養室の設置
- 凶書の借り入れや返却を、他の図書館でも可能にしてほしい。
- 農学部の事務員の態度が非常に悪い！！
- 博士学生の学費全額免除
- 博士在籍者の授業料免除
- 必修単位のない博士課程では、授業料を免除すべき
- 古い教員の排除、博士課程学生への助教としての採用枠の確保
- 院生向け学内ホームページの充実
- 授業料の引き下げ
- 駐車場
- ロー棟に食堂がほしい
- 研究で、バイトをする時間が全くない。家で介護もしていて、経済的に明日1日を生きているのが不安。セクハラに

- 厳しくしてほしい。
- 最近、構内や出入り口に不審者・不良がよく出没しています。また、不良が話しかけてきたり、朝（昼近くに）でもまだ居たりします。安心して通学できません。それなのに、守衛さんは巡回の時に見て見ぬ振りをしています。皆が安心して過ごせるように、安全対策を強化していただけないものでしょうか。
  - 自主性の乏しい学生に、援助だけでなく刺激を与えるような環境を作って欲しい。
  - 自転車置場は大学に関係のない通勤者も使用しているので、シールなどできちんと分け、撤去して欲しい。
  - 奨学金の書類を手渡しに、宇治→本部キャンパスの移動はとてもムダ。宇治でも手続きができるようにすべき。
  - シラバスが見にくい。
  - 総じて満足。
  - 卒業試験を導入して、出て行く時に一定能力の確保を保ってほしい。その分定員を増やして、欧米のトップ大学と張り合えるだけの学生を育てる環境を整えてほしい。留学生の受け入れを強化してほしい。強制的に英語を使う環境を作らないと、大抵の人が使えないまま。別に、英語圏の以外の人（東南アジアや東欧など）を受け入れる枠を設けるべき。
  - 大学院では、横の関係が持ちにくい。研究室以外の学生と交流したり、学問上の意見を交換するような場がほしい。外部から来たものは、昔からの友人も無い。
  - 大学の中に夜遅くまでやっている食堂・購買等があると、便利である。また、特に土日に購買が営業してくれれば便利である。
  - 大変充実している。
  - 他大学から京大にきて、本当に良かった。市内にあり、アクセスがいい。勉強をどんどんさせてもらえることが良いと思う。
  - 楽しいことはほとんどない。
  - タリーズのコーヒーがくそまずいので、飲む気がしません。
  - 近くに三井住友銀行が少なく、授業料の振込みに手数料がかかるのが不満です。
  - 辛い。早く学位取って卒業したい。
  - 停電するときは2ヶ月くらい前から教えてほしい。実験スケジュール動かせないのがある。
  - なんだかんだで、京大での生活は学外環境の良さもあり、素晴らしいレベルにあると思います。
  - プライベートな時間が欲しい。
  - 文学部の図書館は、土・日の開室をして欲しい。
  - 平日夕～夜の病院駐車場を大学院生 etc、外勤後に来る人の為に無料で開放して頂きたいです。PM8 時以降面会もできないし、外来もない為、病院・患者様・面会者に迷惑をかけることもありません。
  - ほぼ満足。
  - 満足しています。
  - 満足しています。
  - 満足している。
  - 満足している。 個々の問題である。
  - 容易に世論や学生の意見を取り入れるのではなく、京大の教職員が持つ確固たる信念や理念を重視し、体外的なアピールを行い、教育・研究に反映していく事も大切であると思います。
  - 私は自己を高める為の大学生活の場に京都大学を選び、良かったと思う。
  - 今のままでといずれ京大も、東大工学部アニリール・セルカン氏のような事件が起きてしまうように思う。
  - 自由に研究させてもらってます。楽しいです。
  - 5年半楽しんだので、残り半年も存分に enjoy します。
  - 社会人で家庭を持っているが、その立場を尊重して下さるのがありがたい。気持ちよく過ごさせて頂いています。特に教室内（ゼミ）の雰囲気は気に入っている。老若男女、共に学びあうことができ感謝している。
  - 生協はもっとコストパフォーマンスを高めてもらいたい。
  - 時計台下売店における、お弁当のワンパターンがどうにかならないでしょうか。
  - 法科大学院生は必然的に卒業後司法試験まで大学に残って勉強させてもらうことになるのですが、その際学生証を回収されるとサークルのボックスなどに入れなくなり不便なので、何か学生証に準ずるものを発行していただきたいです。
  - 毎日忙しいですが、充実した日々を過ごせているように思っています。
  - 満足している。
  - 夜中でも警備の方々がしっかり回ってらっしゃるのを見て、いつも感謝しています。ありがとうございます。

